

平成 1 2 年度
河川水辺の国勢調査結果
〔河川版〕
(河川空間利用実態調査編)

平成 1 4 年 7 月
国土交通省河川局
河川環境課

目 次

・ 河川空間利用実態調査について	1
・ 平成12年度全国の河川空間利用実態調査の概要	2
1 . 調査の概要	2
(1) 調査対象河川と調査実施日	2
(2) 調査方法	2
2 . 調査結果の概要	5
2-1 . 各調査日の利用者数	5
2-2 . 平成12年度年間河川空間利用者総数	6
(1) 全国での利用者総数	6
(2) 利用形態別利用状況	7
(3) 利用場所別利用状況	8
(4) 河川空間利用者総数の多い水系	9
2-3 . 利用者アンケート調査の結果	17
(1) 利用者の満足度	17
(2) 水辺でやりたいこと	18
・ 水系別河川空間利用実態	19
- 1 . 北海道地方の河川空間利用実態	19
(1) 北海道地方の河川空間利用実態の概要	19
(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況	20
(3) 北海道地方における各水系の河川空間利用実態	21
1 . 天塩川	21
2 . 渚滑川	22
3 . 湧別川	23
4 . 登呂川	24
5 . 網走川	25
6 . 留萌川	26
7 . 石狩川	27
8 . 尻別川	28
9 . 後志利別川	29
10 . 鷲川	30
11 . 沙流川	31
12 . 釧路川	32
13 . 十勝川	33

- 2 . 東北地方の河川空間利用実態	34
(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要	34
(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況	35
(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態	36
14 . 岩木川	36
15 . 高瀬川	37
16 . 馬淵川	38
17 . 北上川	39
18 . 鳴瀬川	40
19 . 名取川	41
20 . 阿武隈川	42
21 . 米代川	43
22 . 雄物川	44
23 . 子吉川	45
24 . 最上川	46
25 . 赤川	47
- 3 . 関東地方の河川空間利用実態	48
(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要	48
(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況	49
(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態	50
26 . 久慈川	50
27 . 那珂川	51
28 . 利根川	52
28-1 . 利根川本川	53
28-2 . 常陸利根川	54
28-3 . 小貝川	55
28-4 . 鬼怒川	56
28-5 . 江戸川	57
28-6 . 中川・綾瀬川	58
28-7 . 渡良瀬川	59
28-8 . 烏川・神流川	60
29 . 荒川	61
30 . 多摩川	62
31 . 鶴見川	63
32 . 相模川	64
33 . 富士川	65

- 4 . 北陸地方の河川空間利用実態	66
(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要	66
(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況	67
(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態	68
34 . 荒 川	68
35 . 阿賀野川	69
36 . 信濃川	70
37 . 関 川	71
38 . 姫 川	72
39 . 黒部川	73
40 . 常願寺川	74
41 . 神通川	75
42 . 庄 川	76
43 . 小矢部川	77
44 . 手取川	78
45 . 梯 川	79
- 5 . 中部地方の河川空間利用実態	80
(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要	80
(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況	81
(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態	82
46 . 狩野川	82
47 . 安倍川	83
48 . 大井川	84
49 . 菊 川	85
50 . 天竜川	86
51 . 豊 川	87
52 . 矢作川	88
53 . 庄内川	89
54 . 木曽川	90
54-1 . 木曽川本川	91
54-2 . 長良川	92
54-3 . 揖斐川	93
55 . 鈴鹿川	94
56 . 雲出川	95
57 . 櫛田川	96
58 . 宮 川	97

- 6 . 近畿地方の河川空間利用実態	98
(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要	98
(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況	99
(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態	100
59 . 由良川	100
60 . 淀川	101
60-1 . 淀川本川・桂川	102
60-2 . 猪名川・藻川	103
60-3 . 木津川	104
60-4 . 瀬田川	105
60-5 . 野洲川	106
61 . 大和川	107
62 . 円山川	108
63 . 加古川	109
64 . 揖保川	110
65 . 紀の川	111
66 . 新宮川	112
67 . 九頭竜川	113
68 . 北川	114
- 7 . 中国地方の河川空間利用実態	115
(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要	115
(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況	116
(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態	117
69 . 千代川	117
70 . 天神川	118
71 . 日野川	119
72 . 斐伊川	120
73 . 江の川	121
74 . 高津川	122
75 . 吉井川	123
76 . 旭川	124
77 . 高梁川	125
78 . 芦田川	126
79 . 太田川	127
80 . 小瀬川	128
81 . 佐波川	129

- 8 . 四国地方の河川空間利用実態	130
(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要	130
(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況	131
(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態	132
82 . 吉野川	132
83 . 那賀川	133
84 . 土器川	134
85 . 重信川	135
86 . 肱 川	136
87 . 物部川	137
88 . 仁淀川	138
89 . 渡 川	139
- 9 . 九州地方の河川空間利用実態	140
(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要	140
(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況	141
(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態	142
90 . 遠賀川	142
91 . 山国川	143
92 . 筑後川	144
93 . 矢部川	145
94 . 松浦川	146
95 . 六角川	147
96 . 嘉瀬川	148
97 . 本明川	149
98 . 菊池川	150
99 . 白 川	151
100 . 緑 川	152
101 . 球磨川	153
102 . 大分川	154
103 . 大野川	155
104 . 番匠川	156
105 . 五ヶ瀬川	157
106 . 小丸川	158
107 . 大淀川	159
108 . 川内川	160
109 . 肝属川	161

資料編	162
1. 各調査実施日の利用者数一覧表	163
2. 年間の河川利用者数一覧表	177
3. 109水系年間利用者数順位表	180
4. 利用者アンケート調査結果	188
参考資料	205
・「河川水辺の国勢調査」実施要領	207
・平成5年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル(案)	
河川空間利用実態調査編(抄)	211

・河川空間利用実態調査について

国土交通省では、国が管理する一級河川（109水系）並びに国及び水資源開発公団が管理するダム湖において、環境に関する基礎情報の収集整備を図ることを目的とし、河川・ダム湖に生息する生物の調査、河道の瀬と淵の調査、河川及びダム湖の利用実態等の調査を行う「河川水辺の国勢調査」を平成2年度から実施している。

「河川水辺の国勢調査」は、図 .1 に示すように、7つの生物調査と河川調査、河川空間利用実態調査・ダム湖利用実態調査、河川水辺総括資料作成調査の調査項目から構成されている。

このうち、今回発表する河川空間利用実態調査は、河川空間の利用状況の実態を把握し良好な河川空間の保全・整備に資することを目的に実施するもので、河川空間利用者数調査と利用者アンケート調査で構成されており、概ね3年に1回、調査を実施している。

河川は地域の身近な自然空間であり、うるおいのある自然環境を提供し、散策やスポーツ、イベントなどのレクリエーションの場として多くの国民に利用されるとともに、昔から地域社会の歴史、文化、産業を育んでおり、地域共有の公共財産となっている。近年は、環境教育の場、高齢化社会に向けた健康増進の場、市民団体活動の拠点の場等、様々な利用形態、利用目的があり、こうした要請に対して良好な河川空間の保全、整備が求められている。

このような要請に対応するため、定期的・継続的に河川空間利用実態調査を行い、地域が望んでいる河川空間の把握を行い、良好な河川空間の保全、整備を図っていきたいと考えている。

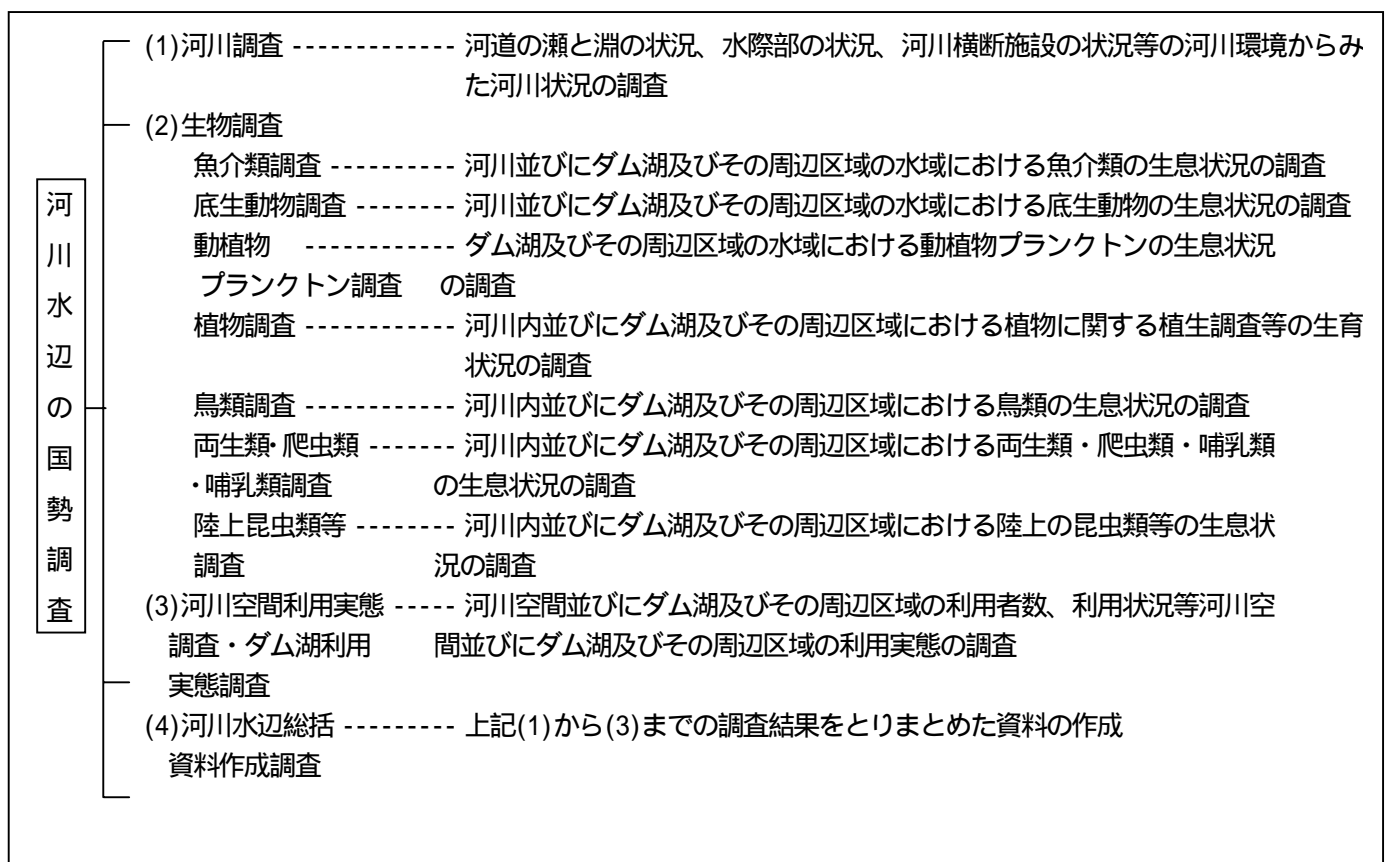


図 .1 河川水辺の国勢調査体系

平成12年度全国の河川空間利用実態調査の概要

1. 調査の概要

(1) 調査対象河川と調査実施日

調査水系は、図 .1.1に示す全国109の一級水系であり、そのうちの国土交通省直轄管理区間（ダムを除く、約8.6千km）を対象として実施している。

河川空間利用者数調査は、四季を通じた休日5日・平日2日の合計7日（原則として表 .1.1に示す日）に実施した。ただし、一部の河川については、天候等の事情により、調査実施日が若干ずれている。具体的な実施日については、資料編に記載している。

また、利用者アンケート調査は、夏季の休日調査の際に実施した。

表 .1.1 調査実施日

	休 日	平 日
春 季	平成12年4月29日（みどりの日） 平成12年5月5日（こどもの日）	平成12年5月15日（月）
夏 季	平成12年7月30日（日）	平成12年7月31日（月）
秋 季	平成12年11月3日（文化の日）	
冬 季	平成13年1月8日（成人の日）	

一部の水系において、天候等の事情により、調査実施日を若干ずらしています。

(2) 調査方法

調査の方法は以下のとおりである。詳細は参考資料に示す『平成5年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案）河川空間利用実態調査編』を参照されたい。

調査の手順

各河川を数ブロックに分割する。

ブロック内を自然的利用区域と施設の利用区域に区分する。

各ブロックの利用区域毎に平均的利用状況を代表する定点（1km程度の距離）を設定する。

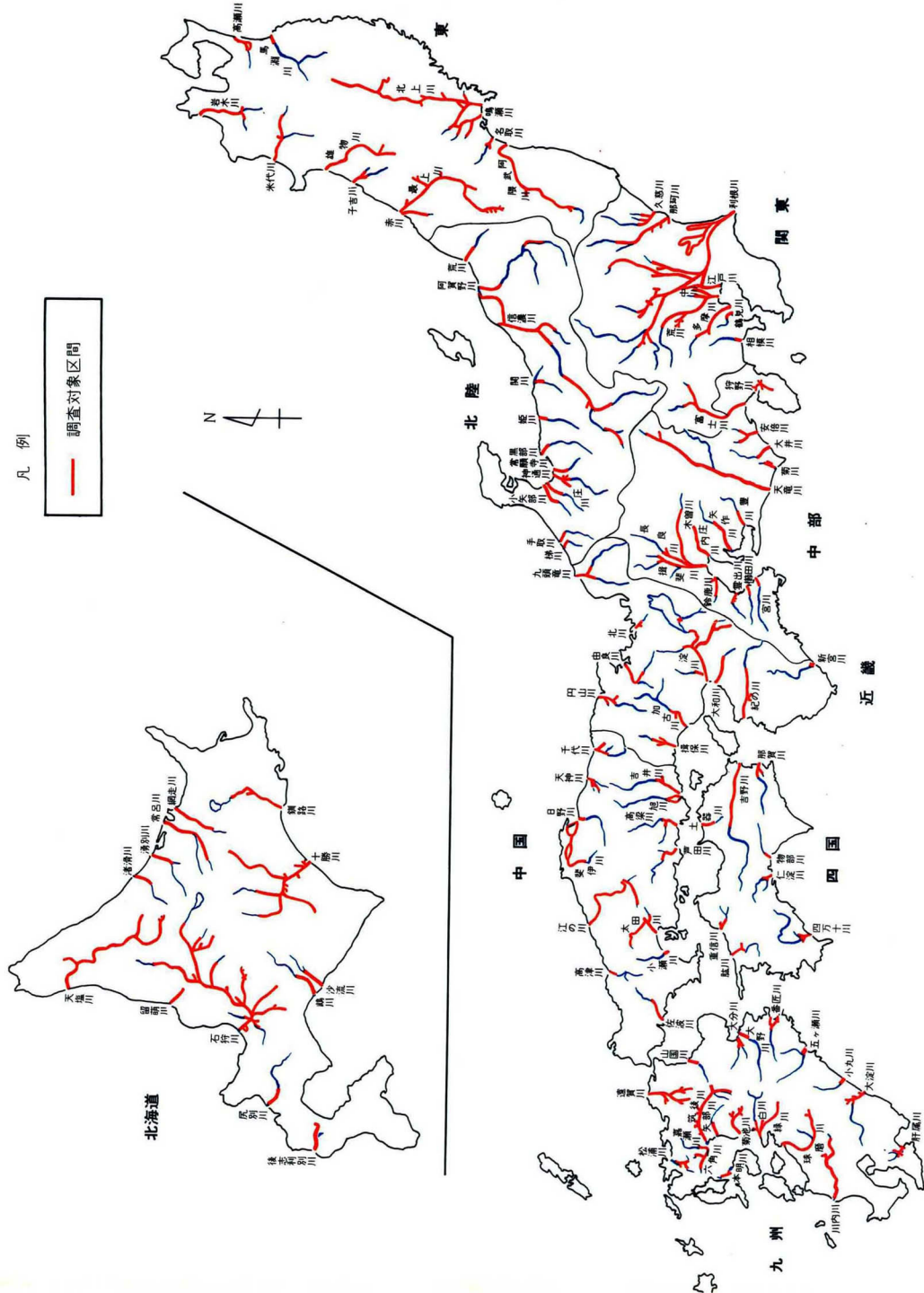
定点観測：定点において、日の出から日没までの間を2時間毎に利用者数の観測を行う。利用者の平均滞在時間を2時間と考えて、定点での1日の利用者総数を各観測時刻の利用者数の合計とする。

区間観測：定点以外の区間については、1日1回、調査員が移動しながら観測する。定点とその他の区間との1日の利用者数の時間区分が同じと考え、区間観測した時刻と同時刻帯の定点観測の値との比より区間観測1日の利用者総数を推計する。

その他、他の区域に比べて、特に利用者の多い特定利用区域や有料施設区域についてはそれぞれ1日の利用者数を集計する。

以上の定点観測、区間観測等の調査結果の値を合計し、各ブロック各河川の利用者数を求める。

図 1.1 調査対象水系並びに調査実施区間



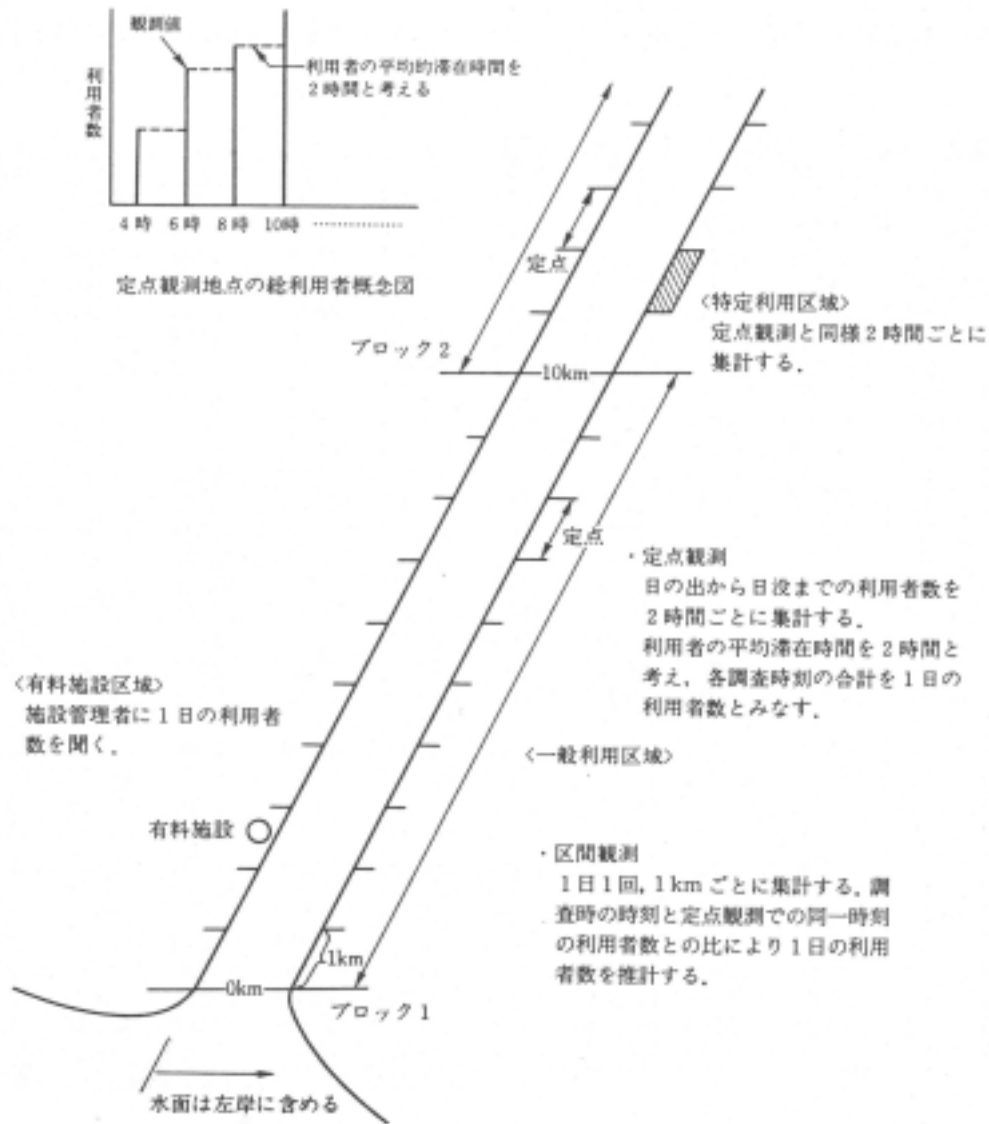


図 .1.2 調査方法概要

2. 調査結果の概要

2-1. 各調査日の利用者数

全国的に見ると平成12年度の調査日の中では5月5日の約157万人が最も多い。この時の利用形態別内訳では散策等が約60%を占めている。

表 2.1 各調査日の地方別利用者数（H3～H5年度、H9年度、H12年度）（単位：人）

		北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	全国	
H3年度	春季	休日(4/29)	11,305	54,414	156,873	27,458	78,203	100,404	10,993	9,358	60,433	509,441
		休日(5/5)	39,903	42,824	736,078	48,123	125,206	309,391	33,357	17,762	99,509	1,452,153
		平日(5/20)	21,038	24,757	175,439	8,365	24,495	60,484	9,450	4,872	33,262	362,162
	夏季	休日(7/28)	54,076	61,220	517,942	58,261	202,583	118,648	51,166	30,220	48,869	1,142,985
		平日(7/29)	23,087	25,646	212,048	19,201	29,434	41,582	10,774	9,925	21,719	393,416
	冬季	休日(11/15)	4,085	9,097	269,762	-	49,256	86,684	26,502	7,281	40,518	493,185
H4年度	春季	休日(4/29)	41,800	56,541	585,334	66,368	138,639	205,739	52,069	25,403	63,206	1,235,099
		休日(5/5)	26,712	23,244	703,334	52,475	179,914	270,991	53,546	19,278	69,585	1,399,079
		平日(5/18)	40,918	20,052	98,594	15,013	24,227	113,934	15,005	10,935	21,675	360,353
	夏季	休日(7/26)	73,675	42,218	431,436	69,922	211,618	169,906	65,990	37,517	64,297	1,166,579
		平日(7/27)	43,246	30,666	200,407	20,014	38,717	50,541	21,194	9,959	31,471	446,215
	冬季	休日(11/3)	14,716	31,198	651,298	41,360	100,477	176,500	63,681	20,769	57,671	1,157,670
H5年度	春季	休日(4/29)	30,034	74,978	520,379	21,055	52,936	80,251	38,888	6,600	72,991	898,112
		休日(5/5)	42,717	65,281	671,366	65,250	161,621	307,626	77,191	34,012	65,042	1,490,106
		平日(5/17)	27,932	31,037	145,487	25,076	37,299	78,585	12,437	4,093	26,367	388,313
	夏季	休日(7/25)	102,135	68,339	534,905	73,690	151,147	182,625	38,465	16,598	68,494	1,236,398
		平日(7/26)	27,515	17,093	243,525	22,582	33,011	66,853	30,795	5,285	33,727	480,386
	冬季	休日(11/3)	16,827	45,821	574,734	49,628	105,654	327,123	64,910	23,184	72,682	1,280,563
H9年度	春季	休日(4/29)	49,054	139,764	735,852	79,000	176,997	225,356	45,920	41,187	71,616	1,564,746
		休日(5/5)	42,319	73,309	760,806	88,261	235,314	239,296	63,322	51,671	71,510	1,625,808
		平日(5/19)	37,903	35,877	117,473	29,561	40,923	74,767	11,919	10,886	40,848	400,157
	夏季	休日(7/27)	89,231	88,875	500,704	72,675	229,892	190,558	87,318	39,061	79,765	1,378,079
		平日(7/28)	34,756	29,041	155,369	34,580	74,996	50,887	28,582	7,862	50,419	466,492
	冬季	休日(11/3)	27,828	62,996	607,096	52,837	135,370	201,549	52,563	39,083	74,418	1,253,740
H12年度	春季	休日(4/29)	22,387	112,867	578,717	48,866	140,959	262,499	95,604	27,874	67,817	1,357,590
		休日(5/5)	57,002	84,653	640,557	89,245	219,459	318,423	67,347	34,852	61,534	1,573,072
		平日(5/15)	10,990	34,635	120,112	19,138	38,047	54,632	26,627	7,927	30,455	342,563
	夏季	休日(7/30)	71,361	96,779	415,314	58,152	241,838	129,611	88,169	32,092	102,181	1,235,498
		平日(7/31)	34,805	30,354	163,089	21,999	49,931	55,231	29,060	9,549	24,318	418,336
	冬季	休日(11/3)	21,958	28,055	319,289	25,895	88,778	154,766	48,136	23,426	56,365	766,668
冬季	休日(1/8)	4,496	4,721	117,574	1,872	41,307	74,050	29,175	8,198	27,068	308,461	

注) 北陸地方では平成3年度冬季の調査を実施していない

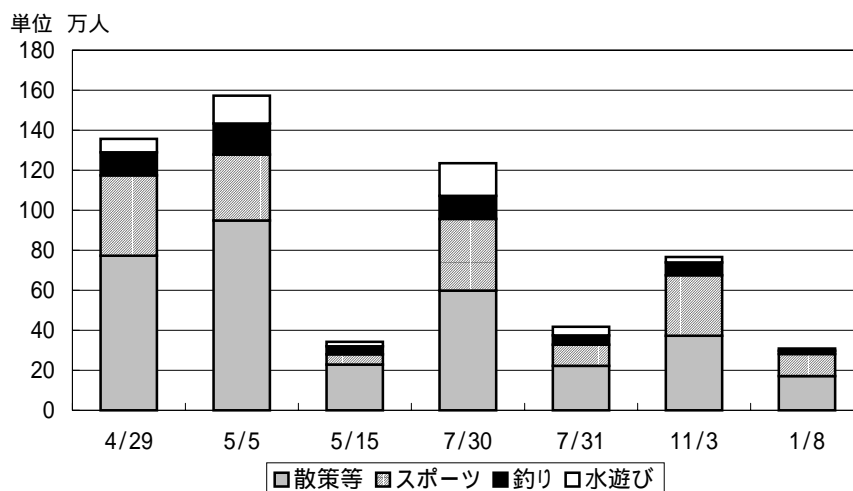


図 2.1 各調査日の利用形態別内訳 (H12年度)

2-2 . 平成12年度年間河川空間利用者総数

平成12年4月から平成13年1月にかけて実施した7回の調査結果をもとに、平成12年度の1年間の河川利用者数の推計を行った。

(1) 全国での利用者総数

平成12年度の河川利用者総数は約1億8千万人であった。これは全国の宿泊観光客数1億9千3百万人（平成12年度観光白書より）とほぼ等しい数字である。

前回の調査を行った平成9年度と比較すると、年間の河川利用者総数は1億8千3百万人に対して、総数で3百万人、約1.5%と若干減少しているが、ほぼ横ばい傾向という結果である。

表 .2.2 年間河川空間利用者総数（万人）

地方名	平成5年度 年間利用者総数	平成9年度 年間利用者総数	平成12年度 年間利用者総数
北海道	635	848	614
東北	928	1,200	994
関東	8,347	8,250	7,356
北陸	777	914	608
中部	1,728	2,353	2,799
近畿	3,699	2,392	3,080
中国	1,118	828	1,079
四国	448	473	386
九州	1,171	1,094	1,103
全国	18,852	18,353	18,018

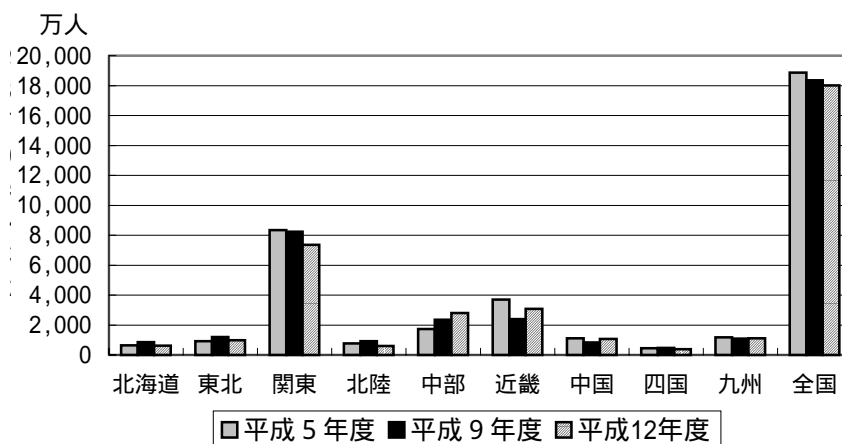


図 .2.2 地方別年間利用者数

(2) 利用形態別利用状況

利用形態別内訳を見ると平成12年度においては散策等が約55%と半数を占め、次いでスポーツが約29%であり、釣り・水遊びはそれぞれ10%に満たない。平成9年度に若干、釣り・水遊びの割合が減少しているが、全体的な傾向に変化は見られない。

表 .2.3 利用形態別利用者数（万人）

地方	年度	合計	利用形態別内訳							
			散策等	スポーツ	釣り	水遊び				
北海道	平成5年度	635	374	59%	196	31%	32	5%	33	5%
	平成9年度	848	470	55%	293	35%	45	5%	40	5%
	平成12年度	614	340	55%	211	34%	28	4%	35	6%
東北	平成5年度	928	583	63%	153	16%	91	10%	101	11%
	平成9年度	1,200	867	72%	123	10%	110	9%	100	8%
	平成12年度	994	696	70%	118	12%	77	8%	103	10%
関東	平成5年度	8,347	4,887	59%	2,152	26%	906	11%	402	5%
	平成9年度	8,250	4,244	51%	2,462	30%	1,146	14%	398	5%
	平成12年度	7,356	3,651	50%	2,719	37%	735	10%	251	3%
北陸	平成5年度	777	453	58%	196	25%	88	11%	40	5%
	平成9年度	914	477	52%	238	26%	127	14%	72	8%
	平成12年度	608	368	61%	112	18%	73	12%	55	9%
中部	平成5年度	1,728	831	48%	517	30%	160	9%	220	13%
	平成9年度	2,353	1,164	49%	610	26%	190	8%	389	17%
	平成12年度	2,799	1,397	50%	815	29%	146	5%	440	16%
近畿	平成5年度	3,699	2,194	59%	902	24%	383	10%	220	6%
	平成9年度	2,392	1,461	61%	455	19%	331	14%	145	6%
	平成12年度	3,080	1,965	64%	761	25%	275	9%	79	3%
中国	平成5年度	1,118	536	48%	264	24%	162	14%	156	14%
	平成9年度	828	406	49%	110	13%	180	22%	132	16%
	平成12年度	1,079	681	63%	196	18%	80	7%	123	11%
四国	平成5年度	448	168	38%	144	32%	32	7%	104	23%
	平成9年度	473	214	45%	119	25%	44	9%	96	20%
	平成12年度	386	157	41%	108	28%	46	12%	75	20%
九州	平成5年度	1,171	575	49%	304	26%	200	17%	92	8%
	平成9年度	1,094	592	54%	175	16%	210	19%	117	11%
	平成12年度	1,103	570	52%	229	21%	189	17%	115	10%
全国	平成5年度	18,852	10,601	56%	4,828	26%	2,054	11%	1,368	7%
	平成9年度	18,353	9,895	54%	4,585	25%	2,383	13%	1,489	8%
	平成12年度	18,018	9,826	55%	5,268	29%	1,649	9%	1,275	7%

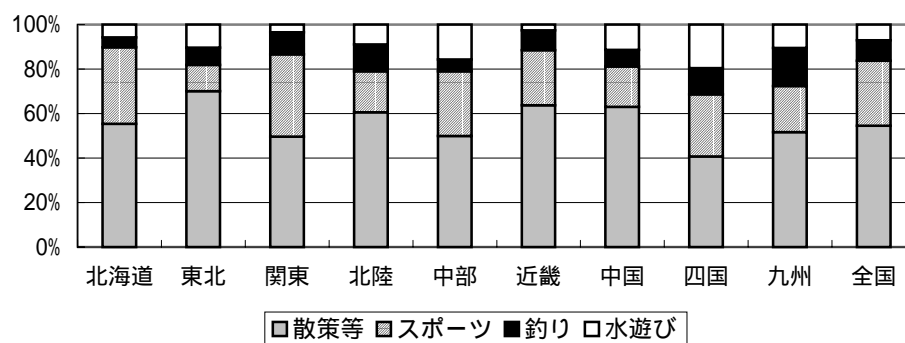


図 .2.3 年間利用者数の利用形態別内訳

(3) 利用場所別利用状況

平成12年度の利用場所別内訳では、高水敷が60%と最も多く、次いで堤防、水際の順となっており、傾向は平成9年度と同様である。割合の増減を見ると、高水敷は平成9年度と変わらず、堤防の割合が増加し、水際が減少している。

表 .2.4 利用場所別利用者数（万人）

地方	年度	合計	利用場所別内訳							
			水 面		水 際		高水敷		堤 防	
北海道	平成5年度	635	14	2%	52	8%	441	69%	128	20%
	平成9年度	848	24	3%	61	7%	618	73%	145	17%
	平成12年度	614	14	2%	49	8%	392	64%	159	26%
東北	平成5年度	928	103	11%	109	12%	525	57%	191	21%
	平成9年度	1,200	68	6%	140	12%	747	62%	245	20%
	平成12年度	994	68	7%	113	11%	582	59%	230	23%
関東	平成5年度	8,347	216	3%	1,092	13%	5,614	67%	1,425	17%
	平成9年度	8,250	230	3%	1,314	16%	5,052	61%	1,654	20%
	平成12年度	7,356	193	3%	794	11%	4,567	62%	1,801	24%
北陸	平成5年度	777	23	3%	106	14%	582	75%	66	8%
	平成9年度	914	54	6%	145	16%	605	66%	110	12%
	平成12年度	608	37	6%	91	15%	374	61%	106	18%
中部	平成5年度	1,728	149	9%	231	13%	1,133	66%	215	12%
	平成9年度	2,353	173	7%	431	18%	1,423	60%	326	14%
	平成12年度	2,799	207	7%	396	14%	1,728	62%	469	17%
近畿	平成5年度	3,699	70	2%	533	14%	2,401	65%	695	19%
	平成9年度	2,392	109	5%	372	16%	1,393	58%	518	22%
	平成12年度	3,080	68	2%	289	9%	1,837	60%	887	29%
中国	平成5年度	1,118	61	5%	258	23%	443	40%	356	32%
	平成9年度	828	77	9%	234	28%	308	37%	209	25%
	平成12年度	1,079	66	6%	137	13%	490	45%	387	36%
四国	平成5年度	448	31	7%	105	23%	267	60%	45	10%
	平成9年度	473	43	9%	97	21%	277	59%	56	12%
	平成12年度	386	46	12%	78	20%	205	53%	56	15%
九州	平成5年度	1,171	45	4%	265	23%	657	56%	204	17%
	平成9年度	1,094	78	7%	250	23%	523	48%	243	22%
	平成12年度	1,103	113	10%	198	18%	549	50%	244	22%
全国	平成5年度	18,852	712	4%	2,751	15%	12,063	64%	3,325	18%
	平成9年度	18,353	856	5%	3,044	17%	10,946	60%	3,506	19%
	平成12年度	18,018	811	4%	2,145	12%	10,723	60%	4,340	24%

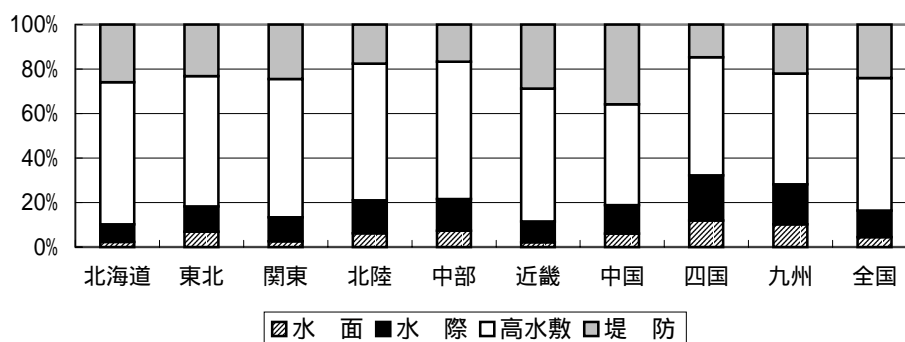


図 .2.4 年間利用者数の利用場所別内訳

(4) 河川空間利用者総数の多い水系

《平成12年度の利用状況》

年間河川空間利用者数の最も多い水系は、前回の平成9年度を除きずっと第1位だった荒川(関東)が、今回も1位となった。次いで淀川、利根川、多摩川、木曽川と毎回上位に顔を出す水系がつづき、新たに矢作川がベスト10にランクインした。

沿川市区町村人口あたりの年間利用者数は、地方部の水系である尻別川、渡川で多く、これらの水系では、1人あたり1年間に10回以上河川空間を利用していることとなる。

調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数ベスト10では、第1位から十勝川、鶴見川、多摩川、矢作川、相模川と続き、地方都市近郊の水系が上位に位置づけられている。

直轄管理区間延長あたりの年間利用者数ベスト10では、第1位は、平成9年度に引き続き多摩川であった。続いて荒川(関東)、相模川、矢作川と大都市及びその近郊を貫流する水系が上位を占めている。

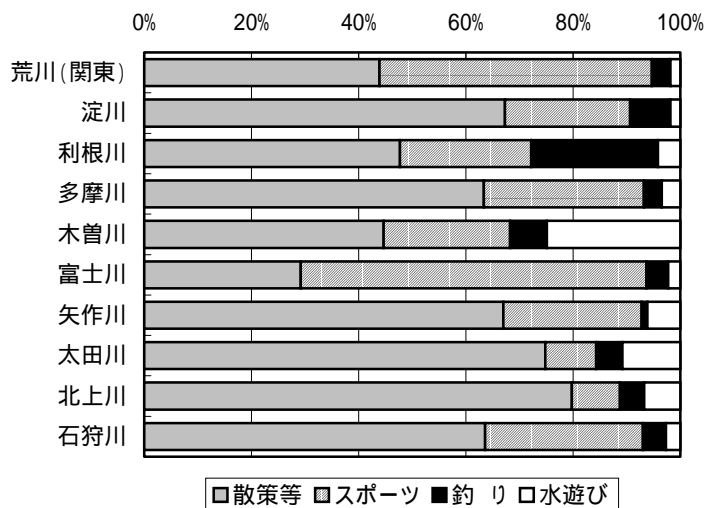


図 2.5 年間利用者数ベスト10水系の利用形態別内訳

表 2.5(1) 平成12年度年間利用者数ベスト10

(万人/年)

順位	平成3年度		平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	3,349	荒川(関東)	5,458	荒川(関東)	3,366	利根川	2,791	荒川(関東)	2,532	淀川	1,621	荒川(関東)	1,287	利根川	512	木曽川	221
2	利根川	2,636	利根川	2,953	淀川	3,089	荒川(関東)	2,588	淀川	2,409	荒川(関東)	1,111	淀川	562	淀川	181	利根川	90
3	淀川	1,820	淀川	2,586	利根川	2,927	多摩川	2,090	利根川	2,165	多摩川	1,082	利根川	530	荒川(関東)	87	多摩川	59
4	多摩川	1,473	多摩川	1,603	多摩川	1,384	淀川	1,757	多摩川	1,707	利根川	1,033	多摩川	509	木曽川	61	天竜川	56
5	木曽川	507	石狩川	566	木曽川	673	木曽川	811	木曽川	888	木曽川	397	富士川	333	多摩川	57	太田川	51
6	大淀川	424	木曽川	559	太田川	593	北上川	479	富士川	516	太田川	353	木曽川	209	遠賀川	45	荒川(関東)	47
7	石狩川	275	太田川	460	信濃川	367	石狩川	445	矢作川	475	矢作川	318	大井川	165	那珂川	38	淀川	45
8	天竜川	256	富士川	295	石狩川	344	庄内川	393	太田川	471	北上川	285	矢作川	122	大淀川	31	最上川	35
9	那珂川	251	信濃川	277	天竜川	317	信濃川	383	北上川	357	石狩川	199	庄内川	97	大和川	30	矢作川	29
10	庄内川	211	庄内川	272	北上川	293	阿武隈川	310	石狩川	313	阿武隈川	196	紀の川	93	球磨川	27	雲出川	29
全国合計	15,679	20,001	18,863	18,353	18,018	9,826	5,268	1,649	1,275									
109水系平均	144	183	173	168	165	90	48	15	12									

表 2.5(2) 平成12年度沿川市区町村人口あたりの年間利用者数ベスト10

(万人/年/万人)

順位	平成3年度		平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	肱川	10.7	網走川	23.0	肱川	22.7	後志利別川	24.4	尻別川	11.1	肱川	5.2	大井川	6.0	荒川(北陸)	3.8	渡川	4.0
2	尻別川	9.4	肱川	10.7	円山川	11.8	円山川	13.2	渡川	10.6	尻別川	4.9	尻別川	4.7	五ヶ瀬川	1.5	仁淀川	3.7
3	大淀川	8.8	円山川	10.6	小丸川	10.1	肱川	11.3	荒川(北陸)	9.3	円山川	4.1	富士川	3.5	渡川	1.3	荒川(北陸)	2.8
4	小丸川	7.0	小丸川	9.5	四万十川	7.6	小丸川	10.2	大井川	8.8	菊川	3.9	湧別川	3.0	物部川	1.2	高津川	2.0
5	鶴川	6.7	荒川(関東)	9.0	鶴川	7.5	網走川	9.6	五ヶ瀬川	7.6	宮川	3.9	沙流川	2.9	後志利別川	1.2	榎田川	1.9
6	荒川(関東)	5.6	尻別川	6.9	尻別川	7.3	荒川(北陸)	8.6	肱川	6.6	五ヶ瀬川	3.8	渡川	2.6	高瀬川	1.1	雲出川	1.1
7	網走川	5.5	四万十川	5.6	網走川	6.7	湧別川	8.4	小丸川	6.4	肝属川	3.4	五ヶ瀬川	2.1	小丸川	1.1	江の川	1.1
8	荒川(北陸)	4.8	天塩川	4.4	番匠川	5.9	渡川	8.0	湧別川	6.1	小丸川	3.4	荒川(関東)	2.1	尻別川	1.0	網走川	1.1
9	円山川	4.5	太田川	4.2	荒川(関東)	5.6	常呂川	7.0	沙流川	5.8	矢作川	3.1	安倍川	1.9	高津川	0.9	番匠川	1.0
10	四万十川	4.3	仁淀川	4.1	太田川	5.4	番匠川	6.4	円山川	5.8	太田川	3.1	鶴川	1.8	球磨川	0.9	木曽川	1.0
109水系平均	1.9	2.3	2.5	2.8	2.6	1.3	0.6	0.3	0.4									

表 2.5(3) 平成12年度調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数ベスト10

(万人/年/Km²)

順位	平成3年度		平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	多摩川	49.1	荒川(関東)	54.4	鶴見川	62.3	鶴見川	91.1	十勝川	102.7	鶴見川	55.2	十勝川	44.8	大和川	3.4	十勝川	11.6
2	鶴見川	44.6	多摩川	53.3	多摩川	46.0	多摩川	69.2	鶴見川	65.9	十勝川	43.2	多摩川	15.8	物部川	3.1	小瀬川	4.4
3	荒川(関東)	33.5	鶴見川	46.8	淀川	33.7	十勝川	52.5	多摩川	53.0	多摩川	33.6	荒川(関東)	12.8	十勝川	3.1	櫛田川	4.0
4	淀川	24.6	相模川	30.2	荒川(関東)	33.5	荒川(関東)	25.8	矢作川	31.6	矢作川	21.2	矢作川	8.1	相模川	2.5	雲出川	3.7
5	相模川	19.2	淀川	28.2	太田川	30.7	庄内川	23.6	相模川	27.6	太田川	18.3	相模川	7.7	鶴見川	2.5	相模川	3.6
6	大淀川	18.4	太田川	23.8	肱川	23.5	狩野川	22.9	荒川(関東)	25.2	相模川	13.7	大井川	7.6	馬淵川	2.3	仁淀川	3.0
7	大和川	16.1	狩野川	23.1	大和川	20.1	白川	19.5	太田川	24.4	大和川	12.5	白川	7.4	多摩川	1.8	太田川	2.6
8	白川	16.0	庄内川	18.1	天竜川	20.0	大和川	18.2	大和川	21.1	荒川(関東)	11.1	旭川	7.1	狩野川	1.7	高津川	2.2
9	狩野川	12.7	大和川	16.4	白川	18.1	相模川	17.6	白川	18.2	白川	8.9	富士川	6.5	梯川	1.5	物部川	2.1
10	庄内川	12.4	白川	12.6	庄内川	17.6	豊川	16.5	安倍川	15.5	狩野川	8.5	鶴見川	6.2	遠賀川	1.5	鶴見川	2.0
109水系平均		5.1		5.9		6.3		7.2		7.5		4.2		1.9		0.6		0.8

表 2.5(4) 平成12年度直轄管理区間延長あたりの年間利用者数ベスト10

(万人/年・km)

順位	平成3年度		平成4年度		平成5年度		平成9年度		平成12年度									
	総合		総合		総合		総合		総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び					
1	荒川(関東)	23.2	荒川(関東)	37.8	荒川(関東)	23.3	多摩川	26.6	多摩川	21.7	多摩川	13.8	荒川(関東)	8.9	相模川	1.6	相模川	2.2
2	多摩川	18.7	多摩川	20.4	多摩川	17.6	荒川(関東)	17.9	荒川(関東)	17.5	相模川	8.5	大井川	6.6	物部川	1.0	仁淀川	1.1
3	相模川	11.9	相模川	18.8	淀川	13.3	鶴見川	12.8	相模川	17.1	鶴見川	7.8	多摩川	6.5	淀川	0.8	櫛田川	1.1
4	淀川	7.8	淀川	11.1	相模川	10.9	相模川	10.9	矢作川	11.0	荒川(関東)	7.7	相模川	4.8	多摩川	0.7	雲出川	1.0
5	鶴見川	6.3	鶴見川	6.6	鶴見川	8.8	淀川	7.5	淀川	10.3	矢作川	7.4	矢作川	2.8	利根川	0.7	木曾川	0.9
6	大淀川	4.9	重信川	4.2	太田川	4.9	安倍川	7.1	大井川	9.8	淀川	7.0	安倍川	2.8	大和川	0.6	多摩川	0.8
7	名取川	3.8	狩野川	3.9	肱川	4.7	常願寺川	6.2	鶴見川	9.3	安倍川	4.0	富士川	2.7	荒川(北陸)	0.6	物部川	0.7
8	安倍川	3.8	利根川	3.9	利根川	3.9	庄内川	5.3	安倍川	7.8	太田川	2.9	旭川	2.4	荒川(関東)	0.6	矢作川	0.7
9	利根川	3.5	名取川	3.9	白川	3.7	白川	4.3	旭川	5.0	大井川	2.5	淀川	2.4	宮川	0.5	安倍川	0.6
10	白川	3.3	太田川	3.8	大和川	3.7	大井川	4.2	富士川	4.2	旭川	2.5	白川	1.7	馬淵川	0.5	小瀬川	0.6
109水系平均		1.6		2.0		1.9		2.1		2.1		1.1		0.6		0.2		0.2

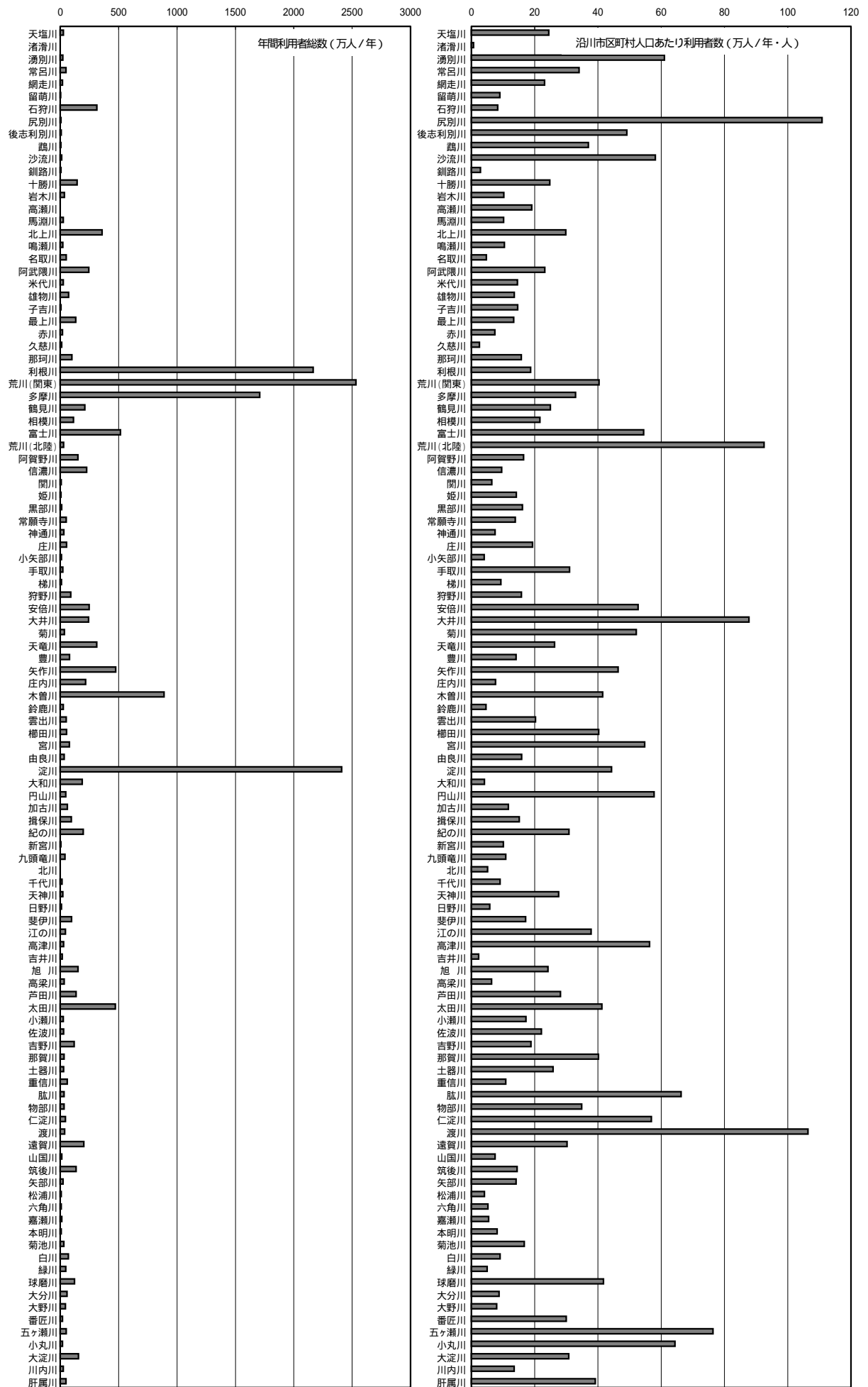


図 .2.5(1) 各水系の利用者数（年間及び人口当たり）

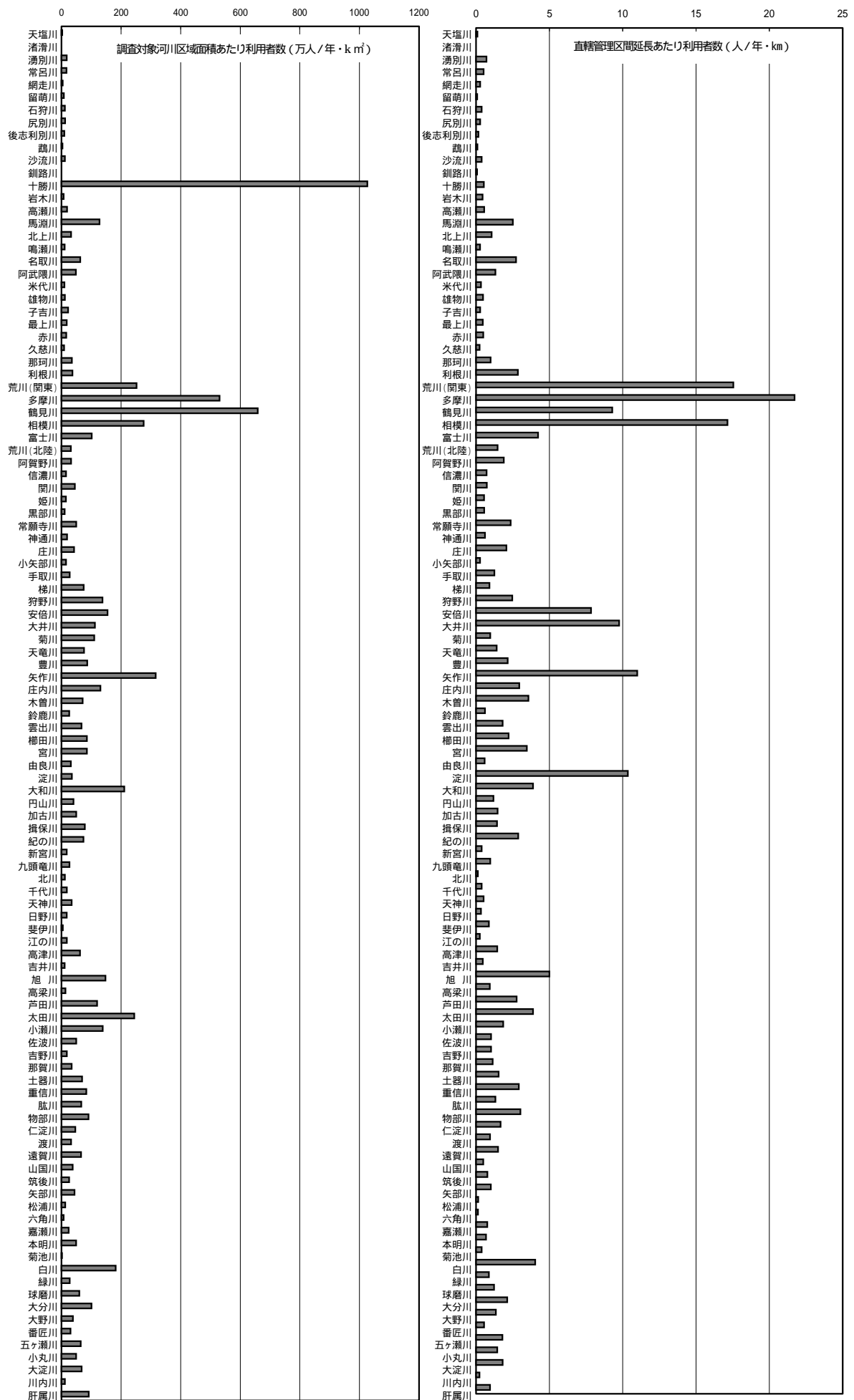


図 .2.5(2) 各水系の利用者数 (面積及び直轄延長当たり)

《水辺の代表的な活動》

水辺に近づき、川自体を利用するという水辺の代表的な活動としては、前述の(2)利用形態別の年間河川空間利用者数のうち、水遊びおよび釣りがあげられる。

両活動ともに、本来川が有している良好な水辺環境に大きく関わりがあり、それに加え自然度の高い水系がどれだけ利便性の良いところに位置しているかを示している。

年間を通した水遊びについて

年間を通した水遊びの利用が最も多い水系は木曽川であり、以下、2位・利根川、3位・多摩川、4位・天竜川、5位・太田川と続く。

直轄管理区間延長あたりの利用者数をみると、第1位は相模川である。ベスト5にランクづけされる川は、いずれも比較的的地方都市近郊を流れる水系であり、自然度と利便性の調和していることが水遊び利用の盛んな状況につながっていると思われる。

表 .2.6.(1) 水遊びの年間利用者数(万人)

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	利根川(関東)	194	木曽川(中部)	240	木曽川(中部)	221
2位	淀川(近畿)	152	利根川(関東)	173	利根川(関東)	90
3位	木曽川(中部)	108	多摩川(関東)	104	多摩川(関東)	59
4位	荒川(関東)	89	淀川(近畿)	81	天竜川(中部)	56
5位	太田川(中国)	84	太田川(中国)	61	太田川(中国)	51

表 .2.6.(2) 直轄管理区間延長あたりの水遊びの年間利用者数(万人/km)

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	肱川(四国)	1.9	相模川(関東)	1.4	相模川(関東)	2.2
2位	相模川(関東)	1.5	多摩川(関東)	1.3	仁淀川(四国)	1.1
3位	多摩川(関東)	0.8	仁淀川(四国)	1.1	櫛田川(中部)	1.1
4位	太田川(中国)	0.7	木曽川(中部)	1.0	雲出川(中部)	1.0
5位	淀川(近畿)	0.7	豊川(中部)	0.7	木曽川(中部)	0.9

夏の水遊び利用について

季節感のある活動としては、夏における水遊びがあげられるが、その利用者数を見ると、利根川が最も多く、以下、2位・木曽川、3位・太田川、4位・多摩川、5位・仁淀川と続く。

直轄管理区間延長あたりの利用者数をみると、第1位は仁淀川である。以下、2位・相模川、3位・物部川、4位・大分川、5位・櫛田川と続く。

第1位の仁淀川では高水敷にはほとんど施設がなく、水質が良く豊富な水があることから、特に夏においては、水泳や水遊び、河原でのキャンプを中心とした利用が盛んに行われている。

表 2.7.(1) 夏の水遊びの利用者数(人)

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	利根川(関東)	42,408	木曽川(中部)	59,598	利根川(関東)	30,733
2位	木曽川(中部)	15,503	利根川(関東)	35,107	木曽川(中部)	22,364
3位	荒川(関東)	12,311	淀川(近畿)	15,276	太田川(中国)	12,291
4位	北上川(東北)	10,962	太田川(中国)	14,000	多摩川(関東)	9,649
5位	多摩川(関東)	10,087	仁淀川(四国)	10,054	仁淀川(四国)	9,398

表 2.7.(2) 直轄管理区間延長あたりの夏の水遊びの利用者数(人/km)

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	相模川(関東)	220	仁淀川(四国)	388	仁淀川(四国)	363
2位	由良川(近畿)	142	木曽川(中部)	240	相模川(関東)	268
3位	多摩川(関東)	128	吉井川(中国)	240	物部川(四国)	166
4位	豊川(中部)	114	安倍川(中部)	181	大分川(九州)	165
5位	常願寺川(北陸)	91	豊川(中部)	157	櫛田川(中部)	155

釣りについて

釣りの利用が最も多い水系は利根川（常陸利根川を中心）であり、以下、2位・淀川、3位・荒川（関東）、4位・木曽川、5位・多摩川と続く。

直轄管理区間延長あたりの利用者数をみると、第1位は水遊び同様、相模川である。このことから、直轄管理区間延長あたりに着目した場合の水辺の代表的な活動（水遊びおよび釣り）が最も盛んな川は、相模川と位置づけることができる。

また、5位以内に大都市を貫流する淀川や多摩川が上位にランキングされ、水遊びに比べ、より利便性の高い水系において、利用者が多いという傾向がみられる。

表 .2.8.(1) 釣りの年間利用者数（万人）

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	利根川（関東）	611	利根川（関東）	700	利根川（関東）	512
2位	淀川（近畿）	268	淀川（近畿）	186	淀川（近畿）	181
3位	多摩川（関東）	89	荒川（関東）	171	荒川（関東）	87
4位	荒川（関東）	87	多摩川（関東）	151	木曽川（中部）	61
5位	木曽川（中部）	77	木曽川（中部）	82	多摩川（関東）	57

表 .2.8.(2) 直轄管理区間延長あたりの釣りの年間利用者数（万人/km）

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	相模川（関東）	2.2	多摩川（関東）	1.9	相模川（関東）	1.6
2位	大和川（近畿）	1.2	鶴見川（関東）	1.9	物部川（四国）	1.0
3位	淀川（近畿）	1.2	相模川（関東）	1.5	淀川（近畿）	0.8
4位	多摩川（関東）	1.1	荒川（関東）	1.2	多摩川（関東）	0.7
5位	鶴見川（関東）	0.9	高梁川（中国）	1.1	利根川（関東）	0.7

2-3 . 利用者アンケート調査の結果

利用者アンケート調査は、夏季の休日調査の際に実施し、全国約800地点で約8,000人の河川利用者を対象に行った。

(1) 利用者の満足度

利用者アンケート調査における「今の水辺をどのように思われますか」という河川に対する満足度(5段階評価、満足している、まあ満足している、どちらともいえない、やや不満である、不満である)に関する質問の集計結果をみると、“満足している”“まあ満足している”と約60%の人が答えている。

表 .2.9 満足度のアンケート調査結果

	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	合計
	満足度			不満度		
平成5年度調査	1,111人 (21%)	2,119人 (40%)	976人 (18%)	746人 (14%)	324人 (6%)	5,276人
	(61%)			(21%)		
平成9年度調査	1,480人 (22%)	2,722人 (40%)	1,219人 (18%)	976人 (14%)	398人 (6%)	6,795人
	(62%)			(20%)		
平成12年度調査	1,864人 (24%)	2,813人 (36%)	1,543人 (20%)	1,008人 (13%)	522人 (7%)	7,750人
	(60%)			(20%)		

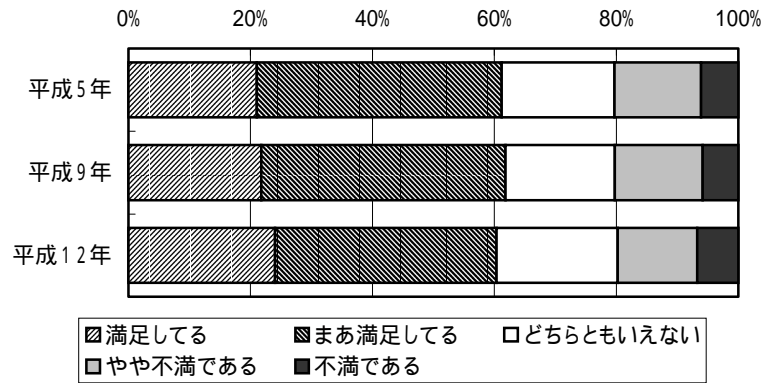


図 .2.6 満足度のアンケート調査結果

(2)水辺でやりたいこと

利用者アンケート調査結果をみると、「今後水辺でどのようなことをやりたいですか」という質問に対して、最も多かった利用目的としては、「散策・休息・その他（写真撮影、楽器演奏など）」であった。上位5位を占める項目は、前回調査（平成9年度）と同じで、以下、2位・“ピクニック、キャンプ”、3位・“釣り・魚とり”、4位・“スポーツ（軽い運動を含む）”、5位・“水遊び”の順である。

表 .2.10 今後水辺でやりたいことランキング

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
	1位	散策・休息・ その他	1,778人 19.5%	ピクニック、 キャンプ	2,337人 20.4%	散策・休息・ その他
2位	ピクニック、 キャンプ	1,606 17.6	散策・休息・ その他	2,113 18.4	ピクニック、 キャンプ	2,396 19.6
3位	スポーツ（軽い運 動を含む）	1,428 15.6	釣り・魚とり	1,861 16.2	釣り・魚とり	1,782 14.6
4位	釣り・魚とり	1,407 15.4	スポーツ（軽い 運動を含む）	1,498 13.1	スポーツ（軽い 運動を含む）	1,543 12.6
5位	祭り・伝統行事・ 花火・花見	705 7.7	水遊び	871 7.6	水遊び	903 7.4
...						
合計		9,127人 100.0%		11,476人 100.0%		12,202人 100.0%

備考） アンケート対象者人数は約8,000人で、複数回答あり。

今後水辺でやりたいこと（活動）の集計項目

1. 水泳
2. 水遊び
3. 釣り・魚とり
4. 水上スポーツ（ウインドサーフィン、ボートなど）
5. 生物観察（昆虫、水生生物、植物、鳥）
6. ピクニック、キャンプ
7. スポーツ（軽い運動を含む）
8. ジョギング
9. 祭り・伝統行事・花火・花見
10. 観光（探勝、遊覧船を含む）
11. 散歩・休憩・その他（写真撮影、楽器演奏など）
12. その他（親水活動以外；農作業など）

．水系別河川空間利用実態

- 1．北海道地方の河川空間利用実態

(1) 北海道地方の河川空間利用実態の概要

北海道地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に71,361人が河川を利用しており最も多く、次いで、5月5日が多い。冬季の利用者数の占める割合は関東以南に比較して、少ない結果となっている。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約614万人であり、沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.2回である。平成9年度と比較して、約234万人の減少となった。

利用形態別では、散策等が56%と最も多く、次いでスポーツの34%となっている。この利用形態の割合は平成9年度調査とほぼ等しい割合であるが、利用者数は各形態でそれぞれ減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が64%と最も多く、次いで堤防の26%と、この両方で河川利用者の約90%を占めている。利用場所別の利用者数については、平成9年度調査と比較し堤防を除きそれぞれ減少している。

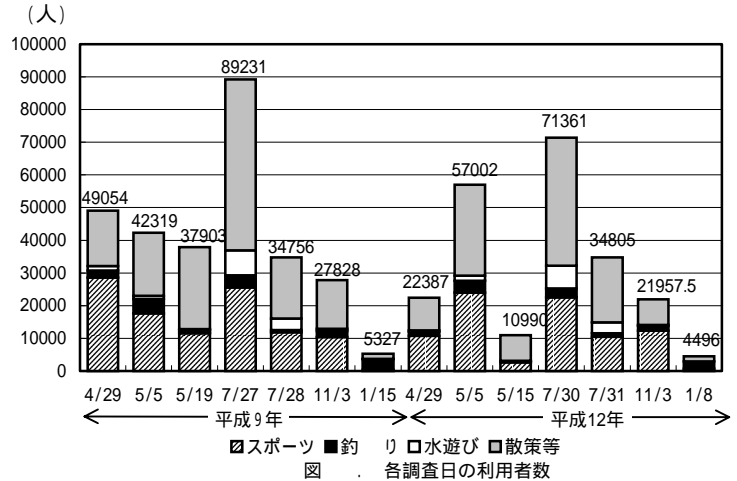


表 北海道地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態	スポーツ	2933	2110	スポーツ(35%)		スポーツ(34%)	
	釣り	454	276	釣り(5%)		釣り(4%)	
	水遊び	397	352	水遊び(5%)		水遊び(6%)	
	散策等	4697	3403	散策等(55%)		散策等(56%)	
合計	8482	6141					
利用場所	水面	243	142	水面(3%)		水面(2%)	
	水際	609	486	水際(7%)		水際(8%)	
	高水敷	6179	3918	高水敷(73%)		高水敷(64%)	
	堤防	1451	1595	堤防(17%)		堤防(26%)	
合計	8482	6141					

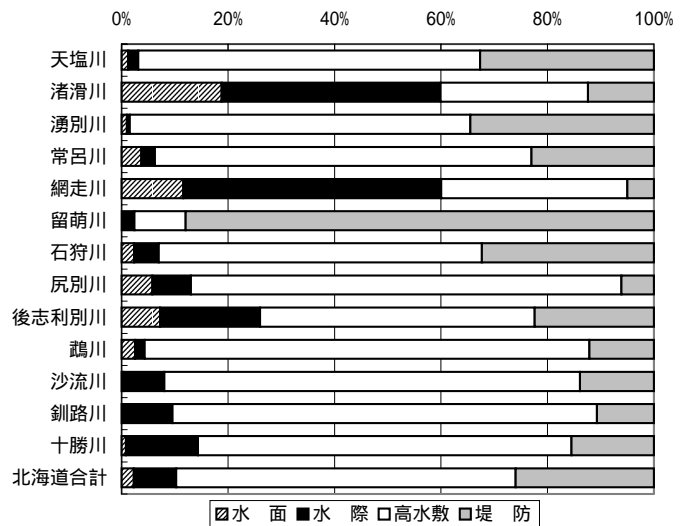
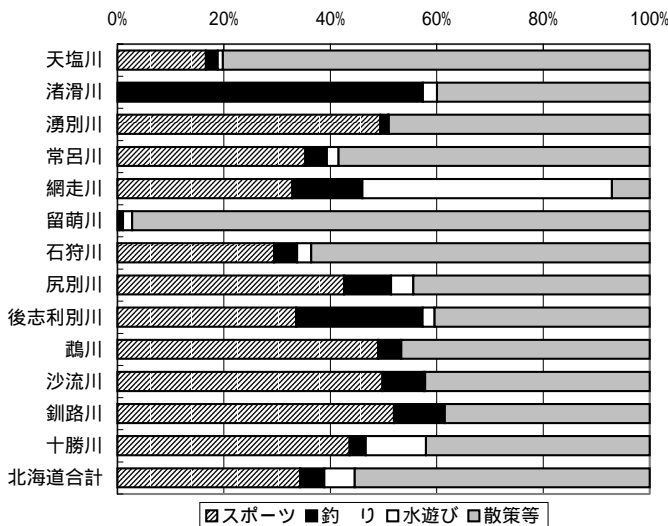
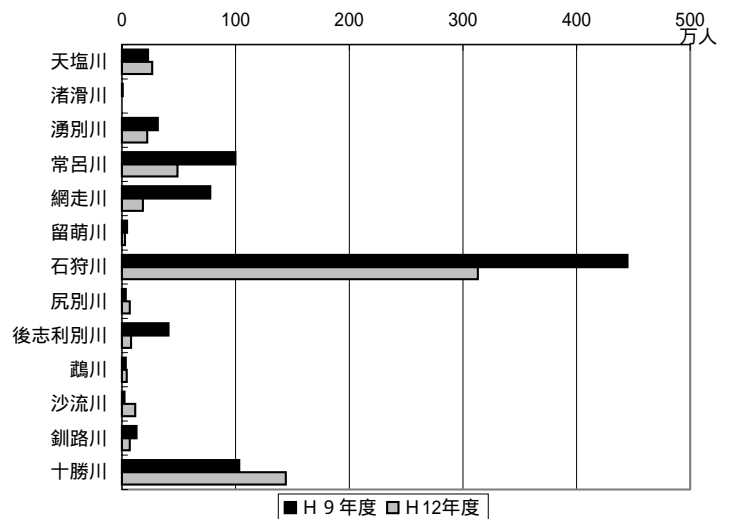
(2) 北海道地方における河川空間利用実態の状況

北海道地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、増加している水系は、13水系のうち、天塩川、尻別川、鶴川、沙流川、十勝川の5水系である。

北海道地方の水系における利用形態別の特徴として、高水敷に公園、運動場等の各種利用施設が整備されていない渚滑川、高水敷がほとんどない留萌川を除き、スポーツ利用の多さがあげられる。これは、全国と比較した際、都市部を流れる規模の大きな水系の多い関東地方に次いで2番目に高い割合を占めている。特に北海道では、グランド等の利用の他に、パークゴルフなどの利用が盛んであることが要因と思われる。

また、利用形態別と同様の要因から、北海道地方の水系における利用場所別の特徴として、高水敷における利用が多いことがあげられる。

各水系の利用形態別の特徴として、網走川での水遊び、渚滑川、後志利別川の釣り、留萌川、天塩川の散策について利用者の割合が高いことがあげられる。



(3) 北海道地方における各水系の河川空間利用実態

1. 天塩川(てしおがわ)

天塩川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に9,074人が河川を利用しており最も多く、次いで、5月5日の1,062人が多い。

利用形態別にみると7月30日の散策等が最も多く8,394人となっている。これは上流部で名寄祭りが開催されていたためである。次いで5月5日の散策等、7月30日のスポーツと続いている。スポーツは沿川でのグラウンドでのサッカー、野球などに併せ、パークゴルフ場の利用が盛んである。

天塩川の年間河川空間利用者総数は、推定値で約26万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.4回である。

利用形態別では、散策等が80%と最も多く、次いでスポーツの17%、釣りの2%、水遊びの1%となっている。利用場所別では、高水敷利用が64%と最も多く、次いで堤防の33%と、この両方で河川利用者の97%を占めている。スポーツは今年度調査より下流部の幌延旧川のスポーツ公園を定点観測地点に加えたことから利用が増加した。

平成9年度に比較して、年間利用者数は増加しているが、特に利用形態の散策、及び場所別の高水敷における増加が著しい。これは、今回の夏季調査時に名寄祭りが行われていたことが要因と思われる。

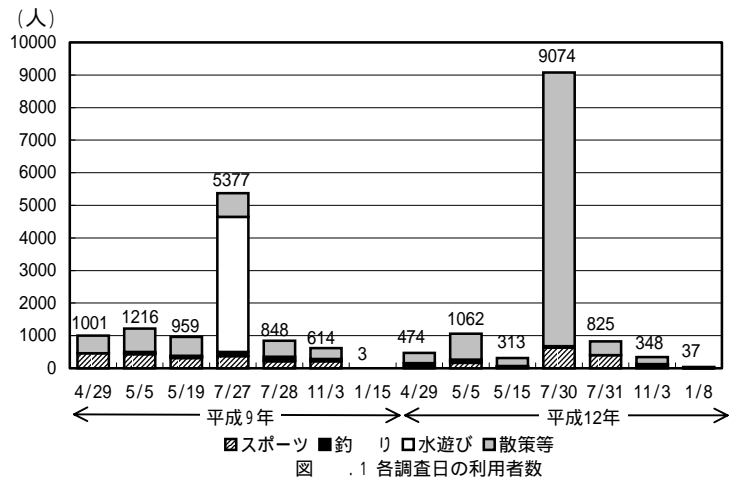


表 1.1 天塩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	50	44	散策等(40%)	スポーツ(22%)
	釣り	10	6		
	水遊び	78	3	水遊び(34%)	水遊び(1%)
	合計	230	265	釣り(4%)	釣り(2%)
利用場所別	水面	3	3	堤防(21%)	堤防(33%)
	水際	85	5	水面(1%)	水面(1%)
	高水敷	93	170		
	合計	230	265	高水敷(41%)	高水敷(64%)
				水際(37%)	水際(2%)

2. 渚滑川（しょこつがわ）

渚滑川の季節ごとの利用者数をみると、7回の調査のうち利用がなかったのは冬季の1月8日のみであった。また、最も多く河川空間を利用していたのは春季の4月30日で28人、次に多かったのは夏季7月30日の21人であった。

河川利用形態別にみると、春季の4月、5月は散策等が大半を占めているが、夏季、秋季の7月、11月では、釣りの占める割合が多くなっている。

河川の利用分布は、河口付近に限られており、これらの分布からは、高水敷は広いが公園、運動場等の各種利用施設がまだ整備されていないこと、市街地から歩いて行くことが可能なところがないこと等が考えられる。

渚滑川の年間の河川空間利用者数（推定）は2,201人で平成9年度（約6.8千人）と比較すると大きく減少している。沿川市町村人口からみた年間利用者回数は0.1回以下である。

利用形態別にみると、釣りが57%、散策等が40%、水遊びが3%で、スポーツの利用は見られない。利用場所別でみると、水際41%、高水敷28%、水面19%、堤防12%の割合である。

平成12年度は平成9年度と比べ、全体的に利用者数が大きく減少している。特に、4月29日、7月27日は大きく減少しており、その要因として4月は前日の大雪、7月は当日のにわか雨と両日とも天候によるものであると考えられる。

しかし、利用形態別の大きな変化は見られない。

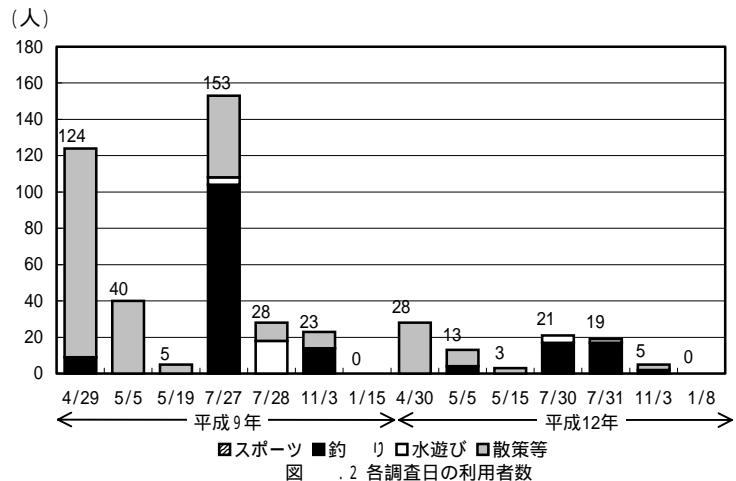


表 2.2 渚滑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(百人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	0	0	スポーツ(0%)	スポーツ(0%)
	釣り	21	13	釣り(31%)	釣り(57%)
	水遊び	10	1		
	散策等	36	9	散策等(40%)	散策等(40%)
合計	68	22	水遊び(15%)	水遊び(3%)	
利用場所別	水面	0	4	堤防(29%)	堤防(12%)
	水際	32	9	水際(46%)	水際(41%)
	高水敷	17	6		
	堤防	19	3	高水敷(25%)	高水敷(28%)
合計	68	22	水面(0%)	水面(19%)	

3. 湧別川（ゆうべつがわ）

湧別川の季節ごとの利用者数は、夏季7月30日が1,879人と最も多く、次いで5月5日の1,686人、7月31日の1,055人であった。7回の調査のうち1000人を超える利用はこの3回であった。

一方、最も利用が少なかったのは1月8日の66人で100人を割っていた。

利用形態別にみると、スポーツと散策が多く、水遊び、釣りは少ない。なお、スポーツはゴルフが中心である。

湧別川の年間の河川空間利用者数（推定）は約22万人で、沿江市町村人口からみた年間利用者回数は6.1回である。

利用形態別ではスポーツが50%であり、次いで散策等が49%、釣りが1%となっている。

利用場所別では、高水敷が64%と最も多く、以下堤防34%、水面と水際がそれぞれ1%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、全体的に利用者数が減少した。特に春季の利用者が4月28日の大雪の影響で大幅に減少した。利用形態別にみると、春季休日と秋季休日のスポーツの利用者数が大幅に増大している。

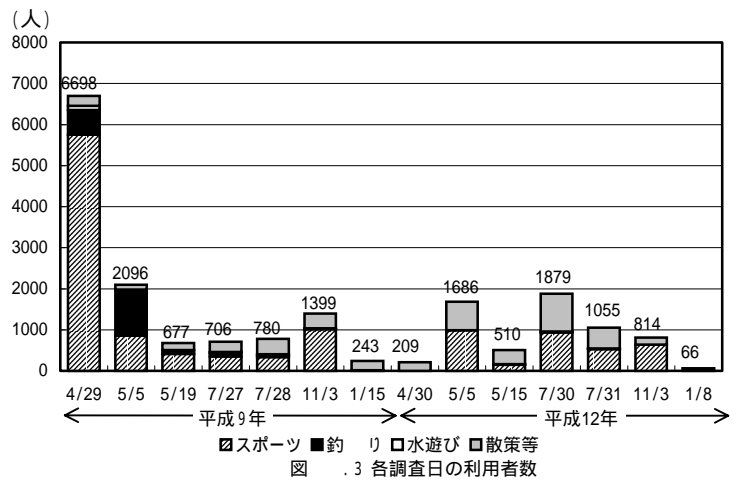


表 3 湧別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	197	110	スポーツ(62%)	スポーツ(50%)
	釣り	34	3	釣り(11%)	釣り(1%)
	水遊び	3	0	水遊び(1%)	水遊び(0%)
	散策等	82	110	散策等(26%)	散策等(49%)
合計	316	224			
利用場所別	水面	11	2	水面(4%)	水面(1%)
	水際	26	1	水際(8%)	水際(1%)
	高水敷	225	143	高水敷(71%)	高水敷(64%)
	堤防	55	77	堤防(17%)	堤防(34%)
合計	316	224			

4. 常呂川（ところがわ）

常呂川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日の5月5日と夏季休日の7月30日が約8000人と他の5回に比べてかなり多い。反対に最も少なかったのは、冬季の1月8日の85人であった。春季の4月30日と5月15日の利用者数が少なかったのは、前日または、当日の天候の影響によるものと思われる。

利用形態別にみると、全調査日を通じて散策等とスポーツが大半を占め、水遊び、釣りの利用は極端に少ない。調査日ごとに見ても、散策等とスポーツがほとんどである。

なお、スポーツの利用は施設が整備されているパークゴルフが最も盛んであり、その他にサッカー、ラグビー、野球の利用も見られる。

前回の調査後、北見市、訓子府町にパークゴルフ場が整備され、利用者も多い事から5月5日、7月30日の利用者増加につながっていると考えられる。

常呂川の年間の河川空間利用者数（推定）は約49万人で、平成9年度利用者数の約100万人の半分以下である。沿川市町村人口からみた年間利用回数は3.4回である。

利用形態別では散策等が59%で最も多く、次いでスポーツ35%、釣り、水遊びは合わせて6%と少ない。利用場所別では利用形態が反映されており、高水敷70%、堤防23%、水面4%、水際3%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、悪天候の影響により春季休日、平日、秋季の利用者が大幅に減少した為、総利用者数の減少につながった。利用形態別にみると、春季におけるスポーツの利用者が減っているが、夏季の散策等が増えている。

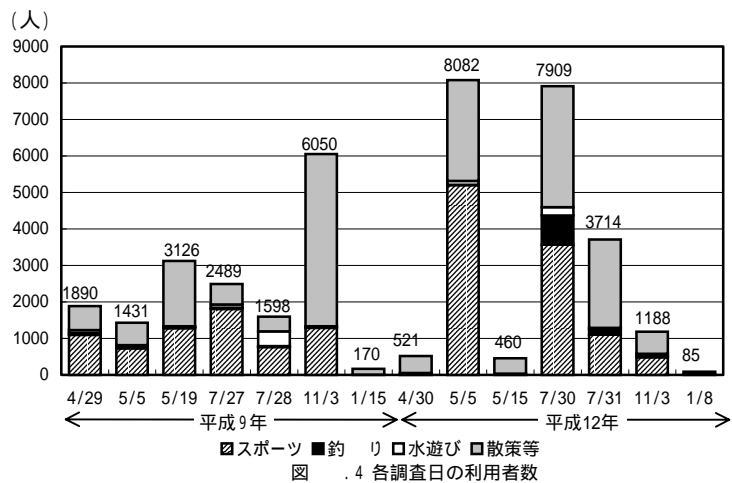


表 4 常呂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	352	172	スポーツ(35%)	スポーツ(35%)
	釣り	8	20	釣り(1%)	釣り(4%)
	水遊び	29	11	水遊び(3%)	水遊び(2%)
	散策等	610	285	散策等(61%)	散策等(59%)
合計	998	488			
利用場所別	水面	1	18	水面(0%)	水面(4%)
	水際	36	12	水際(4%)	水際(3%)
	高水敷	845	345	高水敷(84%)	高水敷(70%)
	堤防	116	112	堤防(12%)	堤防(23%)
合計	998	488			

5. 網走川（あばしりがわ）

網走川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に5,752人が女満別湖畔夏祭り、キャンプ等で利用しており最も多い。一方、7回の調査結果のうち最も少なかったのは4月30日で河川利用者数は18人となっている。これは、4月28日の大雪の影響によるものと思われる。

利用形態別にみると、5月、11月はスポーツ（パークゴルフ等）が最も多く、次いで散策等（女満別湖畔湿性植物群落観光等）となっている。7月は水遊びが多く、次いでスポーツ、散策の順となっている。1月は釣り（網走湖の氷上ワカサギ釣り）、スポーツ（美幌町営スケート場）が大半を占めている。

網走川の年間の河川利用者数（推定）は約18万人で、平成9年度（約78万人）と比較すると大きく減少している。沿江市町村人口からみた年間利用回数は2.3回である。

利用形態別では水遊びが47%と最も多く、次いでスポーツ33%、釣り13%、散策7%の割合である。利用場所別でみると、水際が48%と最も多く、次いで高水敷が35%と続いており、両方で83%を占める。

平成12年度は平成9年度と比べ、5月の休日でわずかに増加した以外、その他の季節での利用者数は減少した。その要因として、4月休日（30日）は前日の大雪、5月平日（15日）は当日の降雨が影響したものとする。また、11月休日（3日）及び1月休日（8日）は、気温が低かったことが減少した要因であるとする。利用形態別にみると、夏季における水遊びの利用者数が増加したが、春季・夏季の散策等の利用者数が減少した。

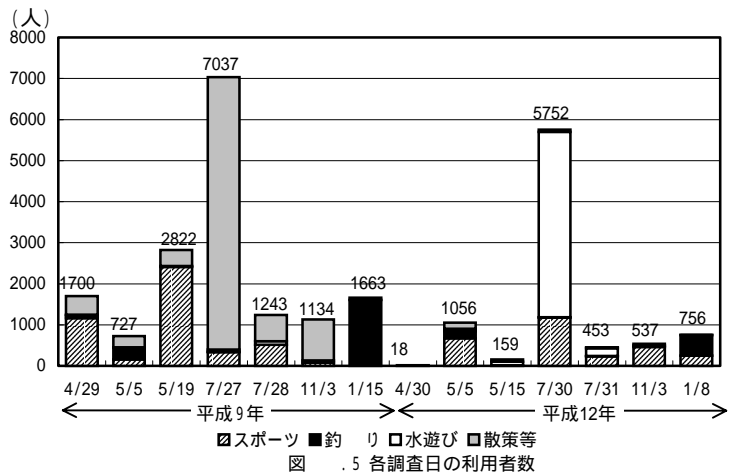


表 5 網走川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	391	61	散策等(35%)	スポーツ(50%)
	釣り	106	24		
	水遊び	9	87		
	散策等	272	13	水遊び(1%)	釣り(14%)
合計	778	185	水遊び(47%)	釣り(13%)	
利用場所	水面	99	21	堤防(8%)	水面(13%)
	水際	16	90		
	高水敷	597	65		
	堤防	66	9	高水敷(77%)	水際(2%)
合計	778	185	高水敷(35%)	水際(48%)	

6. 留萌川(るもいがわ)

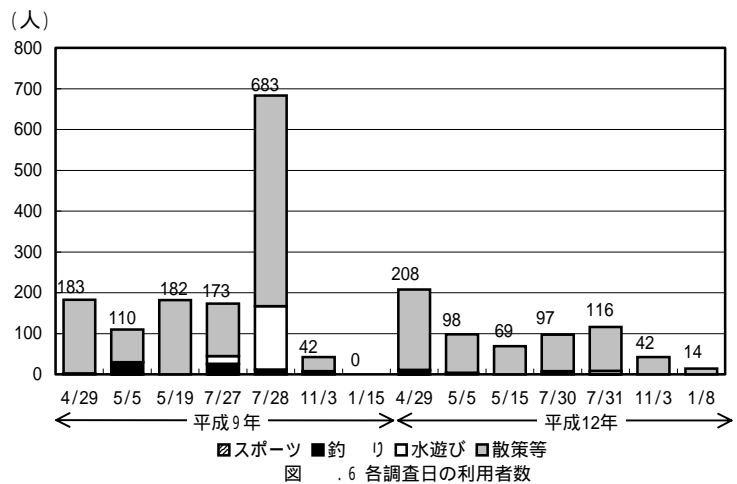
留萌川における季節毎の河川利用者数をみると、4月29日の利用者数が208人と最も多いが、夏季の7月30日と31日の利用者数は97人、116人と前回調査より激減している。

利用形態別にみると、利用者が最も多かった4月29日の内訳は散策が197人、水遊びが2人、釣りが8人、スポーツが1人となり、利用形態の大半が堤防での散策・散歩、ジョギング、通行である。その他の調査日についても同様に多くは堤防付近に利用が集中している。

留萌川の年間河川空間利用者総数(推定)は約2.6万人で、沿川市町村人口からみた一人当たりの年間利用回数は約1回となった。しかし、平成9年7月28日が天塩町観光協会主催の鏡沼シジミ祭りと同一日であり人が集中的に集まる特殊な状況であったことから、一概に利用者数が減少したとは判断できない。

利用形態別では、散策等が97%と大半を占め、以下水遊びが2%、釣りが1%の割合である。また、スポーツの利用は平成9年度同様に適当な高水敷やグラウンドが少ないことから1%に満たない結果となった。利用場所別では堤防が88%と最も多く、高水敷10%、水際2%の割合となり、水面の利用者は極端に少なかった。

平成12年度は平成9年度に比べ春季平日と夏季の利用者が減少したが、その他の利用者数の変動はほぼ同じである。利用形態別にみると春季・夏季における釣りと水遊びの利用者が減り、散策等の利用者が殆どの割合を占める結果となっている。



6. 留萌川の年間河川空間利用状況

項目	年間推計値(百人)		利用状況の割合	
	平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
スポーツ	0	1	散策等(81%)	スポーツ(0%)
釣り	15	2	水遊び(16%)	釣り(3%)
水遊び	70	4	堤防(75%)	水遊び(2%)
散策等	366	253	水面(0%)	堤防(88%)
合計	452	260	高水敷(6%)	水面(0%)
水面	0	0	水際(19%)	高水敷(10%)
水際	85	6	水際(2%)	水際(2%)
高水敷	27	25		
堤防	340	229		
合計	452	260		

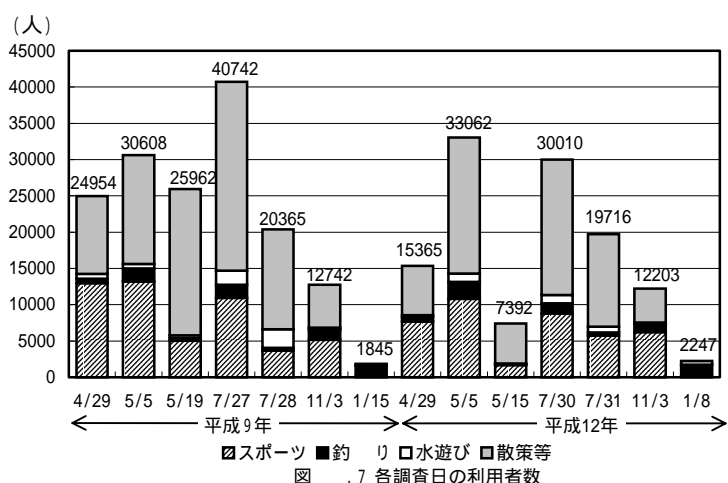
7. 石狩川（いしかりがわ）

石狩川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に33,062人が河川を利用しており最も多く、次いで、7月30日の30,010人となっている。

利用形態別にみると5月5日の散策等が最も多く18,747人となっており、次いで7月30日の散策等、7月31日の散策等と続く。年間を通じて散策等の利用が多いが、スポーツでの利用も多く、野球、サッカー、ジョギング、パークゴルフが盛んに行われている。また、冬季はワカサギ釣りによる釣りの利用が半数以上を占めている。

石狩川の年間河川空間利用者総数は、推定値で約313万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1回である。平成9年度に比較して平成12年度の年間利用者数は減少傾向が見られる。これは春先、例年より気温が低かったため、また夏については例年のない猛暑が原因となっていると考えられる。

利用形態別では、散策等が64%と最も多く、次いでスポーツの29%、釣りの4%、水遊びの3%となっている。利用場所別では、高水敷利用が61%と最も多く、次いで堤防の32%と、この両者で河川利用者の90%以上を占めている。



7. 石狩川の年間河川空間利用状況

項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
	平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
スポーツ	1202	922	散策等(63%)	散策等(64%)
釣り	218	135	スポーツ(27%)	スポーツ(29%)
水遊び	228	83	水遊び(5%)	水遊び(3%)
散策等	2800	1990	釣り(5%)	釣り(4%)
合計	4448	3131	水遊び(3%)	釣り(4%)
水面	112	74	堤防(22%)	堤防(32%)
水際	334	145	水面(3%)	水面(2%)
高水敷	3038	1900	高水敷(67%)	高水敷(61%)
堤防	964	1012	水際(8%)	水際(5%)
合計	4448	3131	高水敷(67%)	高水敷(61%)

8. 尻別川（しりべつがわ）

7月30日の調査日に尻別川の利用者が突出して多い結果となっているが、これは、尻別川においてせせらぎまつりが実施されたためである。

季節ごとの河川利用者数を前回調査の平成9年度と比較すると全体的に利用が増加しているが、やはり夏季の利用が圧倒的に多い。散策をはじめ水遊びスポーツ等の夏型の利用が目立つ。釣りは総数では減少しているが、季節的な利用傾向はほぼ同じである。

水遊びが1.5倍となっているが、非常に暑かった夏が影響したものと考えられ、川で泳いでいる子どもが見られた。

利用形態別では、散策等が44%、釣りが9%、スポーツが43%、水遊びが4%。利用場所別では、水際が7%、高水敷が81%、水面が6%、堤防が6%。利用形態別には、釣りの割合が減少し、散策及びスポーツの利用が定着してきていることが分かる。これまでの尻別川のイメージは”釣り”であったが、スポーツ利用を背景に、自然と親しむ多目的なレジャー空間としての利用が進んでおり、「川」の利用形態が多様化している。

平成12年の推計合計は平成9年に比較して203%であるが、これは散策等が非常に多いためであり、これを考慮して比較する。

利用場所別では、平成9年度に比較して平成12年度では水際の割合が減少したが、これは平成12年度の高水敷における利用人数が平成9年度の利用人数の倍以上となり、全体の利用者数も増加したためである。高水敷きでの利用は、スポーツと散策等が大部分であり、スポーツはパークゴルフが多くなっている。

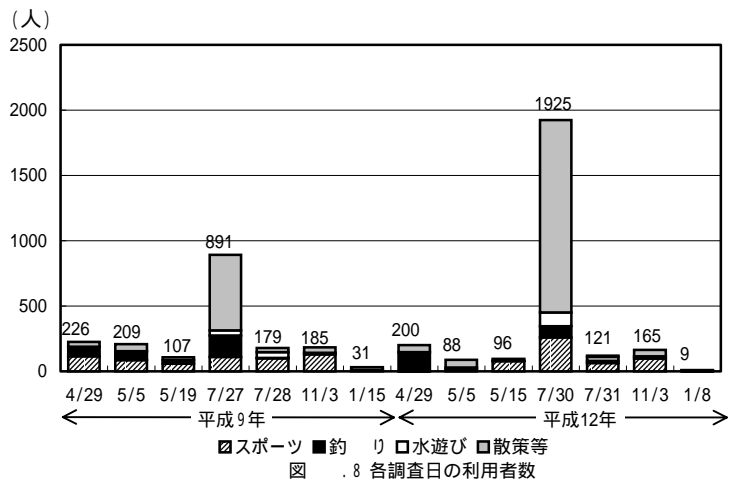


表 8 尻別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	13	29	スポーツ(39%)	スポーツ(43%)
	釣り	5	6	釣り(15%)	釣り(9%)
	水遊び	2	3	水遊び(7%)	水遊び(4%)
	散策等	13	31	散策等(39%)	散策等(44%)
	合計	34	69		
利用場所別	水面	2	4	水面(6%)	水面(6%)
	水際	5	5	水際(16%)	水際(7%)
	高水敷	24	56	高水敷(72%)	高水敷(81%)
	堤防	2	4	堤防(6%)	堤防(6%)
	合計	34	69		

9. 後志利別川（しりべしとしべつがわ）

後志利別川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の4月29日に698人の人が河川区間を利用しており最も多く、全利用者の26%を占め、次いで7月30日に670人で25%である。

前回調査時に比べ利用者が少なかった要因としては、前日までの長雨と気温の温暖化によるものと思われる。また、7月30日は北檜山管内の野球大会によりスポーツ関係の人口が増加した。

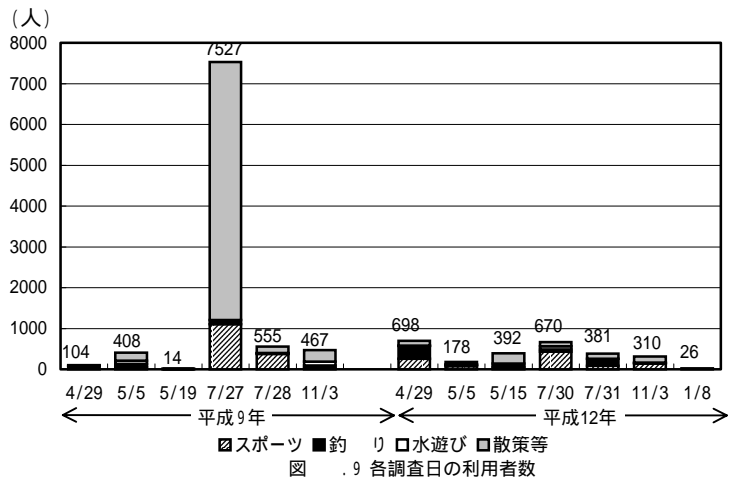
1月8日の河川利用者数は冬季積雪という条件から全体で26人でほとんどは散策、ウインタースポーツ（歩くスキー）等である。

利用形態別に見ると、各季節ともスポーツ・散策等の利用者が最も多く、夏季の水遊びを除いては、釣りとなっている。

スポーツは年間を通じて野球及びパークゴルフが盛んである。

後志利別川の年間河川空間利用者総数（推定）は約8万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約5回となっている。平成9年度と比べると利用者数が減少しているが、これは平成9年度にダム湖周辺において大規模なイベントである「森と湖に親しむ集い・ピリカ夏祭り」が開催され、多くの人を訪れたためである。

利用形態別では、散策等が40%と最も多く、次いでスポーツが34%を占める。釣りは24%、水遊びは2%にすぎない。アユの放流等で釣りが増加し、水遊びが減少している。これは夏季以外の利用者が少なかったためである。



利用場所別には高水敷が52%と最も多く、次いで堤防が22%で両者で74%となっている。

表 9 後志利別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	76	27	散策等(78%)	スポーツ(19%)
	釣り	9	19		
	水遊び	3	2		
	散策等	322	32		
別	合計	409	80	水遊び(1%)	釣り(2%)
利用場所	水面	2	6	堤防(4%)	水面(1%)
	水際	9	15		
	高水敷	382	41		
	堤防	16	18		
別	合計	409	80	高水敷(93%)	水際(2%)
				高水敷(52%)	水際(19%)

10. 鷓川（むかわ）

鷓川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の5月5日に387人の利用者を記録しており、もっとも多い。そのときの利用形態はスポーツ、散策等が多く、総利用者の9割以上を占めている。一方もっとも利用者数が少なかったのは、4月29日の44人であった。このときの利用形態は高水敷および堤防における散策等であった。

利用形態別に見ると、5月5日の散策等がもっとも多く、243人が利用している。

鷓川の年間河川利用者総数（推定）は約4万人である。沿江市町村人口から見た1人当たりの年間利用回数は約4回となっている。

利用形態別ではスポーツがもっとも多く、49%を占める。次いで散策等が47%で、両者で96%を占める。釣りは4%で、水遊びは1%に満たない。

利用場所別では、高水敷が83%と最も多く、次いで堤防が12%で両者で95%を占める。水面は3%、水際は2%となっている。

平成12年度は平成10年度にくらべ、河川利用者の年間推計値が約8千人増加している。利用形態別ではスポーツの利用者割合が減少し、散策等の利用者割合が増えている。また、利用場所別では高水敷、水際の利用者が減り、堤防および水面の利用者が増加している。

利用者数増加の原因として、土曜、日曜、祝日に晴れた日が多く、また連休が増えたことが挙げられる。また夏季のアンケート結果からは東京、札幌など遠方からの利用者もいることが確認されており、タンポポ公園などがテレビ等で紹介されている効果もあると考えられる。

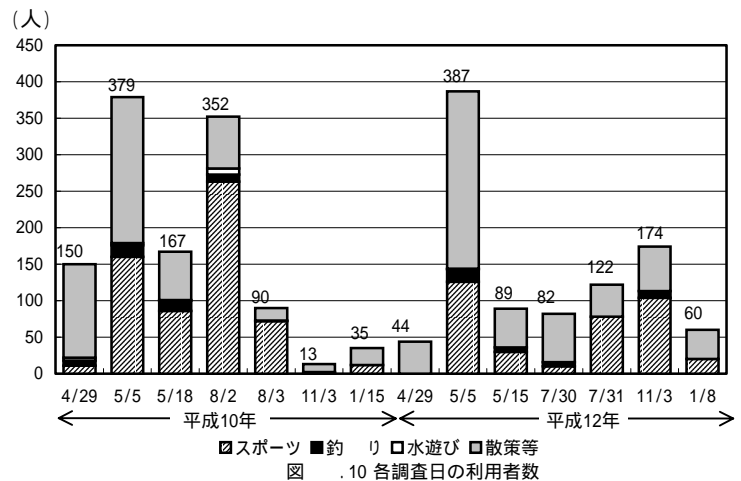


表 10 鷓川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成10年度	平成12年度	平成10年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	21	21	スポーツ(60%)	スポーツ(49%)
	釣り	1	2	釣り(3%)	釣り(4%)
	水遊び	0	0	水遊び(1%)	水遊び(0%)
	散策等	12	20	散策等(36%)	散策等(47%)
別	合計	34	42	水遊び(1%) 堤防(4%)	釣り(4%) 水遊び(0%)
利用場所	水面	0	1	水面(0%)	水面(3%)
	水際	1	1	水際(4%)	水際(2%)
	高水敷	31	35	高水敷(92%)	高水敷(83%)
	堤防	2	5	堤防(4%)	堤防(12%)
別	合計	34	42	高水敷(92%) 水際(4%)	高水敷(83%) 水際(2%)

11. 沙流川（さるがわ）

沙流川における季節ごとの調査結果では、春季の4月29日がもっとも多く785人の利用者を記録しており、これは「門別町少年サッカー大会」が開催されていたためである。また、夏季の7月23日はパークゴルフ大会が開催されていたため多くの利用者があった。

利用形態別に見ると、前回調査時は散策等による利用者が最も多かったが、今回調査ではスポーツが1,344人と最も多くなっている。また釣りによる利用者は前回調査では春季から秋季にかけて確認されたが、今回調査では春季と秋季に集中している。

沙流川の年間河川利用者総数（推定）は約12万人である。沿江市町村人口から見た1人当たりの年間利用回数は約6回となっている。

利用形態別ではスポーツがもっとも多く50%を占め、次いで散策等が42%と続き、両方で92%を占める。釣りは8%、水遊びは1%に満たなかった。利用場所別では高水敷が78%と最も多く、次いで堤防が14%、水際が8%と続き、水面の利用者は1%に満たない。

平成12年度は平成10年度に比べ、河川利用者の年間推計値は5倍以上に増加している。利用形態別ではスポーツの利用割合が大幅に増え、その分釣り、散策等、水遊びでの利用割合が減少している。利用場所別では水際の利用が減り、高水敷、堤防の利用が増加している。

利用者数増加の原因として、土曜、日曜、祝日に晴れた日が多く、また連休が増えたことや、各種スポーツ大会などを通して施設の利用者が定着してきたことが挙げられる。

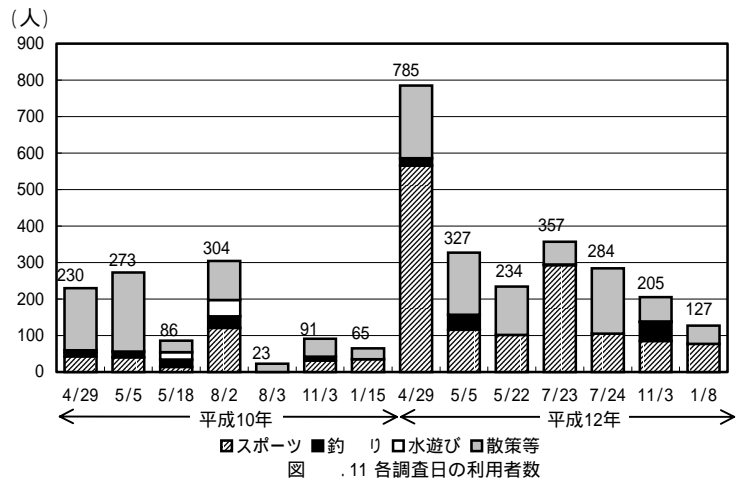


表 .11 沙流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成10年度	平成12年度	平成10年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	6	58	散策等(57%)	スポーツ(50%)
	釣り	2	9	釣り(10%)	釣り(8%)
	水遊び	2	0	水遊び(8%)	水遊び(0%)
	散策等	13	49	散策等(42%)	散策等(42%)
合計	23	117	堤防(11%)	堤防(14%)	
利用場所別	水面	0	0	水面(0%)	水面(0%)
	水際	4	9	水際(18%)	水際(8%)
	高水敷	16	92	高水敷(71%)	高水敷(78%)
	堤防	3	16	堤防(11%)	堤防(14%)
合計	23	117			

12. 釧路川（くしろがわ）

釧路川における季節ごとの河川利用者数を比較すると夏季の利用者数が減少している。平成9年度と平成12年度の各調査を比較すると、全体的には横這い状態ではあるが夏季の利用者が減少している。

利用形態別に比較すると、夏季の休日で散策等の利用者が減少しているがこれは前回の平成9年度調査の時に高水敷でのイベントが行われていたが、今回の調査の時にはイベントが行われていなかったためである。

また、春季のスポーツも減少しているが、これは平成12年度は4月下旬まで高水敷が多少雪で覆われていたために、スポーツを行う場所が限られていたためである。

冬季は、積雪のためにあまり利用されてない。

釧路川の平成12年度の年間利用者数は約7万人である。河川周辺の市町村人口から見た年間利用回数は約0.3回となっている。利用形態別ではスポーツが52%、次いで散策等が38%、釣りが10%となっている。利用場所別では高水敷が80%と大半を占めている。

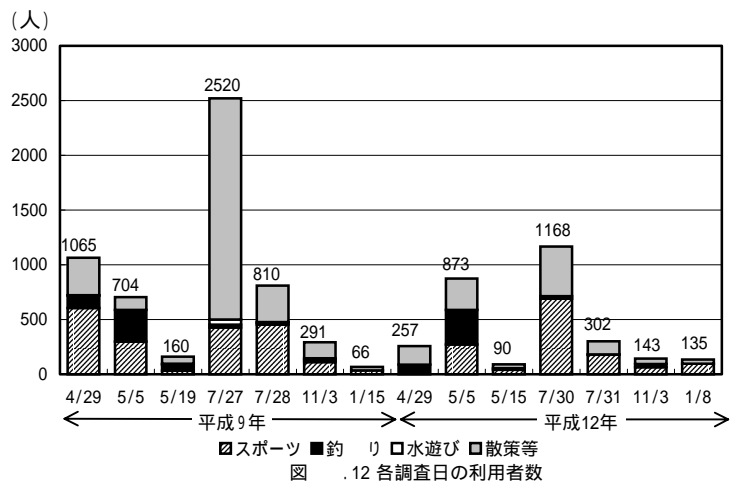


表 12 釧路川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	46	36	スポーツ(36%)	スポーツ(52%)
	釣り	13	7	釣り(10%)	釣り(10%)
	水遊び	2	0	水遊び(2%)	水遊び(0%)
	散策等	66	27	散策等(52%)	散策等(38%)
合計	128	70			
利用場所	水面	0	0	水面(0%)	水面(0%)
	水際	15	7	水際(12%)	水際(9%)
	高水敷	103	56	高水敷(81%)	高水敷(80%)
	堤防	10	8	堤防(7%)	堤防(11%)
合計	128	70			

13. 十勝川（とちがわ）

十勝川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日（休日）に12,417人が河川空間を利用して最も多く、次いで春季の5月5日（休日）の10,090人となっている。冬季の1月8日（休日）の河川利用者数は934人と7回の調査結果のうちで最も少ない状況となっている。

利用形態別利用者数をみると、全体の中で、スポーツが44%、散策等が42%の割合となっている。又、7月30日には『十勝川いかだ下り』があり、釣り350人、水遊び852人と多い特徴がみうけられる。なおスポーツは冬季を除いて、十勝管内幕別町で生まれたパークゴルフや野球、ゴルフなどが盛んに行われている。

十勝川水系の年間河川空間利用者数（推定）は、約144万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.5回となっている。

利用形態別利用者数では、スポーツが44%と最も多く、次いで散策等が42%と続き両方で86%を占める。釣りは、3%、水遊びは、11%にすぎない。

利用場所別利用者数では、高水敷が70%と最も多く、次いで堤防が15%で両方で85%となっている。

平成9年度と比べると平成12年度は年間利用者数が増加しているが、これは晴日数が平成9年度の193日に対し平成12年度は310日と117日(32%)も多いためである。

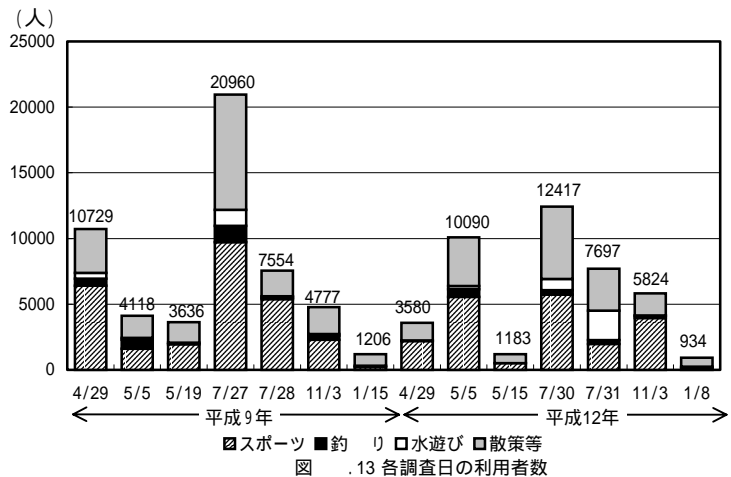


表 .13 十勝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	579	629	散策等(36%)	スポーツ(57%)
	釣り	45	44	水遊び(3%)	釣り(4%)
	水遊び	32	163	水遊び(11%)	釣り(3%)
	散策等	376	606	堤防(13%)	水面(1%)
合計	1032	1442	高水敷(80%)	水際(6%)	
利用場所別	水面	12	12	高水敷(70%)	水際(14%)
	水際	65	195	堤防(15%)	水面(1%)
	高水敷	821	1012		
	堤防	134	223		
合計	1032	1442			

- 2 . 東北地方の河川空間利用実態

(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要

東北地方の水系における年間河川利用推計値は、約9,937千人である。年間の調査日では、春季の4月29日の112,867人が最も多く、次に夏季の7月30日の利用者が96,779人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、70%を占めており、次にスポーツが12%を占め、水遊び10%、釣り8%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く59%を占め、次に堤防23%、水際11%、水面7%となっている。

平成9年度と対比し、年間利用推計値は2,060千人(17%)の減少となっている。利用形態別では、スポーツ・水遊びの割合が2%増、釣りが1%減、散策等が3%減となっている。利用場所では、堤防利用の割合が3%増、水面1%増、水際・高水敷1%減となっている。

年間利用推計値の減少の要因は、河川でのイベントの減少、大規模な河川工事による利用の制限がその理由と考えられる。沿川市町村人口は、約6,143千人であり、1人当たりの年間利用回数は約1.6回である。利用形態は、全国平均に比較して散策利用の割合が高く、スポーツ利用の割合は低いものとなっている。

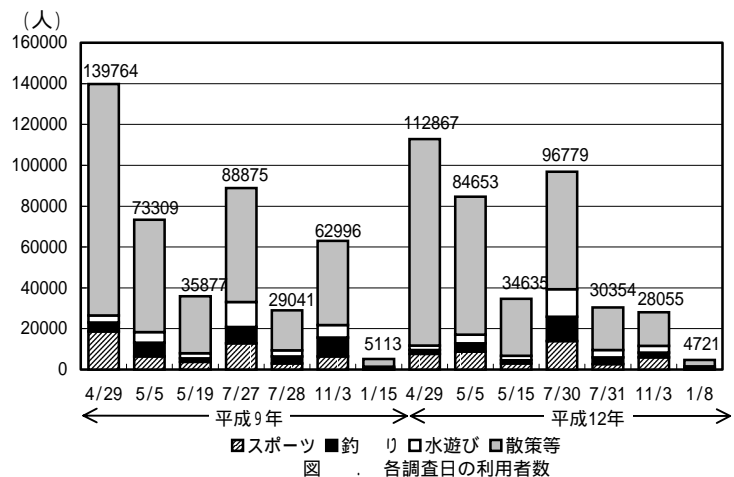


表 東北地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	1232	1176	散策等(73%)	スポーツ(10%)
	釣り	1103	773		
	水遊び	996	1028		
	散策等	8666	6959	水遊び(8%)	釣り(9%)
合計	11997	9937	堤防(20%)	水面(6%)	
利用場所別	水面	680	680		
	水際	1397	1132		
	高水敷	7474	5822	高水敷(60%)	水際(12%)
	堤防	2446	2302	高水敷(59%)	水際(11%)
合計	11997	9937			

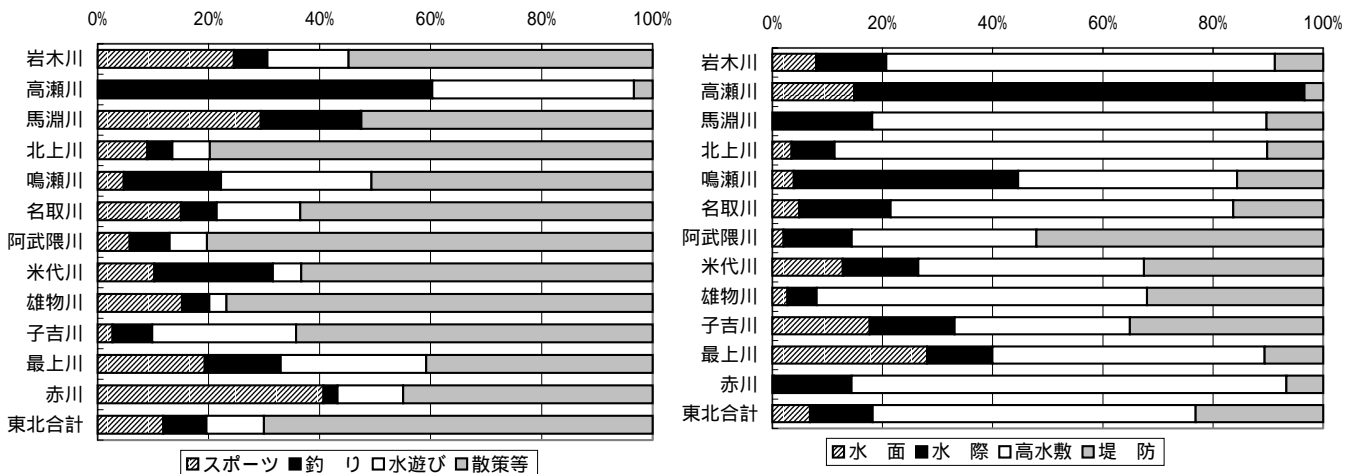
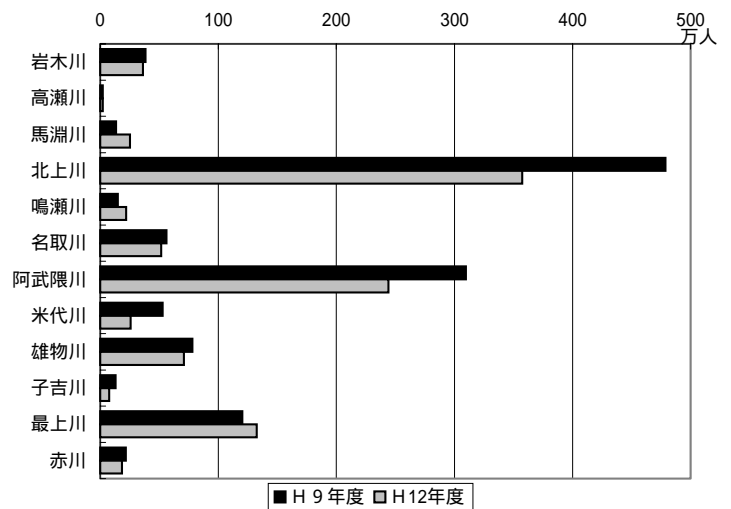
(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況

東北地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、12水系のうち、最上川、鳴瀬川、馬淵川を除き、減少している。特に、利用者総数の多い北上川、阿武隈川で減少傾向が高く、河川でのイベントの減少、大規模な河川工事による利用の制限がその理由と考えられる。

東北地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっており、利用者総数の多い北上川、阿武隈川における散策利用の割合の高さが、東北地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。同様の理由から、スポーツ利用の割合も低いと思われる。

各水系の利用形態別の特徴として、高瀬川、鳴瀬川、最上川では釣り、水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。また、赤川、馬淵川ではスポーツ利用、阿武隈川、北上川で散策の割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い高瀬川、鳴瀬川、最上川が、水面、水際での利用が盛んであるといえる。



(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態

14. 岩木川(いわきがわ)

岩木川における年間河川利用推計値は約361千人である。年間の調査日では、夏季の7月30日の6,762人が最も多く、次に春季の5月5日の利用者が2,364人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、54%を占めており、次にスポーツが25%を占め、水遊び15%、釣り6%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く70%を占め、次に水際13%、堤防9%、水面8%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は23千人(6%)の減少となっている。利用形態別では、スポーツ利用の割合が4%増、散策等が2%増、水遊び1%増、釣り7%減となっている。利用場所では高水敷利用の割合が7%増、堤防1%減、水面2%減、水際4%減となっている。

年間利用推計値の減少の原因は、秋季調査日の降雨によるものと考えられる。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約1回である。岩木川河口の十三湖ではシジミ貝捕りや釣りを楽しむ人が多く、湖内にある中の島公園は、施設も整備されており多くの人に利用されている。岩木川の高水敷には水田、りんご畑地等も多く、生産の場、生活の場としての利用がされている。

又、利用者は施設が整備されている箇所に集中する傾向がみられる。

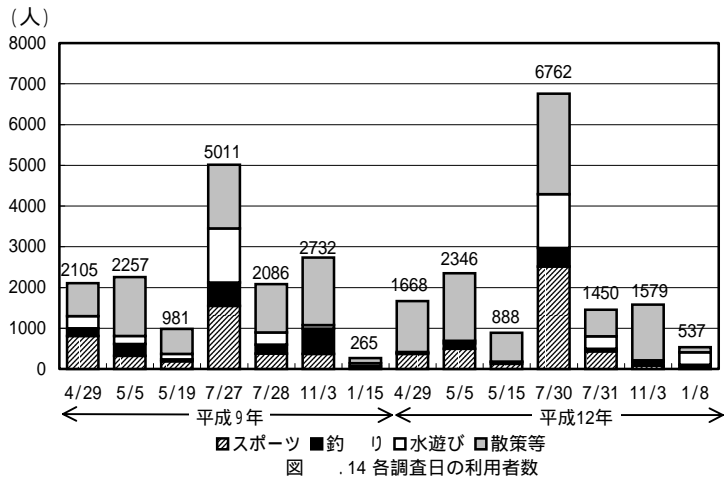


表 .14 岩木川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	79	89	散策等(52%)	散策等(54%)
	釣り	51	22	スポーツ(21%)	スポーツ(25%)
	水遊び	55	53	水遊び(14%)	水遊び(15%)
	散策等	200	198	釣り(13%)	釣り(6%)
別合計		384	361		
利用場所	水面	40	29	堤防(10%)	堤防(9%)
	水際	66	46	水面(10%)	水面(8%)
	高水敷	239	255	高水敷(63%)	高水敷(70%)
	堤防	40	32	水際(17%)	水際(13%)
別合計		384	361		

15. 高瀬川（たかせがわ）

高瀬川における年間河川利用推計値は、約23千人である。年間の調査日には、夏季の7月30日の243人が最も多く、次に、7月31日の利用者が95人となっている。利用形態別では、釣りの割合が最も多く、61%を占めており、次に水遊びが36%を占め、散策等3%となっている。利用場所では、水際利用の割合が最も多く82%を占め、次に水面15%、堤防3%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は1千人（5%）の増加となっている。利用形態別では、水遊びの割合が22%増、釣りが7%減、散策等が15%減となっている。利用場所では、水面利用の割合が13%増、水際2%増、堤防15%減となっている。

平成12年度は、平成9年度と比べ年間総利用者数はほぼ同じ結果となったが、釣り利用者が減少し、水遊び利用者が増加している。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2回である。また、季節ごとの利用者数を見ると、夏季の河川利用が増加しており、秋季に最も多くの利用者がいた平成9年度調査とは異なった結果となった。なお、高瀬川は高水敷が無いため、高水敷利用者が計上されていない。

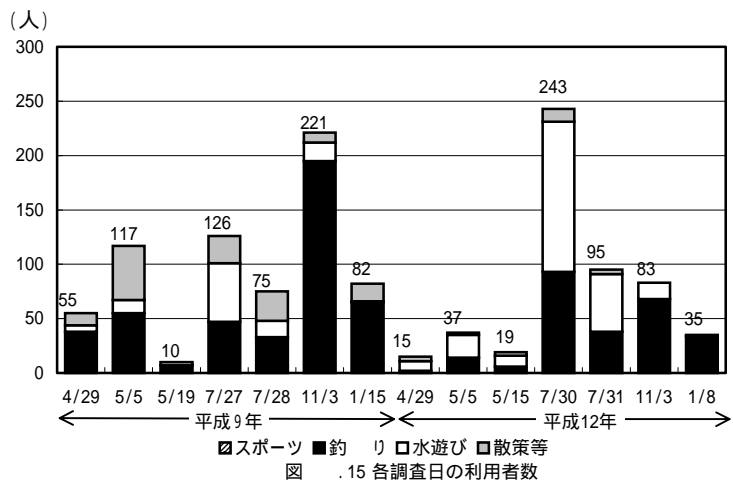


表 15 高瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(18%)	スポーツ(0%)	散策等(3%)	スポーツ(0%)
	釣り	15	14	釣リ(68%)	釣リ(61%)	水遊び(36%)	釣リ(61%)
	水遊び	3	8				
	散策等	4	1	水遊び(14%)	水遊び(36%)	堤防(3%)	水面(15%)
合計	22	23	堤防(18%)	水面(2%)	堤防(3%)	水面(15%)	
利用場所別	水面	0	3	高水敷(0%)	水際(80%)	高水敷(0%)	水際(82%)
	水際	17	18				
	高水敷	0	0				
	堤防	4	1				
合計	22	23					

16. 馬淵川（まべちがわ）

馬淵川における年間河川利用推計値は、約250千人である。年間の調査日には、夏季の7月31日の1,162人が最も多く、次に、11月3日の利用者が860人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く53%を占めており、次にスポーツが29%を占め、釣り18%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く72%を占め、次に水際18%、堤防10%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は115千人（85%）の増加となっている。利用形態別では、散策等の割合が7%増、スポーツが3%増、水遊びが1%減、釣りが9%減となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が14%増、堤防2%減、水際10%減となっている。

今回調査で、河川利用者の特に増加の大きい季節は、夏季と冬季である。夏季の増加の要因としては、高水敷におけるスポーツ施設や散策等の利用者が多かったことによると考えられる。また、冬季の増加の要因としては1月8日の天候が雪であったにもかかわらず、散策等の利用者が多かったことによると考えられる。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約1回である。

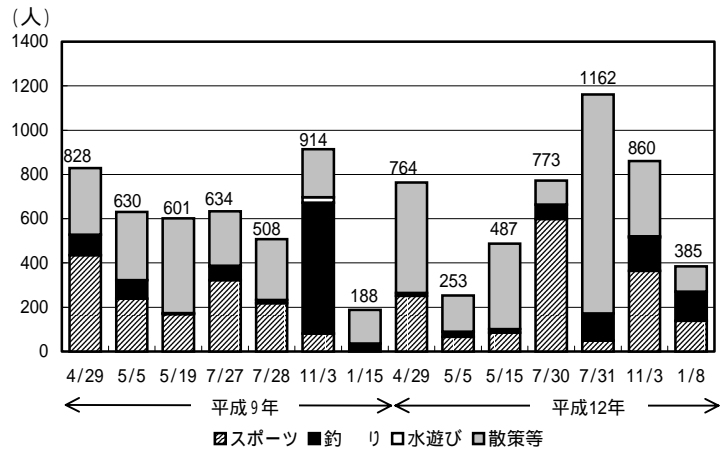


図 .16 各調査日の利用者数

表 .16 馬淵川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	35	74	散策等(46%)	スポーツ(26%)
	釣り	37	45		
	水遊び	1	0		
	散策等	62	131	水遊び(1%)	釣り(27%)
合計	135	250	水遊び(0%)	釣り(18%)	
利用場所	水面	0	0	堤防(14%)	水面(0%)
	水際	38	45		
	高水敷	78	179		
	堤防	18	26	高水敷(58%)	水際(28%)
合計	135	250	高水敷(72%)	水際(18%)	

17. 北上川（きたかみがわ）

北上川における年間河川利用推計値は、約3,574千人である。年間の調査日には、春季の4月29日の85,006人が最も多く、次に5月5日の利用者が44,500人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、79%を占めており、次にスポーツが9%を占め、水遊び7%、釣り5%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く78%を占め、次に堤防10%、水際8%、水面4%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は1,214千人（25%）の減少となっている。利用形態別では、スポーツの割合が3%増、水遊びが2%増、釣りが±0%、散策等が5%減となっている。利用場所では、堤防利用の割合が2%増、水面1%増、水際±0%、高水敷3%減となっている。

利用形態別に見ると、4月29日の散策等が最も多くなっているが、この時期は桜の開花と重なるため、行楽客で北上川上流の桜の名所（北上市展勝地等）が賑わうためと考えられる。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約3回である。平成12年度は利用者数年間推計値で、平成9年度に比べ約75%となっているが、平成9年度は展勝地の利用者数が非常に多かったこと、磐井川・中津川での産業祭りが調査日と重なり、年間利用者数推計値を増加させていた。平成12年度は水系全体では極端な利用者数の減少は見られないが、イベントが調査日にあたらなかったことが、利用者推計値を減少させた要因と考えられる。

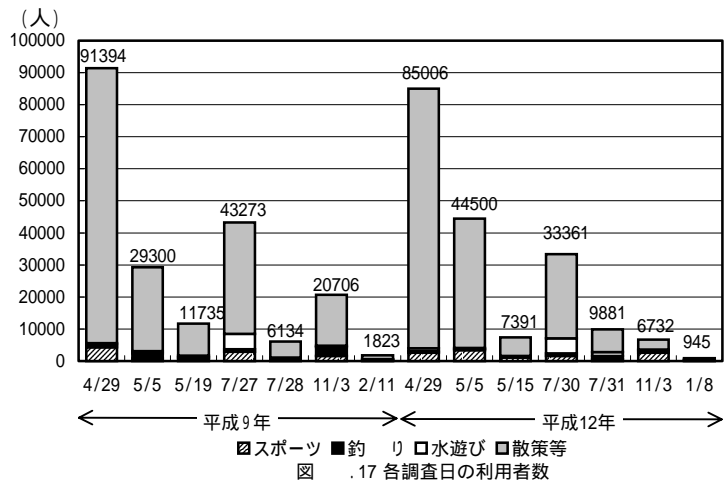


表 .17 北上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	272	319	散策等(84%)		スポーツ(6%)	
	釣り	257	162	水遊び(5%)		釣り(5%)	
	水遊び	249	241	釣りが(5%)		水遊び(7%)	
	散策等	4011	2852	水遊び(5%)		釣り(5%)	
合計	4788	3574	堤防(8%)		堤防(10%)		
利用場所別	水面	131	125	水面(3%)		水面(4%)	
	水際	374	278	高水敷(81%)		高水敷(78%)	
	高水敷	3917	2808	水際(8%)		水際(8%)	
	堤防	366	363	高水敷(81%)		高水敷(78%)	
合計	4788	3574					

18. 鳴瀬川（なるせがわ）

鳴瀬川における年間河川利用推計値は、約220千人である。年間の調査日には、夏季の7月30日の3,108人が最も多く、次に、5月15日の利用者が872人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、50%を占めており、次に水遊び27%、釣り18%、スポーツ5%となっている。利用場所では、水際利用の割合が最も多く41%を占め、次に高水敷40%、堤防15%、水面4%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は69千人（46%）の増加となっている。利用形態別では、水遊びの割合が24%増、スポーツが3%減、散策等が10%減、釣りが11%減となっている。利用場所では、水際利用の割合が11%増、水面3%増、高水敷1%減、堤防13%減となっている。

平成12年度は平成9年度に比べ、利用者が増加しているが、その要因としては調査日が天候に恵まれたことと、また夏季の猛暑も影響して水際、水面の利用が増加していることが考えられる。また、7月30日調査では、高水敷の総合グラウンドで行われた消防演習で1,500人を超える利用者があったことも要因に挙げられる。四季別にみると、春季では高水敷のスポーツや散策等による利用者が多く見られ、夏季は水際、水面でのスポーツ、釣りが多く、秋季は高水敷での散策が多い。冬季では、高水敷、堤防での散策等が大勢を占めている。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1回である。

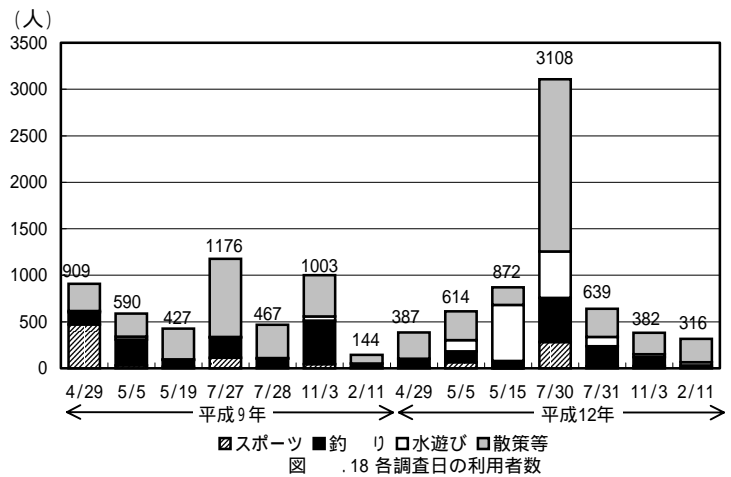


表 .18 鳴瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	12	10	散策等(60%)	散策等(50%)
	釣り	43	39	スポーツ(8%)	スポーツ(5%)
	水遊び	4	60	水遊び(3%)	水遊び(27%)
	散策等	92	111	釣り(29%)	釣り(18%)
合計	151	220	堤防(28%)	堤防(15%)	
利用場所別	水面	1	9	水面(1%)	水面(4%)
	水際	46	90	水際(30%)	水際(41%)
	高水敷	62	87	高水敷(41%)	高水敷(40%)
	堤防	42	34	堤防(28%)	堤防(15%)
合計	151	220			

19. 名取川（なとりがわ）

名取川における年間河川利用推計値は、約516千人である。年間の調査日には、春季の5月5日の4,226人が最も多く、次に7月30日の利用者が4,048人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、64%を占めており、次に水遊び15%、同じくスポーツ15%、釣りが6%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く62%を占め、次に水際17%、堤防16%、水面5%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は45千人（48%）の減少となっている。利用形態別では、散策等の割合が4%増、スポーツが2%増、釣りが1%増、水遊びが7%減となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が11%増、堤防6%減、水際4%減、水面1%減となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、全季通して休日の利用者が減少している。特に秋季の利用者が全体で前回の59%と大きく減少している。これは調査日前日、前々日に低気圧により多量の降雨がもたらされたためと考える。利用形態別にみると夏季のスポーツや春季・秋季の水遊びの利用者が減り、夏季の水遊びの利用者数が増えている。また、名取川は地方都市周辺を流下しているため、散策等が活発に行われている。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約0.5回である。

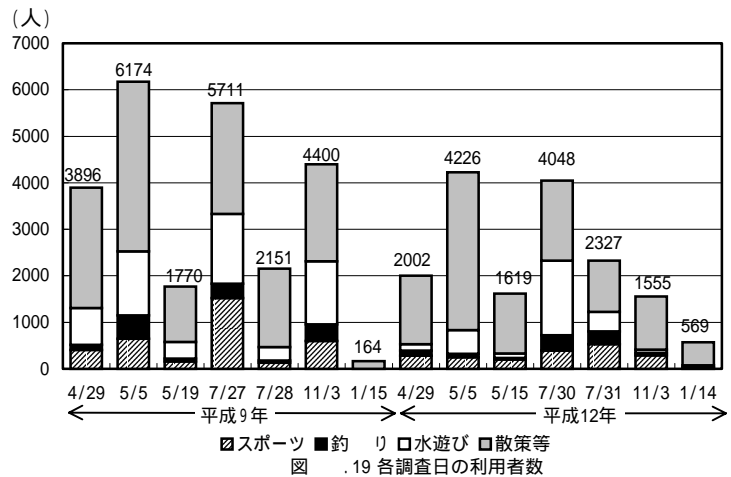


表 19 名取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	72	77	13%	15%
	釣り	28	33	5%	6%
	水遊び	125	78	22%	15%
	散策等	335	328	60%	64%
合計	561	516			
利用場所	水面	36	25	6%	5%
	水際	118	86	21%	17%
	高水敷	284	321	51%	62%
	堤防	123	84	22%	16%
合計	561	516			

20. 阿武隈川（あぶくまがわ）

阿武隈川における年間河川利用推計値は、約2,441千人である。年間の調査日では、夏季の7月30日の20,359人が最も多く、次に、春季の5月15日の利用者が14,814人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、80%を占めており、次に釣りが7%を占め、水遊び7%、スポーツ6%となっている。利用場所では、堤防利用の割合が最も多く52%を占め、次に高水敷34%、水際12%、水面2%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は655千人（21%）の減少となっている。利用形態別では、散策等の割合が7%増、水遊びが1%増、釣り・スポーツが4%減となっている。利用場所では、堤防利用の割合が6%増、水面1%減、水際2%減、高水敷3%減となっている。

年間利用推計値の減少の要因は、平成10年に発生した洪水の災害復旧のため、平成の大改修という大規模な工事が行われ、河川の利用を制限されたためと考えられる。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.8回となっている。利用形態別にみると、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで釣りの利用となっている。河川利用の分布は堤防天端や高水敷の存在及び雄公園、運動場の存在する区間での利用が活発になっている。地区別にみると、福島地区では利用制限により大幅に減少しているが、工事が終了し水辺の小学校などの親水施設が整備された郡山地区は利用者が増加している。

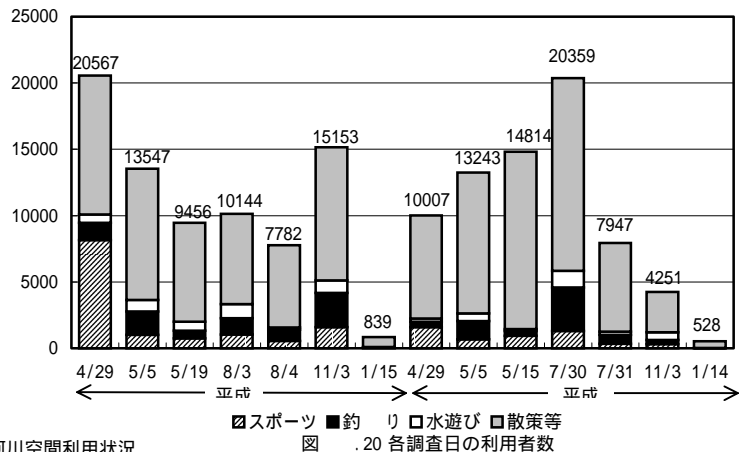


表 .20 阿武隈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	301	140	散策等(73%)	散策等(80%)
	釣り	351	176	スポーツ(10%)	スポーツ(6%)
	水遊び	176	165	水遊び(6%)	水遊び(7%)
	散策等	2268	1960	釣り(11%)	釣り(7%)
合計	3096	2441	堤防(46%)	堤防(52%)	
利用場所別	水面	87	50	水面(3%)	水面(2%)
	水際	418	302	高水敷(37%)	高水敷(34%)
	高水敷	1140	818	水際(14%)	水際(12%)
	堤防	1451	1271		
合計	3096	2441			

21. 米代川（よねしろがわ）

米代川における年間河川利用推計値は、約258千人である。年間の調査日では、夏季の7月30日の5,710人が最も多く、次に春季の5月5日の利用者が2,321人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、64%を占めており、次に釣りが21%を占め、スポーツ10%、水遊び5%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く40%を占め、次に堤防33%、水際14%、水面13%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は272千人（51%）の減少となっている。利用形態別では、散策等の割合が7%増、スポーツが5%増、釣りが5%減、水遊びが7%減となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が7%増、堤防5%増、水際3%減、水面9%減となっている。

年間利用推計値の減少の要因は、今回調査年が猛暑であり、また、秋季の雨天日数が多かったためと考えられる。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.5回となっている。利用形態別にみると、夏季の7月30日に散策等や釣りが多くなっているが、この日は米代川ボート下り大会が行われており、これを反映して見学者の散策等の割合が多くなっている。次いで釣りも多くなっているが、米代川はアユ釣りの本場として全国的に有名で、シーズン中は釣り客が多く、特に他県の客が多くみられ、釣り大会も開催されていることによる。

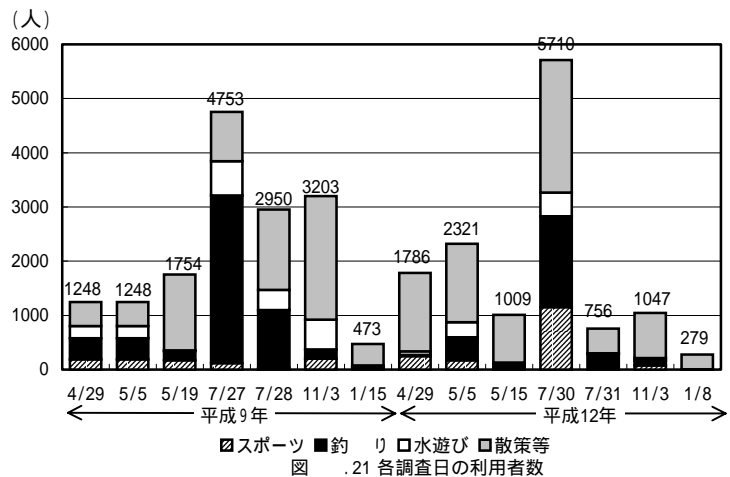


表 21 米代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	28	26	散策等(57%)	散策等(64%)
	釣り	140	55	スポーツ(5%)	スポーツ(10%)
	水遊び	65	13	水遊び(12%)	水遊び(5%)
	散策等	296	164	釣り(26%)	釣り(21%)
合計	530	258			
利用場所別	水面	115	33	堤防(28%)	堤防(33%)
	水際	90	36	水面(22%)	水面(13%)
	高水敷	173	106	高水敷(33%)	高水敷(40%)
	堤防	151	84	水際(17%)	水際(14%)
合計	530	258			

22. 雄物川（おものがわ）

雄物川における年間河川利用推計値は、約708千人である。年間の調査日には、夏季の7月30日の6,122人が最も多く、次に、秋季の11月3日の利用者が4,925人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、77%を占めており、次にスポーツが15%を占め、釣り5%、水遊び3%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く60%を占め、次に堤防32%、水際5%、水面3%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は73千人（9%）の減少となっている。利用形態別では、散策等の割合が8%増、釣りが1%減、水遊びが2%減、スポーツ5%減となっている。利用場所では、堤防利用の割合が18%増、水面1%増、水際4%減、高水敷15%減となっている。

年間利用推計値の減少の要因は今回の夏季調査日が記録的な猛暑であったためと考えられる。また、春季の調査では、調査日の前日までの降雨により、高水敷の状態が悪くなっていた状況であったため、高水敷の利用者が減少したものと考えられる。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.4回となっている。利用形態熱にみると、年間を通し、散策等の利用者数が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。春季や夏季には河口からJR雄物川橋梁にかけて水上オートバイが行われている。

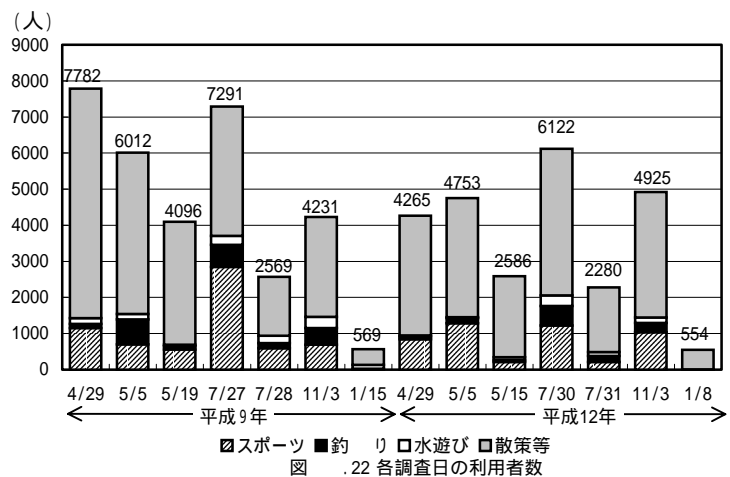


表 .22 雄物川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	158	107	散策等(69%)	スポーツ(20%)
	釣り	47	35		散策等(77%)
	水遊び	35	22		スポーツ(15%)
	散策等	542	544		
別	合計	781	708	水遊び(5%)	釣り(6%)
利用場所	水面	14	20	堤防(14%)	水面(2%)
	水際	69	37		堤防(32%)
	高水敷	592	425		水面(3%)
	堤防	107	226		
別	合計	781	708	高水敷(75%)	水際(9%)
				高水敷(60%)	水際(5%)

23. 子吉川（こよしがわ）

子吉川における年間河川利用推計値は、約76千人である。年間の調査日には、夏季の7月30日の743人が最も多く、次に、7月31日の利用者が492人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、64%を占めており、次に水遊びが26%を占め、釣り7%、スポーツ3%となっている。利用場所では、堤防利用の割合が最も多く35%を占め、次に高水敷32%、水面18%、水際15%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は53千人（41%）の減少となっている。利用形態別では、水遊びの割合が13%増、スポーツが1%増、釣り3%減、散策等11%減となっている。利用場所では、堤防利用の割合が25%増、水面・水際5%増、高水敷34%減となっている。

年間利用推計値の減少の要因は、今回の冬季調査日が降雪量が大変多く、また、前回調査時には凧上げ大会が実施されていたが、今回は実施されず、人出がほとんどなかったためと考えられる。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.5回となっている。利用形態別にみると、年間を通じて散策等が最も多く、春季には高水敷で全流域にわたって散策等を兼ねた山菜取りが行われ（4月中旬～5月上旬）、冬季には高水敷・堤防での散策等が利用の大半を占めている。夏季には水面・水際でボート、釣りや水遊びの利用が多くなり、特にアユ釣りが盛んで、秋季には水際での釣りの利用が多くなり、河口付近でのハゼ釣りが盛んである。

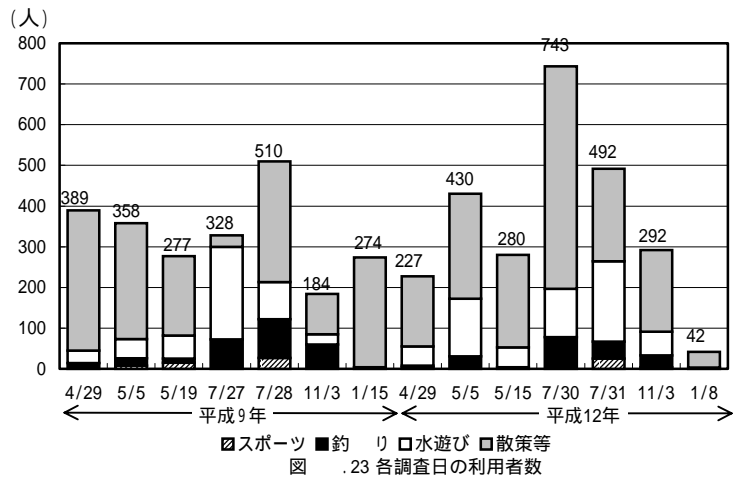


表 .23 子吉川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	3	2	散策等(75%)	散策等(64%)
	釣り	13	5	スポーツ(2%)	スポーツ(3%)
	水遊び	17	20	水遊び(13%)	水遊び(26%)
	散策等	96	49	釣り(10%)	釣り(7%)
合計	129	76			
利用場所別	水面	17	13	堤防(10%)	堤防(35%)
	水際	13	12	水面(13%)	水面(18%)
	高水敷	86	24	高水敷(67%)	高水敷(32%)
	堤防	13	27	水際(10%)	水際(15%)
合計	129	76			

24. 最上川（もがみがわ）

最上川における年間河川利用推計値は、約1,325千人である。年間の調査日には、夏季の7月30日の12,710人が最も多く、次に5月5日の利用者が10,343人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、41%を占めており、次に水遊びが26%を占め、スポーツ19%、釣り14%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く49%を占め、次に水面28%、水際12%、堤防11%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は121千人（10%）の増加となっている。利用形態別では、水遊びの割合が5%増、釣りが5%増、スポーツ4%増、散策等14%減となっている。利用場所では、水面利用の割合が8%増、堤防・水際1%増、高水敷10%減となっている。

年間利用推計値の増加の要因は、前回の夏季調査日が雨天であったことと、今回の調査で舟下りの来客数が多かったためと考えられる。沿州市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約1.3回である。利用形態別にみると、散策等が季節に関わりなく多い。春季・夏季の休日はスポーツや釣りが多いが、冬季は釣りの利用者が全体の中で多くなっている。最上川水系における河川利用形態は、全域を通して散策等が最も多く、次いでスポーツ、釣りの利用となっている。

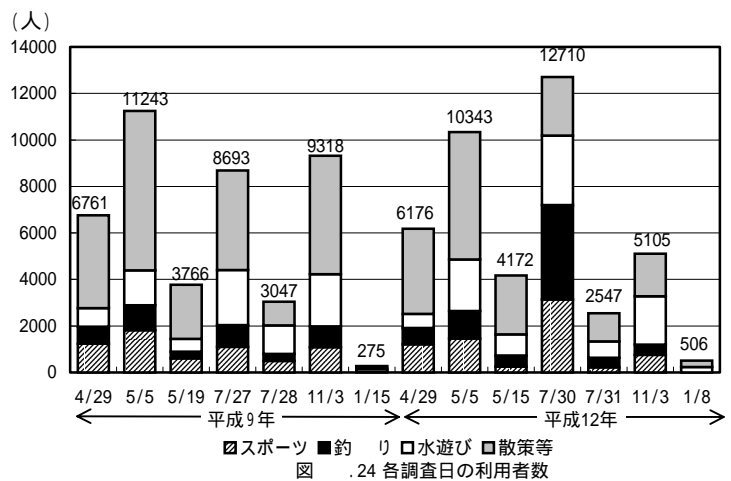


表 .24 最上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	184	255	散策等(55%)	散策等(41%)
	釣り	114	182	スポーツ(15%)	スポーツ(19%)
	水遊び	258	347	水遊び(21%)	水遊び(26%)
	散策等	647	540	釣り(9%)	釣り(14%)
合計	1204	1325			
利用場所	水面	237	372	堤防(10%)	堤防(11%)
	水際	136	157	水面(20%)	水面(28%)
	高水敷	716	654	高水敷(59%)	高水敷(49%)
	堤防	116	141	水際(11%)	水際(12%)
合計	1204	1325			

25. 赤川（あかがわ）

赤川における年間河川利用推計値は、約184千人である。年間の調査日では、夏季の7月30日の2,840人が最も多く、次に5月5日の利用者が1,587人となっている。利用形態別では、散策等の割合が最も多く、44%を占めており、次にスポーツが41%を占め、水遊び12%、釣り3%となっている。利用場所では、高水敷利用の割合が最も多く79%を占め、次に水際14%、堤防7%、水面0%となっている。

平成9年と対比し、年間利用推計値は32千人（15%）の減少となっている。利用形態別では、水遊びの割合が9%増、スポーツ・釣りが増減なし、散策等7%減となっている。利用場所では、水際利用の割合が9%増、堤防増減なし、高水敷8%減、水面1%減となっている。

年間利用推計値の減少の要因は、平成9年度には春、夏の調査日5回とも各種大会（グラウンドゴルフ、サッカー、野球）が開かれたためと考えられる。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約0.7回である。年間7回の調査において、夏季平日の7月31日以外はすべて散策等とスポーツの割合が高い。なお、今回の調査で7月30日は赤川河川緑地、鶴岡河川公園、櫛引総合運動公園で球技大会が開催されたために利用者数が突出している。

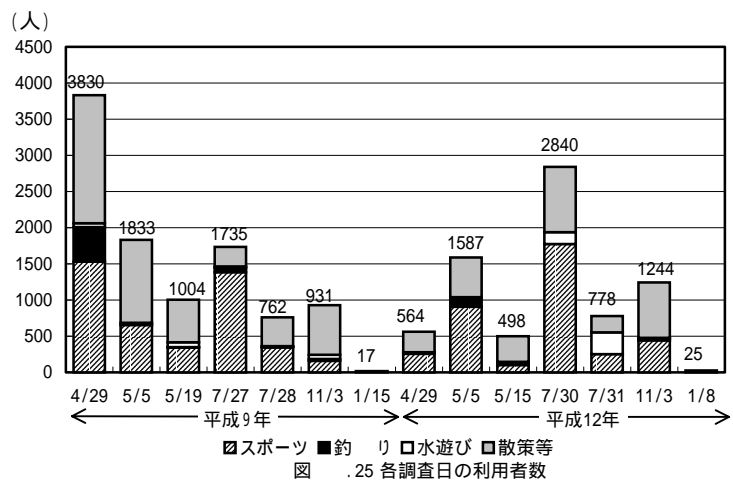


表 .25 赤川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	89	75	散策等(53%)	スポーツ(41%)
	釣り	8	5		
	水遊び	7	22		
	散策等	113	83		
別	合計	216	184	水遊び(3%)	釣り(3%)
利用場所	水面	3	0	堤防(7%)	水面(1%)
	水際	12	26		
	高水敷	187	146		
	堤防	15	12		
	別	合計	216	184	高水敷(87%)
				高水敷(79%)	水際(14%)

- 3 . 関東地方の河川空間利用実態

(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要

関東地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に622,196人が河川を利用しており最も多く、次いで4月29日が多い。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約7,356万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.8回である。平成9年度と比較して、約894万人の減少となった。

利用形態別では、散策等が50%と最も多く、次いでスポーツの37%となっている。全国平均に比較して、スポーツ利用の割合が高い結果である。この利用形態の割合は平成9年度調査と比較してスポーツ利用が増加した結果である。利用形態別の利用者数は平成9年度と比較すると、スポーツ利用を除き、減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が62%と最も多く、次いで堤防の24%と、この両方で河川利用者の約8割を占めている。利用場所別の利用者数は堤防利用を除き、減少している。

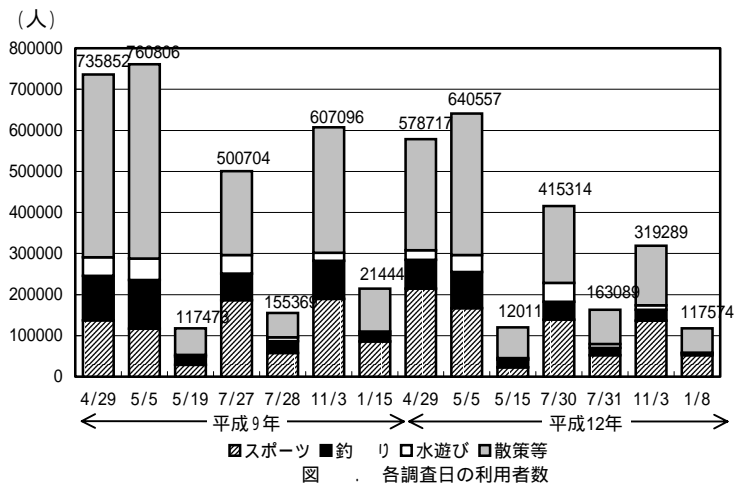


表 . 関東地方の年間河川空間利用状況

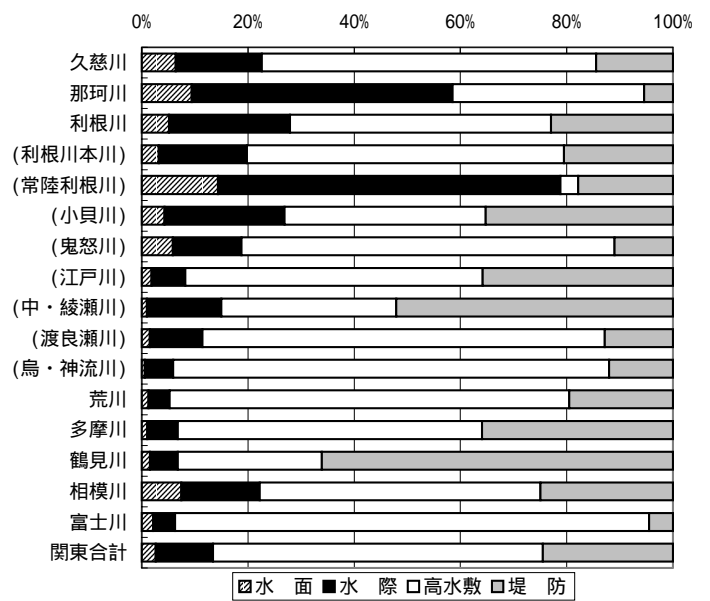
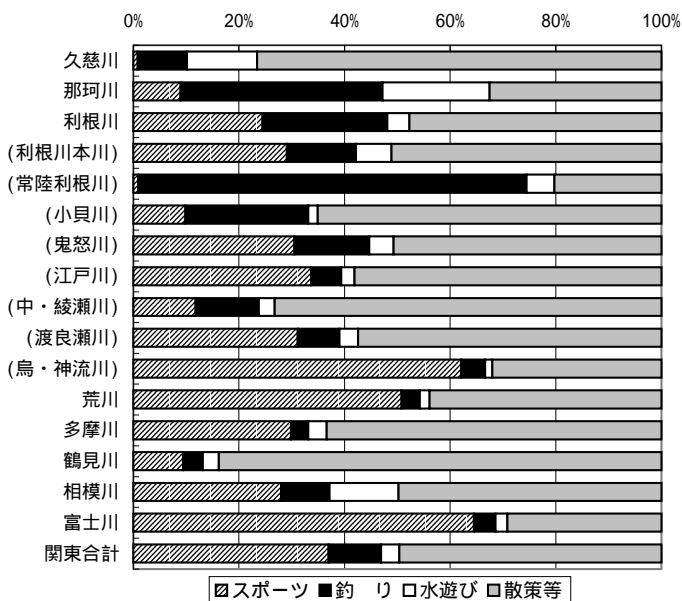
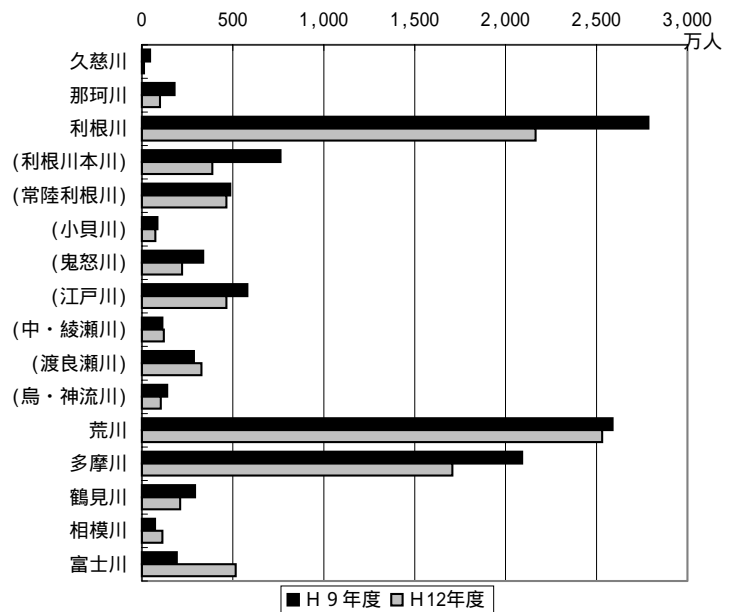
区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	24,619	27,189	散策等(51%)	スポーツ(37%)
	釣り	11,459	7,345		
	水遊び	3,981	2,511		
	合計	82,500	73,557	水遊び(5%)	釣り(14%)
利用場所別	水面	2,297	1,929	堤防(20%)	水面(3%)
	水際	13,143	7,941		
	高水敷	50,520	45,673		
	合計	82,500	73,557	高水敷(61%)	水際(16%)
	堤防	16,540	18,013	高水敷(62%)	水際(11%)

(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況

関東地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、15水系のうち、富士川で大きく増加している他はほとんどの水系で減少している。

関東地方の水系における利用形態別の割合を見ると、スポーツ利用の割合が高く、水遊び利用の割合が低い水系が多い。また、利用場所別の割合では高水敷利用の割合が高い水系が多い。

各水系の利用形態別の特徴として、常陸利根川（霞ヶ浦）、那珂川で釣り利用の割合がかなり高い。また、水遊びは久慈川、那珂川、相模川で多く見られる。スポーツ利用については、特に富士川、烏・神流川、荒川で高い傾向にある。また、鶴見川の散策利用の占める割合の高さも特徴となっている。



(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態

26. 久慈川(くじがわ)

久慈川における季節ごとの河川利用者数を見ると、夏季の7月30日に3,258人の人が河川空間を利用しており、7回の調査結果のうち最も多い。一方、冬季の1月8日は天候の崩れのせいもあって、河川利用者数は15人と7回の調査のうち最も少なく、夏季休日調査の7月30日の約0.5%であった。

利用形態別に見ると、4月29日は散策等が最も多く7割を占めている、5月5日も散策等が多く、気温も暖かくなり4月の調査から見ると4倍近い利用者数となっている。また水遊びの割合が他の季節に比べて多くなっている。5月15日には、散策等が多いものの、平日の為利用者数はそれほど多くない。7月30日では、年間を通じて散策等が最も多く、近年ではキャンプやバーベキュー等の利用者が多く見られる。7月31日は、水遊びをする利用者が多く、夏休み期間ということも有り、平日にもかかわらず多数の利用者がある。11月4日では、散策、釣りで全体の95%以上を占め、釣りの割合は他の季節に比べても多くなっている。1月8日は、天候の影響により極端に少ない利用者数となっている。

平成12年度は、平成9年度に比べ利用者数が大きく減少している。これは、平成9年度調査時には、夏の花火大会や、

子ども会主催の地引網等のイベントが調査日と重なっていたが、今回の調査ではそれらのイベント開催日からずれた為、全体の利用者数の観測に反映されたものと思われる。

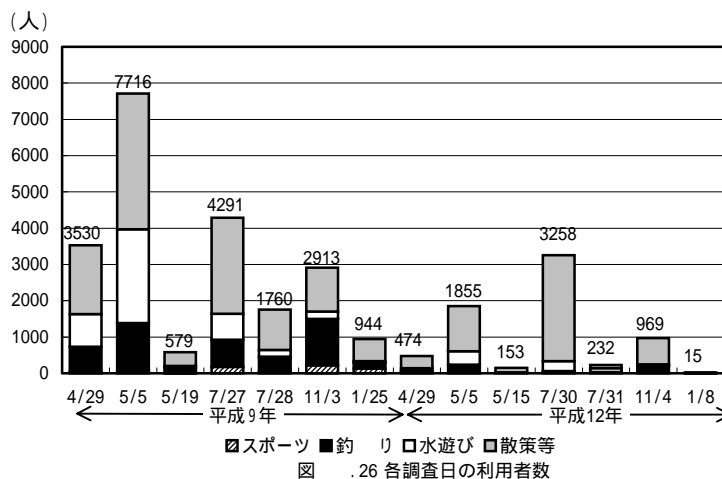


表 .26 久慈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	19	1	散策等(56%)	散策等(77%)
	釣り	114	11	スポーツ(4%)	スポーツ(1%)
	水遊び	69	16	水遊び(15%)	水遊び(13%)
	散策等	254	91	釣り(25%)	釣り(9%)
別合計		456	119	水遊び(13%)	釣り(9%)
利用場所	水面	20	8	堤防(7%)	堤防(14%)
	水際	163	19	水面(4%)	水面(6%)
	高水敷	239	75	高水敷(53%)	高水敷(64%)
	堤防	34	17	水際(36%)	水際(16%)
別合計		456	119	高水敷(64%)	水際(16%)

27. 那珂川（なかがわ）

那珂川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の5月5日に18,277人の人が河川空間を利用しており、7回の調査結果のうち最も多い。一方、春季の5月15日は平日調査のせいもあって、河川利用者数は1,035人と7回の調査結果のうち最も少なくなっている。

利用形態別にみると、4月29日はスポーツや散策等が多く約8割を占めている。5月5日は散策等が多く、また水遊びの割合も他の季節に比べて多く、次いで釣り、スポーツの順となっている。5月15日は平日調査のせいもあって、全体的に少ない。7月30日は散策等が多く、釣り、水遊びが平均的に利用されている。7月31日は釣り等が多くを占めている。11月4日は釣り、散策等が多く利用されている。1月14日は前日からの寒波で冷え込んだため、全体的に少ない利用者数となっている。

那珂川の年間河川空間利用者総数は、約99.6万人である。

利用形態別では、釣りが38%と最も多く、次いで散策等が33%と続き、両者で71%を占める。水遊びは20%、スポーツは9%にとどまっている。利用場所では水際が50%、高水敷が36%と多く、全体の86%を占める。以下、水面9%、堤防5%の順となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、河川空間利用者総数が約80万人減少した。利用形態別にみるとスポーツは増加したが、散策等、水遊び、釣りは減少した。これは、那珂川流域全体において築堤工事などを初め、各所で災害復旧工事が行われており、河川敷への立入が制限されていたためと思われる。

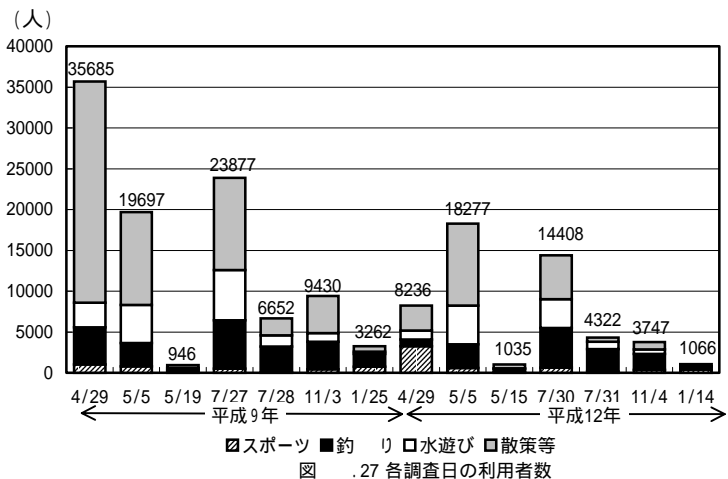


表 27 那珂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	63	89	散策等(48%)	スポーツ(4%)	散策等(33%)	スポーツ(9%)
	釣り	526	381				
	水遊び	332	202				
	散策等	871	324				
	合計	1792	996	水遊び(19%)	釣り(29%)	水遊び(20%)	釣り(38%)
利用場所別	水面	322	94	堤防(8%)	水面(18%)	堤防(5%)	水面(9%)
	水際	536	489				
	高水敷	782	360				
	堤防	152	54				
	合計	1792	996	高水敷(44%)	水際(30%)	高水敷(36%)	水際(50%)

28. 利根川（とねがわ）

利根川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、春季ゴールデンウィーク中に河川を利用している人が最も多い。平日は休日に比べ利用者が少なく、特に冬季の平日は利用者が少なくなっている。

利用形態別にみると5月5日の散策等が最も多く、次いで4月29日の散策等、5月5日の釣りと続いている。

利根川水系における河川利用形態は、全域を通して散策等が最も多く、次いで、スポーツ、釣りの利用となっている。スポーツ利用はある程度規模の大きい運動場等が多く、また、ウインドサーフィンやジェットスキーなどの水上スポーツが所々で行われている。

利根川水系の年間河川空間利用者総数は、推定値で約2,165万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2回である。

利用形態別では、散策等が48%と最も多く、次いでスポーツの24%、釣りの24%、水遊びの4%となっている。利用場所別では、高水敷利用が49%と最も多く、次いで堤防と、水際がそれぞれ23%となっている。

平成9年度に比較して、河川利用者が全体的に減少しているが、利用形態別、利用場所別の割合にはあまり変化は見られない。

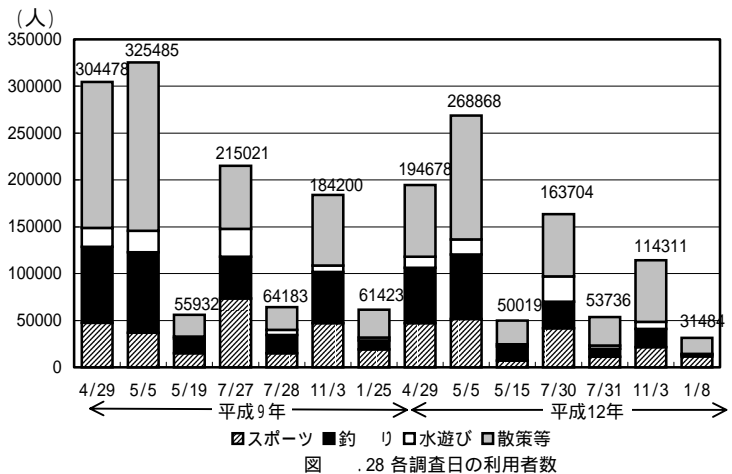


表 28 利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	7184	5295	スポーツ(26%)		スポーツ(24%)	
	釣り	7033	5124	釣り(25%)		釣り(24%)	
	水遊び	1731	901	水遊び(6%)		水遊び(4%)	
	散策等	11960	10328	散策等(43%)		散策等(48%)	
	合計	27908	21648				
利用場所別	水面	1352	1106	水面(5%)		水面(5%)	
	水際	7412	4934	水際(27%)		水際(23%)	
	高水敷	14392	10640	高水敷(51%)		高水敷(49%)	
	堤防	4752	4969	堤防(17%)		堤防(23%)	
	合計	27908	21648				

28 - 1 . 利根川本川 (とねがわほんせん)

利根川本川における季節ごとの河川利用者数をみると、最も多いのが秋季の11月3日の50,840人となっており、次いで、春季の5月5日の45,671人が多い。

利用形態別にみると11月3日の散策等が最も多く43,626人となっており次いで5月5日の散策等、4月29日の散策等と続く。年間を通じて散策等の利用者が最も多くなっているが、その中にはピクニックやバーベキュー及びスポーツ以外のイベントも含まれており、休日においては割合が高くなっている。

利根川本川の年間河川空間利用者総数は、推定値で約388万人であり、沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.4回である。

利用形態別では、散策等が51%と最も多く、次いでスポーツの29%、釣りの13%、水遊びの7%となっている。利用場所別では、高水敷利用が59%と最も多く、次いで堤防の21%、水際の17%と続き、水面利用は3%にとどまっている。

平成9年度に比較して、河川利用者が全体的に減少している。これは調査日前日に雨天日数が多かった事が原因で河川敷の利用者数が減少したものと思われる。利用形態別では、平成9年度とほぼ同じ傾向で、散策等が大半を占めている。

平成9年度に比較して、利用者数は減少傾向にあり、その要因としては、各調査日におけるイベントの実施状況や夏季の猛暑なども考えられるが、全体的にみた場合、近年の社会状況やライフスタイルの変化により、レクリエーションやレジャーが多様化していることもあって考えられる。

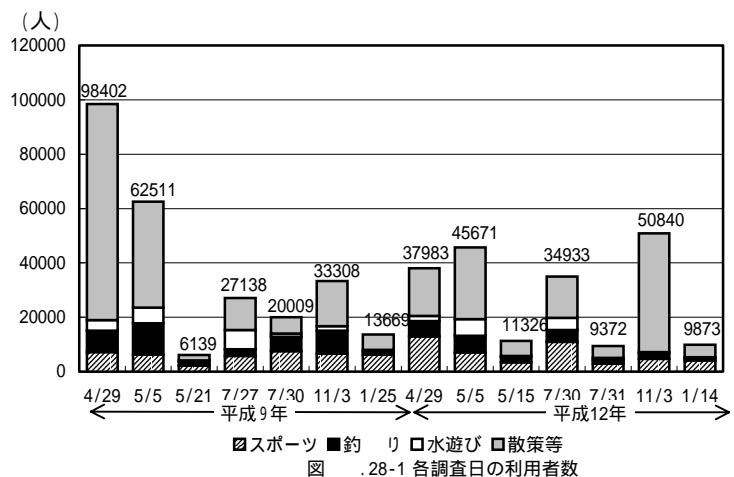


表 .28-1 利根川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	1972	1126	散策等(47%)	スポーツ(26%)
	釣り	1564	508		
	水遊び	432	260		
	散策等	3653	1981	水遊び(6%)	釣り(21%)
	合計	7621	3876	水遊び(7%)	釣り(13%)
利用場所別	水面	322	125	堤防(11%)	水面(4%)
	水際	1675	643		
	高水敷	4753	2312		
	堤防	872	795	高水敷(63%)	水際(22%)
	合計	7621	3876	高水敷(59%)	水際(17%)

28 - 2 . 常陸利根川（ひたちとねがわ）

霞ヶ浦における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に62,762人が河川を利用しており最も多い。

利用形態別にみると5月5日の釣りが最も多くなっているが、霞ヶ浦はバス釣りの本場として全国的に有名で、シーズン中にはトーナメントも開催され、多くの釣り客が訪れている。夏季には、広い湖面積を有する西浦ではヨットやウインドサーフィン、中流（北利根川）から下流（常陸川）付近にかけては水上スキーなどの水上スポーツも行われている。

霞ヶ浦の年間河川空間利用者総数（推定）は約464万人である。沿江市町村の人口からみた1人当たりの年間利用回数は約6.8回となっている。

利用形態別では、釣りが74%と最も多く、次いで散策等が20%と続き、両方で94%を占めている。水遊びは5%、スポーツは1%にすぎない。利用場所別には水際が65%と最も多く、次いで堤防が18%で、両方で83%を占めている。

平成12年度は平成9年度と比べて、夏季と冬季の利用者が減少した。これは、今回調査年が猛暑であったことや、冬季の調査日が悪天候だったことが要因と思われる。しかし、春季と秋季は晴天が多いため利用者が増え、年間総利用者数に大きな変化はみられない。また、利用形態別及び利用場所別における、利用状況の割合にも変化はみられない。

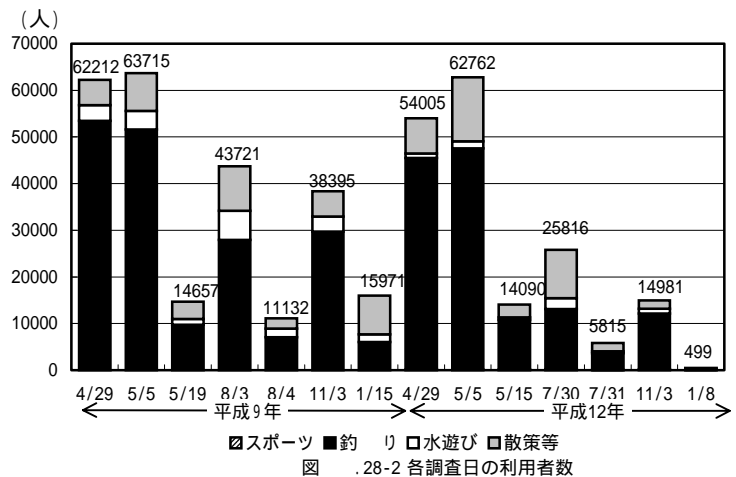


表 28-2 常陸利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	0	44	散策等(21%)	スポーツ(0%)
	釣り	3381	3415	釣りが(69%)	釣りが(74%)
	水遊び	477	245		
	散策等	1001	940	水遊び(10%)	水遊び(5%)
合計	4859	4644	堤防(19%)	堤防(18%)	
利用場所別	水面	672	666	水面(14%)	水面(14%)
	水際	3186	2993	水際が(65%)	水際が(65%)
	高水敷	85	157		
	堤防	916	828	高水敷(2%)	高水敷(3%)
合計	4859	4644			

28 - 3 . 小貝川 (こかいがわ)

小貝川における季節毎の利用者数を見ると、春季の4月29日に8,692人、5月5日に11,139人が河川利用をしており最も多い。夏季休日は比較的活発に利用され、秋季は散策等や釣りの利用者が多く見られた。冬季の1月14日は、お正月の飾り物を燃やすどんど焼きが福岡堰等で催されていたため比較的多くの河川利用が見られた。

利用形態別に見ると、散策等が最も多く次いで釣りとなっている。

小貝川の年間河川空間利用者総数(推定)は約74万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1回となっている。

利用形態別では散策等が65%と最も多く、次いで釣りが23%と続き、両方で88%を占める。スポーツは10%で水遊びは2%にすぎない。利用場所別では高水敷が38%と最も多く、次いで堤防が35%、水際は23%、水面はわずか4%である。

利用者数は、平成9年度に比べ13%の減少であったが、これは夏の猛暑や雨天の日数が多いなどの天候に左右されたためと思われる。平成2～4年度と比較すればほぼ横這いであり、その年の天候や流況にも左右されるが、今後もこのような利用者で推移していくものと思われる。

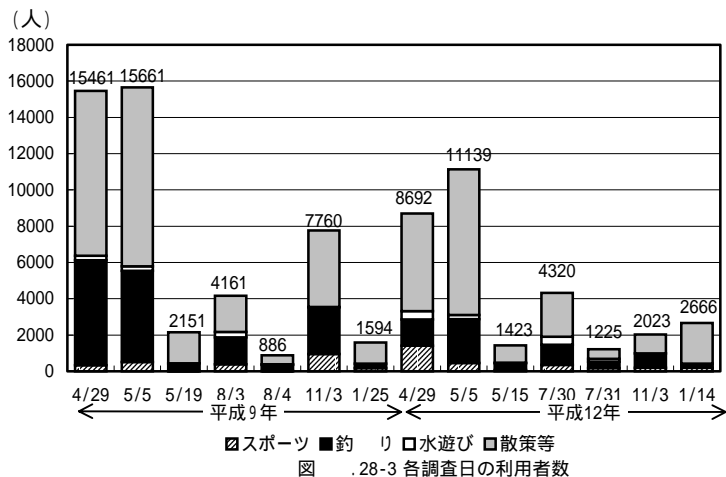


表 .28-3 小貝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	53	74	散策等(61%)	散策等(65%)
	釣り	269	173	スポーツ(6%)	スポーツ(10%)
	水遊び	13	13	水遊び(2%)	水遊び(2%)
	合計	858	744	釣り(31%)	釣り(23%)
利用場所別	水面	17	32	堤防(29%)	堤防(35%)
	水際	265	168	水面(2%)	水面(4%)
	高水敷	323	282	高水敷(38%)	高水敷(38%)
	合計	858	744	水際(31%)	水際(23%)

28 - 4 . 鬼怒川（きぬがわ）

鬼怒川における季節ごとの利用者数を見ると、春季の5月5日に44,163人が河川利用をしており最も多い。前回調査と比較して春季休日の利用者数は大きく変わらないが、5月5日に大規模な野球大会が行なわれていたことが、突出した要因と考えられる。また、冬季は、調査日前日及び調査日の午前中が雪であったため、河川利用者が極端に少なかったと考えられる。

利用形態別に見ると、散策等が最も多く次いでスポーツとなっている。

鬼怒川の年間河川空間利用者総数（推定）は、平成12年度で約220万人である。前回調査と比較して、年間利用者数は、117.5万人減少した。これは、本年度調査の雨天日数が多かったことが要因と思われる。

利用形態別では散策等が51%と最も多く、次いでスポーツが30%と続き、両方で81%となっている。利用場所別では高水敷が70%と最も多く、次いで水際が13%で、両方で83%となっている。

平成12年度は平成2年度～平成9年度と比べ、総利用者数は減少している。これは、本年度調査の雨天日数が114日、前回調査の雨天日数が73日となっており、本年度調査の雨天日数が多かったためである。

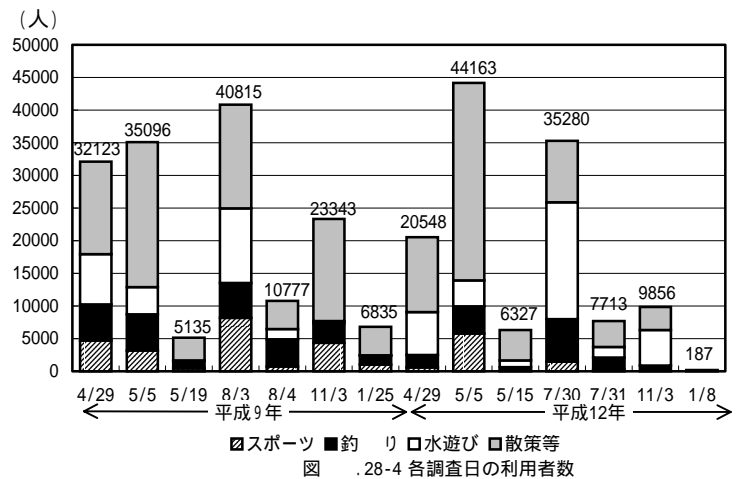


表 28-4 鬼怒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	485	673	スポーツ(14%)	スポーツ(30%)
	釣り	665	313	釣り(20%)	釣り(14%)
	水遊び	459	101	水遊び(14%)	水遊び(5%)
	散策等	1774	1120	散策等(52%)	散策等(51%)
合計	3383	2208			
利用場所別	水面	139	129	水面(4%)	水面(6%)
	水際	985	285	水際(29%)	水際(13%)
	高水敷	2141	1551	高水敷(64%)	高水敷(70%)
	堤防	118	243	堤防(3%)	堤防(11%)
合計	3383	2208			

28 - 5 . 江戸川（えどがわ）

江戸川・利根運河の平成12年度の各調査日の河川利用者数は、春季の5月5日の61,029人が最も利用者が多く、その時の利用形態別内訳では散策等が約3万人と53%を占めており、最も多い。次いで多いのがスポーツ（約3万人）で、41%を占めている。

利用形態別にみると、両岸とも散策等がほぼ全域に分布している。さらにスポーツは左岸の2.0～27.0km、右岸の3.0～34.0kmの区間において利用者が多く見られる。釣りや水遊びは両岸とも約30kmより下流に多くなっている。これは高水敷や堤防の整備体系に対応し利用されているためと考えられる。

平成12年度の江戸川・利根運河の年間利用者数は約465万人である。沿川市区町村人口からみた江戸川・利根運河の年間利用回数は1.6回/人である。

利用形態別は散策等が57%と最も多く、次いでスポーツの34%となっており、両者で91%を占める。利用場所別には、高水敷が56%と最も多く、次いで堤防が36%と続き、両者で92%を占める。

また年間利用者数は、平成9年度を下回っている。原因としては、秋季調査日の前日が悪天候で、グランド等のコンディションが芳しくなかったことが要因と考えられる。

利用形態別ではスポーツの占める割合が減少し、散策等が増加している。利用場所別では高水敷・水際の利用は減少し、堤防の利用が増えている。

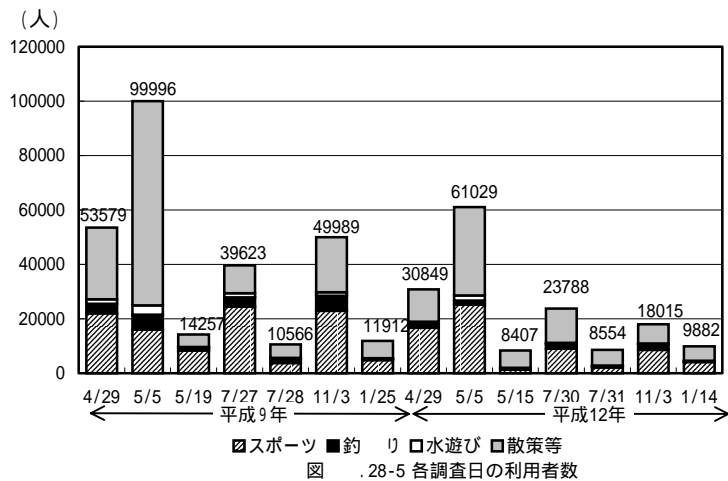


表 .28-5 江戸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	2510	1568	43%	34%
	釣り	523	265	9%	6%
	水遊び	156	116	3%	3%
	散策等	2609	2704	45%	57%
合計	5798	4653			
利用場所別	水面	125	86	2%	2%
	水際	554	296	10%	6%
	高水敷	3511	2605	60%	56%
	堤防	1607	1667	28%	36%
合計	5798	4653			

28 - 6 . 中・綾瀬川（なか・あやせがわ）

中川・綾瀬川・三郷放水路の平成12年度の各調査日の河川利用者数は、春季休日の4月29日の7,794人が最も利用者が多く、利用形態別内訳では散策等が約50～90%を占めており最も多い。

平成12年度の中川・綾瀬川・三郷放水路の年間利用者数は約120万人であり、平成9年度の約1.1倍に増加している。沿江市町村人口からみた中川・綾瀬川の年間利用回数は0.6回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は約32万人/年/km²である。

利用形態別は散策等が73%と最も多く、次いで釣りが12%、スポーツが12%、水遊びが3%となっている。利用場所別には、堤防が52%と最も多く、次いで高水敷が33%、水際が14%と続いている。

平成12年度における各調査日の利用者数は、平成9年度に比べると春季休日及び冬季休日を除き、利用者数は減少している。利用形態別では釣りが春季休日及び冬季で増加している他は全て減少し、スポーツは春季休日に減少、夏季休日、冬季休日において増加している。水遊びは春季平日で若干増加している他は、横這いもしくは減少となっている。散策等は、大幅に増加した春季休日を除き、春から夏にかけては減少し、秋から冬にかけては増加する傾向となっている。利用形態別では釣りが大きく減少し、スポーツや散策等が増加している。利用場所別では水際が減少し、堤防と高水敷が増加傾向にある。

年間利用者数は平成9年度に比べ増加している。これは、綾瀬川ラグーン、草加の松並木等の整備により、散策等利用者が増加したためと思われる。

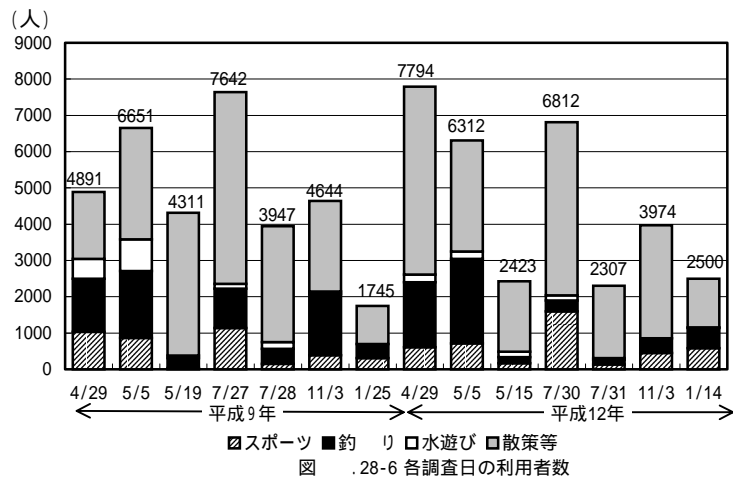


表 .28-6 中川・綾瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	91	142	散策等(70%) スポーツ(8%) 水遊び(3%) 釣り(19%)	散策等(73%) スポーツ(12%) 水遊び(3%) 釣り(12%)
	釣り	212	144		
	水遊び	36	36		
	散策等	785	882		
	合計	1123	1204		
利用場所別	水面	13	12	堤防(49%) 水面(1%) 高水敷(29%) 水際(21%)	堤防(52%) 水面(1%) 高水敷(33%) 水際(14%)
	水際	235	168		
	高水敷	323	397		
	堤防	552	627		
	合計	1123	1204		

28 - 7 . 渡良瀬川 (わたらせがわ)

渡良瀬川における平成12年度の季節ごとの河川利用者数をみると、春季の休日5月5日が33,470人で最も多く、次いで同じ春季の休日4月29日の26,628人となっており、春季の休日の利用が多い。前回と比較し、夏季の平日7月31日の利用者数が大幅に増えたが、これは左岸32.9km地点に足利渡良瀬ウォーターパークが新たに整備されたため、この場所でのプール等を利用する人が増えたためである。また、秋季の休日の利用者が大幅に減少しているが、これは今回の調査日が曇一時雨であったためである。

渡良瀬川の平成12年度の年間河川空間利用者総数(推定)は約327万人である。前回と比較して、年間利用者数は40万人増加した。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約3.4回となっている。

利用形態別では、散策等が57%と最も多く、次いでスポーツが31%、釣りが8%で、水遊びは4%と少ない。利用場所別では高水敷が75%と最も多く、堤防が13%、水際が10%、水面は2%と少ない。

平成12年度は平成9年度と比べ、秋季休日の利用者数が減少し、夏季平日の利用者が増加した。その他については、総利用者数の季節変動はほぼ同様である。

利用場所別にみると、高水敷における利用者数が増加しているが、利用の大部分が高水敷の利用傾向は大幅に変化がみられない。

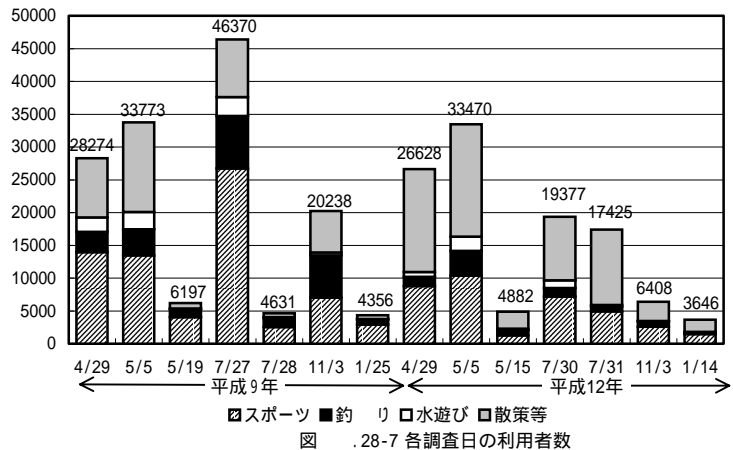


表 .28-7 渡良瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	1304	1019	散策等(40%)	スポーツ(46%)
	釣り	285	259		
	水遊び	127	115		
	散策等	1150	1880		
別	合計	2867	3273	水遊び(4%)	釣り(8%)
利用場所	水面	62	50	堤防(11%)	水面(2%)
	水際	350	324		
	高水敷	2140	2478		
	堤防	315	421		
別	合計	2867	3273	高水敷(75%)	水際(10%)

28 - 8 . 烏・神流川（からす・かながわ）

烏川・神流川・鐺川・碓氷川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日が13,378人と最も多く、次いで秋季の11月3日が8,214人となっている。

利用形態別にみると、スポーツが最も多い。スポーツは、野球・サッカーなどが盛んで定期的に各種大会も実施されている。また、ゴルフ場においても休日は利用者が多い。

烏川・神流川・鐺川・碓氷川の年間河川空間利用者数（推定）は約105万人である。沿線市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.6回となっている。

利用形態別では、スポーツが最も多く62%を占め、次いで散策等32%で、両者で9割以上を占める。釣りは5%、水遊びは1%となっている。利用場所別には、高水敷が82%と最も多く、次いで堤防が12%で両者で9割を超している。

平成12年度は、スポーツの利用が増加したが、これはスポーツ大会が開かれていたことによるためと思われ、前回と比較して年間利用者数は減少している。これはゴルフ場の利用人数が大幅に減少したためである。前回調査では平日で、平均約600人/日の利用者があった。その他に、4、5月の調査日の気温が前回に比べ約5～7度低かったこと、災害復旧工事の影響により釣り人が減少したことが挙げられる。

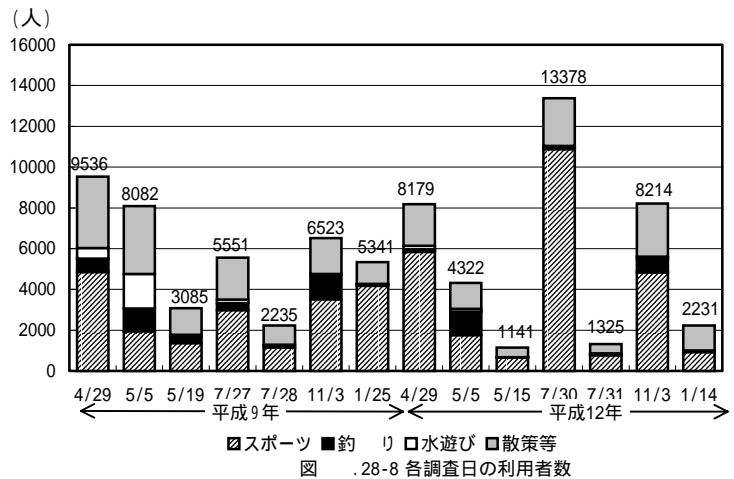


表 .28-8 烏・神流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	770	650	スポーツ(55%)	スポーツ(62%)
	釣り	134	47	釣り(10%)	釣り(5%)
	水遊び	30	14	水遊び(2%)	水遊び(1%)
	散策等	465	335	散策等(33%)	散策等(32%)
利用場所	水面	2	6	水面(0%)	水面(1%)
	水際	162	56	水際(12%)	水際(5%)
	高水敷	1116	859	高水敷(79%)	高水敷(82%)
	堤防	119	125	堤防(9%)	堤防(12%)
別	合計	1399	1046		

29. 荒川（あらかわ）

荒川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日が204,842人と最も多い。次いで5月5日の197,768人、11月3日の119,487人、7月30日の114,693人となっており、以上が100,000人を越える河川利用者数となっている。

利用形態別に見ると年間を通して散策等とスポーツの利用が多い。また、市街地を流下する河川であり、護岸の整備が比較的整っていることから、水遊びの割合は全ての調査日において低い割合になっている。

荒川における河川利用形態は主に高水敷での散策と、高水敷に広がる運動場、ゴルフ場などでの各種スポーツとなっている。

荒川の年間利用者数（推定）は約2,532万人である。沿州市町村人口から見た一人あたりの年間利用者数は約4回程度となっている。

利用形態別では、スポーツが51%と最も多く、次いで散策等が44%で両方で95%を占める。また、利用場所別では高水敷が75%と最も多く、次いで堤防20%、水際4%となっている。

平成9年度の調査結果と比べると、年間河川利用者数は減少している。これは、夏季、猛暑のため、日差しを遮る場所の少ない河川敷への人出が減少したため、また、秋季は、朝方までの雨により散策、釣りの利用者が減ったことが要因と考えられる。利用形態別にみると散策と釣りが減少した反面、

スポーツの利用が増加している。利用場所別では、高水敷と水際が減少し、堤防が増加した結果となっている。

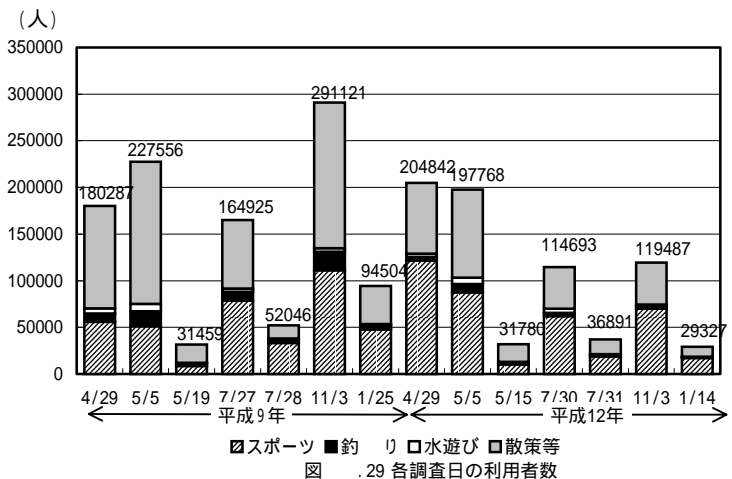


表 29 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	10581	12865	散策等(50%) スポーツ(41%)	散策等(44%) スポーツ(51%)
	釣り	1708	869		
	水遊び	495	471	水遊び(2%)	水遊び(2%)
	散策等	13101	11113	釣り(7%)	釣り(3%)
利用場所別	水面	234	321	堤防(14%) 水面(1%)	堤防(20%) 水面(1%)
	水際	1969	1019		
	高水敷	19931	19041	高水敷(77%)	高水敷(75%)
	堤防	3752	4938	水際(8%)	水際(4%)
別	合計	25884	25318		

30. 多摩川（たまがわ）

多摩川水系における平成12年度各調査日での河川利用者数は、春季休日の4月29日がもっとも多く129,088人であった。利用形態別内訳では、同日の散策等が約9万人と71%を占めており、もっとも多い。

多摩川水系における平成12年度年間河川空間利用者総数（推定）は、約1,707万人である。沿川市区人口からみた1人当たりの年間利用回数は3.3回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は、約53.0万人/年/km²である。

利用形態別では、散策等が64%ともっとも多く、次いでスポーツが30%と続き、両者で約93%を占めている。釣り、水遊びは3%程度に過ぎない。利用場所別にみると、高水敷が57%ともっとも多く、次いで堤防が36%となっており、両者で93%を占めている。

平成12年度の各調査日の利用者数について、平成9年度と比べると、春季平日の5月15日、夏季休日の7月30日及び夏季平日の7月31日の各日の利用者数は増加しているが、他はすべて減少している。

季節別の利用者数をみると、夏、春、秋、冬の順に多くなっている。利用形態別にみると、各季節とも散策等及びスポーツが主となっているが、平成9年度と比べて利用形態別構成比及び利用場所別構成比には、大きな変化はみられない。

年間総利用者については、平成9年度より減少している。これは、一部調査日に外出が不向きな日もあり、全体の調査結果に影響を与えたことが考えられる。

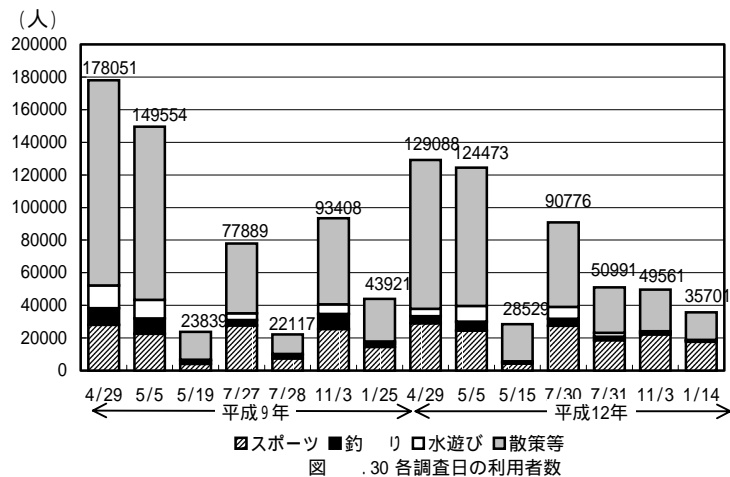


表 .30 多摩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	5632	5092	27%	30%
	釣り	1506	568	7%	3%
	水遊び	1036	594	5%	3%
	散策等	12730	10817	61%	64%
合計	20904	17071			
利用場所別	水面	290	172	1%	1%
	水際	2252	990	11%	6%
	高水敷	12618	9781	61%	57%
	堤防	5744	6129	27%	36%
合計	20904	17071			

31. 鶴見川（つるみがわ）

鶴見川における平成12年度各調査日の河川利用者数は、春季休日の4月29日がもっとも多く、18,321人であった。これは、春季休日（4/29）には横浜駅伝が開催されていたことが要因と思われる。利用形態別内訳では、同日の散策等が約11千人と約60%を占め、もっとも多い。

平成12年度における鶴見川の年間河川空間利用者総数（推定）は、約211万人である。沿川人口からみた年間利用回数は2.5回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は、約66万人/年/km²である。

利用形態別では、散策等が84%と飛び抜けて多く、次いでスポーツが9%と続き、釣り及び水遊びは5%にも満たない。利用場所別にみると、堤防が66%と最も多く、次いで高水敷が27%、水際が5%で続き、水面はわずか2%でしかない。

平成12年度の各調査日の利用者数は、平成9年度に比べると、秋季及び冬季をのぞき増加している。特に、夏季休日においては約3倍の増加がみられる。

利用形態別では、ほぼ平成9年度と変わりなく、全調査日とも散策等が大半を占めている。

利用場所別では、堤防・高水敷利用がほとんどを占める状況に変化はないが、平成9年度に急増した水際利用者が大幅に減少している。これは平成9年度調査に比べ、主として釣りの利用者数が減少したためとみられる。

年間総利用者については、平成9年度より減少している。これは、一部調査日に外出が不向きな日もあり、全体の調査結果に影響を与えたことが

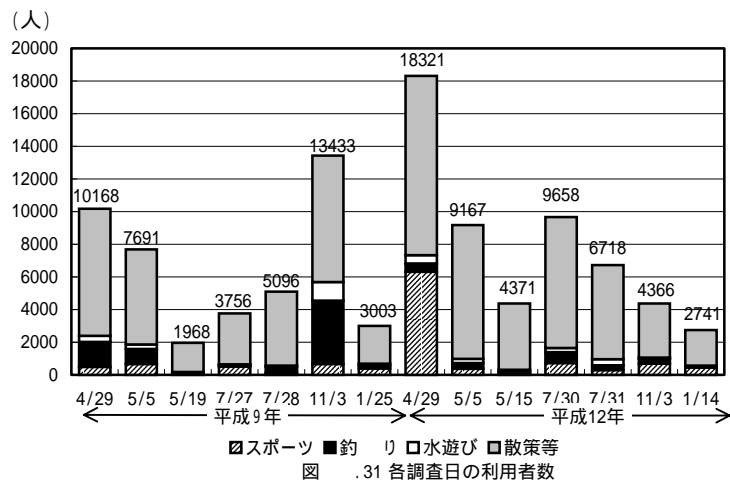


表 31 鶴見川の年間河川空間利用状況

考えられる。

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	154	199	5%	9%
	釣り	423	79	15%	4%
	水遊び	141	63	5%	3%
	散策等	2198	1767	75%	84%
合計	2915	2108			
利用場所別	水面	7	33	0%	2%
	水際	557	110	19%	5%
	高水敷	559	572	19%	27%
	堤防	1792	1394	62%	66%
合計	2915	2108			

32. 相模川（さがみがわ）

相模川の平成12年度の各調査日の河川利用者数は、春季の4月29日の8,088人がもっとも多い。利用形態別内訳では、同日のスポーツが約3千人と45%近くを占めている。

平成12年度における相模川の年間河川空間利用者総数（推定）は、約113万人である。沿川市町人口からみた年間利用回数は2.2回/人であり、調査区域面積あたりの利用者数は、約28万人/年/km²である。

利用形態別では散策等が50%と最も多い。次いで、スポーツが28%、水遊びが13%、釣りが9%となっている。利用場所別にみると、高水敷が53%と最も多く、次いで堤防が25%、水際が15%、水面が7%となっている。

平成12年度の各調査日の利用者数は、平成9年度に比べると、すべての調査日において増加がみられた。各季節別利用者数は、春、夏、秋、冬の順に多かった。

利用形態別では、平成9年度と異なり、全調査日とも散策等が大半を占め、スポーツでの利用は減少している。釣りは春季において多くなっている。

利用場所別にみると、堤防・高水敷利用がほとんどを占める状況に変わりはないが、平成12年度においては、堤防利用が増加した。

年間利用者数は平成9年度に比べて増加している。これは、右岸2kmに整備された花畑によって散策利用者が増加したことが考えられる。

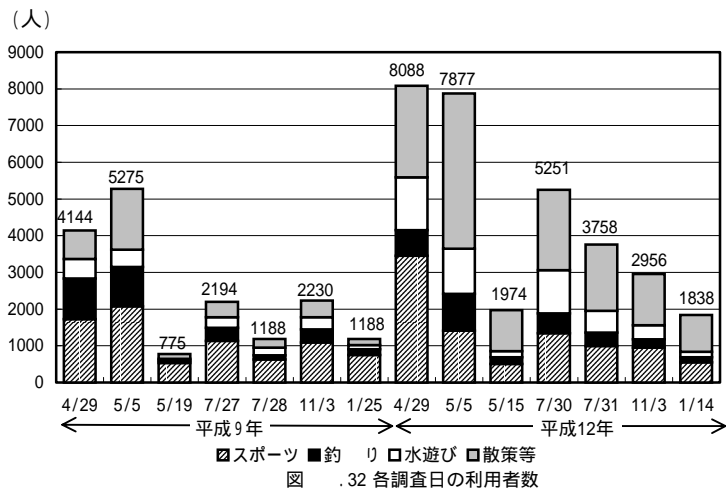


表 .32 相模川の年間河川空間利用者数

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	391	317	スポーツ(55%)	スポーツ(28%)
	釣り	97	104	釣り(13%)	釣り(9%)
	水遊び	94	147	水遊び(13%)	水遊び(13%)
	散策等	140	563	散策等(19%)	散策等(50%)
合計	721	1132			
利用場所別	水面	70	85	水面(10%)	水面(7%)
	水際	121	167	水際(17%)	水際(15%)
	高水敷	469	598	高水敷(64%)	高水敷(53%)
	堤防	61	282	堤防(9%)	堤防(25%)
合計	721	1132			

33. 富士川（ふじがわ）

富士川における季節ごとの利用者数をみると、秋季の11月3日に23,893人と最も多く、次いで冬季1月14日、2月18日の15,402人、春季4月29日の14,990人、夏季7月30日の13,567人と秋季以外の季節については、ほぼ同じ割合の利用者数である。また平日は休日に比べ27%程度の利用者数であった。

富士川における河川利用形態は、全域を通して散策等が多く、次いでスポーツの利用となっており両者で88%を占める。利用形態別にみると、秋季のスポーツが2万人以上と最も多く、前回と比較して利用人数が大幅に増えたがこれらは、スポーツのイベント（野球、サッカー等の試合）が数多く行われ、今回特にこれらが集中した事が大きな要因である。

富士川の年間河川空間利用者総数（推定）は約516万人である。沿川市区町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約5.4回となっている。

利用者形態別では、スポーツが65%と最も多く、次いで散策等が29%と続き両者で94%を占める。釣りは4%、水遊びは2%にすぎない。利用場所別では、高水敷が90%と最も多く、堤防4%、水際4%、水面2%となっている。

平成12年度は、平成9年度と比べ、総利用者数が191万人から516万人と倍以上増加した。利用者数の増加要因としては、秋季・冬季の行事、スポーツイベントが調査日に重なった事、夏季調査日の天候が晴れた事が挙げられる。

利用形態別にみるとスポーツ、釣り利用が増えている。

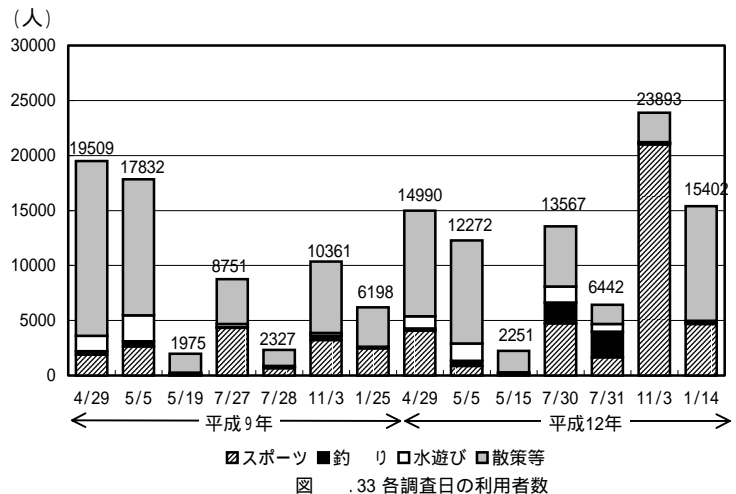


表 .33 富士川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	595	3331	31%	65%
	釣り	52	209	3%	4%
	水遊び	83	117	4%	2%
	散策等	1189	1506	62%	29%
合計	1919	5163			
利用場所別	水面	2	112	0%	2%
	水際	134	214	7%	4%
	高水敷	1531	4606	80%	90%
	堤防	253	231	13%	4%
合計	1919	5163			

- 4 . 北陸地方の河川空間利用実態

(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要

北陸地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に89,245人が河川を利用しており最も多く、次いで、7月30日が多い。冬季の利用者数の占める割合は関東以南に比較して、少ない結果となっている。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約608万人であり、沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.2回である。平成9年度と比較して、約306万人の減少となった。

利用形態別では、散策等が61%と最も多く、次いでスポーツの18%となっている。全国平均に比較して、スポーツ利用の割合が低く、その他の利用形態の割合は高い。平成9年度調査と比べスポーツ、釣りの利用者数が約半数と大幅に減少したため、利用者数の減少率が少なかった散策等、水遊びの割合が増えている。

また利用場所別では、高水敷利用が61%と最も多く、次いで堤防の18%と、この両方で河川利用者の約80%を占めている。利用場所別の利用者数についても、平成9年度調査と比較しそれぞれ減少している。

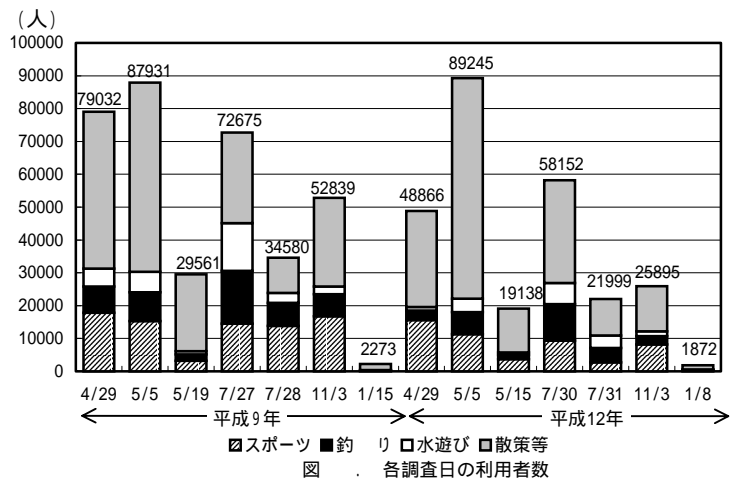


表 . 北陸地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	2379	1122	スポーツ(26%)		スポーツ(18%)	
	釣り	1270	735	釣り(14%)		釣り(12%)	
	水遊び	723	545	水遊び(8%)		水遊び(9%)	
	散策等	4768	3681	散策等(52%)		散策等(61%)	
	合計	9140	6082				
利用場所別	水面	540	372	水面(6%)		水面(6%)	
	水際	1454	910	水際(16%)		水際(15%)	
	高水敷	6042	3736	高水敷(66%)		高水敷(61%)	
	堤防	1105	1065	堤防(12%)		堤防(18%)	
	合計	9140	6082				

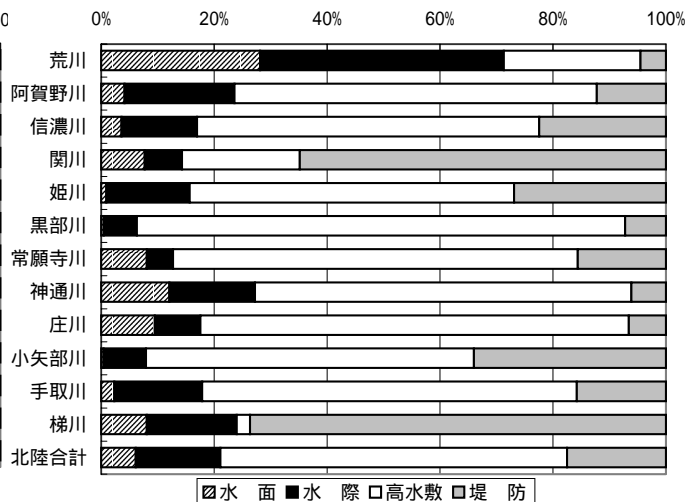
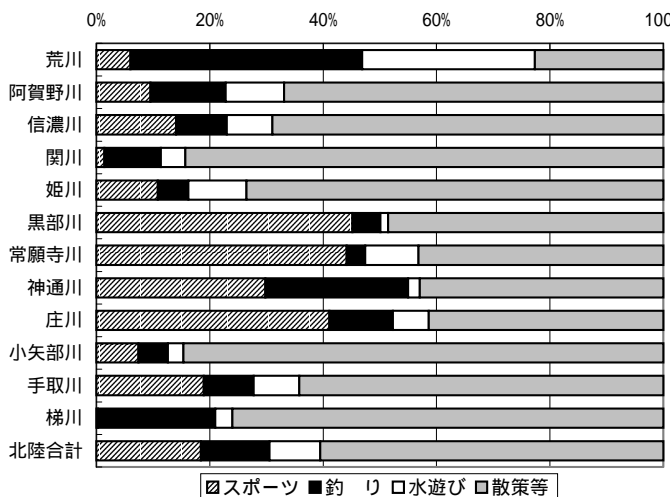
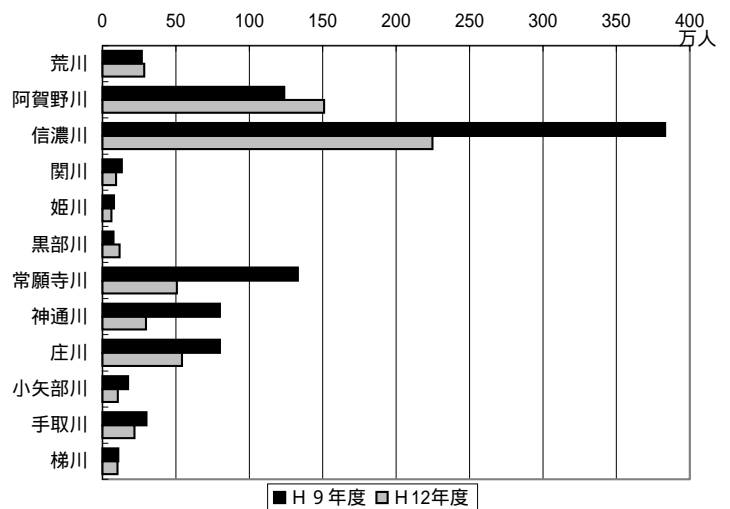
(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況

北陸地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、増加している水系は、12水系のうち、荒川、阿賀野川、黒部川の3水系のみである。

北陸地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっており、利用者総数の多い信濃川、阿賀野川における散策利用の割合の高さが、北陸地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。同様の理由から、スポーツ利用の割合も低いと思われる。

各水系の利用形態別の特徴として、荒川は釣り、水遊びの占める割合が他の水系に比較して高く、梯川、神通川では釣りの占める割合が高いことがあげられる。また、黒部川、常願寺川、庄川ではスポーツ利用、関川、小矢部川で散策の割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い荒川が特に水面、水際の実利用が盛んであり、その他、阿賀野川、神通川、梯川の水面、水際の実利用が盛んであるといえる。



(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態

34. 荒川(あらかわ)

荒川(北陸)における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に4,254人が河川を利用しており最も多い。冬季は日本海型気候のため降雪が多く、堤防などで子供のスキー、ソリ遊びが若干行われていた。

利用形態別にみると、7月30日の釣りが最も多くなっているが、これはアユ釣り客で賑わうため、夏季のアユ釣りシーズンには1日に1,000人以上の釣り客が訪れ利用している。夏季のスポーツ利用は100人以上で、活発に利用されているのは下流部左岸のゴルフ場である。また、河口部においても、釣りおよび水上スポーツで盛んに利用されている。

荒川(北陸)の年間河川空間利用者数は約28万人である。沿川町村人口からみた年間利用回数は、約9.3回となっている。

利用形態では釣りが41%と最も多く、ついで水遊びが30%と続き両方で71%を占める。散策等とスポーツはそれぞれ、23%、6%となっている。利用場所別には水際が43%、水面が28%となり両方で71%を占めている。

平成12年度は平成9年度と比べ、スポーツ、釣りの項目で利用者数が減少しており、水遊び、散策等の伸び率が高い。

利用者総数では平成9年度調査の1.06倍と微増である。これは夏季休日にPTA行事等のイベントの影響によるものである。

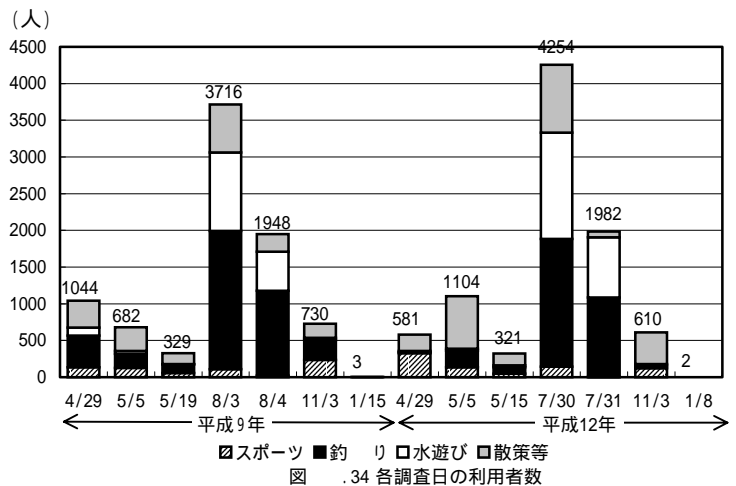


表 .34 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	21	17	散策等(20%)	散策等(23%)
	釣り	137	116	スポーツ(8%)	スポーツ(6%)
	水遊び	58	86	水遊び(22%)	水遊び(30%)
	散策等	53	64	釣り(50%)	釣り(41%)
	合計	268	284		
利用場所別	水面	99	80	堤防(5%)	堤防(5%)
	水際	95	123	水面(37%)	水面(28%)
	高水敷	60	69	高水敷(22%)	高水敷(24%)
	堤防	14	13	水際(36%)	水際(43%)
	合計	268	284		

35. 阿賀野川（あがのがわ）

阿賀野川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に21,377人が河川を利用しており最も多い。反対に冬季は日本海型気候で天候がぐずつき、積雪もあることから、休日でも372人とほとんど利用されていない。

7月30日の利用形態は、夏休み中の休日ということもあり散策等が最も多くなっている。それを除くとスポーツ、水遊び、釣りはほぼ同じ割合で利用されている。

阿賀野川の利用形態は、水系全体では、散策が最も多く、次いで釣りの利用となっている。

阿賀野川の年間利用者数（推定）は約151万人である。沿川市町村人口から見た年間利用回数は約1.7回となっている。利用形態別では散策等が67%と最も多く、釣りが13%、水遊びとスポーツがそれぞれ10%となっている。利用場所別では、高水敷が65%と最も多く、水際19%、堤防が12%と続いている。

平成9年度に比べて平成12年度の利用者が増加した理由としては、高水敷の公園整備計画により施設が増加したことや7月30日の調査日がイベント（日橋川 川の祭典）と重なったこと等があげられる。

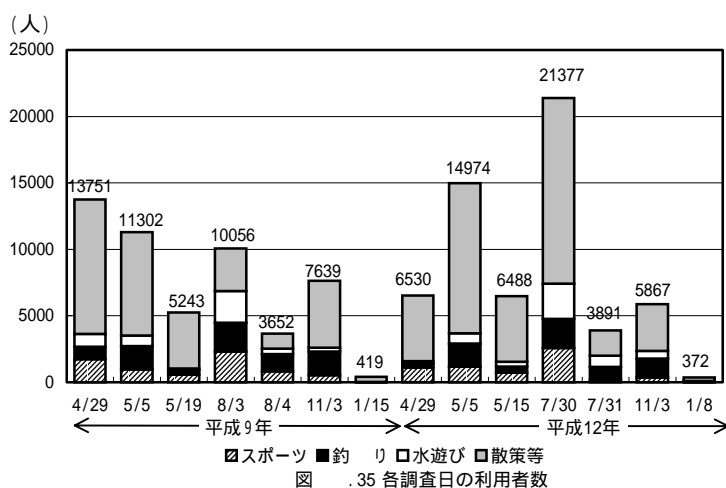


表 .35 阿賀野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	164	144	スポーツ(13%)	スポーツ(10%)
	釣り	218	201	釣り(18%)	釣り(13%)
	水遊び	102	155	水遊び(8%)	水遊び(10%)
	散策等	754	1011	散策等(61%)	散策等(67%)
別合計	1238	1510	水遊び(8%) 堤防(7%)	釣り(13%) 水遊び(10%) 堤防(12%)	
利用場所	水面	72	62	水面(6%)	水面(4%)
	水際	249	294	水際(20%)	水際(19%)
	高水敷	825	969	高水敷(67%)	高水敷(65%)
	堤防	92	185	堤防(7%)	堤防(12%)
別合計	1238	1510	高水敷(67%) 水際(20%)	高水敷(65%) 水際(19%)	

36. 信濃川(しなのがわ)

信濃川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に53,589人が河川を利用しており最も多い。その反面、冬季休日の1月8日は日本海型気候で降雪が多く691人と年間を通して最も少ない。

利用形態別では5月5日の散策等が最も多く、次いで4月29日の散策等、7月30日の散策等となっており、年間を通して散策等の利用が最も多いが、信濃川下流部は高水敷が水田や畑地として利用されており、田植えシーズン中は農耕者が多い。

信濃川の年間河川利用者数(推定)は約225万人となっている。沿川市町村人口から見た1人当たりの年間利用回数は約1回である。利用形態別では散策等が69%と最も多く、スポーツが14%、釣り9%、水遊び8%となっている。利用場所別では、高水敷が61%と最も多く、堤防22%、水際13%と続いている。

平成12年度は平成9年度と比べて全体の利用者が減少した。この原因として、春季の気温が低く調査時の利用者が減少したこと、秋の調査日は前日の天候が悪く、河川敷が緩い状態であったことにより、利用が少なかったと考察される。また、夏季については平成9年度は調査期間がスポーツイベントと重なったため、増大しているものと思われる。利用形態別では平成9年度と比べ、スポーツが減少し、散策等の割合が増えている。

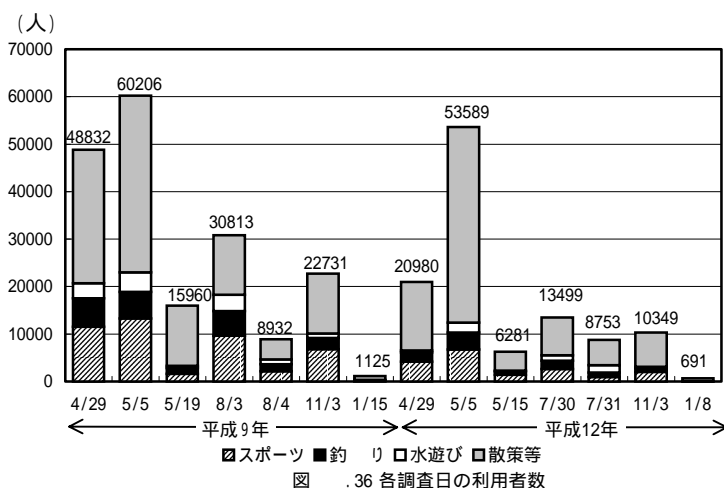


表 .36 信濃川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	870	316	散策等(58%) スポーツ(23%)	散策等(69%) スポーツ(14%)
	釣り	441	201	水遊び(7%) 釣り(12%)	水遊び(8%) 釣り(9%)
	水遊び	261	180		
	合計	3,833	2,247	水遊び(7%) 釣り(12%)	水遊び(8%) 釣り(9%)
利用場所別	水面	174	80	堤防(16%) 水面(5%)	堤防(22%) 水面(4%)
	水際	528	301	高水敷(65%) 水際(14%)	高水敷(61%) 水際(13%)
	高水敷	2,503	1,362		
	合計	3,833	2,247	高水敷(65%) 水際(14%)	高水敷(61%) 水際(13%)

37. 関川（せきがわ）

関川における季節ごとの河川利用者数をみると、春～秋にかけて平均的に利用されているが、冬季は日本海型気候で降雪が多く、寒い日が多いため河川利用者は少ない。

利用形態別にみると、年間を通じて散策等で多く利用されている。次いで、釣りによる利用が多くなっている。

関川の年間河川空間利用者総数（推定）は、約9万人であり、沿川市町村人口からみた年間利用回数は約0.6回となっている。平成9年度に比べ減少しているのは、秋季・冬季調査において天候が前回調査よりも悪かったためと考えられる。（秋季・冬季調査時以外は今回と前回調査時で天候に大きな差異はなし。）

利用形態別には、散策等が85%と最も多く、次いで釣りが10%、水遊びが4%、スポーツ1%と続いている。利用場所別には、堤防が64%と最も多く、次いで高水敷が21%、水面が8%、水際が7%と続く。

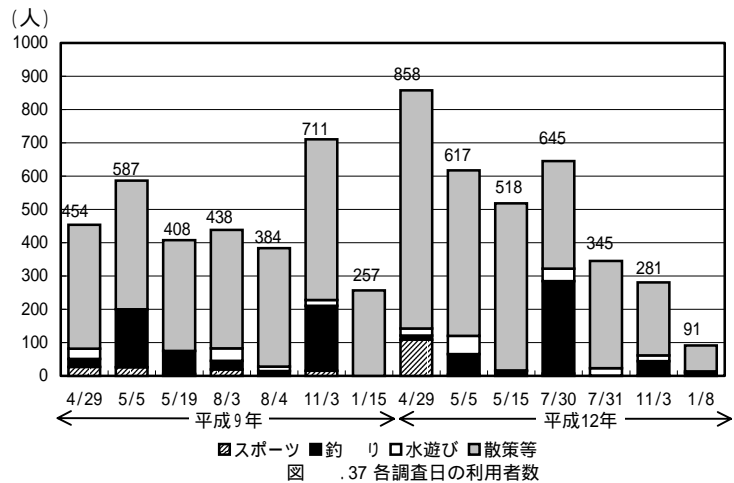


表 .37 関川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	2	1	散策等(80%) スポーツ(2%)	散策等(85%) スポーツ(1%)
	釣り	21	9	水遊び(2%) 釣り(16%)	水遊び(4%) 釣り(10%)
	水遊び	3	4		
	散策等	106	78		
合計	132	93			
利用場所別	水面	4	7	堤防(52%) 水面(3%)	堤防(64%) 水面(8%)
	水際	20	6	高水敷(30%) 水際(15%)	高水敷(21%) 水際(7%)
	高水敷	40	19		
	堤防	68	60		
合計	132	93			

38. 姫川（ひめかわ）

姫川における季節ごとの河川利用者数をみると、春～秋にかけては平均的に利用されている。また、冬季は日本海型気候で降雪が多く、寒くて風の強い日が多い為河川利用者は少ない。

姫川の年間河川空間利用者総数（推定）は、約6万人であり、沿河市町村人口からみた年間利用者回数は、約1.4回となっている。平成9年度に比べ減少しているのは、秋季・冬季調査において天候が前回調査よりも悪かったためと考えられる。（秋季・冬季調査時以外は今回と前回調査時で天候に大きな差異はなし。）

利用形態別には散策が74%と最も多く、次いでスポーツが11%、水遊びが10%、釣りが5%と続いている。利用場所別には高水敷が57%と最も多く、次いで堤防が27%、水際が15%と続いている。

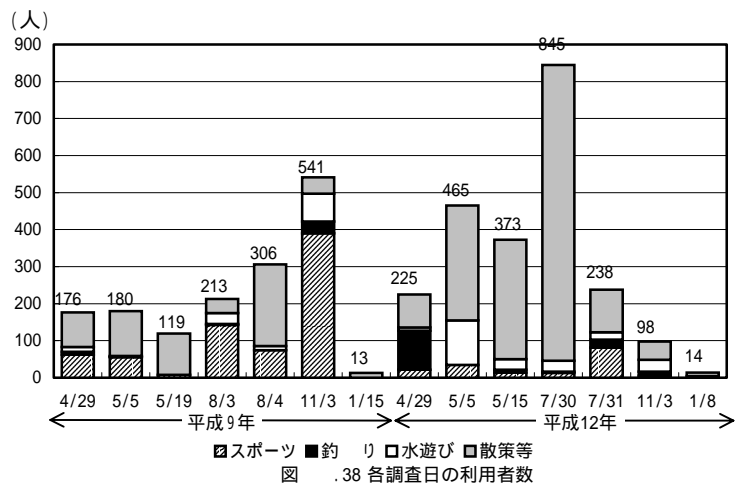


表 .38 姫川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	40	7	スポーツ(51%)	スポーツ(11%)
	釣り	3	3	釣り(3%)	釣り(5%)
	水遊び	7	6	水遊び(10%)	水遊び(10%)
	散策等	28	44	散策等(36%)	散策等(74%)
合計	78	60			
利用場所別	水面	0	1	水面(0%)	水面(1%)
	水際	10	9	水際(13%)	水際(15%)
	高水敷	61	35	高水敷(78%)	高水敷(57%)
	堤防	7	16	堤防(9%)	堤防(27%)
合計	78	60			

39. 黒部川(くろべがわ)

黒部川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に1,311人が河川を利用しており最も多い。冬季については、雪のため堤防での遊びは行われていない。

利用形態別にみると5月5日の散策等が最も多くなっている。

黒部川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、ついでスポーツ利用となっている。

黒部川の年間河川空間利用者総数は約12万人で、平成9年度に比べ増加している。これは、平成9年度に比べ平成12年度の観測日が天候に恵まれたことや、墓の木自然公園等の整備が進んだことによりスポーツ利用者や夏場のキャンプ場利用者や公園利用者が増加したものと考えられる。

平成12年度の利用形態別では、散策が49%と最も多く、次いでスポーツ45%と続き両者で93%を占める。釣りは5%、水遊びは1%にすぎない。

利用場所別には高水敷が87%と最も多く、次いで堤防7%、水際6%、水面0%となっている。

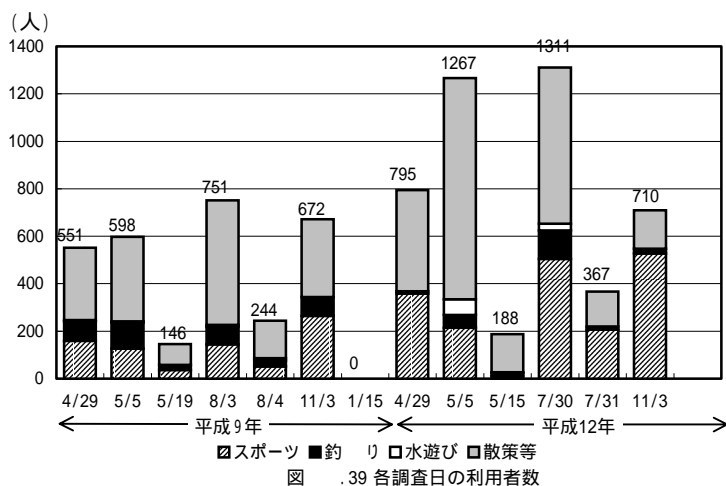


表 .39 黒部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	21	53	スポーツ(28%)	スポーツ(45%)
	釣り	9	6	釣り(12%)	釣り(5%)
	水遊び	1	2	水遊び(1%)	水遊び(1%)
	散策等	44	57	散策等(59%)	散策等(49%)
合計	75	117			
利用場所別	水面	1	1	水面(2%)	水面(0%)
	水際	9	7	水際(12%)	水際(6%)
	高水敷	62	101	高水敷(82%)	高水敷(87%)
	堤防	3	8	堤防(4%)	堤防(7%)
合計	75	117			

40. 常願寺川（じょうがんじがわ）

常願寺川における各調査日ごとの利用者数（推定値）を見ると、5月5日（こどもの日）の5,558人が最も多く、次いで4月29日（みどりの日）の4,005人、7月30日（日曜日）の3,698人など休日の利用者が多い。利用形態は、散策やスポーツの利用が多い。しかし、冬季の1月8日は利用者は少なく、15人程度と推定されるにすぎない。

常願寺川の年間河川空間利用者総数（推定値）は約51万人である。沿江市町村人口（約36.6万人）からみた1人当たりの年間利用回数は約1.4回となる。

利用形態別では、スポーツが45%と最も多く、次いで散策等が43%となっている。流水に乏しい河川であるため釣りは少ない（3%）。

河川空間利用者の年間総数を平成9年度（約133万人）と比べると半減している。とくに、夏季の利用者の減少がめだつ。しかし、平成9年度の夏季に利用者が多かったのは調査日にスポーツ大会が行われていたためであり、そのために年間推定値が実態よりかなり過大になっていたものと思われる。本年度の年間推定値は平成5年度の年間推定値とほぼ等しい。

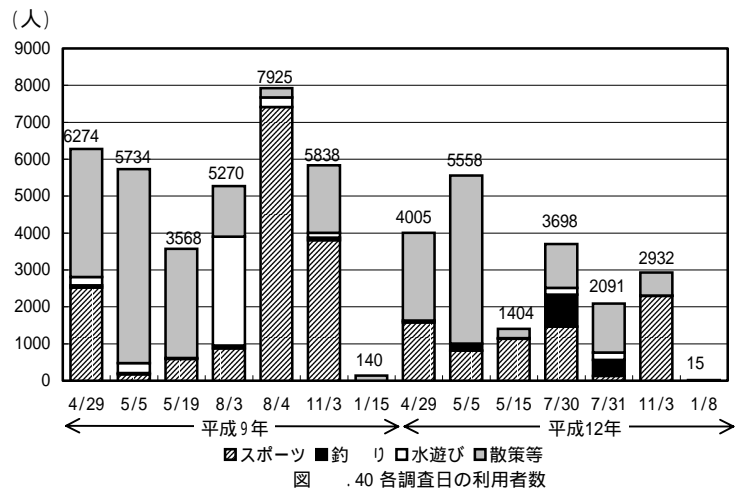


表 .40 常願寺川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推定値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	790	224	スポーツ(59%)	スポーツ(45%)
	釣り	8	17	釣り(1%)	釣り(3%)
	水遊び	88	48	水遊び(7%)	水遊び(9%)
	散策等	444	220	散策等(33%)	散策等(43%)
利用場所別	水面	12	41	水面(1%)	水面(8%)
	水際	84	23	水際(6%)	水際(5%)
	高水敷	1157	365	高水敷(87%)	高水敷(71%)
	堤防	76	79	堤防(6%)	堤防(16%)
合計	1330	508			

41. 神通川（じんつうがわ）

神通川水系における各調査日ごとの利用者数（推定値）を見ると、4月29日の6,615人が最も多く、次いで7月30日の3,172人、5月5日の1,963人が多い。4月29日は半数以上がスポーツ利用で、7月30日はアユ釣りの人が約6割を占めている。その他の調査日では、休日に2,000人から3,000人、平日でも1,000人程度の人出があるが、利用形態は散策等の利用が多く、富山市街地に隣接する条件にあることを反映している。

また神通川では、夏季にアユ釣りの利用者が多いのが特徴で、休日には2,000人、平日でも500人ほどの利用者がある。冬季の1月8日は、天候（雨）の影響もあって利用者はほとんどなく、推定利用者数は31人にすぎない。

神通川の年間河川空間利用者総数（推定値）は約30万人である。沿川市町村人口（約40万人）からみた1人当たりの年間利用回数は約1回となる。

利用形態別では、散策等が43%と最も多く、次いでスポーツ利用が30%となっている。神通川の河川空間利用を特徴づける釣りの利用者は年間8万人程度と推定され、25%を占めるが、その大半は夏季のアユ釣りシーズンに集中している。

河川空間利用者の年間総数を平成9年度と比べると、半分以下に減少している。とくに、11月3日の利用者が大きく減少しているが、これは11月3日にスポーツ大会などがなく利用者数が少なかったため、年間

推定値が小さくなったものと思われる。しかし、構成比をみると釣りや水遊びの利用者の比率は同様であり、基本的な利用形態は平成9年度時点と大差ないように思われる。

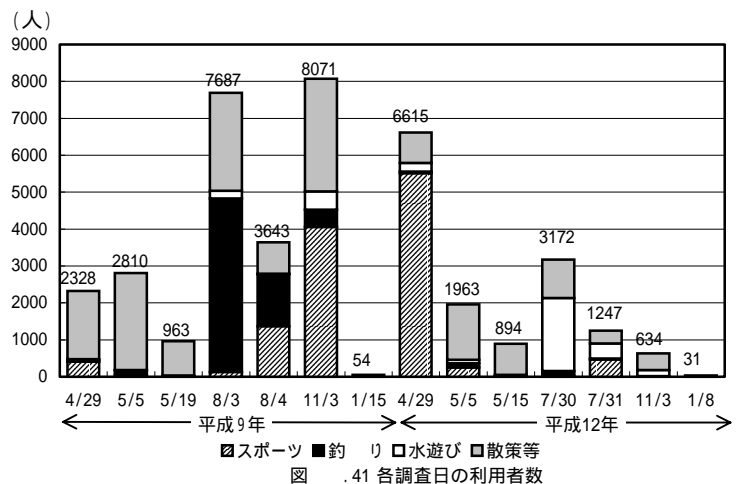


表 41 神通川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推定値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	255	89	散策等(41%)	スポーツ(32%)
	釣り	196	75		
	水遊び	26	6		
	散策等	324	128	水遊び(3%)	釣り(24%)
利用場所	水面	120	36	堤防(7%)	水面(15%)
	水際	101	45		
	高水敷	520	198		
	堤防	59	18	高水敷(65%)	水際(13%)
合計	801	297	高水敷(67%)	水際(15%)	

42. 庄川(しょうがわ)

庄川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に6,463人が河川を利用しており最も多い。冬季調査の1月8日は7回の調査の中で最も少ない396人で、散策及び釣りを楽しむ人々であった。前回と比較して春季休日の利用者数が大幅に増えた。これは天候がよく、団体でスポーツを楽しむ人や家族で散策等を楽しむ人、農作業に多くの人がいいたためである。また、夏季の7月31日における利用人数が減っているが、これは記録的な猛暑の日であったことが要因と思われる。

利用形態別にみると散策等の利用が多く、最も多かったのは4月29日の3,673人、次いで5月5日の3,452人、7月30日の2,342人であった。7回の調査を通じて散策等が48%と多く、次いでスポーツが35%となり、河川敷で、バーベキューやスポーツを楽しむ人が多い。

庄川の年間河川空間利用者総数(推定)は約54万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.9回となっている。

利用形態別では、散策が41%、スポーツが42%と多く、両方で83%を占める。釣りは11%、水遊びは6%となっている。利用場所別では高水敷が76%と最も多く、その他は水面が9%、水際が8%、堤防7%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、総利用者数は3割ほど減少している。形態別にみると釣りと散策等、特に水遊びの利用者はかなり減少したが、スポーツの利用者は増加した。

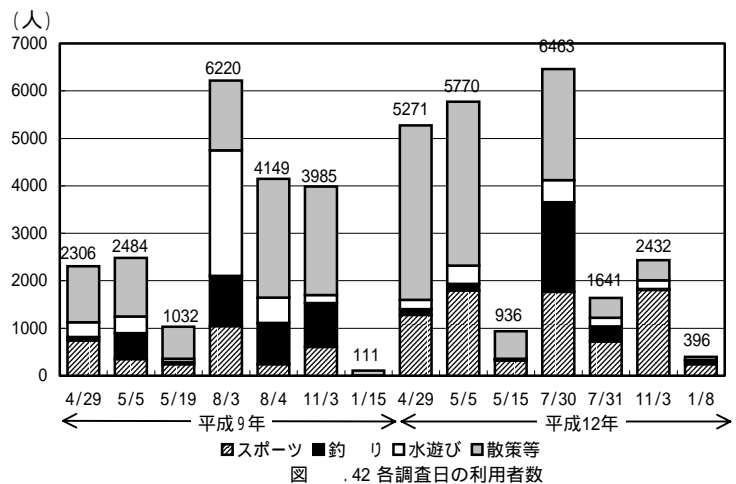


表 42 庄川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	115	223	散策等(56%) スポーツ(14%)	散策等(41%) スポーツ(42%)
	釣り	138	61	水遊び(13%) 釣り(17%)	水遊び(6%) 釣り(11%)
	水遊び	103	34		
	散策等	446	224		
	合計	801	542		
利用場所別	水面	38	51	堤防(8%) 水面(5%)	堤防(7%) 水面(9%)
	水際	202	44	高水敷(62%) 水際(25%)	高水敷(76%) 水際(8%)
	高水敷	494	411		
	堤防	66	36		
	合計	801	542		

43. 小矢部川（おやべがわ）

小矢部川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に825人が河川を利用しており最も多い。利用者数が最も少ないのは1月8日で82人である。

利用形態別にみると5月5日の散策が638人と最も多く、次いで4月29日の散策で574人である。7回を通じての利用者数では散策が全体の79%を占め、スポーツが11%、釣りが8%、水遊びは2%にすぎない。小矢部川は高水敷が狭く、大きな運動場や水辺で遊べるような場所が少ないため、散策での利用が多いことがわかる。

小矢部川の年間河川空間利用者総数(推定)は約10万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.4回となっている。

利用形態別では、散策等が85%と最も多く、スポーツは7%、釣りは5%、水遊びは3%にすぎない。利用場所別では高水敷が58%と最も多く、次いで堤防が34%と両方で90%以上を占める。水際は8%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、総利用者数は4割ほど減少している。形態別にみると釣りと散策等及び水遊びの利用者が減少している。特に水遊びの利用者は9割ほど減少している。その理由として平成9年度の夏季にイベントがあったが、今年度はなかったためと考えられる。スポーツの利用者はあまり変わらない。

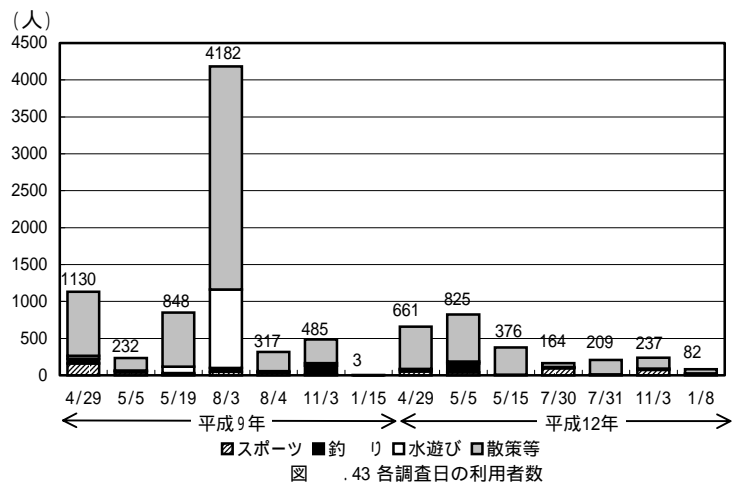


表 43 小矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	7	8	散策等(76%) スポーツ(4%)	散策等(85%) スポーツ(7%)
	釣り	8	5	水遊び(15%) 釣り(5%)	水遊び(3%) 釣り(5%)
	水遊び	26	3		
	散策等	133	88		
合計	174	104			
利用場所別	水面	4	0	堤防(12%) 水面(2%)	堤防(34%) 水面(0%)
	水際	30	8	高水敷(69%) 水際(17%)	高水敷(58%) 水際(8%)
	高水敷	119	60		
	堤防	21	35		
合計	174	104			

44. 手取川(てどりがわ)

手取川における季節毎の河川利用者数をみると、夏季の7月30日の利用者が2,539人と5月5日の2,443人が最も多く、次いで4月29日の2,135人、秋季の11月3日の順で、全体的には、春季から夏季にかけての利用者が多くなっている。一方、少ない時期は降雪などがあるため冬季の1月8日が149人と最も少なく全体の1%にすぎない。

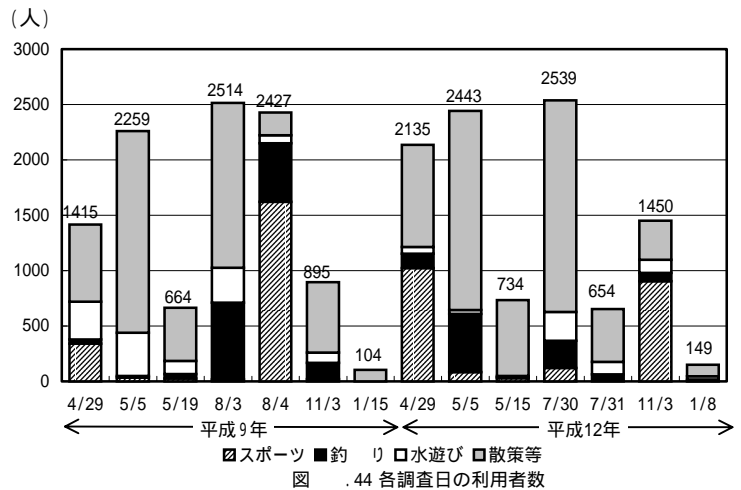
利用形態別にみると、7月30日の散策が1,913人と最も多く、年間を通じて散策、スポーツ、釣り、水遊びの順に利用されている。特に、水泳・水遊びは春季に、釣り、散策等は夏季に利用が多く、スポーツは春季、秋季の利用が多い。

手取川の年間河川空間利用者数(推定)は約22万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約3.1回となっている。

利用形態別でみると、散策等が64%と最も多く、次いでスポーツが19%、釣りが9%、水遊びが8%であった。また、水泳・水遊びは春季に、釣り、散策等は夏季に利用が多く、スポーツは春季、秋季の利用が多く見られる。利用場所別にみると、高水敷が66%で最も多く、次いで水際、堤防が16%でほとんど同じで、水面の利用はわずか2%である。

前回(平成9年度)との比較では、全体的には300,719人から217,338人と約8万人(約30%)の減少である。利用形態別では、スポーツ、水泳・水遊び、釣りが減少し、特に釣りとスポーツの減少が目立つ反面、散策等は若干の増加傾向を示している。

なお、減少の要因としては、9年度調査では美し河原公園で高校生によるサッカーの試合が行われていたためである。また、釣りの利用者が減少している要因としては、今年度の夏季における調査時は、非常に気温が高く(最高37℃)、釣りのように長時間滞在するような利用者が少なかったことが考えられる。



調査月の最高気温)、釣りのように長時間滞在するような利用者が少なかったことが考えられる。

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	93	41	スポーツ(31%)		スポーツ(19%)	
	釣り	51	19	釣り(17%)		釣り(9%)	
	水遊び	27	17	水遊び(9%)		水遊び(8%)	
	散策等	130	140	散策等(43%)		散策等(64%)	
合計	301	217	堤防(12%)		堤防(16%)		
利用場所別	水面	2	5	水面(1%)		水面(2%)	
	水際	76	34	水際(25%)		水際(16%)	
	高水敷	188	144	高水敷(62%)		高水敷(66%)	
	堤防	35	34	堤防(12%)		堤防(16%)	
合計	301	217					

45. 梯川（かけはしがわ）

梯川における季節毎の河川利用者数をみると、春季の5月5日の利用者が670人と最も多く、次いで春季の5月15日の625人、7月31日の581人の順で、春季から夏季にかけて平日の利用者が多い。一方、少ない時期は降雪などがあるため冬季の1月8日が29人と最も少なく全体の1%にすぎない。

利用形態別にみると、5月15日の散策等が565人と最も多く、年間を通じては散策等、釣り、水泳・水遊び、スポーツの順に利用されている。散策等や釣りは年間を通じて利用されており、水遊びは夏季に利用者が多かった。冬季の1月8日における1日の利用者はわずか29人であり、ほとんどが散策等による利用であった。

梯川の年間河川空間利用者数(推定)は約10万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.9回となっている。

利用形態別でみると、散策等が76%と最も多く、次いで釣りが21%、水遊びが3%、スポーツが0%であった。利用場所別にみると、堤防での利用が74%と最も多く、次いで水際が16%、水面の8%であり、高水敷はわずか2%の利用となっている。

平成9年度との比較では、全体的には約0.6万人減少している。これは、今年度の夏季における釣りによる利用者が前回と比べて非常に少なかったためである。今年度の夏季における調査時は、非常に気温が高く(最高37℃:調査月の最高気温)、釣りのように長時間滞在するような利用者が少なかったことが考えられる。

散策等の利用は増加しているが、要因として、散歩の他に工事関係者が多かったことがあげられる。

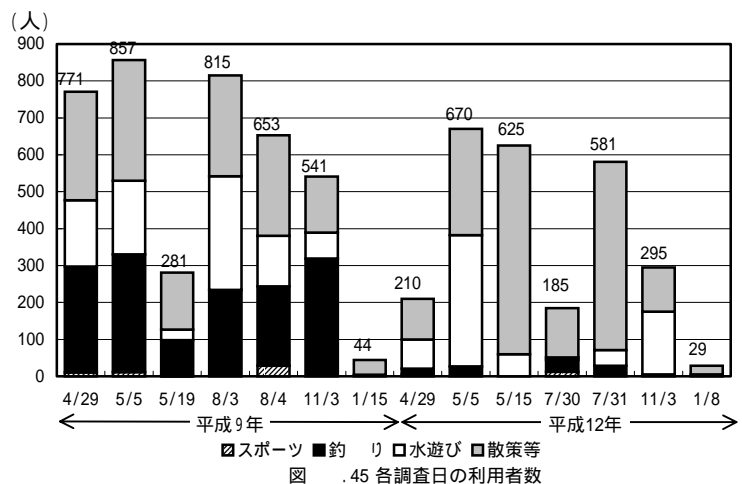


表 45 梯川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	2	0	散策等(41%)	スポーツ(2%)	散策等(76%)	スポーツ(0%)
	釣り	41	21				
	水遊び	21	3				
	散策等	44	78	水遊び(19%)	釣り(38%)	水遊び(3%)	釣り(21%)
合計	109	102					
利用場所別	水面	14	8	堤防(31%)	水面(13%)	堤防(74%)	水面(8%)
	水際	49	16				
	高水敷	12	2				
	堤防	34	75	高水敷(11%)	水際(45%)	高水敷(2%)	水際(16%)
合計	109	102					

- 5 . 中部地方の河川空間利用実態

(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要

中部地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に241,838人が河川を利用しており最も多く、次いで春季の5月5日が多い。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約2,799万人であり、沿州市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.7回である。平成9年度と比較して、約445万人の増加となった。

利用形態別では、散策等が50%と最も多く、次いでスポーツの29%となっている。全国平均に比較して、水遊びの割合が高く、釣りの割合は低い結果である。この利用形態の割合は平成9年度調査とほぼ等しい割合である。利用者数を見ると、釣りの利用者数は減少しているもののその他の利用は増加している。

また利用場所別では、高水敷利用が62%と最も多く、次いで堤防の17%、水際の14%と続いている。利用場所別の利用者数については、利用形態別で釣り利用者が減少していたことに関連し、水際の利用者数も減少している。

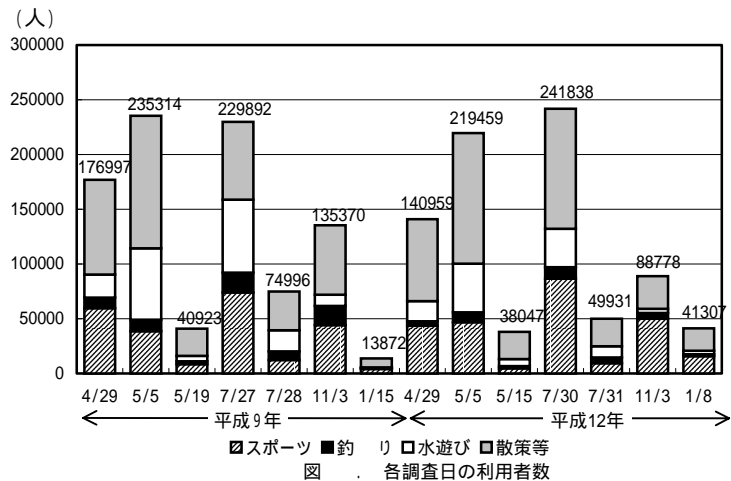


表 . 中部地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	6103	8153	散策等(49%)	スポーツ(26%)
	釣り	1899	1463		
	水遊び	3886	4400		
	散策等	11647	13972	水遊び(17%)	釣り(8%)
合計	23535	27988	水遊び(16%)	釣り(5%)	
利用場所別	水面	1732	2066	堤防(14%)	水面(7%)
	水際	4308	3957		
	高水敷	14232	17279		
	堤防	3263	4686	高水敷(61%)	水際(18%)
合計	23535	27988	高水敷(62%)	水際(14%)	

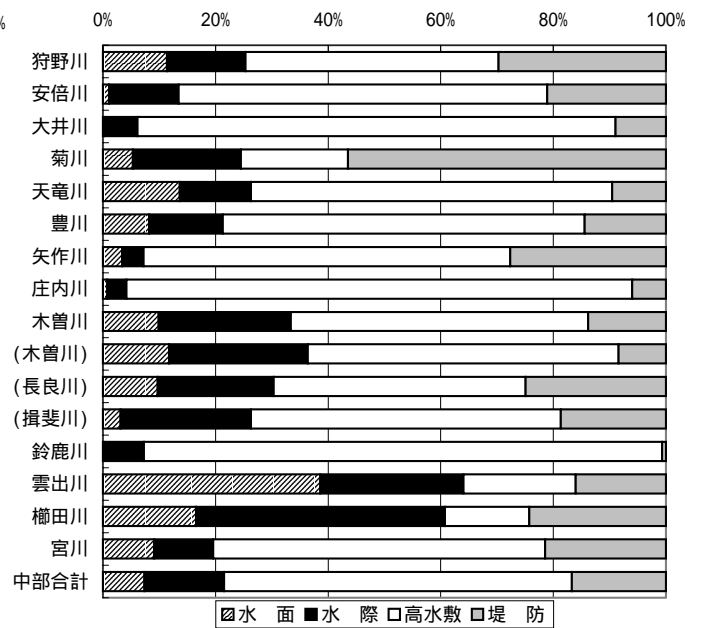
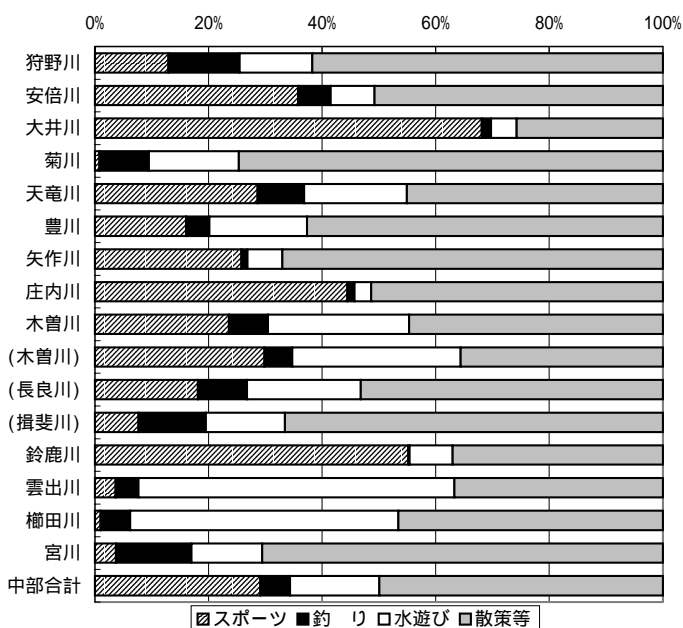
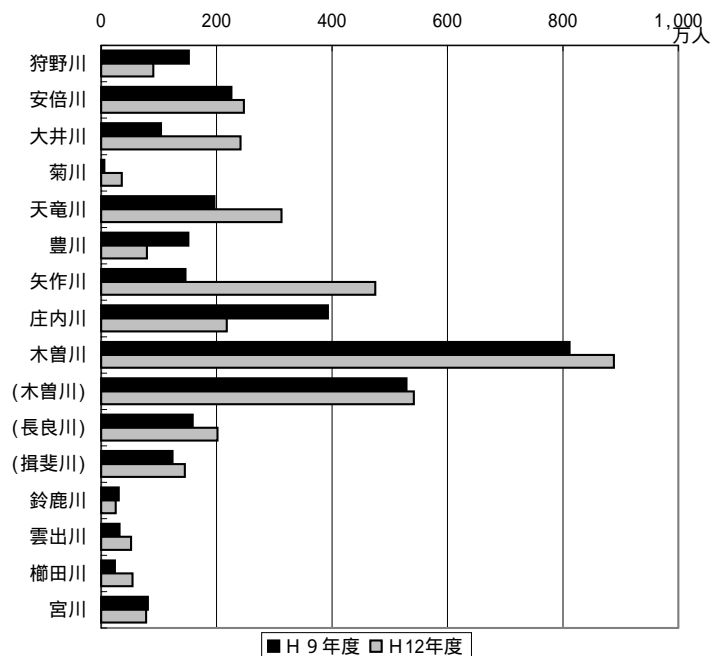
(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況

中部地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、15水系のうち、狩野川、豊川、庄内川、鈴鹿川、宮川を除き、増加している。特に、大井川、天竜川、矢作川、櫛田川で増加傾向が高い。

中部地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっているが、利用者総数の多い木曽川で水遊び利用の割合が高いほか、雲出川、櫛田川において水遊び利用が約50%を占めていることが中部地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。

各水系の利用形態別の特徴として、先程も述べた雲出川、櫛田川では水遊びの占める割合が特に高いことがあげられる。また、大井川、鈴鹿川ではスポーツ利用の割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、水遊びが占める割合の高い雲出川、櫛田川が、水面、水際の実利用が盛んであるといえる一方、スポーツ利用の盛んな大井川、庄内川、鈴鹿川では水面の利用はほとんど見られない。



(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態

46. 狩野川(かのがわ)

平成12年度の狩野川における季節ごとの利用者数をみると、夏季の7月30日(休日)は15,626人が利用しており、調査日のなかで最も利用者の多い日となった。また、平日である5月15日(月曜日)と7月31日(月曜日)を比べると、夏季である7月31日の方が夏休み期間中であることから利用者が多い結果となった。

利用形態別にみると、いずれの調査実施日も散策等が最も多くなっており、特に5月5日は散策等の割合が高い。また、散策等に次いでスポーツも多い利用形態となっているが、7月30日(休日)は水遊びや釣りも多くなっており、4月29日(休日)はスポーツの割合が最も高くなっている。

平成12年度の狩野川における年間利用者総数は(推定)は約91万人である。沿川市町村人口(約57万人)からみた1人当たりの年間利用回数は約1.6回と推定される。

利用形態別では、散策等が61%と最も大きい。そのほかのスポーツ、水遊び、釣りがそれぞれ13%となっているが、その三つを足しても散策等の61%には及ばない。

利用場所別には、高水敷が45%と最も多く、次いで堤防が30%で、両者で75%となっている。水際は14%、水面は11%にすぎない。

平成12年度は平成9年度と比べ、利用者が減少した。減少した利用形態は、釣り、散策等などとなっており、すべての場所で利用が減少している。これは、休日の過ごし方多様化が進んでいる結果と推察される。

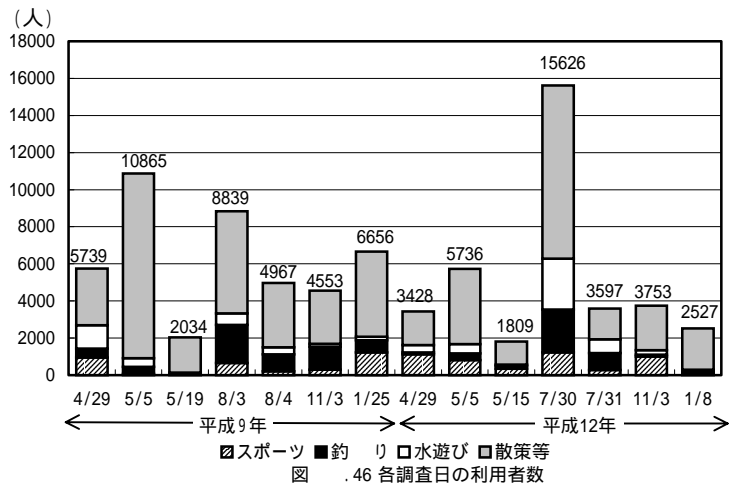


表 .46 狩野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	112	117	スポーツ(7%)		スポーツ(13%)	
	釣り	225	114	釣り(15%)		釣り(13%)	
	水遊び	68	116	水遊び(4%)		水遊び(13%)	
	散策等	1119	560	散策等(74%)		散策等(61%)	
	合計	1523	907				
利用場所別	水面	143	103	水面(9%)		水面(11%)	
	水際	149	127	水際(10%)		水際(14%)	
	高水敷	760	408	高水敷(50%)		高水敷(45%)	
	堤防	471	270	堤防(31%)		堤防(30%)	
	合計	1523	907				

47. 安倍川（あべがわ）

安倍川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に35,577人が河川を利用しており最も多く、次に夏季の7月30日が多い。

利用形態別にみると、5月5日のスポーツが最も多い。これは野球、サッカー等の大会が各所で開催されているためである。なかでも活発に利用されているのは、下流部（左岸7.0km～7.8km）の安倍川緑地（スポーツ広場）である。

安倍川の年間河川空間利用者総数（推定）は248万人である。沿州市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約5.3回となっている。

利用形態別では、散策等が50%と最も多く、次いでスポーツが36%と続き両者で86%を占める。水遊びは8%、釣りは6%にすぎない。

利用場所別には高水敷が66%と最も多く、次いで堤防が21%で両者で87%となっている。平成12年度は平成9年度と比べ、年間利用者数は22万人増加した。特に春季休日の利用者数が増加した他は、総利用者数の季節的変動は同じである。利用形態別にみると、春季におけるスポーツ（サッカー大会）と秋季における散策等の利用者が大きく増えている。

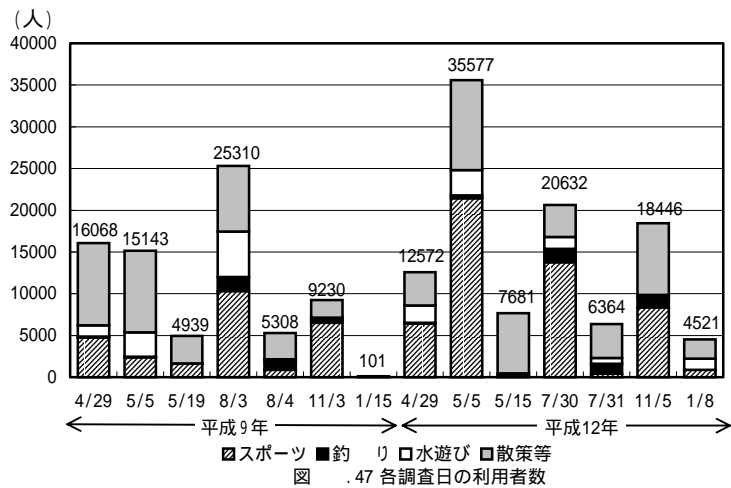


表 .47 安倍川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	871	886	スポーツ(39%)	スポーツ(36%)
	釣り	103	142	釣り(5%)	釣り(6%)
	水遊び	170	192	水遊び(8%)	水遊び(8%)
	散策等	1114	1257	散策等(48%)	散策等(50%)
合計	2259	2477	水遊び(8%)	釣り(6%)	
利用場所別	水面	28	27	堤防(27%)	水面(1%)
	水際	246	307	水面(1%)	堤防(21%)
	高水敷	1376	1620	高水敷(61%)	水面(1%)
	堤防	608	523	水際(11%)	高水敷(66%)
合計	2259	2477	高水敷(61%)	水際(12%)	

48. 大井川（おおいがわ）

大井川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月5日に30,068人が河川を利用しており最も多く、次に夏季の7月30日が多い。

利用形態別にみると、11月5日のスポーツが最も多い。これは、グランドゴルフ、サッカー等の大会が各所で開催されていたためである。なかでも活発に利用されているのは、中流部（左岸19km～20km）のスポーツ広場である。

大井川の年間河川空間利用者総数（推定）は242万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約8.8回となっている。

利用形態別では、スポーツが67%と最も多く、次いで散策等が26%と続き両方で93%を占める。水遊びは5%、釣りは2%にすぎない。

利用場所別には高水敷が85%と最も多く、次いで堤防が9%で両方で94%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、年間利用者数は138万人増加した。特に秋季の利用者数が増加した他は、総利用者数の季節変動はほぼ同じである。利用形態別にみると夏季・秋季・冬季におけるスポーツの利用者が大きく増えている。

これは、整備されたグランド等が増え、多くの人々が利用していたためであると思われる。また、冬季においては、前回の天候が雨であったため増えたと思われる。

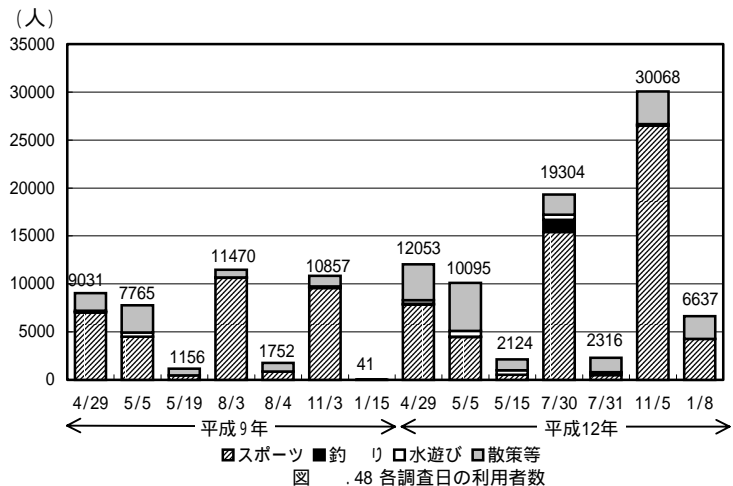


表 48 大井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	761	1647	スポーツ(73%)	スポーツ(67%)
	釣り	6	40	釣り(1%)	釣り(2%)
	水遊び	11	109	水遊び(1%)	水遊び(5%)
	散策等	258	622	散策等(25%)	散策等(26%)
合計	1036	2418			
利用場所別	水面	1	6	水面(0%)	水面(0%)
	水際	15	143	水際(1%)	水際(6%)
	高水敷	949	2052	高水敷(92%)	高水敷(85%)
	堤防	71	217	堤防(7%)	堤防(9%)
合計	1036	2418			

49. 菊川（きくがわ）

菊川における平成12年度の河川利用者数(全調査日の合計)は、平成9年度と比較して2,685人増加しており、増加率は73%となっている。これは、平成12年度にウィンドサーフィン大会や菊茶香まつりなど大きなイベントの開催と、農業従事者、漁業従事者、通勤・通学等で利用している人なども含まれているためである。

平成12年度の河川利用者数を季節ごとにみると、夏季の7月31日が1,864人と最も多く、次いで春季の5月5日の1,413人となっている。

利用形態別にみると、各調査日とも散策等が最も多く、7月31日の1,672人が最高で、次いで5月5日の739人となっている。散策以外でみると、春季と夏季は水遊びと釣りが、秋季と冬季は釣りの利用者が多くみられる。

平成12年度の菊川における年間河川空間利用者総数(推定)は、約36万人である。沿川町人口(約6.9万人)からみた1人当たりの年間利用回数は約5.2回となっている。

利用形態別には散策等が74%と最も多く、次いで水遊びが16%、釣りが9%、スポーツはわずか1%となっている。利用場所別にみると、堤防が57%と最も多く、次いで水際、高水敷がともに19%、水面が5%となっている。

年間河川空間利用者総数(推定)を平成9年度と比較すると、大幅に増加しており約6倍となっている。利用形態別で比較すると、水遊びと散策等の利用者が大幅に増加している。また、割合でみると平成9年度とほぼ同じ割合となっている。利用場所別でみると、堤防の利用者が大幅に増加しており、約51倍となっている。また、割合でみると大幅に堤防の利用割合が増加し、高水敷の割合が減少している。

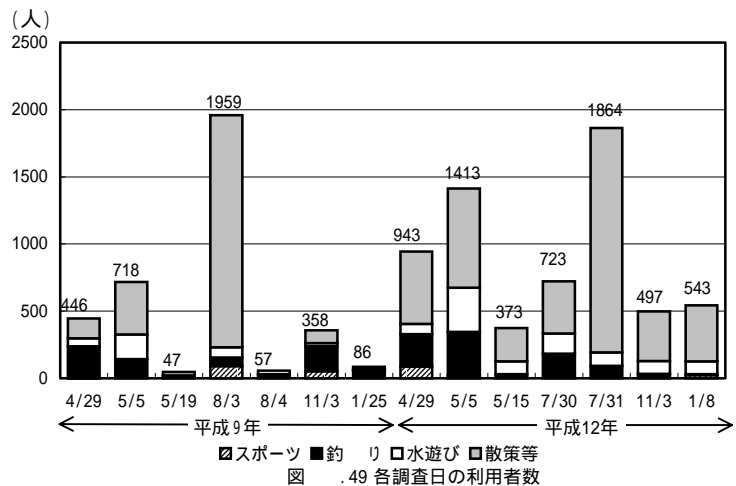


表 .49 菊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	3	3	散策等(64%)	スポーツ(1%)
	釣り	12	31	スポーツ(5%)	散策等(74%)
	水遊び	6	57	水遊び(10%)	釣り(9%)
	散策等	38	268	釣り(21%)	水遊び(16%)
	合計	59	359	水遊び(10%)	釣り(21%)
利用場所別	水面	2	19	堤防(8%)	水面(5%)
	水際	17	69	水面(3%)	堤防(57%)
	高水敷	36	68	高水敷(60%)	水面(5%)
	堤防	4	203	水際(29%)	高水敷(19%)
	合計	59	359	高水敷(60%)	水際(19%)

50. 天竜川(てんりゅうがわ)

天竜川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に29,185人が河川を利用しており最も多く、次に夏季の7月30日が21,558人となっている。

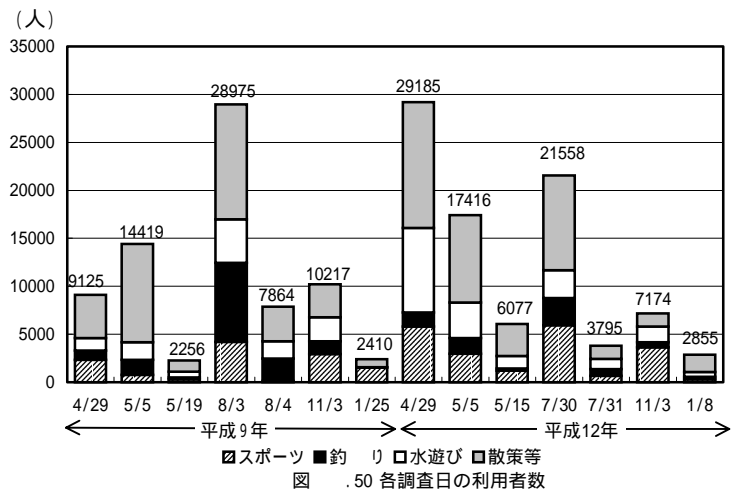
利用形態別にみると、年間を通して散策等が多く、なかでも春季の4月29日が最高で13,097人となっている。散策等の次にスポ - ツの利用者が多く、特に秋季の11月3日にはスポーツ利用者が50%以上を占めている。また、アユ釣り、釣りが盛んな河川であり、上流から下流のほぼ全域にかけて釣りの利用者がみられ、最も多かった4月29日は8,145人となっている。

平成12年度の年間河川空間利用者総数(推定)は、約313万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.6回となっている。

利用形態別には散策等が45%と最も多く、次いでスポ - ツが29%、水遊び17%、釣り9%となっている。利用場所別にみると、高水敷が63%と最も多く、次いで水面14%、水際13%となっている。

年間河川空間利用者総数(推定)を平成9年度と比較すると、約100万人増加している。これは、平成12年度に熊野のなが藤などの大きなイベントの開催、ソフトボール大会の増加と、農業従事者、漁業従事者、通勤・通学などで利用してる人なども含まれているためである。また、利用形態別で比較すると、スポーツや散策等の利用が増加している。利用場所別で見ると、高水敷の利用が大幅

に増加しており、逆に水面の利用が特に減少している。このように、山間部や平野部を貫通する天竜川では、高水敷が年々徐々に整備されグランドや公園等の施設が増えるなか、高水敷や水際を利用したスポーツや散策、水遊び、釣りを主体とした河川空間



間利用が行われている。

表 .50 天竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	337	894	スポーツ(17%)		スポーツ(29%)	
	釣り	346	257	釣り(18%)		釣り(9%)	
	水遊び	375	565	水遊び(19%)		水遊び(17%)	
	散策等	905	1410	散策等(46%)		散策等(45%)	
	合計	1963	3126				
利用場所別	水面	418	427	水面(21%)		水面(14%)	
	水際	328	395	水際(17%)		水際(13%)	
	高水敷	965	2006	高水敷(49%)		高水敷(63%)	
	堤防	252	299	堤防(13%)		堤防(10%)	
	合計	1963	3126				

51. 豊川（とよがわ）

豊川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日(金)休日に8,134人が河川空間を利用しており最も多い。逆に、最少は冬季の1月8日(月)休日の531人で最多日の約7%であった。

利用形態別にみると、冬季1月8日(休日)を除き、各調査日ともに散策等の占める割合が最も多く見られる。これは、春季・夏季には、バーベキュー等のレジャーでの利用、秋季においては、散歩や休息の場としての河川利用者等が多かったことが要因の一つであると考えられる。

前回調査に比べて利用者数が減少しているが、これは今回の調査が、前回とは調査方法が変更になっている為である。具体的には、今回は豊川放水路は調査を行わないことや、定点観測地点の減少などが影響している。その他としては、春季の平日、夏季の休日・平日及び秋季の休日が今回は天候不順であったことが原因の一つであると考えられる。

豊川の年間利用者総数（推定）は約80万人である。沿川市町村人口からみた年間利用回数は、1人当たり約1.4回である。

利用形態別では、散策等が63%と最も多く、次いで水遊びが17%、スポーツが16%となっている。釣りに関しては、わずか4%にすぎない。利用場所別には、高水敷が65%、ついで堤防が14%、水際が13%となっている。

前回調査(平成9年度実施)と比較すると、利用形態別のスポーツの利用者が増加したこと及び釣りの利用者の減少したこと以外は、利用形態別・利用場所別に各割合に大きな変化は見られない。

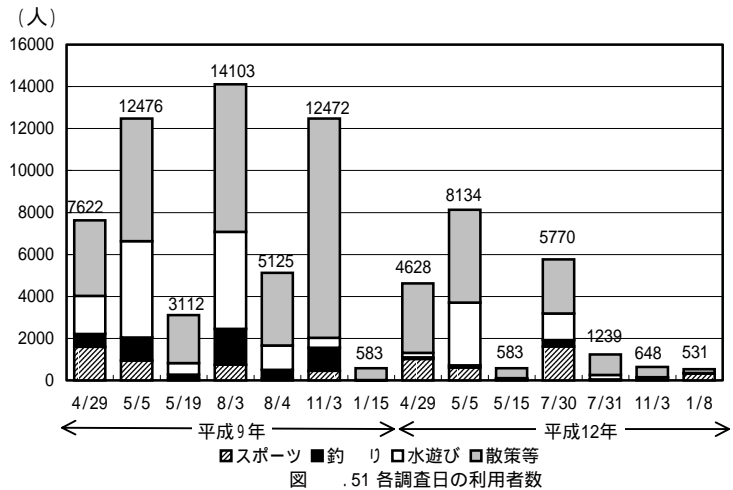


表 .51 豊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	69	128	散策等(69%)	散策等(63%)
	釣り	127	33	スポーツ(5%)	スポーツ(16%)
	水遊び	267	137	水遊び(18%)	水遊び(17%)
	散策等	1049	498	釣り(8%)	釣り(4%)
利用場所別	合計	1512	795	堤防(13%)	堤防(14%)
利用場所別	水面	123	65	水面(8%)	水面(8%)
	水際	270	104	水際(18%)	水際(13%)
	高水敷	916	511	高水敷(61%)	高水敷(65%)
	堤防	203	115	堤防(13%)	堤防(14%)
	合計	1512	795		

52. 矢作川（やはぎがわ）

矢作川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日(日)に70,524人が河川空間を利用しており最も多い。逆に、最少は春季の5月15日(月)の870人で最多日の約1%にすぎない。

利用形態別の合計をみると、散策等・スポーツ・水遊び・釣りの順に多く、若干の前後はあるものの各調査日ともに、割合で見れば同じように利用されている。

全体的に見て、前回調査に比べて、利用者数が減少している調査日が見られるが、これは、今回の調査は、前回とは調査方法が変更になっている為で、定点観測地点の減少などが影響している為であると思われる。その他として、春季平日、夏季平日及び秋季の休日は、今回は天候不順であったことが要因の一つであると思われる。

矢作川の年間利用者総数（推定）は約475万人である。沿州市町村人口からみた年間利用回数は、1人当たり約4.6回である。

利用形態別では、散策等が67%と最も多く、次いでスポーツが26%、水遊びが6%となっている。釣りに関しては、わずか1%にすぎない。利用場所別には、高水敷が65%、次いで堤防が28%、水際が4%、水面が3%となっている。

前回調査(平成9年度実施)と比較すると、利用形態別の割合は、釣り・水遊びが減少しているのに対し、散策等の割合は増加している。スポーツに関しては、26%と前回と同じ割合である。利用場所別の割合を見ると、高水敷・堤防の増加が著しく、水面・水際に関しては減少している。その他、年間利用者総数を見ると前回と比べて3倍以上にまで増加している。

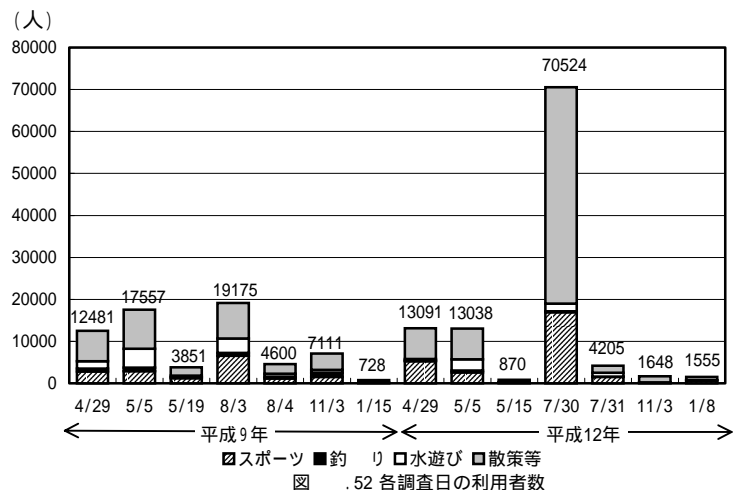


表 .52 矢作川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	384	1224	スポーツ(26%)	スポーツ(26%)
	釣り	98	52	釣り(7%)	釣り(1%)
	水遊び	213	291	水遊び(15%)	水遊び(6%)
	散策等	768	3183	散策等(52%)	散策等(67%)
合計	1463	4750			
利用場所別	水面	110	163	水面(8%)	水面(3%)
	水際	266	181	水際(18%)	水際(4%)
	高水敷	819	3093	高水敷(56%)	高水敷(65%)
	堤防	268	1314	堤防(18%)	堤防(28%)
合計	1463	4750			

53. 庄内川（しょうないがわ）

庄内川における季節毎の河川利用者数をみると、春季5月5日に23,654人が河川利用しており最も多い。また、平成9年度の7月29日、7月30日が台風の影響による雨だったのに対し、平成13年度は晴れの為、特に7月29日の利用者数はスポーツ、散策等が約1万人近く多くなっている。秋季の11月3日は小田井遊水地内でイベントが企画されていたが、あいにくの雨となり、利用者数は前回調査に比べて激減している。春季の4月29日、5月5日については、平成9年度と比べると休日が重なった為に、遠出・旅行等の理由により利用者数が激減したと思われる。

河川利用形態を見ると4月29日16,614人、5月5日23,654人、7月29日18,350人と休日におけるスポーツ、散策等が最も多くなっており、これは庄内川の高水敷が整備され、スポーツ、散策利用者等が利用し易い環境であることを示している。

庄内川の年間河川空間利用者数（推定）は約218万人であり、沿江市町人口からみた年間平均利用回数は約0.8回となっている。

利用形態別では、散策等が52%、次いでスポーツが44%と続き両方で96%を占めているが、平成9年度と比較すると、ほぼ同等の割合となっている。釣り、水遊びは1%、3%にすぎない。

利用場所別では、平成9年度とほぼ同じ結果となり、高水敷が全体の90%を占めている。

平成13年度の総利用者数の季節変動は、平成9年度とほぼ同じである。

(人)

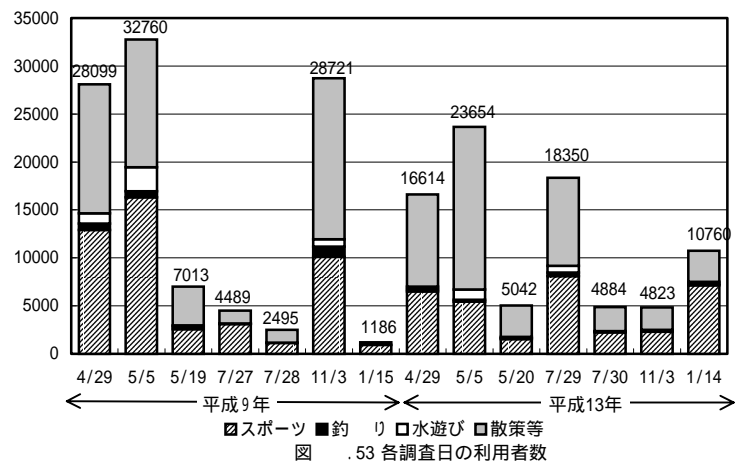


表 .53 庄内川の年間河川空間利用状況 (4/29, 5/5, 5/20は平成14年度実施)

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成13年度	平成9年度		平成13年度	
利用形態別	スポーツ	1653	968	散策等(52%)	スポーツ(42%)	散策等(52%)	スポーツ(44%)
	釣り	110	28				
	水遊び	122	63				
	散策等	2043	1119				
	合計	3929	2179	水遊び(3%)	釣り(3%)	水遊び(3%)	釣り(1%)
利用場所別	水面	14	17	堤防(5%)	水面(0%)	堤防(6%)	水面(1%)
	水際	218	74				
	高水敷	3492	1956				
	堤防	205	131				
	合計	3929	2179	高水敷(89%)	水際(6%)	高水敷(90%)	水際(3%)

54. 木曽川（きそがわ）

木曽川水系における平成12年度の各調査日の河川利用者数は、5月5日の84,582人が最も多く、次いで7月30日、4月29日の順になっている。

平成12年度における年間の利用者総数は、約888万人（前回調査より9%増）と推計され、沿川人口から見た一人あたりの年間利用回数は約4.5回となった。

利用形態では「散策等」が44%を占め、次いで「水遊び」が25%、「スポーツ」が24%と続いている。また、利用場所としては、「高水敷」が53%と半分以上を占め、「水際」23%、「堤防」14%、「水面」10%の順になっている。前回調査との比較では、「散策等」と「スポーツ」の利用がやや増加している。

前回調査に比べ利用が増加した要因としては、夏季調査日が雨天日にもかかわらず一時的な降雨であったため下流を中心に比較の利用が活発だったこと、冬季調査日の利用者が多かったことなどが考えられる他、特に長良川において、新たに整備された長良川河口堰周辺の散策利用が増加したこと、夏季調査日が長良橋周辺のイベント開催と重なり利用者が多かったことなども挙げられる。

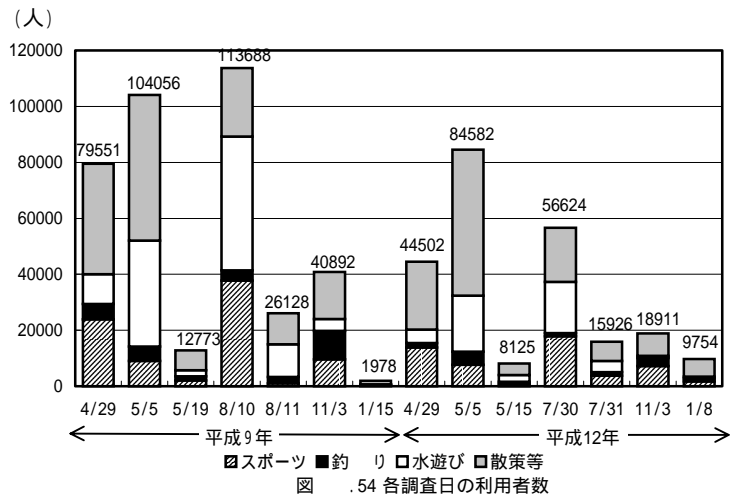


表 .54 木曽川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	1640	2094	スポーツ(20%)	スポーツ(24%)
	釣り	817	613	釣り(10%)	釣り(7%)
	水遊び	2404	2209	水遊び(30%)	水遊び(25%)
	散策等	3252	3967	散策等(40%)	散策等(44%)
合計	8113	8883			
利用場所	水面	708	879	水面(9%)	水面(10%)
	水際	2512	2086	水際(31%)	水際(23%)
	高水敷	3929	4689	高水敷(48%)	高水敷(53%)
	堤防	964	1230	堤防(12%)	堤防(14%)
合計	8113	8883			

54 - 1 . 木曽川本川 (きそがわほんせん)

木曽川における平成12年度の河川利用者数は、5月5日の56,848人が最も多く、次いで7月30日、4月29日の順になっている。

春季・冬季は「散策等」の利用が多く、「スポーツ」は春季～秋季を通して利用が安定している。「水遊び」は前回調査から大幅に減少したが、これは夏季調査日の天候が悪く、水面・水際の活動がやや困難だったためと思われる。

木曽川における平成12年度の河川年間利用者数は、約542万人(前回調査より2%増)と推計され、沿川人口から見た一人あたりの年間利用回数は約5.2回であり、長良川、揖斐川に比べ活発な利用がされていると考えられる。

利用形態では「散策等」が35%を占め最も多く、次いで「スポーツ」と「水遊び」が30%づつとなっている。利用場所としては、「高水敷」が55%と半分以上を占め、次いで「水際」25%、「水面」12%の順になっている。

前回調査からの比較では「スポーツ」の増加が目立ち、高水敷のグラウンド等でのスポーツ活動が活発であったと考えられる。

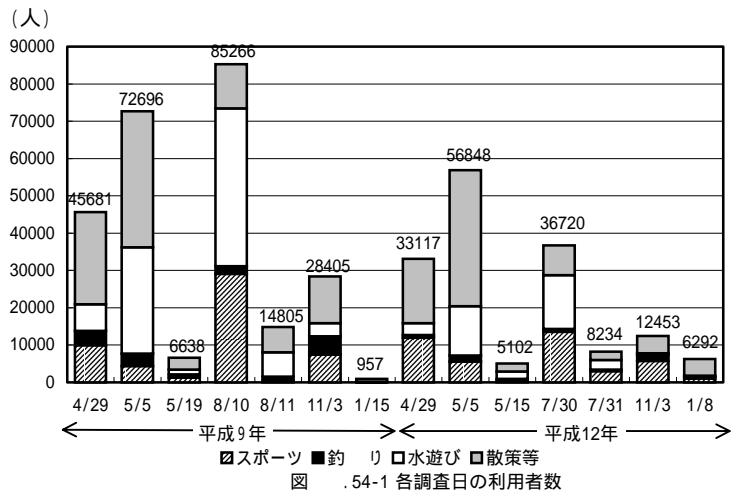


図 .54-1 各調査日の利用者数

表 .54-1 木曽川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	1099	1617	散策等(38%)	スポーツ(21%)
	釣り	427	267	水遊び(33%)	釣り(8%)
	水遊び	1769	1603	水遊び(30%)	釣り(5%)
	散策等	1997	1930	水遊び(30%)	釣り(5%)
利用場所	水面	407	636	堤防(12%)	水面(8%)
	水際	1789	1335	水面(8%)	堤防(8%)
	高水敷	2476	2989	高水敷(46%)	水面(12%)
	堤防	619	457	高水敷(55%)	水際(25%)
合計	5291	5417	高水敷(46%)	水際(34%)	

54 - 2 . 長良川（ながらがわ）

長良川における平成12年度の河川利用者数は、5月5日の15,916人が最も多く、次いで7月30日、4月29日の順になっている。

「散策等」は年間を通じて利用が多い。「水遊び」は5月5日に最も多いが、これは水際における水遊び・バーベキュー等のアウトドア活動が多かったためと考えられ、前回調査に比べ夏季に利用が少ないのは、調査日の天候が悪く、水面・水際の活動がやや困難だったためと思われる。「釣り」は年間を通じて活動の割合が低い。

長良川における平成12年度の河川年間利用者数は、約202万人（前回調査より27%増）と推計され、前回調査との比較では、木曽三川の中では最も利用者数が伸びた。また、沿川人口から見た一人あたりの年間利用回数は約3.5回となった。

利用形態では「散策等」が53%を占め最も多く、次いで「水遊び」が20%、「スポーツ」が18%となっている。利用場所としては、「高水敷」が44%、「堤防」が25%、「水際」が21%の順になっている。

前回調査に比べ利用が増加した要因としては、新たに整備された長良川河口堰周辺の散策利用が増加したこと、夏季調査日が長良橋周辺のイベント開催と重なり利用者が多かったこと、冬季調査日の利用者が多かったことなどが考えられる。

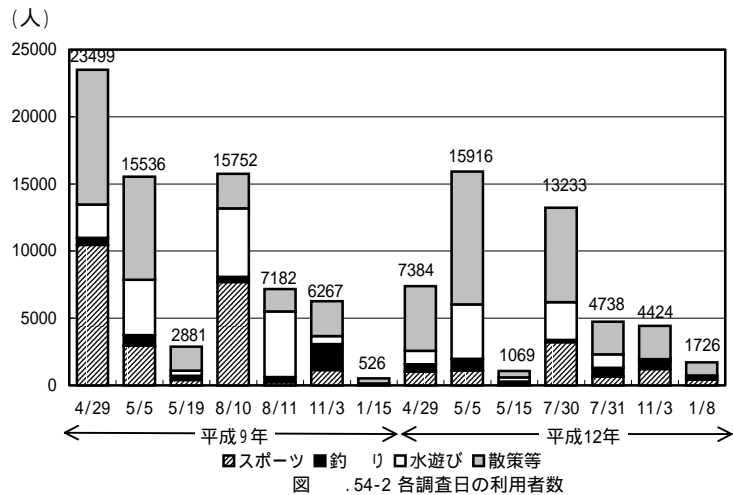


表 .54-2 長良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	366	366	散策等(36%)	スポーツ(23%)	散策等(53%)	スポーツ(18%)
	釣り	145	174				
	水遊び	504	404				
	散策等	571	1073				
	合計	1586	2017	水遊び(32%)	釣り(9%)	水遊び(20%)	釣り(9%)
利用場所別	水面	267	197	堤防(12%)	水面(17%)	堤防(25%)	水面(10%)
	水際	382	415				
	高水敷	744	903				
	堤防	193	502				
	合計	1586	2017	高水敷(47%)	水際(24%)	高水敷(44%)	水際(21%)

54 - 3 . 揖斐川 (いびがわ)

揖斐川における平成12年度の河川利用者数は、5月5日の11,818人が最も多く、次いで7月30日、4月29日の順になっている。

「散策等」は年間を通じて利用が多い。「水遊び」は5月5日に最も多いが、これは水際ににおけるバーベキュー等のアウトドア活動が多かったためと考えられる。「釣り」は春季、秋季を中心に利用が多い日が見られる。また、「スポーツ」は春季～夏季にかけては安定した利用が見られる。

揖斐川における平成12年度の河川年間利用者数は、約145万人(前回調査より17%増)と推計され、沿川人口から見た一人あたりの年間利用回数は約2.8回となった。

利用形態では「散策等」が66%を占め最も多く、次いで「水遊び」が14%、「釣り」が12%となっており、木曽川、長良川と比較して「釣り」の割合が高くなっている。利用場所としては、「高水敷」が55%と半分以上を占め、「水際」が23%、「堤防」が19%の順になっている。

前回調査に比べ利用が増加した要因としては、新たに整備が進んだ杭瀬川スポーツ公園等での利用が増加したこと、夏季調査日において、雨天日にもかかわらず一時的な降雨であったため、特に下流域での水遊び・散策等が活発であったこと、冬季調査日の利用が多かったことなどが考えられる。

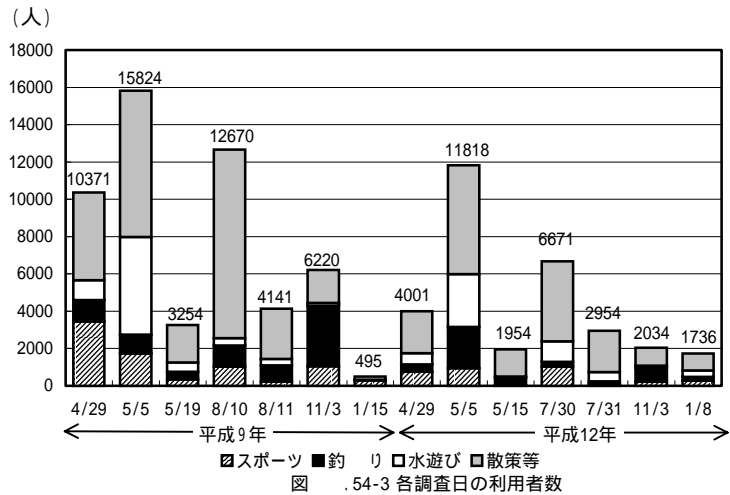


表 .54-3 揖斐川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	176	111	散策等(55%) スポーツ(14%)	散策等(66%) スポーツ(8%)
	釣り	245	172	水遊び(11%) 釣り(20%)	水遊び(14%) 釣り(12%)
	水遊び	130	202		
	散策等	685	964		
別合計		1236	1449		
利用場所	水面	34	46	堤防(12%) 水面(3%)	堤防(19%) 水面(3%)
	水際	341	335	高水敷(57%) 水際(28%)	高水敷(55%) 水際(23%)
	高水敷	709	797		
	堤防	152	271		
別合計		1236	1449		

55. 鈴鹿川（すずかがわ）

鈴鹿川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に、6,275人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、スポーツが88%を占めている。

利用形態別にみると、春季に散策等、夏季にスポーツの利用が多くなっている。秋季、冬季には釣り、水遊びがほとんど見られない。

鈴鹿川の年間河川空間利用者総数（推定）は25万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.5回となっている。

利用別形態では、スポーツが55%と最も多く、次いで散策等が37%と続き両方で92%を占める。水遊びは8%、釣りは1%に満たない。

利用場所別には高水敷が92%と最も多く、次いで水際が7%で両方で99%を占める。堤防は1%、水面は1%にも満たない。

平成12年度は平成9年度と比べ、利用者数は減少傾向にあり、平成9年度に対して18%の減少率である。これは、平成9年度に比べて水量が少なく水際や水面での利用が減少したためと思われる。しかし、春季の休日（こどもの日）、冬季の休日（成人の日）については総利用者数は増加している。

利用形態別、利用場所別にみても全体的に利用者数は減少傾向がみられる。また、利用形態、利用場所の内訳比率に関しては、ほとんど変化はない。

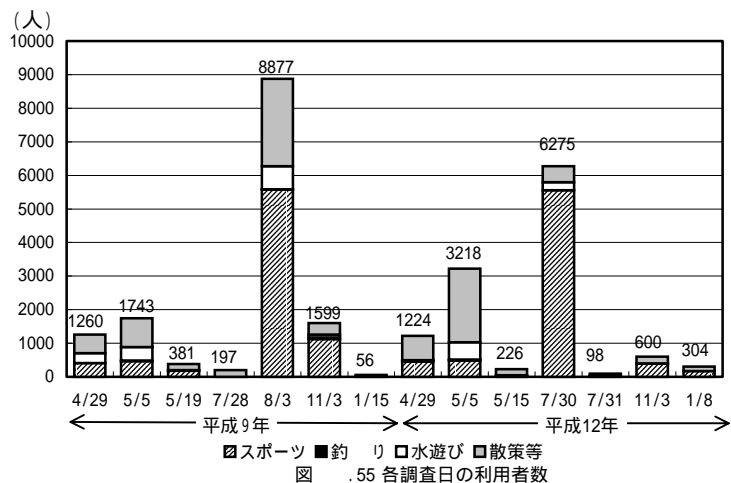


表 .55 鈴鹿川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	160	139	スポーツ(53%)	スポーツ(55%)
	釣り	1	0	釣り(0%)	釣り(0%)
	水遊び	23	19	水遊び(7%)	水遊び(8%)
	散策等	121	93	散策等(40%)	散策等(37%)
合計	306	252			
利用場所別	水面	6	0	水面(2%)	水面(0%)
	水際	28	18	水際(9%)	水際(7%)
	高水敷	265	232	高水敷(87%)	高水敷(92%)
	堤防	6	2	堤防(2%)	堤防(1%)
合計	306	252			

56. 雲出川（くもずがわ）

雲出川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に、9,309人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、水遊びが64%を占めているが、これは河口での潮干狩りに多くの利用者がある。

利用形態別にみると、春季から夏季にかけては水遊び、散策等が多く、秋季から冬季にはスポーツ、水遊びは減少傾向にある。釣りは春季と秋季に多い。散策等は年中平均的な利用がある。

雲出川の年間河川空間利用者総数（推定）は52万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2回となっている。

利用別形態では、水遊びが55%と最も多く、次いで散策等が37%、スポーツ、釣りが共に4%である。利用場所別には水面が39%と最も多く、次いで水際が25%、高水敷が20%、堤防が16%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、春季の休日（みどりの日）と春季の平日の利用者数の減少がみられるが、春季の平日に関しては雨天だったことが原因であると思われる。また、夏季と冬季の利用者の増大がみられる。利用形態別に見ると釣り、水遊び、散策等が増えているが、下・中流部における護岸及び高水敷の整備がされたためである。

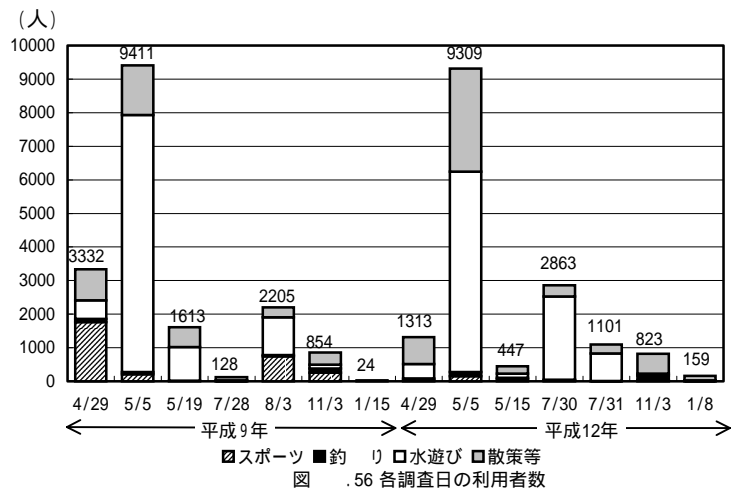


表 .56 雲出川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	40	19	散策等(33%)	散策等(37%)
	釣り	9	21	スポーツ(13%)	スポーツ(4%)
	水遊び	165	287	水遊び(51%)	水遊び(55%)
	散策等	106	190	釣り(3%)	釣り(4%)
利用場所別	合計	320	517	水遊び(51%)	釣り(4%)
	水面	103	200	堤防(5%)	堤防(16%)
	水際	94	131	水面(32%)	水面(39%)
	高水敷	106	103	高水敷(34%)	高水敷(20%)
	堤防	18	83	水際(29%)	水際(25%)
合計	320	517			

57. 櫛田川(くしだがわ)

櫛田川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月15日に4,065人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、散策等が62%を占めている。

利用形態別にみると、春季から夏季にかけては水遊び・散策等の利用が多く、次いで釣りとなっている。秋季から冬季には、散策等の利用が多くなっている。また、スポーツは、春季から夏季にはほとんど見られなかったが、秋季から冬季にかけては増加している。

櫛田川の年間河川空間利用者総数(推定)は54万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約4回となっている。

利用別形態では、水遊びと散策等が47%と最も多く、両者で95%を占める。釣りは5%、スポーツは1%と少ない。

利用場所別には水際が44%と最も多く、次いで堤防が24%、水面が17%、高水敷が15%の順となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、護岸整備により利用者が増大傾向にある。利用形態別にみると、水遊び、散策等が大きく増加し、利用場所別にみても、全体的に増大傾向にある。

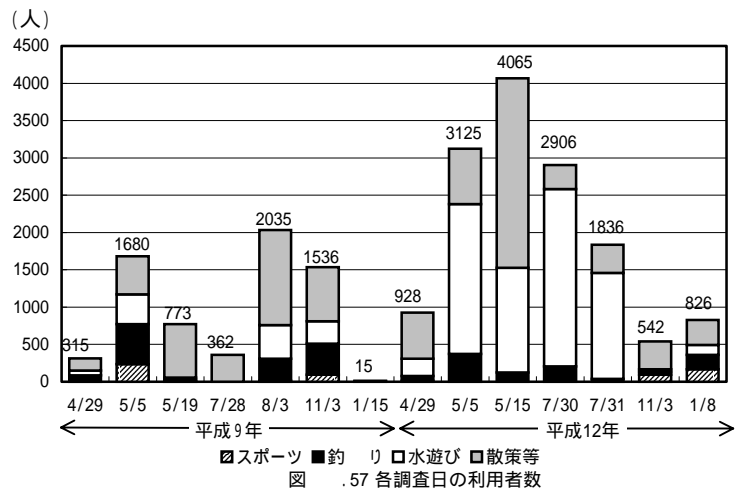


表 .57 櫛田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	5	5	散策等(80%)	散策等(47%)
	釣り	22	28	スポーツ(2%)	スポーツ(1%)
	水遊び	22	257	水遊び(9%)	水遊び(47%)
	散策等	192	253	釣り(9%)	釣り(5%)
合計	241	544	水遊び(9%)	釣り(5%)	
利用場所別	水面	36	90	堤防(34%)	堤防(24%)
	水際	58	240	水面(15%)	水面(17%)
	高水敷	66	81	高水敷(27%)	高水敷(15%)
	堤防	81	132	水際(24%)	水際(44%)
合計	241	544	高水敷(27%)	水際(44%)	

58. 宮川（みやがわ）

宮川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に6,300人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は、散策等が82%を占めている。

利用形態別にみると、春季から夏季にかけては散策等、水遊びでの利用が多く、次いでスポーツ、釣りとなっている。秋季には、スポーツが増えている。冬季にはスポーツ、散策等が見られ、釣り・水遊びがほとんど見られなかった。

宮川の年間河川空間利用者総数（推定）は78万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約5.5回となっているが、宮川は日本でも有数のきれいな河川であり、沿川以外の人も多く河川利用をしている。

利用別形態では、散策等が71%と最も多く、次いで釣りが13%、水遊びは12%、スポーツが4%となっている。利用場所別には高水敷が59%と最も多く、次いで堤防が21%、水際が11%、水面が9%の順となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、春季の休日、夏季の平日、冬季に総利用者数が増加したが、春季の休日、春季の平日、夏季の休日、秋季については、利用者数が減少している。

利用形態別にみると、釣り・水遊びは増加しているが、スポーツ・散策においてはイベントがないため利用者が減少し、総利用者数は減少傾向となった。

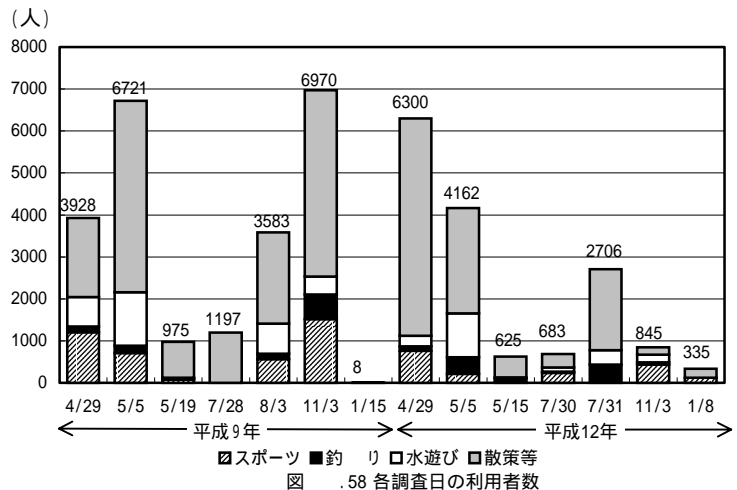


表 .58 宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	67	29	散策等(84%) スポーツ(8%)	散策等(71%) スポーツ(4%)
	釣り	22	104	水遊び(5%) 釣り(3%)	水遊び(12%) 釣り(13%)
	水遊び	42	97		
	散策等	680	552	合計	
合計		812	782		
利用場所別	水面	39	71	堤防(14%) 水面(5%)	堤防(21%) 水面(9%)
	水際	106	82	高水敷(68%) 水際(13%)	高水敷(59%) 水際(11%)
	高水敷	554	461		
	堤防	112	168	合計	
合計		812	782		

- 6 . 近畿地方の河川空間利用実態

(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要

近畿地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に318,423人が河川を利用しており最も多く、次いで、同じ春季の4月29日が多い。春季の利用に比べ、夏季の利用が大幅に少ない傾向は関東地方でも見られるが、平成12年度の近畿地方においては特にその差が大きい。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約3,080万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.5回である。平成9年度と比較して、約688万人の増加となった。

利用形態別では、散策等が63%と最も多く、次いでスポーツの25%となっている。全国平均に比較して、散策利用の割合が高く、水遊び利用の割合は低い結果である。平成9年度調査と比較すると、散策等の割合はほぼ等しいが、スポーツ利用の割合が増えた分、水遊びと釣りが減っている。利用者数においても、水遊びと釣りが減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が60%と最も多く、次いで堤防の29%と、この両方で河川利用者の約9割を占めている。利用場所別の利用者数については、水面、水際が減少している。

(人)

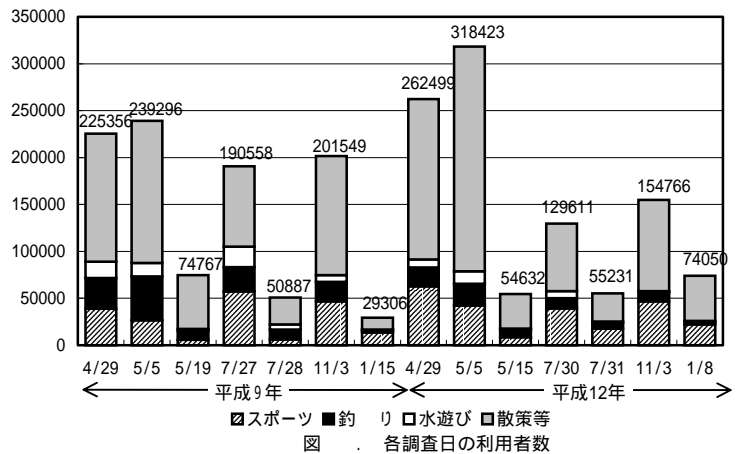


表 . 近畿地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	4555	7610	スポーツ(19%)	スポーツ(25%)
	釣り	3309	2748	釣り(14%)	釣り(9%)
	水遊び	1452	788	水遊び(6%)	水遊び(3%)
	散策等	14600	19653	散策等(61%)	散策等(63%)
	合計	23915	30798		
利用場所別	水面	1087	676	水面(5%)	水面(2%)
	水際	3723	2885	水際(16%)	水際(9%)
	高水敷	13924	18369	高水敷(57%)	高水敷(60%)
	堤防	5181	8869	堤防(22%)	堤防(29%)
	合計	23915	30798		

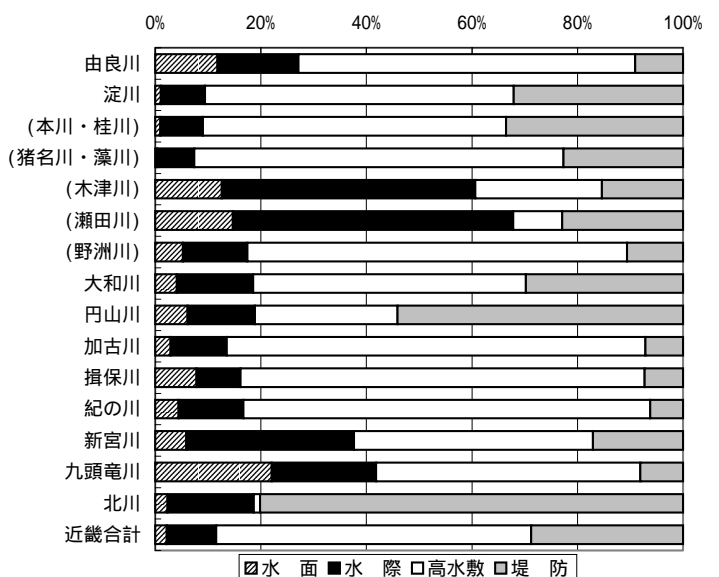
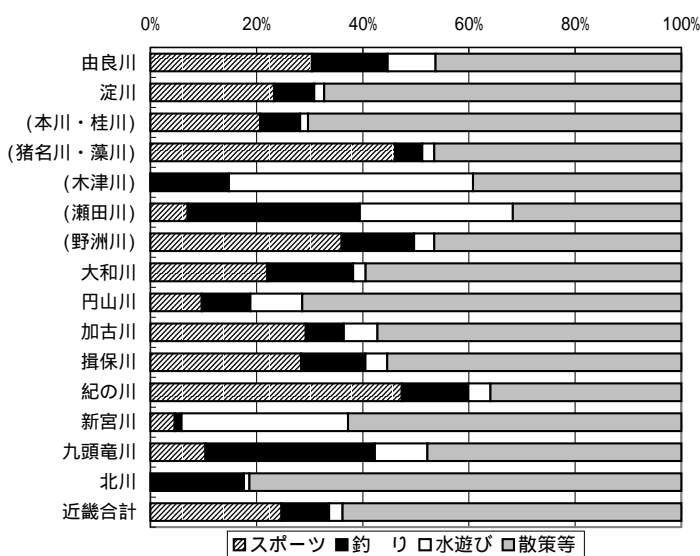
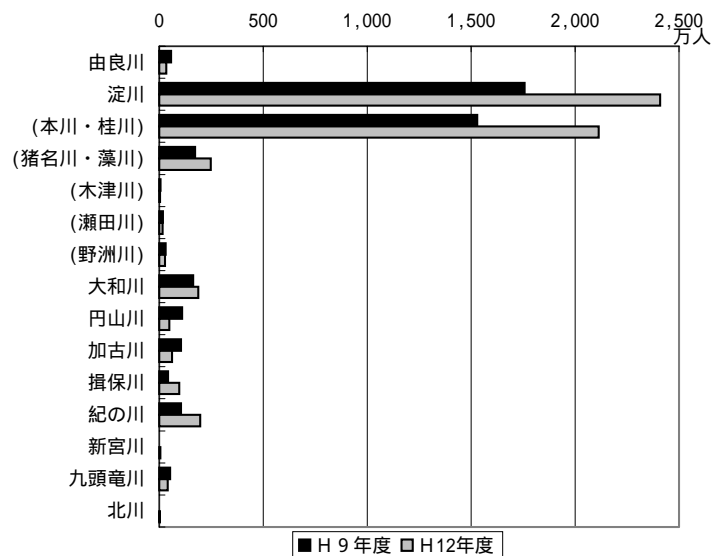
(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況

近畿地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、14水系のうち、半数の7水系が減少、7水系が増加となっているが、利用者総数の多い淀川本川・桂川、猪名川・藻川で大幅に増加したため、全体では増加となった。

近畿地方の水系における利用形態別の割合を見ると、釣り、水遊びの割合が高い河川もみられるが、利用者総数が突出して多い淀川本川・桂川における散策利用の割合の高さが、近畿地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。同様の理由から、スポーツ利用の割合も高いと思われる。

各水系の利用形態別の特徴として、木津川、瀬田川では釣りと水遊び、九頭竜川、北川では釣り、新宮川では水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。また、淀川本川・桂川、紀の川ではスポーツの割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い木津川、瀬田川が、水面、水際の利用が盛んであるといえる。



(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態

59. 由良川(ゆらがわ)

調査日における季節毎の利用者数をみると、春季・夏季共に利用が多く、秋季から冬季につれ利用者数が減少する。

春季5月5日の調査日が最も利用者数が多く4,122人あり、次いで夏季7月30日が3,822人であった。秋季11月3日は河川が増水しており、水面・水際の利用者が少なく、また、冬季1月8日は雨天であったことから利用者数が減少した。

由良川の平成12年度の年間河川空間利用者総数は33万人であり、平成9年度調査に比べ著しく減少している。これは、今年度調査の平日における調査結果が前回調査に比べ、極端に少なかったため、その結果により推定値の計算過程で大幅な差が生じたものである。沿川市町村(4市1町:約21万人)からみた年間利用回数は1.6回であった。

年間の利用形態別には散策が47%と約半数を占め、つづいてスポーツが30%、釣り14%、水遊び9%となった。スポーツが前回調査16%に対し約2倍となり、その他はほぼ同じ比率で減少している。

利用場所別では、高水敷が64%、水際15%、水面12%、堤防9%となった。前回調査に比べ、高水敷が33%から64%と約2倍に増加し、また、堤防は28%から9%と減少した。

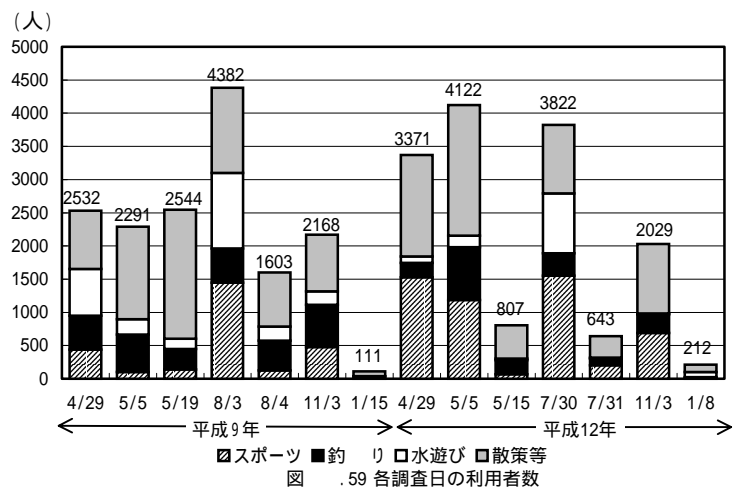


表 .59 由良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推定値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	90	102	スポーツ(16%)	スポーツ(30%)
	釣り	113	48	釣り(20%)	釣り(14%)
	水遊び	70	30	水遊び(12%)	水遊び(9%)
	散策等	291	155	散策等(52%)	散策等(47%)
	合計	563	334		
利用場所別	水面	75	39	水面(13%)	水面(12%)
	水際	146	51	水際(26%)	水際(15%)
	高水敷	187	213	高水敷(33%)	高水敷(64%)
	堤防	155	30	堤防(28%)	堤防(9%)
	合計	563	334		

60. 淀川（よどがわ）

淀川水系における平成12年5月5日の調査結果242,856人は全7回の調査の中で最も多い利用者数となっている。その時の利用形態は散策等が最も多く、約7割を占めている。次いで利用者数が多いのは4月29日の192,799人である。

利用形態別にみると散策等が最も多く、春季休日である5月5日では78%を占めており、第2位のスポーツ13%を大きく上回っている。季節別にみると夏季に56%に若干低下するものの、他の季節でも約70%を占めている。また、利用場所別では高水敷利用が6割程度を占めている。

平成12年度は平成9年度に比べて春季と冬季は増加しており、夏季と秋季は減少している。平成12年度の年間利用者数は約2,409万人で、平成9年度の37%増となっている。

利用形態別では散策等が67%と最も多く、次いでスポーツが23%と続き、両方で90%を占める。釣りは8%、水遊びは2%にすぎない。利用場所別には、高水敷が59%と最も多く、次いで堤防が32%と続き、両方で91%を占める。

沿川市町村人口からみた年間利用回数は4.4回である。調査区域面積あたりの利用者数は約35万人/年/km²であり、うちスポーツが約8.1万人となっている。平成12年度と平成9年度を比べると、利用形態別では散策等とスポーツが若干増加し、釣りや水遊びが減少している。

利用場所別では、水面、水際、高水敷の利用が減少し、堤防の利用が増加している。

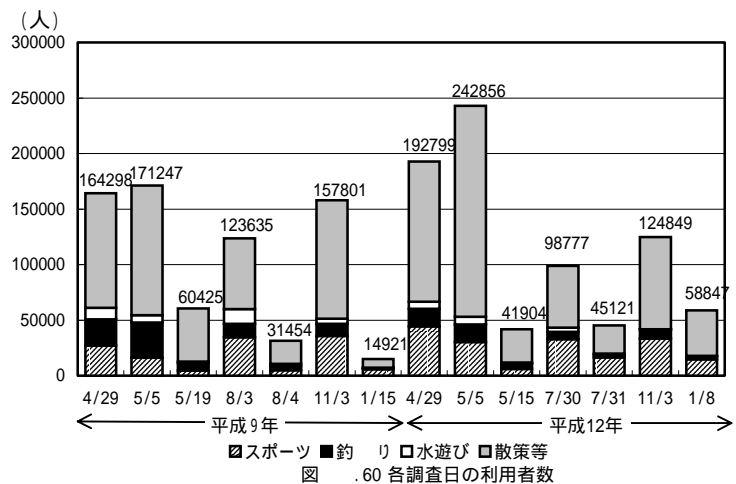


表 .60 淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	3260	5622	散策等(65%) スポーツ(19%)	散策等(67%) スポーツ(23%)
	釣り	1863	1811	水遊び(5%) 釣り(11%)	水遊び(2%) 釣り(8%)
	水遊び	811	451		
	散策等	11637	16207		
	合計	17572	24091		
利用場所別	水面	367	258	堤防(24%) 水面(2%)	堤防(32%) 水面(1%)
	水際	2307	2014	高水敷(61%) 水際(13%)	高水敷(59%) 水際(8%)
	高水敷	10728	14094		
	堤防	4169	7724		
	合計	17572	24091		

60 - 1 . 淀川本川・桂川（よどがわほんせん・かつらがわ）

淀川水系における季節ごとの河川利用者数をみると、最も多いのが春季の5月5日で219,706人、次いで4月29日175,036人、そして秋季の11月3日113,329人の順となっている。

利用形態別にみると5月5日（休日）と4月29日（休日）と11月3日（休日）の散策等が多くなっている。これは気候の良い春と秋の休日に、家族連れやグル－プでアウトドア、レクレーションなどを楽しむ身近な憩いの場として各河川敷を利用しているためである。

淀川の年間河川空間利用者総数(推定)は、約2,114万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約6.2回となっている。

利用形態別では、散策等が最も多く69%、次いでスポーツが21%と続き、両者で90%を占める。釣りが8%、水遊びは2%にすぎない。利用場所別には、高水敷が57%と多く、次いで堤防が34%、両者で91%を占める。

平成12年度は、平成9年度に比べ、春季休日と冬季の利用者が大幅に増えた。逆に春季平日、夏季休日、秋季休日が減少した。夏季平日はほぼ同じである。

利用形態別にみると年間を通してスポーツが増え、散策も春季休日、夏季平日、冬季が増えている。逆に年間を通して釣りと水遊びが減少している。

しかし、総利用者数は前回と比較して584万人増加した。これは、春季においてイベントが開催されたためと、前回の冬季調査において雨天だったため利用者が少なかったが、今回の調査では天候がよくなったために人数が増えている。そのため、夏季の人数が減っているが結果として増となった。

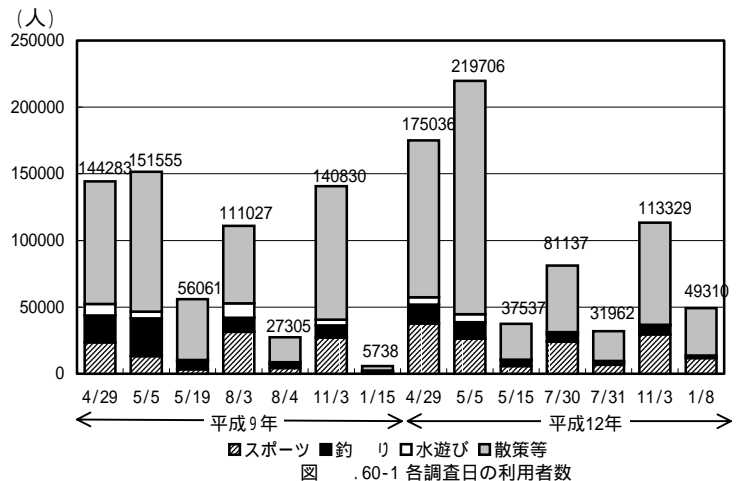


表 .60-1 淀川本川・桂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	2495	4368	16%	21%
	釣り	1566	1589	10%	8%
	水遊び	654	321	4%	2%
	散策等	10583	14859	70%	69%
合計	15298	21137			
利用場所別	水面	273	206	2%	1%
	水際	1947	1704	13%	8%
	高水敷	9259	12136	60%	57%
	堤防	3818	7091	25%	34%
合計	15298	21137			

60 - 2 . 猪名川・藻川 (いながわ・もがわ)

猪名川・藻川における季節ごとの河川利用者数をみると、調査日の中で春季の5月5日が16,805人と最も多い。次いで4月29日の12,844人、7月31日の12,357人となっている。

利用形態別にみると春季、秋季は散策等が各調査日の過半数を占め、多くなっており、行楽シーズンである5月5日が最も多くなっている。夏季は、スポーツが過半数を占めており、少年野球や少年サッカーが盛んに行われている。釣り、水遊びの占める割合は四季を通じて全体の1割程度にとどまっている。散策やスポーツは河川公園を中心に、釣り、水遊びは、ほぼ全域に分布している。

猪名川・藻川の平成12年度の年間河川空間利用者総数(推計)は248万人である。沿川市区町村人口は130万人で、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.9回となっている。

利用形態別では散策等が47%と最も多く、次いでスポーツが46%と続き、両者で93%を占めている。釣りは5%、水遊びは2%にすぎない。利用場所別には高水敷が70%と最も多く、次いで堤防が23%で両者で93%を占めている。その他水際は7%、水面は1%以下となっている。

前回の調査(平成9年度)と比べると、スポーツでの利用が9%高くなっている他は利用形態別・利用場所別ともほぼ同

じょうな分布傾向を示している。ただし利用者数の年間推計値については、平成9年度に対し平成12年度が増加しているが、これは平成12年度の夏季のスポーツでの利用が突出したため、これが推計値に反映されたものである。

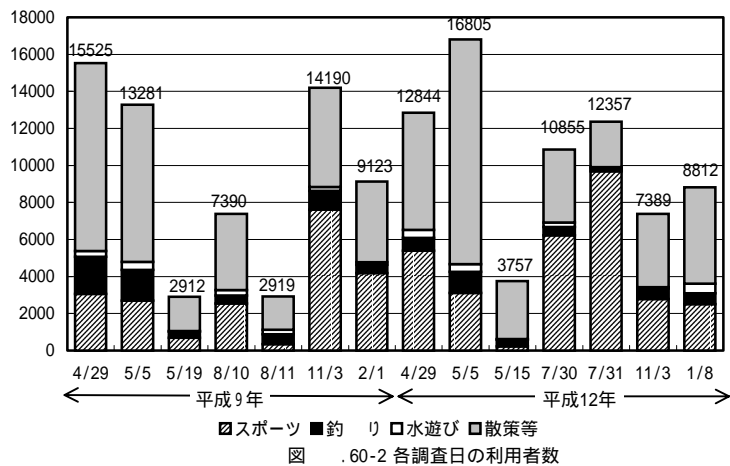


表 .60-2 猪名川・藻川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	648	1143	52%	46%
	釣り	157	127	9%	5%
	水遊び	43	56	2%	2%
	散策等	880	1154	52%	47%
	合計	1728	2480		
利用場所別	水面	7	9	0%	0%
	水際	193	174	11%	7%
	高水敷	1241	1736	72%	70%
	堤防	287	561	17%	23%
	合計	1728	2480		

60 - 3 . 木津川 (きづがわ)

木津川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に872人が河川空間を利用しており最も多い。次いで多いのがゴールデンウィーク期間中の5月5日の566人となっている。

利用形態別にみると、5、7月は水遊びの占める割合が他に比べて高い。又、7月の夏季は散策等の利用が多い。これらはゴールデンウィークや夏休みということがあって家族連れでくる利用者が多いということを示している。又、陸上でのスポーツはほとんどみられない。これは、木津川、名張川は、山間部を流れる河川であり、運動のできるような広い高水敷が少ないためである。

利用形態別にみると、水遊びが46%と最も多く、ついで散策等が39%と続き、両者で約85%を占める。釣りは15%、スポーツは0%と少ない。

利用場所別には、水際が48%と最も多く、ついで高水敷が24%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べて、利用形態別では水遊びの占める割合が少し多くなっている。利用場所では、水遊びが増えたことから水際の占める割合が多くなっている。

平成9年度に比べ、平成12年度の年間利用者の推計値が減少しているのは、調査日は晴れであったが、前日までは雨であったなど、調査前日までの天候が影響していると思われる。

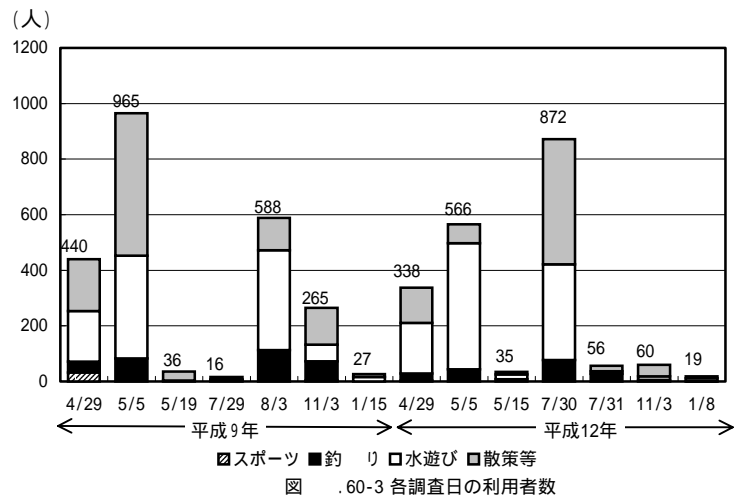


表 .60-3 木津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(46%)		スポーツ(1%)	
	釣り	8	6				
	水遊び	23	17				
	散策等	27	15				
	合計	58	38	水遊び(39%)	釣り(14%)	水遊び(46%)	釣り(15%)
利用場所別	水面	8	5	堤防(16%)		水面(15%)	
	水際	22	18				
	高水敷	18	9				
	堤防	9	6				
	合計	58	38	高水敷(31%)	水際(38%)	高水敷(24%)	水際(48%)

60 - 4 . 瀬田川（せたがわ）

瀬田川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に2,295人が河川空間を利用しており最も多く、これに対して5月15日は平日であるためか河川利用者は189人と最も少ない。

利用形態別にみると、水遊びが7月30日に1,160人と最も多く、次いで5月5日の散策等が918人となっている。また、スポーツ、釣りは四季を通じて他の形態に比べると少なくなっている。

淀川水系（瀬田川）の年間河川空間利用者総数（推計）は約16万人で、沿川市区町村人口が約29万人と、年間利用者数は1人あたり約0.5回利用していることになる。平成9年度に比較して年間利用者数が減少しているが、高水敷利用者の減少が大きく影響しており、特に平成9年度時に調査日と重なったイベントの一時的な人出変動が起因しているものと思われる。

利用形態別には釣りが32%、散策等が32%と多く、両者で64%を占めている。また、スポーツが最も少なく7%である。利用場所別には水際が53%と最も多く、次いで堤防が23%で両者で76%を占めている。

平成12年度は平成9年度に比べ、釣り、散策等の利用者数が減少している。スポーツの利用者数については、若干増加推計値となっている。

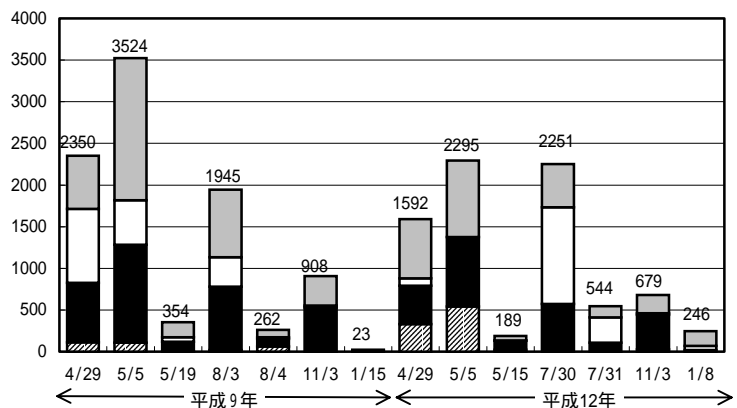


表 60-4 瀬田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	7	11	散策等(41%)	散策等(32%)
	釣り	67	52	スポーツ(4%)	スポーツ(7%)
	水遊び	28	46	水遊び(16%)	水遊び(29%)
	散策等	71	51	釣り(39%)	釣り(32%)
	合計	174	159	水遊び(16%)	釣り(32%)
利用場所別	水面	19	23	堤防(12%)	堤防(23%)
	水際	76	85	水面(11%)	水面(15%)
	高水敷	57	15	高水敷(33%)	高水敷(9%)
	堤防	22	37	水際(44%)	水際(53%)
	合計	174	159	高水敷(33%)	水際(53%)

60 - 5 . 野洲川 (やすがわ)

野洲川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に3662人が河川空間を利用しており最も多い。7月30日は平日であるためか河川利用者は202人と7回の調査の中で最も少ない。

利用形態別にみると、スポーツが7月30日に2612人と最も多く、次いで11月3日の散策等の2209人と多い。平日の河川利用者数が少ないが、1月8日の休日も河川利用者が少なく、その中ではスポーツが77%を占めている。5月5日の休日における河川利用者総数は、7月30日の日曜日に次いで多い。

野洲川の年間河川空間利用者総数(推計)は約28万人で、沿川市区町村人口が約27万人と年間利用者数は、1人あたり約1回利用していることになる。

利用形態別には散策等が、46%と多く、次いでスポーツが36%と続き、両方で82%を占めている。また、水遊びが最も少なく4%である。利用場所別には高水敷が72%と最も多く、次いで水際が12%で両方で84%を占めている。また、水面が最も少なく5%である。

平成12年度は平成9年度に比べ、水遊びと釣りが大幅に減少しているのは、好天による水不足が影響しているものと思われる。その為か、水面、水際における利用場所別にも、平成9年度より24ポイント減少している。にもかかわらず、高水敷利用者が23ポイント増加している。これは、施設の整備が充実してきているためと思われる。

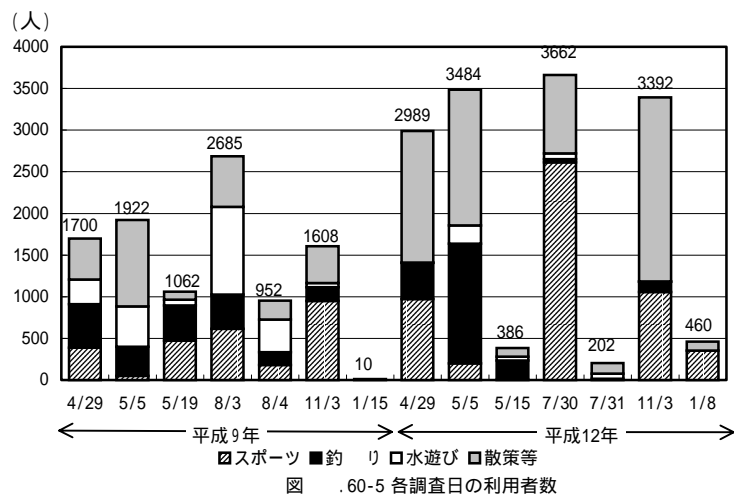


表 .60-5 野洲川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	110	100	スポーツ(35%)	スポーツ(36%)
	釣り	64	38	釣り(21%)	釣り(14%)
	水遊び	63	11	水遊び(20%)	水遊び(4%)
	散策等	75	129	散策等(24%)	散策等(46%)
	合計	313	276		
利用場所別	水面	59	14	水面(19%)	水面(5%)
	水際	69	34	水際(22%)	水際(12%)
	高水敷	153	199	高水敷(49%)	高水敷(72%)
	堤防	32	29	堤防(10%)	堤防(11%)
	合計	313	276		

61. 大和川（やまとがわ）

大和川における季節毎の河川利用者数をみると、春季の5月5日（子供の日）の30,721人が最も多く、春季の5月15日が3,611人と最も少なかった。

日曜・祝日と平日の利用頻度の差は、大きく見られ、5月15日や7月30日の利用者人数は、かなり少なくなっている。しかし、日曜でも夏季の7月30日や冬季の1月8日の利用者人数は、少なくなっていた。

利用形態別では、季節をとおして散策等が半数以上を占めており、次にスポ - ツの利用者数が多く、釣りの利用者も多い。

大和川の年間河川空間利用者数総数（推定）は約188万人であり、平成9年度の162万人に対して、利用者が増加している。春の連休の人出が、天候にも恵まれ多かったためと思われる。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約0.4回となっている。

利用形態別では、散策等が60%と最も多く、次いでスポ - ツ22%、釣りの16%と続き、水遊びは2%に過ぎない。利用場所別には、高水敷が52%と最も多く、次いで堤防30%、水際14%で、水面は4%に過ぎない。

平成12年度は、平成9年度と比べ、5月5日（子供の日）の利用者数が増加し、春季以外の季節は、利用者数が減少している。平成12年度は、特に秋季の河川利用が減少している。

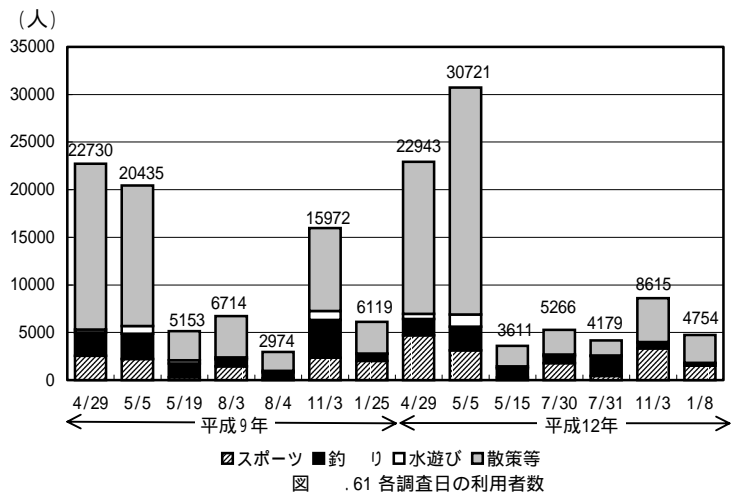


表 .61 大和川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	238	413	散策等(62%)	スポーツ(22%)
	釣り	316	303	スポーツ(15%)	釣りに(16%)
	水遊び	70	45	水遊び(4%)	水遊び(2%)
	散策等	1000	1116	釣り(19%)	釣り(16%)
	合計	1624	1878	水遊び(4%)	釣り(16%)
利用場所別	水面	10	76	堤防(28%)	水面(4%)
	水際	376	272	水面(1%)	水面(4%)
	高水敷	776	970	高水敷(48%)	高水敷(52%)
	堤防	462	559	水際(23%)	水際(14%)
	合計	1624	1878	高水敷(48%)	高水敷(52%)

62. 円山川（まるやまがわ）

円山川における平成12年度の各調査日の利用者は、4月29日の18,354人が最も多い調査結果である。そのときの利用形態は、散策が最も多く76%、次いでスポーツ21%、釣り2%の順になっている。

平成12年度は平成9年度に比べて、春季以外の減少が見られる。これは、平成9年度に比べて、平成12年度の調査日の天候が不順であったことが影響していると考えられる。全体を通しては、散策の利用が最も多く、71%を占めている。残りの29%においては、スポーツ、釣り、水遊びともほぼ同じである。

平成12年度の年間利用者数は48万人であり、平成9年度と比べ大幅に減少している。沿川市町村人口からみた年間利用回数は5.8回であり、うち散策等が4.1回となっている。調査区域面積あたりの利用者数は4.0万人/年/km²である。

利用形態別では、散策が71%と大幅に増加し、スポーツが10%とほぼ同じである。一方、釣りが9%、水遊びが10%と減少している。利用場所別では堤防が54%と大幅に増加しているのに対し、高水敷が27%、水面が6%、水際が13%と減少している。

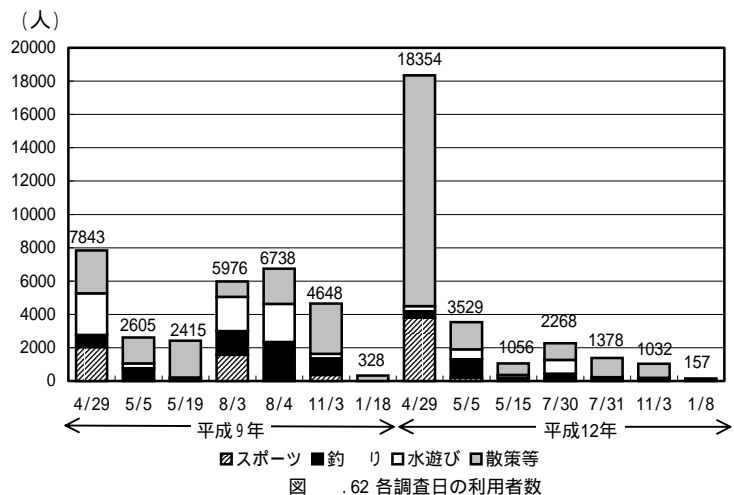


表 .62 円山川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	76	47	スポーツ(7%)	スポーツ(10%)
	釣り	255	44	釣り(23%)	釣り(9%)
	水遊び	224	47	水遊び(20%)	水遊び(10%)
	散策等	547	345	散策等(50%)	散策等(71%)
	合計	1102	483		
利用場所別	水面	257	29	水面(23%)	水面(6%)
	水際	222	62	水際(20%)	水際(13%)
	高水敷	421	130	高水敷(39%)	高水敷(27%)
	堤防	202	261	堤防(18%)	堤防(54%)
	合計	1102	483		

63. 加古川（かがわ）

加古川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に、13,705人が河川空間を利用しており最も多い。そのときの利用形態は、散策等が60%と多く、次にスポーツの28%となっている。夏季の河川利用者は、平成9年と比べて少なく、特にスポーツの利用が激減している。これは、台風の影響で風が強く河川の利用を控えたためと思われる。

利用形態別においては、平成9年度と同様に平成12年度も散策等の割合が高かった。スポーツは下流にある施設を中心に、休日の利用者が最も多くなっている。なお、スポーツは年間を通じて、野球・ソフトボールが盛んである。

加古川の年間河川空間利用者総数(推定)は約61万人である。沿州市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.2回となっている。

利用形態別では、散策等が58%と最も多く、次いでスポーツが29%と続き両方で87%を占める。釣りは7%、水遊びは6%にすぎない。

利用場所別には高水敷が79%と他の場所に比べて、非常に高い割合になっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、釣りの利用者数が減少し、散策等の利用者数が増えている。このことは、利用場所で水際の利用者数が減り、高水敷の利用者数が増えていることにも現れている。

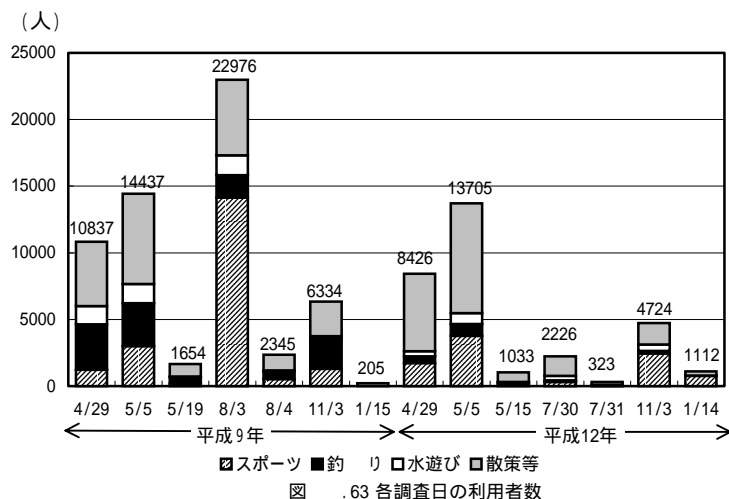


表 .63 加古川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	364	179	スポーツ(35%)	スポーツ(29%)
	釣り	212	44	釣り(20%)	釣り(7%)
	水遊び	66	39	水遊び(6%)	水遊び(6%)
	散策等	408	349	散策等(39%)	散策等(58%)
	合計	1048	610		
利用場所別	水面	44	18	水面(4%)	水面(3%)
	水際	233	65	水際(22%)	水際(11%)
	高水敷	690	484	高水敷(66%)	高水敷(79%)
	堤防	82	43	堤防(8%)	堤防(7%)
	合計	1048	610		

64. 揖保川（いぼがわ）

揖保川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に、8,806人が河川空間を利用しており、最も多い。そのときの利用形態は、散策等が75%と非常に多くなっている。7月31日の利用者数は、1,083人と各調査日のうちで最も少なく、平日ということに重ねて天候が悪かったためと思われる。

平成12年度は、平成9年度と同様に夏季の利用が増えている。利用形態別にみると平成9年度は夏季に釣り、春季と夏季に散策等の利用者が多かったが、平成12年度は夏季の釣りの割合が減り、散策等の利用者が非常に多くなっている。また、散策等の利用者は年間を通じて多くなっている。なお、スポーツは春季と秋季に野球、サッカーが盛んである。

揖保川の年間河川空間利用者総数(推定)は約96万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.5回となっている。

平成9年度と比べ、利用者数は増加している。これは、観測日の天候の違いの他、平成9年に完成した揖保川防災ステーション（龍野市総合文化会館）の利用者増、平成10年に完成した王子橋下流のトンボ池、新八十橋上流のワンド、平成12年の新八十橋下流のワンドといったビオトープの整備、平成12年に開園した揖保川町の揖保川せせらぎ公園等によって、沿川住民の川に対する親水性や関心の向上が考えられる。また、平成12年11月には、トンボ池において「秋の揖保川で遊ぼう」といったイベントも開催している。

利用形態別では、散策等が56%と最も多く、次いでスポーツが28%と両方で84%を占める。水遊びについては4%に過ぎない。利用場所別では、高水敷が77%と他の場所に比べて非常に高い割合になっている。

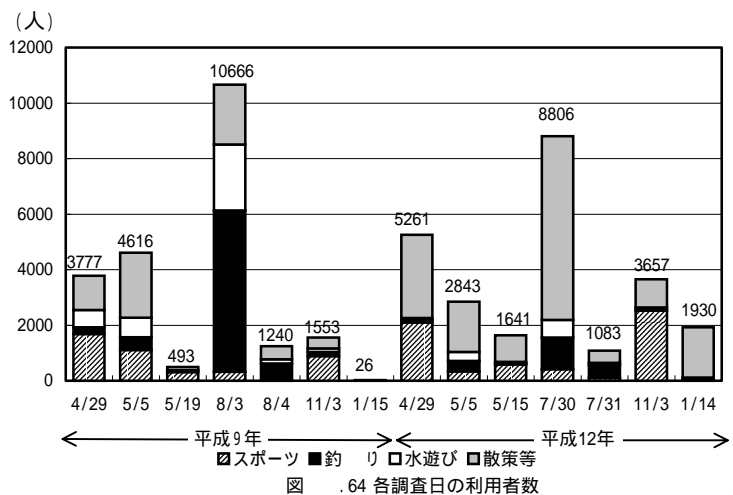


表 64 揖保川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	76	272	散策等(29%)	散策等(56%)
	釣り	155	115	釣り(37%)	釣り(12%)
	水遊び	68	39	水遊び(16%)	水遊び(4%)
	散策等	120	530	散策等(29%)	散策等(56%)
合計	418	956			
利用場所別	水面	147	75	水面(35%)	水面(8%)
	水際	75	80	水際(18%)	水際(8%)
	高水敷	179	732	高水敷(43%)	高水敷(77%)
	堤防	17	70	堤防(4%)	堤防(7%)
合計	418	956			

65. 紀の川(きのかわ)

紀の川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に、12,115人が河川空間を利用しており、最も多い。そのときの利用形態は、散策等が55%で最も多く、ついでスポーツが21%となっている。7月31日の利用者数は、925人と調査のうちで最も少なく、平日ということに重ねて天候が悪かったためと思われる。

利用形態別にみるとスポーツは年間を通じて、野球、サッカー、テニス等の利用が盛んである。散策等についても年間を通じて割合が高くなっている。また、平成9年度には多かった春季の釣りの利用者が、平成12年度では減少している。

紀の川の年間河川空間利用者総数(推定)は約197万人である。沿州市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約3.1回となっている。

利用形態別では、スポーツが47%と最も多く、次いで散策等が36%と続き両方で83%を占める。水遊びについては4%にすぎない。利用場所別には高水敷が78%と他の場所と比べて非常に高い割合になっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、水遊び、場所而言えば水際の利用者数が減少しているものの、その他についてはほぼ同じ割合になっているといえる。

なお、平成9年度に比べ年間河川空間利用者総数がおよそ1.8倍になっている理由として平成12年度の測定日に雨が多かった事、雨の日にしては、人が河川に来ていたことが重なり、調査マニュアルに規定している晴係数2.85を考慮した結果推定人数が増えたものと思われる。

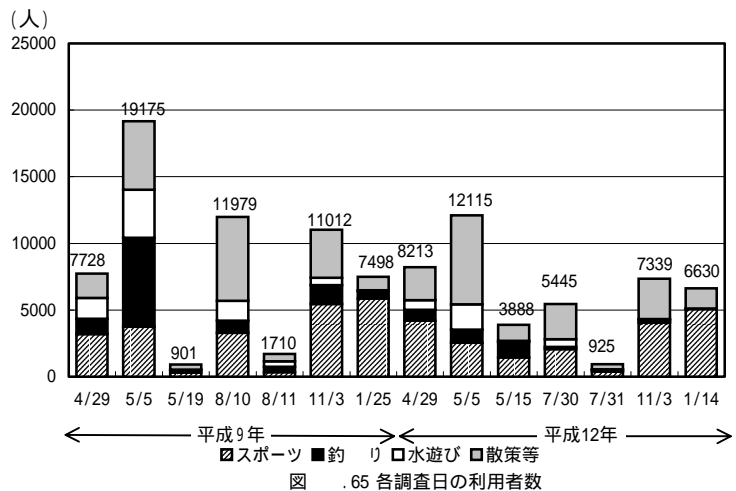


表 65 紀の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	418	932	散策等(32%)	スポーツ(41%)
	釣り	171	248		
	水遊び	115	81		
	散策等	336	708		
	合計	1,041	1,968	水遊び(11%)	釣り(16%)
利用場所別	水面	33	87	堤防(3%)	水面(3%)
	水際	262	242		
	高水敷	713	1,517		
	堤防	33	122		
	合計	1,041	1,968	高水敷(69%)	水際(25%)
				散策等(36%)	スポーツ(47%)
				水遊び(4%)	釣り(13%)
				堤防(6%)	水面(4%)
				高水敷(78%)	水際(12%)

66. 新宮川(しんぐうがわ)

熊野川における平成12年度の各調査日の利用者数は、5月5日の945人が最も多くなっている。又、過去の調査日の中でも多い方である。その時の利用実態は散策等が約8割、水遊びが2割である。平成12年度は平成9年度と比べ、全体的に増している。

利用形態としては、春は水遊び、散策等の占める割合が多く、夏は水遊びが多い。秋は雨天のためスポーツ、釣り等は0で、散策が9割を占めている。冬については、9年度は雨天のため0であるが、12年度も雨天であるが散策等が多く10割を占めている。

熊野川における利用形態は、直轄区間が5.0kmと短く、施設利用区域が少ない。河川利用形態は全域を通して散策等が最も多く、次いで水遊びとなっている。

利用形態別にみると散策等は約30,000人近くと多く、スポーツ、釣り、水遊びはあわせて約18,000人となる。

平成12年度の年間河川空間利用者数は約4万8,000人である。沿岸市町村人口からみた年間利用回数は約1回と少ない。

利用形態別には、散策等が63%と最も多く、次いで水遊びが31%と続き、両方で94%を占める。利用場所別には高水敷が45%と最も多く、次いで水際が32%と続き、両方で77%を占める。

平成12年度は、平成9年度と比べ、春季休日と夏季休日の利用者が多くなったのは、水上バイクの河川利用者が非常に多くなったため、他はほぼ同じである。

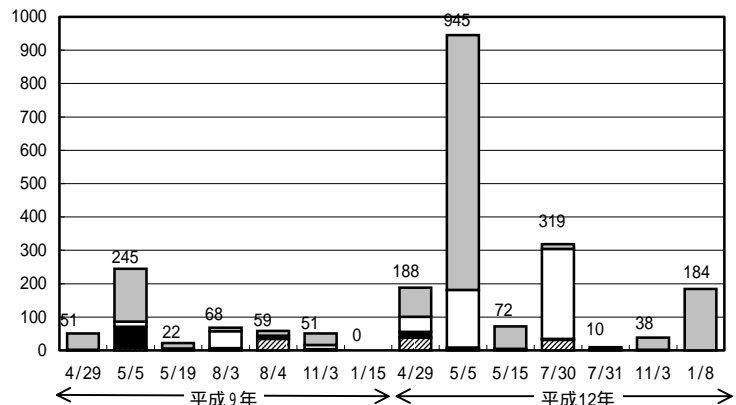


表 .66 新宮川の年間河川

区分	項目	年間		平成9年度		平成12年度	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度		
利用形態別	スポーツ	2	2	18%	5%		
	釣り	2	1	14%	1%		
	水遊び	2	15	17%	31%		
	散策等	7	30	51%	63%		
合計	13	48					
利用場所別	水面	3	3	22%	6%		
	水際	3	15	25%	32%		
	高水敷	4	22	31%	45%		
	堤防	3	8	22%	17%		
合計	13	48					

67. 九頭竜川（くずりゅうがわ）

九頭竜川における平成12年度の各調査日の利用者数は、5月5日の7,400人が最も多く、次いで5月3日の2,916人となっている。両日とも散策等の利用形態が過半数を占めている（5月5日62%、5月3日72%）。次いで釣り（5月5日13%、5月3日19%）の利用が多くなっており、従来からの安定した釣り客の利用が多くみられる。

利用形態別に見ると、春季・秋季の散策等が特に多く、5月5日は4,600人以上が利用しており、近年のウォーキング等による健康づくりがブームになっているためと思われる。またアユ釣りの本場として全国的にも有名なため、夏季は釣りが多く、1,200人以上が利用している。ただし、平成9年度に比べると平成12年度は夏季の釣り利用が半減しているが、これは夏季の調査日に風が強かったためか、湯水の影響からアユの生育状況が不良であったためと推察する。

九頭竜川の平成12年度の年間河川空間利用者総数（推定）は約41万人で、平成9年度の約52万人から約8割に減少している。沿江市町村人口から見た一人あたりの年間利用回数は約1.1回となり、平成9年度の約1.4回より減少している。

利用形態別では、平成9年度に比べ釣りが42%から32%に減少しており、スポーツ、水遊びがそれぞれ倍増しているが、全体として散策等が約5割を占める状況は変わっていない。

利用場所別では、高水敷が5割を占めており、次いで水面と水際がそれぞれ約2割を占め、残り1割が堤防となっている。

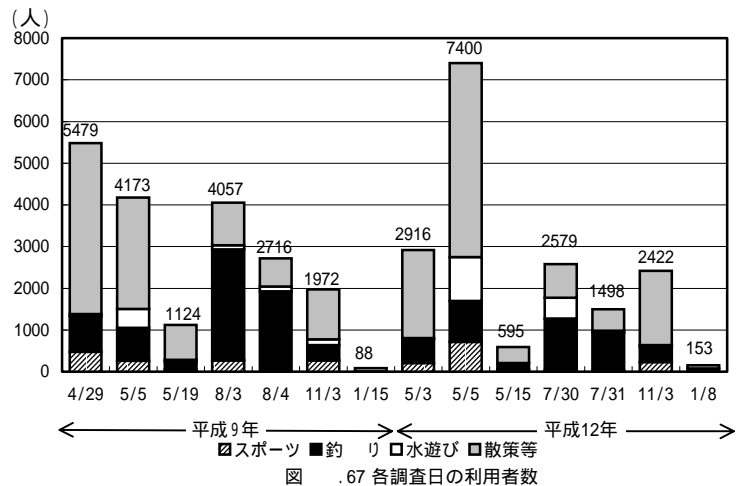


表 .67 九頭竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	30	42	散策等(47%)	散策等(48%)
	釣り	222	131	スポーツ(6%)	スポーツ(10%)
	水遊び	25	40	水遊び(5%)	水遊び(10%)
	散策等	246	196	釣り(42%)	釣り(32%)
	合計	522	409	堤防(10%)	堤防(8%)
利用場所別	水面	151	90	水面(29%)	水面(22%)
	水際	96	81	高水敷(43%)	高水敷(50%)
	高水敷	224	205	水際(18%)	水際(20%)
	堤防	52	33		
	合計	522	409		

68. 北川（きたがわ）

北川における平成12年度の各調査日の利用者数は、5月5日の187人が最も多く、このときの利用形態は釣りが128人と最も多く、次いで散策等が55人となっている。その次に利用者数が多かったのは7月30日の103人で、このときは散策等が69人、釣りが32人となっている。

季節ごとの河川利用者数を見ると、平成9年度は夏季の休日利用が最多となっていたが、平成12年度では春季の休日利用が最も多くなっている。これは平成12年度の5月5日に釣り利用が集中したためと考えられる。

利用形態別に見ると、平成12年度の5月5日を除けば各季節とも散策等が最も多く、次いで釣りとなっている。

北川の平成12年度の河川空間利用者総数（推定）は約2.1万人で、平成9年度の年間利用者数約1.2万人に比べると75%も増加しており、沿川市町村人口からみた一人あたりの年間利用回数も約0.3回から約0.5回に増加している。これは、近年のウォーキング等による健康づくりブームが原因と考えられる。

利用形態別では散策等が81%を占め、残り18%が釣りとなっており、水遊びの利用は若干見られるが、スポーツ利用は全くない。

利用場所別では、平成9年度に比べ堤防が63%から81%に増加しており、代わって水面、高水敷が1%程度に減少し、水際が16%を占めている。

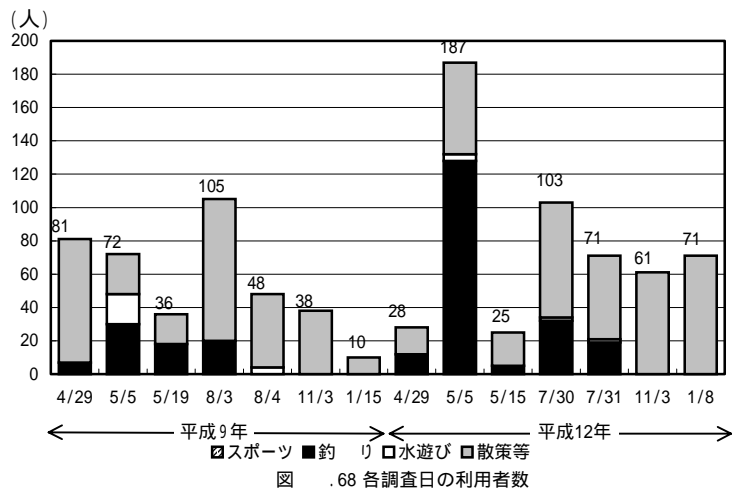


表 .68 北川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	0	0	散策等(80%)	散策等(81%)
	釣り	2	4	釣り(16%)	釣り(18%)
	水遊び	0	0	水遊び(4%)	水遊び(1%)
	散策等	9	17	散策等(80%)	散策等(81%)
合計	12	21			
利用場所別	水面	1	0	水面(4%)	水面(2%)
	水際	2	3	水際(15%)	水際(16%)
	高水敷	2	0	高水敷(18%)	高水敷(1%)
	堤防	7	17	堤防(63%)	堤防(81%)
合計	12	21			

- 7 . 中国地方の河川空間利用実態

(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要

中国地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に95,604人が河川を利用しており最も多く、次いで、夏季の7月30日が多い。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約1,079万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.2回である。平成9年度と比較して、約251万人の増加となった。

利用形態別では、散策等が64%と最も多く、次いでスポーツの18%となっている。全国平均に比較して、散策利用の割合が高く、スポーツ利用の割合は低い結果である。この利用形態の割合は平成9年度と比較すると、釣りや水遊びが減少している。利用者数においても、釣り、水遊びは減少しており、特に釣りは半数以下に減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が45%と最も多く、次いで堤防の36%と、この両方で河川利用者の約8割を占めている。利用場所別の利用者数については、水面と水際が減少している。

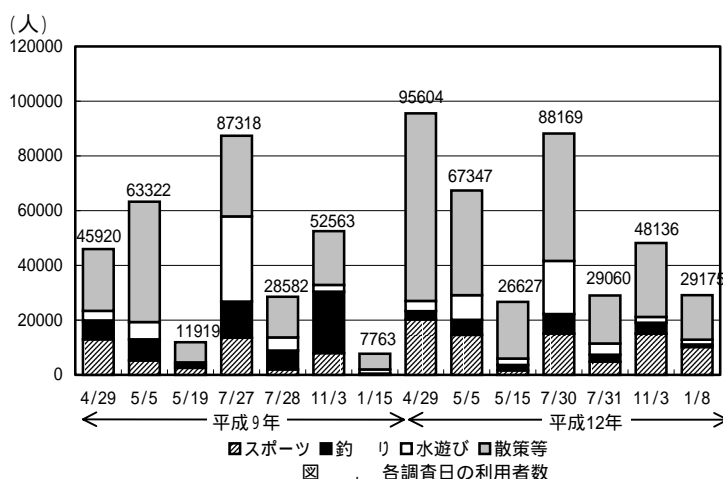


表 中国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	1103	1958	散策等(49%)	スポーツ(13%)
	釣り	1796	803		
	水遊び	1315	1225		
	散策等	4066	6808	水遊び(16%)	釣り(22%)
合計	8281	10793	水遊び(11%)	釣り(7%)	
利用場所別	水面	769	657	堤防(25%)	水面(9%)
	水際	2342	1372		
	高水敷	3079	4897		
	堤防	2091	3868	高水敷(38%)	水際(28%)
合計	8281	10793	高水敷(45%)	水際(13%)	

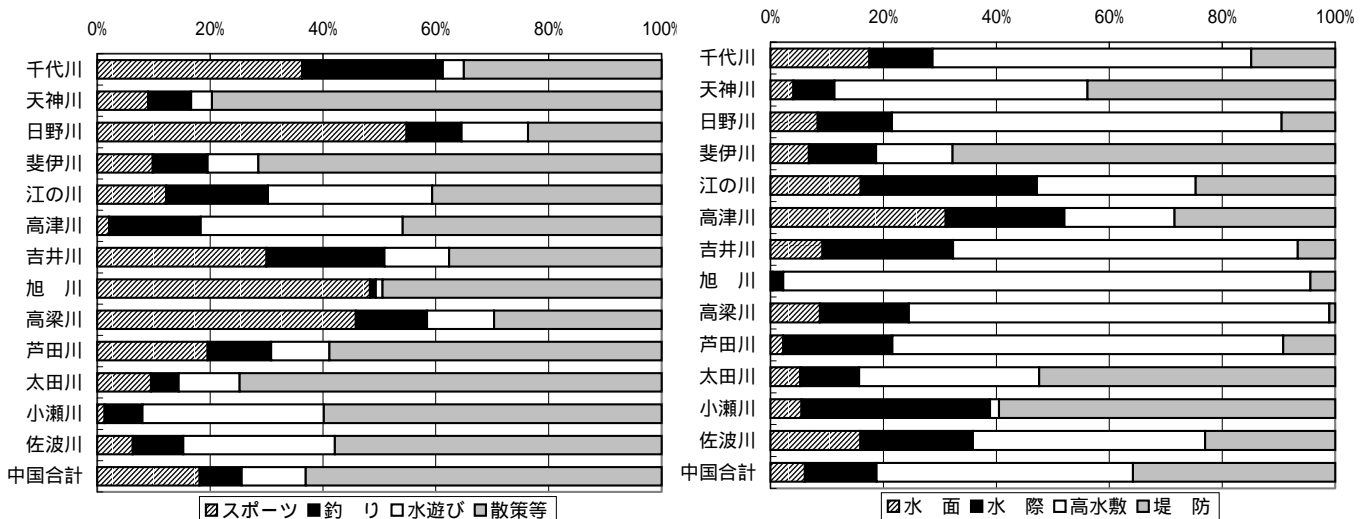
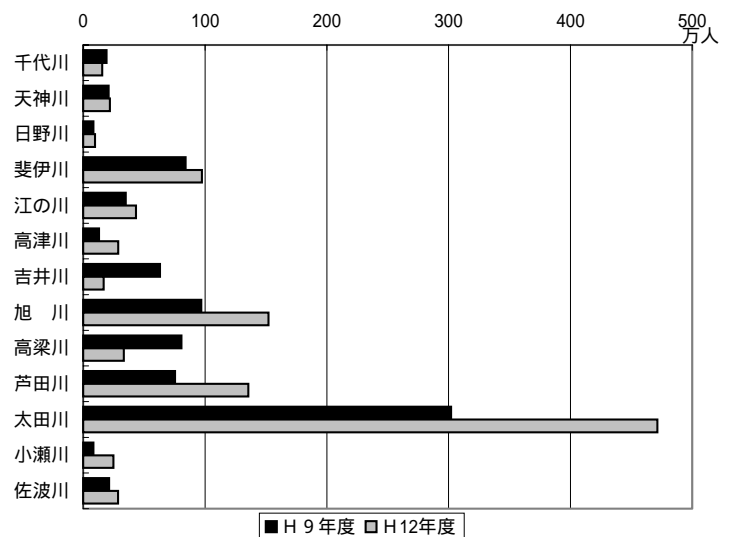
(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況

中国地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、13水系のうち、千代川、吉井川、高梁川を除き、増加している。特に、利用者総数の多い太田川で増加傾向が高い。

中国地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっているが、利用者総数の多い太田川で散策利用の割合が高い他、散策利用が5割を超える河川が半数以上を占めていることが中国地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。

各水系の利用形態別の特徴として、江の川、高津川、小瀬川、佐波川では釣り、水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。また、日野川、旭川、高梁川ではスポーツ利用、天神川、斐伊川、太田川で散策の割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い江の川、高津川で水面、水際での利用が盛んであるといえる。



(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態

69. 千代川(せんだいがわ)

千代川における季節ごとの河川利用者数をみると、4月29日に3,181人が河川空間を利用しており最も多い。また冬季の1月28日の河川空間の利用者は、晴れていたが117人だった。

利用形態別にみると、4月29日のスポーツが最も多く、これは下流部の倉田緑地公園での、「小学生サッカー大会」「壮年野球大会」が行われていたことによるものと考えられる。また7月30日の釣りも多くなっているが、千代川はアユ釣りの盛んな河川であり、シーズン中は多くの釣り人が訪れている。

千代川における河川利用形態は、上流から下流にかけて全域を通してスポーツが最も多く、次いで散策等の利用となっている。

千代川の年間河川空間利用者数(推定)は約16万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.9回となっている。

平成12年度は平成9年度に比べ、調査日に観測した人数は増えているが、年間利用者数の推定は、平成9年度において4月と11月の調査日を除き全て雨天であったため天候補正の影響を受け年推定値は減少している。

利用形態別では、スポーツが36%と最も多く、次いで散策等が35%、釣りが25%と続き、水遊びは4%にすぎない。利用形態別に見ると散策等が大きく減り、水遊び及び水面での利用が大きく増えているが、これは調査日の天候による影響が大きいと思われる。

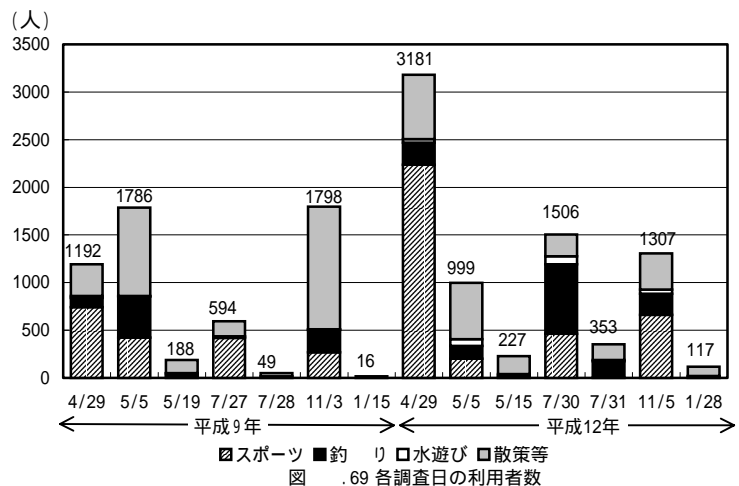


表 .69 千代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推定値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	60	57	スポーツ(31%)	スポーツ(36%)
	釣り	27	39	釣り(14%)	釣り(25%)
	水遊び	2	6	水遊び(1%)	水遊び(4%)
	散策等	103	55	散策等(54%)	散策等(35%)
合計	191	156			
利用場所別	水面	3	27	水面(1%)	水面(18%)
	水際	26	17	水際(13%)	水際(11%)
	高水敷	119	88	高水敷(63%)	高水敷(56%)
	堤防	44	23	堤防(23%)	堤防(15%)
合計	191	156			

70. 天神川(てんじんがわ)

天神川における季節毎の河川利用者数をみると、春季の4月29日と秋季の11月5日に783人が河川を利用しており最も多い。その時の利用形態別内訳は散策等が最も多く、その割合は春季においては69%、秋季では78%であった。

利用形態別にみると、年間を通じ散策等が最も多い。また、春季はスポーツ、夏季は釣り、水遊びの利用者が他の季節に比べ多くみられる。特に夏季の水遊びの割合は高く、これは三徳川に整備された水辺の楽校を訪れる子供たちによるものである。

天神川の年間河川空間利用者数(推定)は約22万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は2.8回となっている。本年度は利用者数が約1万人増加している。これは、9年度以降に整備された水辺の楽校により河川空間が充実した結果である。

利用形態別では散策等が最も多く、全体の約8割を占める。利用場所別では高水敷が45%、堤防が44%と両方で約9割を占め、水面は4%、水際は7%の利用割合となっている。

平成9年度の年間河川空間利用者数(推計)と比較すると、本年度は利用者数が若干増加している。利用形態別にみると、散策等の利用者数が増加し、釣り、水遊びは減少している。また、利用場所別では水面、水際の利用は減少し、高水敷、堤防の利用が増えている。

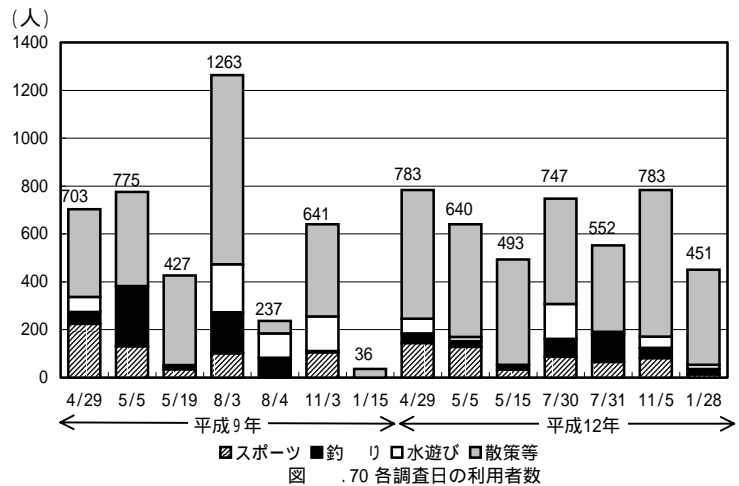


表 .70 天神川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	18	20	散策等(61%)	散策等(79%)
	釣り	30	17	スポーツ(9%)	スポーツ(9%)
	水遊び	31	8	水遊び(15%)	水遊び(4%)
	合計	209	218	釣り(15%)	釣り(8%)
利用場所別	水面	24	9	堤防(29%)	堤防(44%)
	水際	37	16	水面(11%)	水面(4%)
	高水敷	87	98	高水敷(42%)	高水敷(45%)
	合計	209	218	水際(18%)	水際(7%)

71. 日野川（ひのがわ）

日野川における季節毎の河川利用者数をみると、春季の4月29日が3,275人と最も多く、利用形態は約9割がスポーツで占められている。次いで夏季の7月30日の1,646人となっていて、釣りと水遊びが約半数を占める。秋季は散策が多くなっている。冬季の1月8日は日本海型気候で寒く、利用者が最も少ない。

日野川水系での河川空間年間利用者総数は、約10万人で沿川市町村人口からみた年間利用回数は0.6回となっている。

利用形態はスポーツが54%と最も多く、次いで散策が24%と続き、両者で78%を占める。水遊びは12%、釣りは10%にすぎない。

利用場所別は、高水敷での利用が70%と最も多く、次いで水際が13%と続き両者で83%を占める。

平成12年度は平成9年度に比べ、少年野球の大会が河川敷で行われたため春季休日の利用者が増え、鳥取西部地震の影響で秋季休日が減少している他は、総利用者数の季節変動はほぼ同じである。利用形態別にみると春季はスポーツの利用が増加している。夏季は全体的に利用者数が増えている。

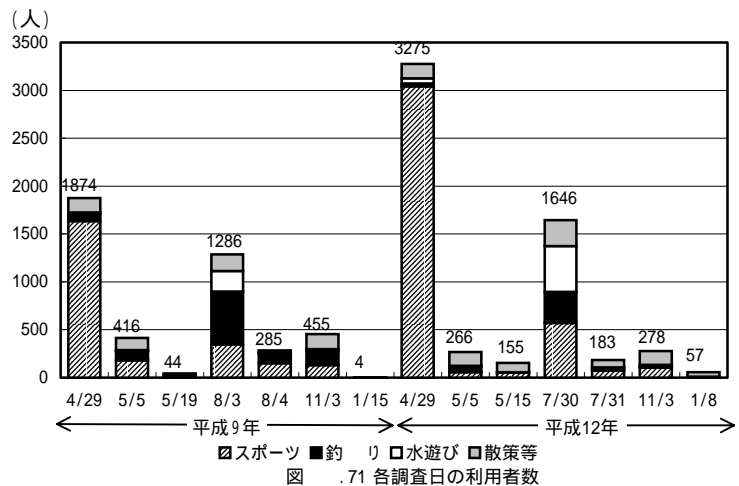


表 71 日野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	40	52	スポーツ(48%)	スポーツ(54%)
	釣り	22	9	釣り(27%)	釣り(10%)
	水遊び	6	11	水遊び(7%)	水遊び(12%)
	散策等	15	23	散策等(18%)	散策等(24%)
別合計		83	96		
利用場所	水面	16	8	水面(20%)	水面(8%)
	水際	12	13	水際(14%)	水際(13%)
	高水敷	52	66	高水敷(63%)	高水敷(70%)
	堤防	3	9	堤防(3%)	堤防(9%)
別合計		83	96		

72. 斐伊川（ひいかわ）

斐伊川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の8月6日に24,033人が河川を利用しており最も多い。春季は気候が穏やかであって、堤防敷などでの散策、ジョギングが行われている。

河川利用形態は、上流から下流にかけて、全域を通じて散策等が最も多く、次いで、スポーツの利用となっている。

斐伊川の年間利用者総数（推定）は約97.5万人である。沿江市町村人口からみた年間利用者回数は、約1.7回となっている。

前回と比較して、年間利用者数は13.4万人増加した。これらは、今回夏季休日に行われたイベント「松江スポーツ健康大会」の参加者がデータに加わったためである。

利用形態別では、散策等が71%と飛び抜けて多い。次いでスポーツが10%、釣り10%、水遊びは9%にすぎない。利用場所別には、堤防が67%と最も多く、次いで、高水敷が14%と続き、両者で81%を占める。利用形態別にみると、夏季における釣りの利用者が減り、散策等の利用者が増えている。

以上のように、斐伊川は地方都市周辺を流下し、中海・宍道湖の2つの大湖の特性を活かした釣り、水上スポーツ、又全域を通して散策等で活発に利用されている。

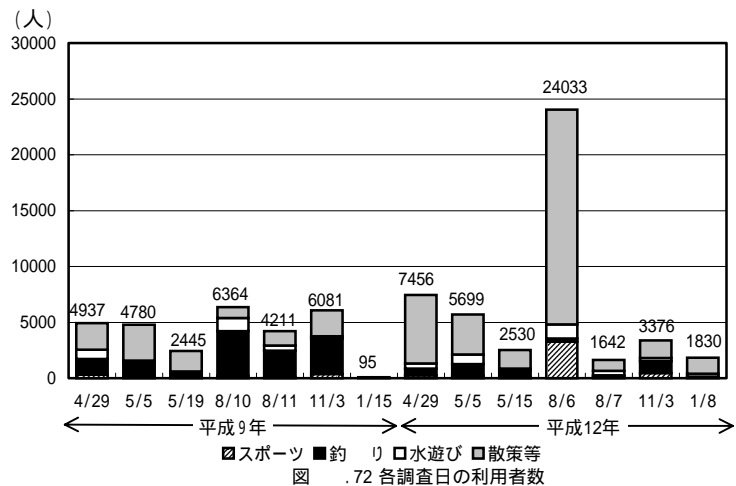


表 72 斐伊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	36	96	スポーツ(4%)	スポーツ(10%)
	釣り	386	95	釣り(46%)	釣り(10%)
	水遊び	75	88	水遊び(9%)	水遊び(9%)
	散策等	345	697	散策等(41%)	散策等(71%)
合計	841	975			
利用場所別	水面	50	67	水面(6%)	水面(7%)
	水際	410	116	水際(49%)	水際(12%)
	高水敷	91	132	高水敷(11%)	高水敷(14%)
	堤防	290	661	堤防(34%)	堤防(67%)
合計	841	975			

73. 江の川（ごうのかわ）

江の川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に4,850人と最も多く、冬季の1月8日が300人と最も少ない。

利用形態別に見ると、5月5日の水遊びが2,852人と最も多い。これは当日、河川を利用して「えんこう祭」が行われたためである。次いで同じ5月5日の散策等、7月30日の釣りが多くなっている。また、夏季休日の利用者数が大幅に減少しているが、これは前回の調査日に「アドベンチャーレース（いかだ下り）」が行われたためである。11月3日は上流部で高水敷を利用したイベントが行われていたため、散策等が多くなっている。

江の川の年間利用者総数（推定）は約43万人である。沿州市町村人口からみた年間利用者回数は、約3.8回となっている。

利用形態別では散策等が41%と最も多く、次いで水遊び29%、釣り18%となっている。利用場所別には水際31%と最も多く、次いで高水敷が28%、堤防25%となっている。

平成12年度は平成9年度に比べると全体の利用者数は増加している。利用形態別に見ると釣りの利用が減少しているが、これは秋季休日に従来見受けられるアユ釣りが調査前日の悪天候が水位に影響し、見受けられなかったためである。

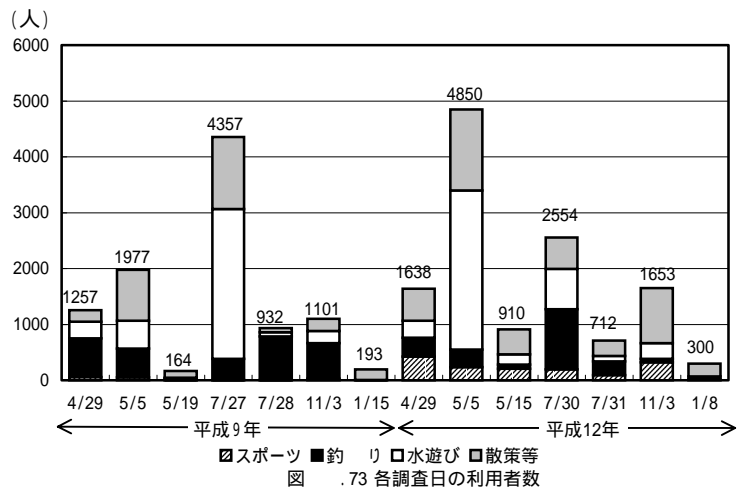


表 73 江の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	6	53	散策等(36%)	スポーツ(2%)	散策等(41%)	スポーツ(12%)
	釣り	130	78				
	水遊び	87	126				
	散策等	126	176				
合計	350	433	水遊び(25%)	釣り(37%)	水遊び(29%)	釣り(18%)	
利用場所別	水面	39	69	堤防(23%)	水面(11%)	堤防(25%)	水面(16%)
	水際	178	135				
	高水敷	51	122				
	堤防	81	107				
合計	350	433	高水敷(15%)	水際(51%)	高水敷(28%)	水際(31%)	

74. 高津川（たかつかわ）

高津川における季節ごとの利用者数をみると、夏季の7月30日に1,255人と最も多くの人々が河川空間を利用していった。また、利用者が最も少なかったのは冬季の1月8日の77人であった。

利用形態別にみると、散策等は各季節とも利用者がある。又、9年度の4月29日の散策等が多いのは、高水敷を利用して消防訓練が行われたためである。又、平成9年度に比べ夏季の水遊びが多いのは、雨の降らない日が続き水位が減少し水辺に近づきやすかったことと、猛暑が続いた影響と思われる。河川利用形態は、散策等が最も多く、次いで水遊び、釣り、スポーツの順となっている。

高津川の年間河川空間利用者数（推定）は約28万9千人である。沿川・益田市の人口からみた1人当たりの年間利用回数は5.6回となっている。

利用形態別では散策等が46%と最も多く、水遊びは36%、釣りは16%、スポーツにいたっては2%にすぎない。利用場所別には水面が32%と最も多いが、どれも平均的に利用されている。

以上のように、高津川は0 km～3 kmは都市部、3 kmより上流は地方部を流下しており、河川利用者数から見れば低い、自然型河川を利用した散策等が活発に行われている。

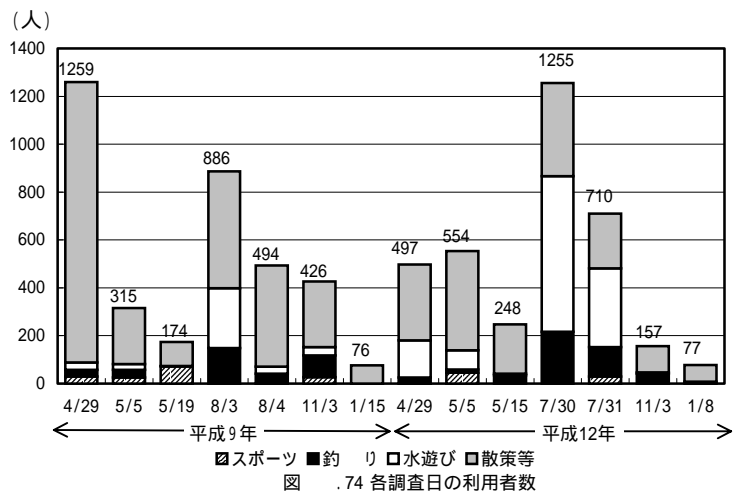


表 .74 高津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	15	6	散策等(73%)	散策等(46%)
	釣り	11	47	スポーツ(11%)	スポーツ(2%)
	水遊び	10	103	水遊び(7%)	水遊び(36%)
	散策等	95	132	釣り(9%)	釣り(16%)
合計	130	289	堤防(29%)	堤防(28%)	
利用場所別	水面	5	90	水面(4%)	水面(32%)
	水際	16	61	高水敷(55%)	高水敷(19%)
	高水敷	72	56	水際(12%)	水際(21%)
	堤防	38	82		
合計	130	289			

75. 吉井川（よしいがわ）

吉井川における平成12年度の各調査日の利用者数は、各季節の休日の利用者数が冬季をのぞいていずれも1,000人～3,000人と利用者が少ない。中でも多かったのは5月5日の3,215人が最高で、そのときの利用形態別内訳は散策等が6割を占めている。

平成12年度の年間利用者数は約17万人であり、平成9年度と比べ減少している。沿川市町村人口からみた年間利用回数は0.2回である。調査区域面積あたりの利用者数は1万人/年km²となっている。

利用形態別には、散策が38%、スポーツが30%、釣りが21%、水遊び11%となっている。利用場所別では高水敷が61%、水面が23%を占めている。

平成12年度と平成9年度を比べると、平成12年度の調査日は天候には恵まれたものの年間を通じて利用者数は少ない。全体的な利用者数は、休日では約3,000人以下、平日では調査日の天候が曇がちだった為400人前後と利用者が少ない。冬季は天候が晴だったが利用形態をみると、平成9年度は年間を通じてスポーツと散策・水遊びが大半を占めていたが、平成12年度では散策とスポーツが大半で水遊びが少ない。これは、平成9年夏季調査日の直前3週間の週末が天候不良であったことから、快晴となった調査日に利用者が集中したことによるものと考えられる。

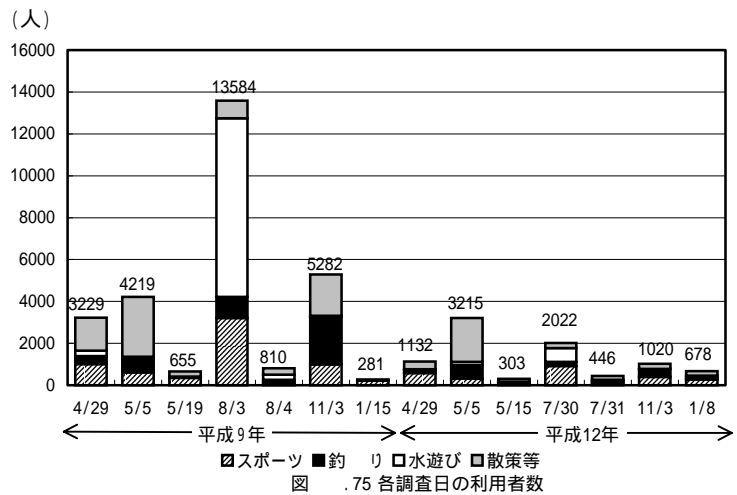


表 .75 吉井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	158	50	散策等(26%)	スポーツ(25%)
	釣り	112	35		
	水遊び	197	19		
	合計	630	168	水遊び(31%)	釣り(18%)
利用場所別	水面	212	15	堤防(3%)	水面(34%)
	水際	97	39		
	高水敷	302	102		
	合計	630	168	高水敷(48%)	水際(15%)

76. 旭川（あさひかわ）

旭川における平成12年度の各調査日の中で、最も利用者数の多かったのは、4月29日の46,643人である。これは百間川でふれあいフェスティバルのイベントがあった為である(主催者発表値32,000人)。そのときの利用形態は散策が7割を占めている。

平成12年度の年間利用者数は約152万人であり、平成9年度と比べ53万人増大している。沿川市町村人口からみた年間利用回数は2.4回である。調査区域面積あたりの利用者数は15万人/年km²となっている。

利用形態別には散策等が50%、スポーツが48%、釣りが1%、水遊びが1%となっている。利用場所別では高水敷が94%、水際が2%、堤防4%を占めている。

平成12年度の利用者数は平成9年度と比べ、春季に百間川でイベントがあり増加がみられ、秋季と冬季にスポーツが大半を占めている。冬季においては平成9年度の調査日が雨だったが今回は天候に恵まれたので利用者が多く特にスポーツの利用が増えている。

利用形態別としてスポーツと散策の利用者が大幅に増加している。これは、百間川におけるスポーツ施設の充実が考えられる。

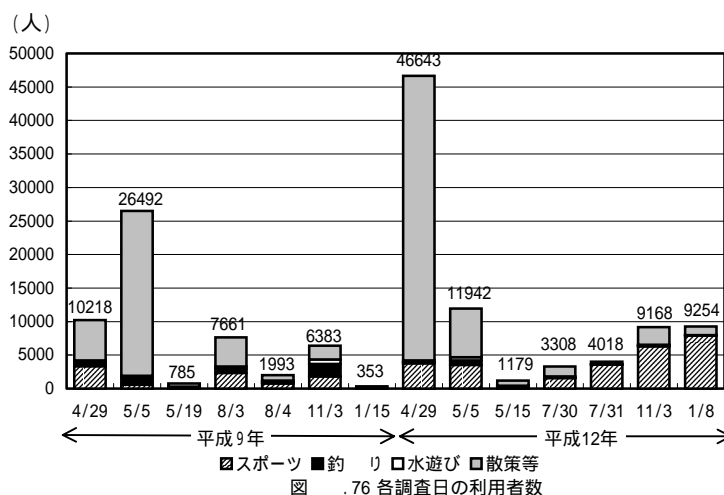


表 .76 旭川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	208	735	散策等(62%)	スポーツ(21%)
	釣り	105	16		
	水遊び	55	18		
	散策等	601	752	水遊び(6%)	釣り(11%)
合計	968	1521	堤防(7%)	水遊び(1%)	
利用場所	水面	59	6		
	水際	101	29		
	高水敷	744	1420	高水敷(77%)	水際(10%)
	堤防	65	67	高水敷(94%)	水際(2%)
合計	968	1521			

77. 高梁川（たかはしがわ）

高梁川における平成12年度の各調査日の利用者数は、7月30日の6,019人が最も多く、次いで5月5日の4,068人となっている。利用形態別はスポーツが多く、約5割を占めている。

平成12年度の年間利用者数は約34万人であり、平成9年度と比べ減少している。沿川市町村人口から見た年間利用者数は0.6回である。調査区域面積あたりの利用者数は1万人/年km²となっている。

利用形態にはスポーツが45%、散策等が30%、釣りが13%、水遊びが12%となっている。利用場所別では高水敷が74%、水際が16%を占めている。河川利用形態は全区間を通してスポーツが多く、次いで散策利用となっている。

平成12年度の調査結果は平成9年度を比べると夏季の利用者数と秋季の利用者数の減少が見られる。これは、調査日に施設の利用者が少なかった為と思われる。

利用形態別に見ると、平成9年度は年間を通してスポーツと釣りの利用が多く見られ、平成12年度はスポーツや散策が大半を占めている。散策が多くなったのは、高水敷の整備が進んでいるためと考えられる。

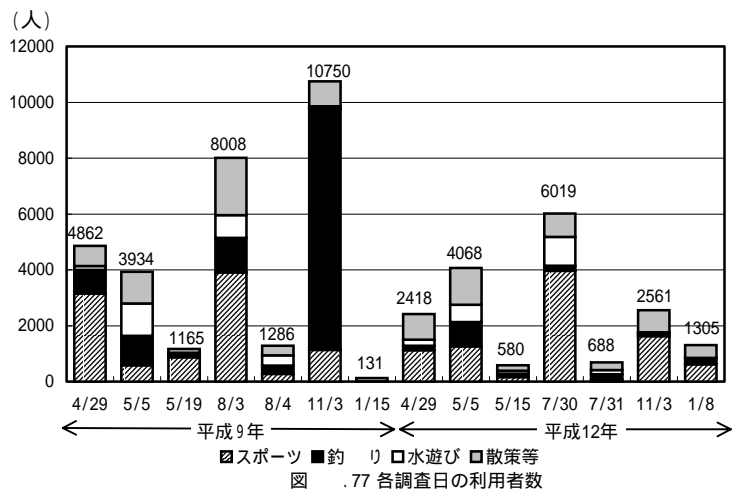


表 77 高梁川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	230	154	散策等(17%)	スポーツ(29%)
	釣り	383	42	釣り(47%)	散策等(30%)
	水遊び	60	40	水遊び(7%)	釣り(13%)
	散策等	135	99	水遊び(12%)	散策等(45%)
合計	808	335	堤防(1%)	釣り(13%)	
利用場所別	水面	40	29	堤防(1%)	水面(9%)
	水際	402	53	水面(5%)	水面(9%)
	高水敷	358	249	高水敷(44%)	高水敷(74%)
	堤防	7	3	水際(50%)	水際(16%)
合計	808	335	高水敷(44%)	水際(16%)	

78. 芦田川（あしだがわ）

芦田川における季節ごとの河川利用者を見ると、春季の4月29日に8,347人が利用しており最も多い。このうち利用形態でスポーツが多いのは当日、下流部でソフトボール大会が催されており多くの参加者が観測されたことによる。

利用形態を見ると、各季を通じて散策等が最も多くなっているが、これは芦田川中・下流がほぼ全川にわたって両岸堤防に兼用道路があり、高水敷整備も進んでいることから、日常的に住民の散策、犬の散歩等の空間として利用されていることを示している。

芦田川の年間河川利用者総数（推計）は136万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は2.8回となっている。

利用形態別では、散策等が59%と最も多く、次いでスポーツが20%と続き両者で約80%を占める。水遊びは10%、釣りは11%である。利用場所別では高水敷が70%と最も多く、次いで水際が19%で両者で90%近くを占め、水面と堤防、両者をあわせて11%という結果になった。

年間推計により平成9年と平成12年度を比較するとスポーツで14.8万人、釣りが5.8万人、水遊びが5.7万人、散策等が33.8万人と全般的に倍近く増加している。

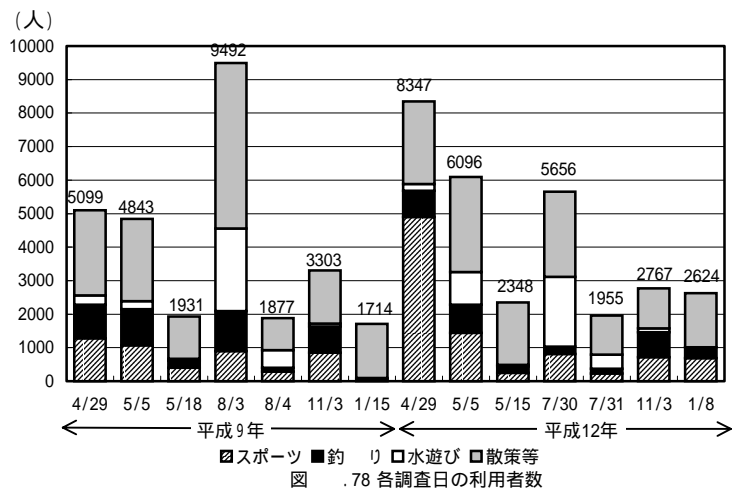


表 .78 芦田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	118	265	散策等(61%)	散策等(59%)
	釣り	94	152	スポーツ(16%)	スポーツ(20%)
	水遊び	84	141	水遊び(11%)	水遊び(10%)
	散策等	459	797	釣り(12%)	釣り(11%)
利用場所	水面	39	30	堤防(5%)	堤防(9%)
	水際	139	262	水面(5%)	水面(2%)
	高水敷	536	938	高水敷(72%)	高水敷(70%)
	堤防	41	125	水際(18%)	水際(19%)
	合計	754	1355		

79. 太田川（おおたがわ）

太田川における季節ごとの河川利用者数をみると、平成12年度における調査結果の中で、8月6日の利用者数が34,761人と最も多く、そのときの利用形態は散策等と水遊びとを加えると、約8割を占めている。（散策等が5割、水遊び3割）

利用形態別にみると、全調査日を通して散策等の利用者数が最も多く、春季には中・下流部の高水敷で少年野球等、スポーツの利用者数が多い。夏季には中・上流部でアユ釣りがさかんに行われているため、釣りの利用者が他の季節より多くみられる。秋季は散策等が多く、冬季の1月8日は今年から休日（成人の日）が1月の第2月曜日に変更となり、家族連れで散策等を楽しむ利用者が多い。

太田川の年間空間利用者総数（推定）は、約471万人である。沿川市区町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約4.1回となっている。

利用形態別では散策等が74%と最も多く、次いで水遊び11%、スポーツ10%、釣りは5%にすぎない。利用場所別には、堤防が53%と最も多く、次いで高水敷が32%で両者で85%となっている。

平成9年度と平成12年度を比べると、夏季平日の利用者が横這いだった他は、総利用者数は増加している。利用形態別にみると釣りや水遊びの利用者が減り、散策やスポーツの利用者が増えている。

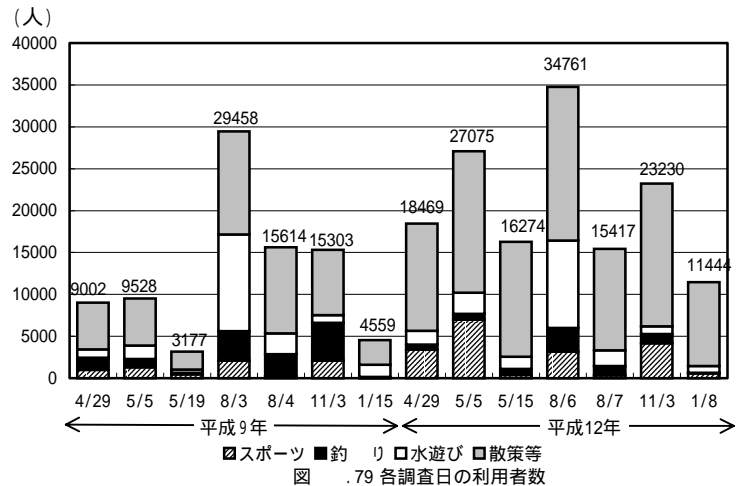


表 .79 太田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	201	449	散策等(58%)	スポーツ(7%)
	釣り	465	231	水遊び(20%)	釣り(15%)
	水遊び	609	509		
	散策等	1746	3526	散策等(74%)	スポーツ(10%)
合計	3021	4714	水遊び(11%)	釣り(5%)	
利用場所別	水面	240	248	堤防(45%)	水面(8%)
	水際	835	492	高水敷(19%)	水際(28%)
	高水敷	567	1504		
	堤防	1379	2471	堤防(53%)	水面(5%)
合計	3021	4714	高水敷(32%)	水際(10%)	

80. 小瀬川（おぜがわ）

小瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、平成12年度における調査結果の中で夏季の8月6日の利用者数が1,403人と最も多く、そのときの利用形態は水遊びの利用者が7割近くを占めている。

利用形態別にみると、全体的に水遊びの利用者が多く、春季には中流部の高水敷で野球等、スポーツの利用者が多い。夏季には中・上流部でアコ釣りがさかんに行われているため、釣りの利用者が他の季節より多くみられる。秋季は散策等の利用者が多く、冬季の1月8日は今年から休日（成人の日）が1月の第2月曜日に変更になり連休になったため、家族連れで散策や水際に「とんど祭り」を楽しむ利用者が多い。小瀬川における河川利用形態は、散策等が最も多く、次いで水遊び、釣りの利用となっている。

小瀬川の年間空間利用者総数（推定）は、約25万人である。沿川市区町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.7回となっている。

利用形態別では、散策等が60%と最も多く、次いで水遊びが32%で両方で92%となっている。

利用場所別では、堤防が59%と最も多く、次いで水際の33%で両方で92%となっている。

平成9年度と平成12年度を比べると、春季休日と土曜日・夏季休日の利用者が減少した他は、総利用者は増加している。利用形態別にみると春季における釣り、秋季におけるスポーツの利用者が減り、散策や水遊びの利用者が増えている。

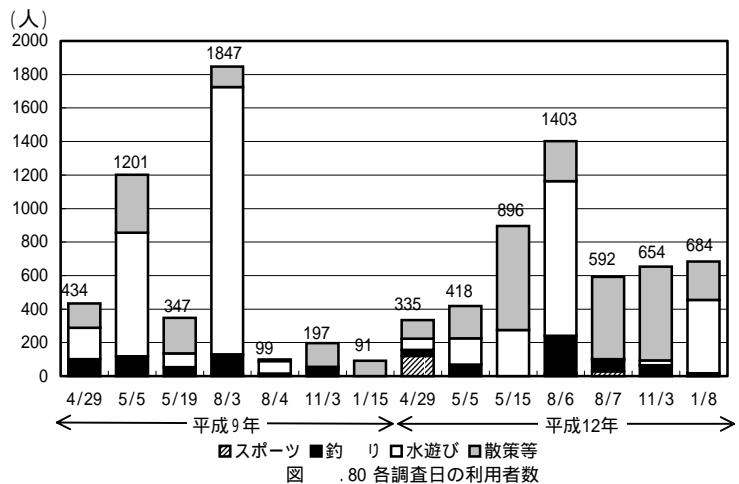


表 .80 小瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	0	3	散策等(33%)	スポーツ(0%)	散策等(60%)	スポーツ(1%)
	釣り	10	17				
	水遊び	46	80				
	散策等	27	149	水遊び(56%)	釣り(11%)	水遊び(32%)	釣り(7%)
合計	83	249					
利用場所別	水面	20	14	堤防(28%)	水面(24%)	堤防(59%)	水面(6%)
	水際	35	83				
	高水敷	4	4				
	堤防	23	148	高水敷(5%)	水際(43%)	高水敷(2%)	水際(33%)
合計	83	249					

81. 佐波川（さばがわ）

佐波川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の8月6日（休日）に3,259人が河川を利用しており最も多い。

年間を通して利用形態別にみると、散策等が最も多くなっているが、犬の散歩等で高水敷を多く利用しているためである。また、春季・夏季の天候の良い日には、高水敷でのバーベキューや、水遊びが盛んであり、河口付近では潮干狩りが多く見受けられる。夏季において釣りが多くなるが、6月からアユ釣りが解禁となることによるものである。

平成9年度調査と比較すると、河川空間利用者は全体的に増加しているが、春季休日（5/5）は1/2程度減少している。これは、前回調査日（5/5）にイベントが重なっていたことが影響したと思われる。また、8月7日が前回より2倍強の増加となっているのは、前回調査日が時折り小雨の降る天気であったことによるものと推測する。

佐波川の年間河川空間利用者総数(推定)は約29万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.2回となる。

利用形態別では散策等が58%と最も多く、次いで水遊び27%と両方で85%を占める。釣りは9%、スポーツは6%である。利用場所別では高水敷が41%と最も多く、次いで堤防23%と両方で64%となっている。

平成12年度と平成9年度とを比較すると、年間利用者推計値は平成9年度を上回っている。

利用形態別では、割合はほぼ同じであるが、散策等・水遊びの利用者が増加している。利用場所別でも堤防・高水敷が増加しており、堤防・高水敷の整備が進み、

利用者が増加したことを表わしている。

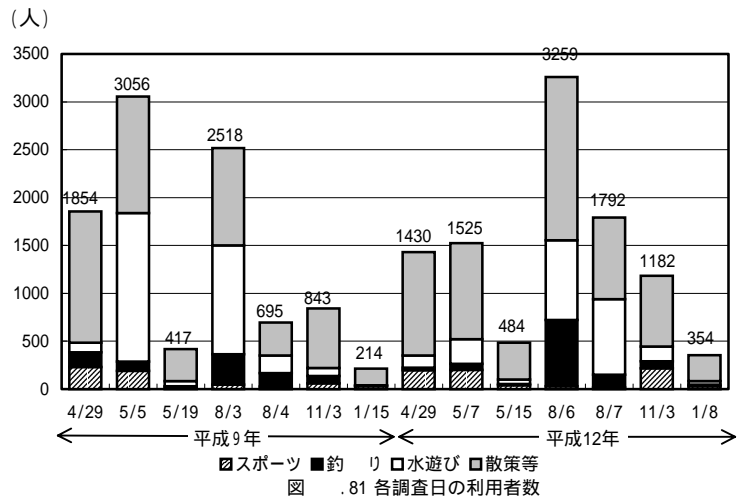


表 .81 佐波川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	13	18	散策等(58%)	スポーツ(6%)
	釣り	20	26	水遊び(26%)	釣り(10%)
	水遊び	55	77		
	散策等	123	165	散策等(58%)	スポーツ(6%)
利用場所別	合計	212	285	水遊び(27%)	釣り(9%)
	水面	22	45	堤防(20%)	水面(10%)
	水際	54	57	高水敷(45%)	水際(25%)
	高水敷	95	117		
	堤防	41	66	高水敷(41%)	水際(20%)
合計	212	285			

- 8 . 四国地方の河川空間利用実態

(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要

四国地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に34,852人が河川を利用して最も多く、次いで、夏季の7月30日が多い。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約386万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.4回である。平成9年度と比較して、約88万人の減少となった。

利用形態別では、散策等が40%と最も多く、次いでスポーツの28%となっている。全国平均に比較して、釣り、水遊びの割合が高く、散策等の割合は低い結果である。この利用形態の割合は平成9年度調査とほぼ等しい割合であるが、利用形態別の利用者数は平成9年度と比較すると、釣りを除き、減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が53%と最も多く、次いで水際の20%と、この両方で河川利用者の約7割を占めている。利用場所別の利用者数については、水面を除き、減少している。

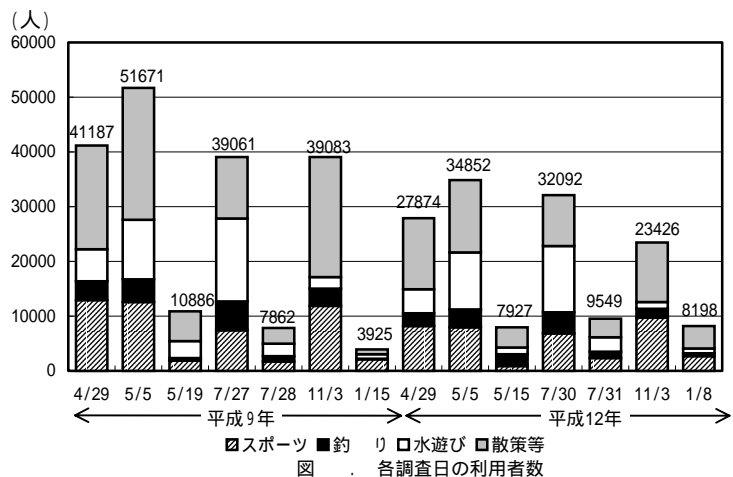


表 四国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	1186	1076	スポーツ(25%)	スポーツ(28%)
	釣り	437	458	釣り(9%)	釣り(12%)
	水遊び	955	752	水遊び(20%)	水遊び(20%)
	散策等	2155	1570	散策等(46%)	散策等(40%)
合計	4734	3856			
利用場所別	水面	425	459	水面(9%)	水面(12%)
	水際	972	783	水際(21%)	水際(20%)
	高水敷	2775	2050	高水敷(58%)	高水敷(53%)
	堤防	562	564	堤防(12%)	堤防(15%)
合計	4734	3856			

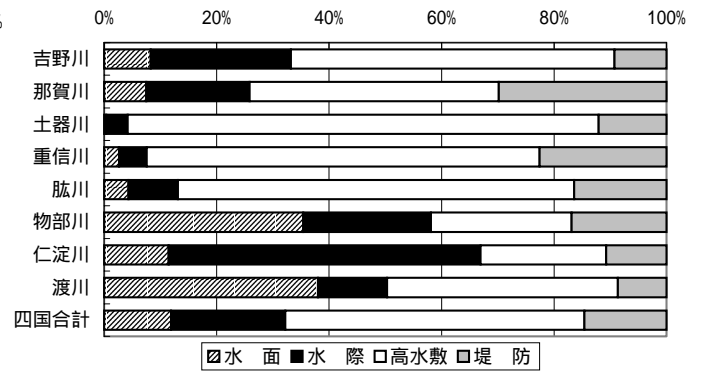
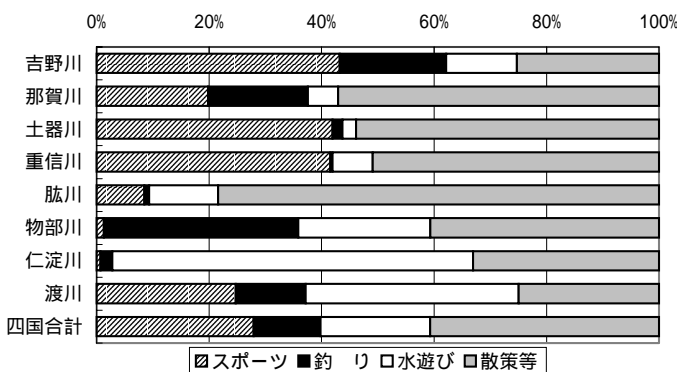
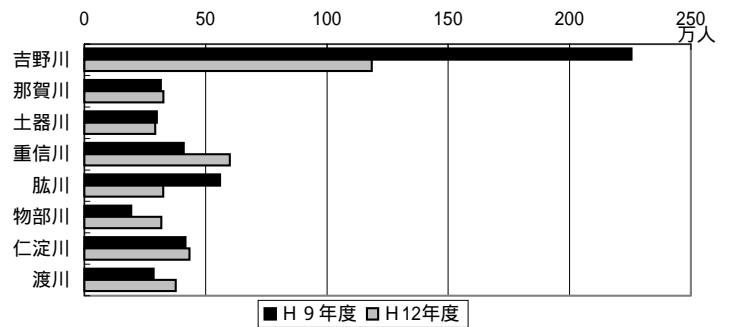
(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況

四国地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、8水系のうち、吉野川、土器川、肱川が減少している。特に、利用者総数の多い吉野川で減少傾向が高い。

四国地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっているが、釣り、または水遊びの割合が高い河川が多いことが、四国地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。

各水系の利用形態別の特徴として、物部川、仁淀川、渡川では水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。また、物部川は釣り利用の割合が特に高く、吉野川、那賀川でも釣りの割合は高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い物部川、仁淀川、渡川が水面、水際の利用が盛んであるといえる。特に物部川、渡川は水面利用の割合が高い。



(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態

82. 吉野川(よしのがわ)

吉野川における平成12年度の各調査日の利用者数は5月5日の11,996人が最も多い。そのときの利用形態は、水遊びが4割を占めているが、これは潮干狩りが盛んに行われていたためである。次いで、4月29日、8月20日、11月12日が多く、いずれの日も8,000人前後を記録しているが、これは野球やサッカー等のスポーツ大会が行われていたことによるものである。また、アユのシーズンになると(解禁期間:6月1日~10月19日、11月11日~12月31日(平成12年2月1日現在))、吉野川柿原堰付近より上流ではアユ釣りが活発に行われるため、8月20日の釣りが多くなっている。

吉野川の年間河川空間利用者総数(推定)は約119万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.9回となる。前回調査と比較すると、年間利用者数は107万人減少したが、前回調査は吉野川フェスティバルや、カヌー大会など大きなイベントが行われていたときに調査を行ったためと考えられる。

利用形態別では、スポーツが43%と最も多く、次いで散策25%、釣り19%、水遊び13%となっている。利用場所別では、高水敷が58%と最も多く、次いで水際25%、堤防9%、水面8%となっている。水面の利用は割合的には少ないものの、吉野川河口付近の川幅の広い所では、ウインドサーフィンやヨット等の水上スポーツや、スジアオノリの養殖も盛んに行われている。

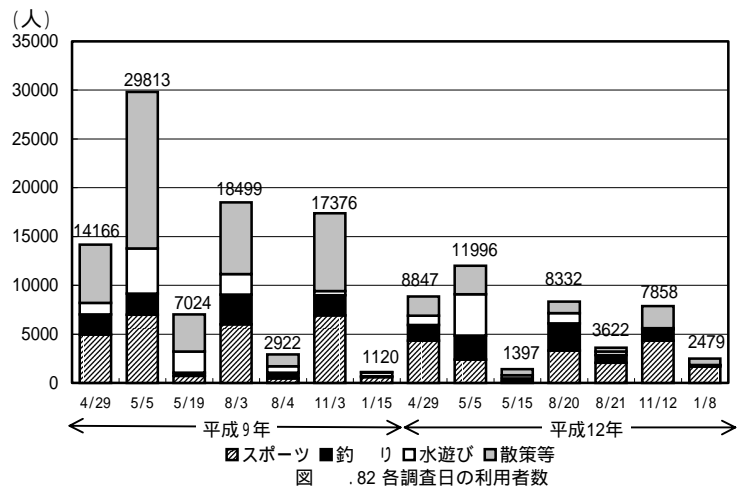


表 .82 吉野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	660	512		
	釣り	258	224		
	水遊び	284	149		
	散策等	1053	299		
別	合計	2255	1185		
利用場所	水面	150	98		
	水際	392	295		
	高水敷	1400	682		
	堤防	313	110		
別	合計	2255	1185		

83. 那賀川（なかがわ）

水系全体における季節毎の河川利用者数を見ると、春季の利用者が最も多く、4月29日に5,248人が河川空間を利用しており最も多い。次いで多かったのは5月14日の2,682人で、8月6日の2,664人とほぼ同数となっている。次いで5月15日の1,065人と、8月7日の1,059人がほぼ同数、その次に11月3日の643人と1月8日の590人がほぼ同数となっており、冬が利用者が最も少なかった。休日に比べ平日に利用者が少ないものの年間を通じて平均的に多数の人が河川空間を利用している。

利用形態別に見ると、4月29日は散策等が最も多く56%を占め、次いでスポーツの26%となっている。5月14日は散策等が61%、次いで釣りの17%。5月15日、8月7日は散策等がそれぞれ87%、91%と大半を占めている。8月6日は散策等の39%と釣りの26%と続く。11月3日は散策等が60%、次いで釣りが25%ととなっていて、1月8日は釣りが49%、次いで散策等が47%とほぼ同数となっている。これらから1年を通じて散策等が最も多くなっていることがわかる。

那賀川水系全体の年間利用者数は約33万人であった。

利用形態別にみると散策等が57%と最も多く、スポーツの20%が続き、順に釣りの18%、水遊びの5%となっている。

利用場所別で見てみると、高水敷の45%が最も多く、堤防の30%が続き、順に水際の18%、水面の7%であった。

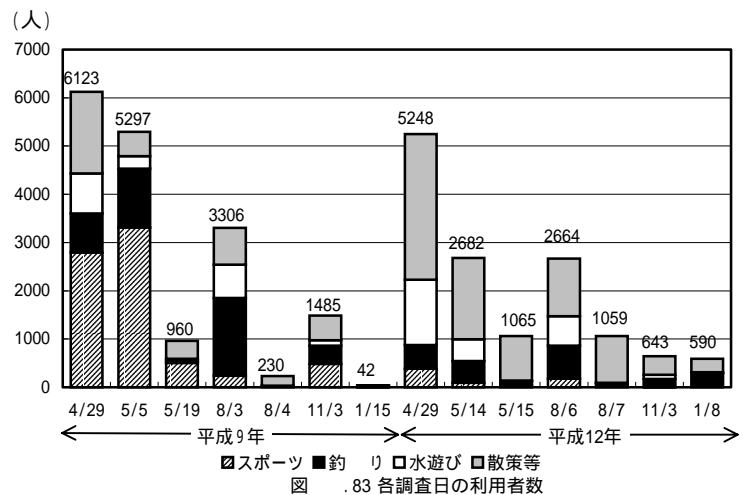


表 .83 那賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	133	65	散策等(23%)	スポーツ(43%)
	釣り	74	58	釣りの割合	釣りの割合
	水遊び	36	18	水遊び(11%)	水遊び(5%)
	散策等	73	186	釣りの割合	釣りの割合
合計	316	326	水遊び(11%)	釣りの割合	
利用場所別	水面	27	24	堤防(15%)	水面(8%)
	水際	83	60	水面(8%)	堤防(30%)
	高水敷	158	144	高水敷(51%)	高水敷(45%)
	堤防	48	97	水際(26%)	水面(7%)
合計	316	326	高水敷(51%)	水際(18%)	

84. 土器川（どきがわ）

土器川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の休日である7月30日に2,975人が河川空間を利用しており最も多い、次いで春季の休日である4月29日の2,363人となっている。

利用形態別にみると、春季では散策等による利用の割合が最も多く、夏季から冬季にかけてはスポーツによる利用の割合が多くなっている。

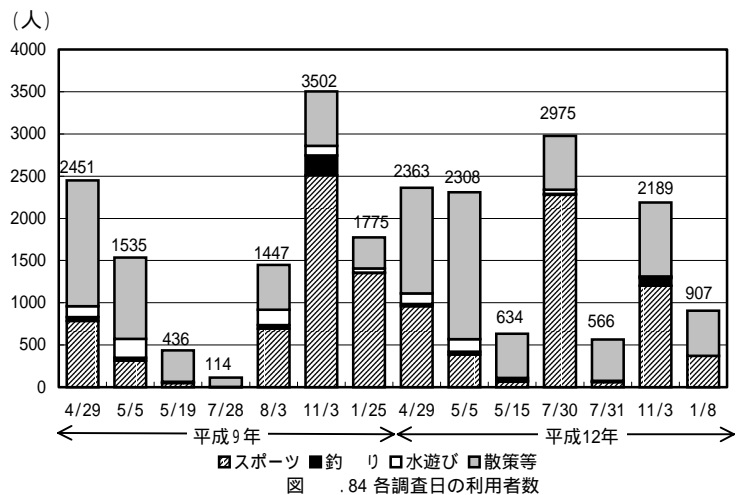
土器川の年間河川空間利用者数(推定)は約29万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約2.6回となっている。

利用形態別では、散策等が54%で最も多く、次いでスポーツが42%で続き、両者で96%を占める。水遊びは2%、釣りは2%にすぎない。

利用場所別では、高水敷が84%を占めており、土器川の利用は大部分が高水敷の利用となっている。

平成9年度と平成12年度を比較すると、利用形態ではスポーツの割合が減り、散策等の利用が増加している。水遊び、釣り等の利用も若干ではあるが減少している。

利用場所別に見ると両年度とも高水敷の利用が最も多いが、平成12年度では水際は減少し、堤防の利用割合が増加している傾向にある。



.84 土器川の年間河川空間利用状況

項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
	平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
スポーツ	161	123	スポーツ(54%)		スポーツ(42%)	
釣り	10	5	釣り(3%)		釣り(2%)	
水遊び	14	7	水遊び(5%)		水遊び(2%)	
散策等	114	157	散策等(38%)		散策等(54%)	
合計	299	292	堤防(7%)		堤防(12%)	
水面	2	1	水面(1%)		水面(0%)	
水際	22	11	水際(7%)		水際(4%)	
高水敷	254	245	高水敷(85%)		高水敷(84%)	
堤防	20	35	堤防(7%)		堤防(12%)	
合計	299	292	高水敷(85%)		高水敷(84%)	

85. 重信川（しげのぶがわ）

重信川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日に8,306人が河川空間を利用しており最も多い。

利用形態別にみると年間を通じ、散策等の利用が最も多い。春季、秋季のスポ - ツシ - ズンには、1日に5,000人近くが利用している。

重信川の年間河川空間利用者数（推定）は約60.0万人である。沿川市町人口から見た1人当りの年間利用回数は約1.1回となっている。平成9年度に比べ河川利用者が増加しているが、これは、平成9年度において冬季調査時は雨天であり、河川利用者が少なかったが、平成12年度における冬季調査時は晴天で気温も高かったため、また、定点観測箇所を平成9年度調査より増加したことによる。

利用形態別では、散策等が51%と最も多く、次いでスポ - ツの42%と続き両方で93%を占める。水遊びは7%、釣りは1%未満にすぎない。

利用場所別では、高水敷が70%と最も多く、次いで堤防が23%、両方で93%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、春季休日、夏季休日は利用者数が減少し、秋季休日及び冬季休日の利用者数が増加している。利用形態別に見ると双方とも同様の割合となっている。

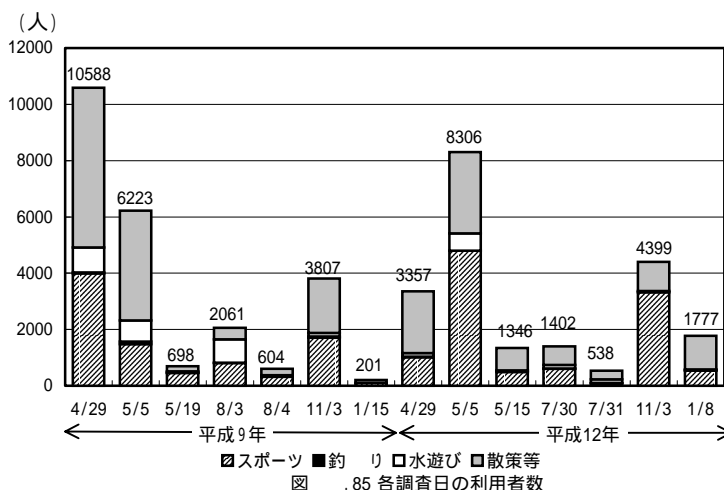


表 .85 重信川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	172	249	散策等(47%)	散策等(51%)
	釣り	3	2	スポーツ(42%)	スポーツ(42%)
	水遊び	40	43	水遊び(10%)	水遊び(7%)
	合計	409	600	釣り(1%)	釣り(0%)
利用場所別	水面	7	16	堤防(14%)	堤防(23%)
	水際	37	29	水面(2%)	水面(3%)
	高水敷	310	419	高水敷(75%)	高水敷(69%)
	合計	409	600	水際(9%)	水際(5%)

86. 肱川（ひじがわ）

肱川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月3日に6,287人の人が河川空間を利用しており最も多く、次いで春季の4月29日に4,997人、夏季の7月30日の1,454人と続いている。

利用形態別の利用者数を見てみると、11月3日の散策等が最も多くなっているが、春季の散策等も活発に行われている。スポーツ利用は右岸16km付近の若宮グラウンドでのソフトボール、サッカー等と上流から下流にかけてのカヌー・水泳であるが、釣りに関しては他の形態と比較して少ない割合となっている。

肱川の年間河川利用者総数（推定）は約33万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約7回となっている。

利用形態別では、散策等が79%と最も多く、次いで水遊びが12%と続き両方で90%を占めている。スポーツは8%、釣りは1%にすぎない。利用場所別では、高水敷が71%と最も多く、次いで堤防の16%、水際9%、水面4%となっている。

平成12年度は平成9年度に比べて秋季及び夏季の利用者が増加しているが、全体の利用者数を見てみると約60%に減少している。利用形態別に割合をみても、スポーツの比率が増加し、水遊びの比率が減少している。利用場所別では、堤防の比率が増加し、水面が減少しているが、各形態、各場所とも利用者数は減少傾向にある。減少の理由として平成9年度秋季調査時にイベント（大洲祭り）が実施されていたことが考えられる。

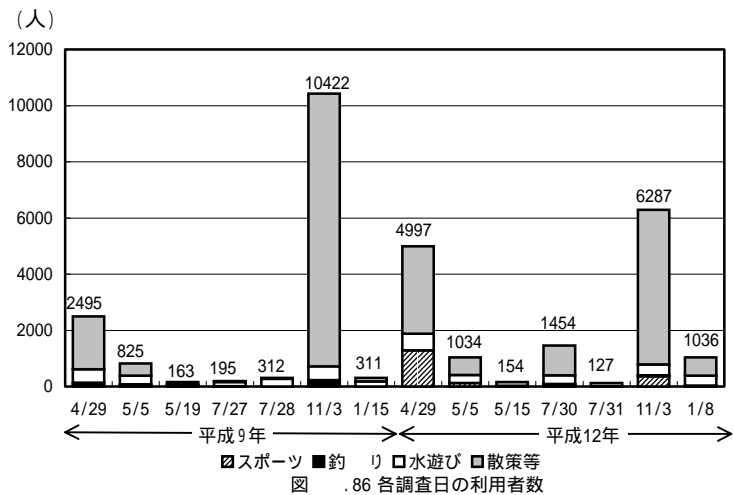


表 .86 肱川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	4	27	散策等(80%)	スポーツ(1%)
	釣り	10	3		
	水遊び	97	40		
	散策等	448	255		
	合計	559	325	水遊び(17%)	釣り(2%)
利用場所別	水面	57	14	堤防(6%)	水面(10%)
	水際	50	29		
	高水敷	420	229		
	堤防	32	53		
	合計	559	325	高水敷(75%)	水際(9%)

87. 物部川（ものべがわ）

物部川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の8月6日に2,508人の人が河川空間を利用しており、最も多い。秋季の11月3日の河川利用者数は296人であり、7回の調査結果のうち最も少なく、最も多い8月6日の約12%となっている。

利用形態別にみると、散策等が最も多く次いで釣りとなっており、特に5月15日には1,671人が釣りで利用している。

物部川の年間河川空間利用者総数（推定）は約32万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約3.5回となっている。

利用形態別では、散策等が40%と最も多く、次いで釣りが35%と続き両方で75%をしめる。水遊びは24%、スポーツは1%にすぎない。

利用場所別には、水面が35%と最も多く、次いで高水敷が25%で両方で60%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、春季の休日、秋季の休日の利用者数が減少し、春季の平日、夏季、冬季が増加している。特に春季の平日の利用者が前回の調査日より約4.5倍に増加しているのは、アユの解禁日が調査日と重なったためである。夏季の平日、冬季の休日の利用者数が増加したのは、平成9年の調査日が雨であったためで、年間の利用者数は1.6倍増加した。また、利用形態別にみると、釣りの増加が特に目立つ。

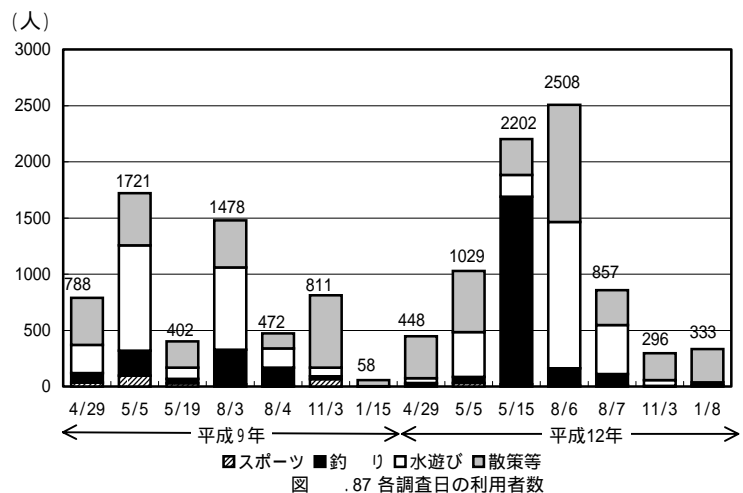


表 .87 物部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	8	4	散策等(46%)	散策等(40%)
	釣り	36	110	スポーツ(4%)	スポーツ(1%)
	水遊び	60	75		
	散策等	89	129		
	合計	193	318	水遊び(31%)	釣り(19%)
利用場所別	水面	21	112	堤防(13%)	堤防(17%)
	水際	74	72		
	高水敷	71	79		
	堤防	26	54		
	合計	193	318	高水敷(37%)	水際(39%)

88. 仁淀川（によどがわ）

仁淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の8月6日に11,302人の人が河川空間を利用しており、最も多い。春季の5月15日の河川利用者数は323人であり、7回の調査結果のうち最も少なく、最も多い8月6日の3%となっている。

利用形態別にみると、水遊びが最も多く次いで散策等となっており、特に8月6日には8,072人が水遊びで利用している。また、仁淀川の河川敷にはスポーツ施設がないため（ゲートボール場が2箇所あるだけ）スポーツ利用はほとんどない。

仁淀川の年間河川空間利用者総数（推定）は約43万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約5.7回となっている。

利用形態別では、水遊びが64%と最も多く、次いで散策等が33%と続き両者で97%をしめる。釣りは2%、スポーツ利用は1%にすぎない。利用場所別には、水際が56%と最も多く、次いで高水敷が22%で両者で78%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、春季休日の利用者が減少し、夏季平日、冬季休日の利用者が増加している。春季休日が減少したのは、平成9年度調査時に12km地点で開催されていたイベントが、平成12年には日程が変更になり開催されていなかったためである。夏季の平日、冬季休日が増加したのは、平成9年の調査日が雨であったためである。利用形態別にみると、春季、夏季の散策等が増加し、夏季の水遊びが減少している。これは、調査時に川の水が多かったためである。

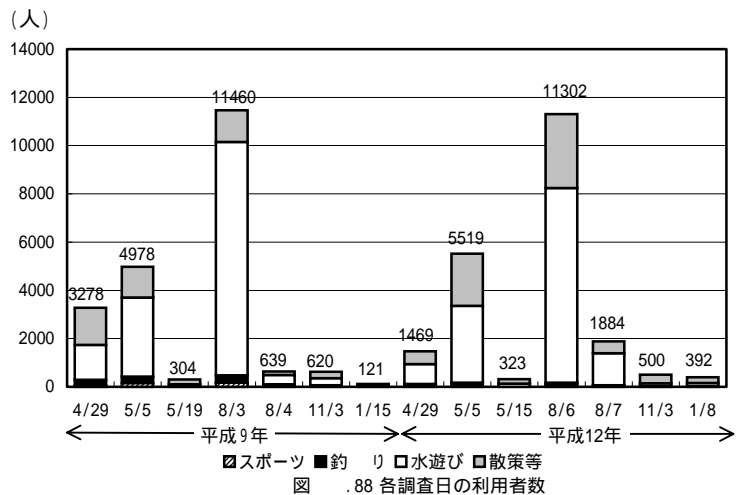


表 .88 仁淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	5	3	散策等(24%)	散策等(33%)
	釣り	30	9	スポーツ(1%)	スポーツ(1%)
	水遊び	282	279	水遊び(68%)	水遊び(64%)
	散策等	100	144	釣り(7%)	釣り(2%)
	合計	417	434		
利用場所別	水面	43	50	堤防(11%)	堤防(11%)
	水際	273	241	水面(10%)	水面(11%)
	高水敷	56	97	高水敷(13%)	高水敷(22%)
	堤防	44	47	水際(66%)	水際(56%)
	合計	417	434		

89. 渡川（わたりがわ）

四万十川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の5月5日に1,978人が河川利用をしており、最も多く、また最も少ないのは冬季の1月8日で河川利用者数は、684人であった。

利用形態別にみると5月5日の水遊びが最も多くなっているが四万十川は、日本最後の清流と言われ知名度も高い為、観光客、家族連れ等が遊覧船などを多く利用し、水辺、河面に涼を求めにやってくる。又、11月3日のスポーツが466人と多くなっているのは、第2回四万十川ふれあいマラソン大会が開催中であったためである。

四万十川の年間河川空間利用者総数（推定）は、37.7万人である。沿線市町村人口から見た1人当たりの年間利用回数は約11回であり活発な利用がなされている。

利用形態者別にみると、水遊びが38%と最も多く、次いで散策等が25%、スポーツが25%と続き、釣りは12%となっている。

利用場所別にみると高水敷41%、水面38%、両者で79%となっている。

平成12年度は、平成9年度と比べ夏季の利用者数が減少しているが、全体的に利用者数は増加している。調査日がイベント開催日と重なっていたり、遊覧船乗り場箇所の増加、渡川緑地公園の施設改修（キャンプ場整備）による来訪者の増加が要因と思われる。

利用形態別にみると、水遊びの利用者の割合は、約半数弱を占めている。又、水遊びは減少しているが、スポーツ、釣りは2倍に増加している。

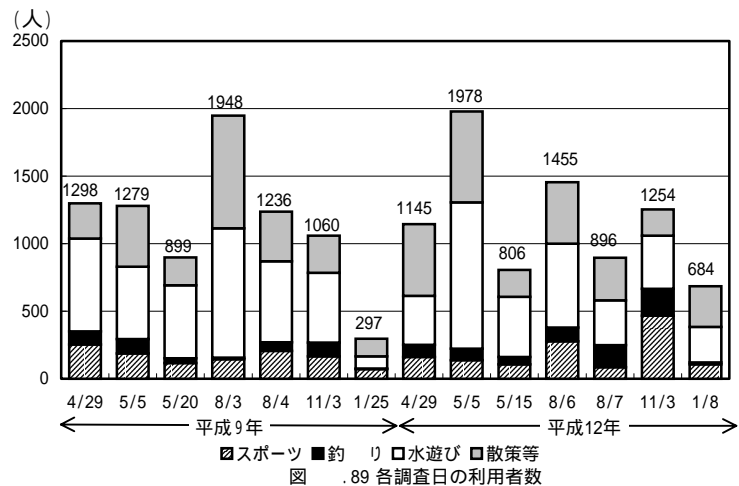


表 89 渡川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	43	93	散策等(30%)	スポーツ(25%)
	釣り	16	47	水遊び(50%)	釣り(12%)
	水遊び	143	143	釣り(5%)	水遊び(38%)
	散策等	85	94	水遊び(50%)	釣り(12%)
	合計	286	377	水遊び(50%)	釣り(12%)
利用場所別	水面	117	143	堤防(8%)	水面(38%)
	水際	41	46	水面(41%)	水面(38%)
	高水敷	105	155	堤防(9%)	水面(38%)
	堤防	23	33	高水敷(37%)	水際(12%)
	合計	286	377	高水敷(37%)	水際(12%)

- 9 . 九州地方の河川空間利用実態

(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要

九州地方の水系では、季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の7月30日に102,181人が河川を利用しており最も多く、次いで、春季の4月29日が多い。

年間河川空間利用者総数は、推定値で約1,103万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約1.6回である。平成9年度と比較して、約8.6万人の増加となった。

利用形態別では、散策等が52%と最も多く、次いでスポーツの21%となっている。全国平均に比較して、釣りの割合が高く、スポーツ利用の割合は低い結果である。この利用形態の割合は平成9年度調査とほぼ等しい割合であるが、利用形態別の利用者数は平成9年度に比較すると、釣りと散策が減少している。

また利用場所別では、高水敷利用が50%と最も多く、次いで堤防の22%と、この両方で河川利用者の約7割を占めている。

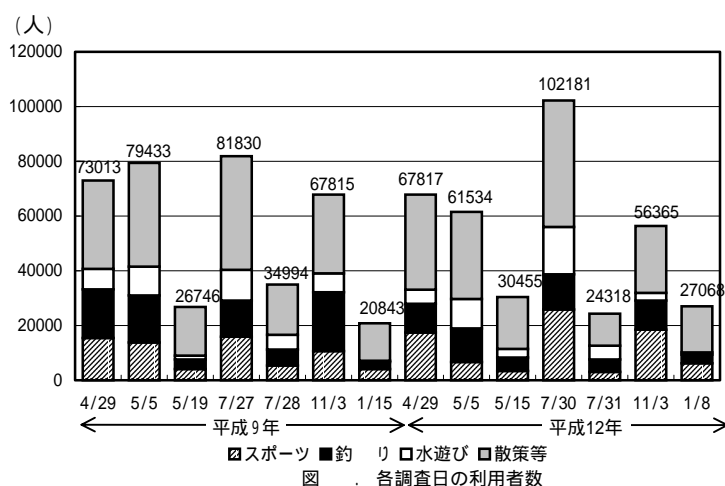


表 九州地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	1750	2285	散策等(54%)		スポーツ(16%)	
	釣り	2101	1890				
	水遊び	1172	1152				
	散策等	5920	5703				
合計	10944	11030	水遊び(11%)		釣り(19%)		
利用場所別	水面	784	1126	堤防(22%)		水面(10%)	
	水際	2503	1980				
	高水敷	5232	5489				
	堤防	2426	2435				
合計	10944	11030	高水敷(48%)		水際(23%)		

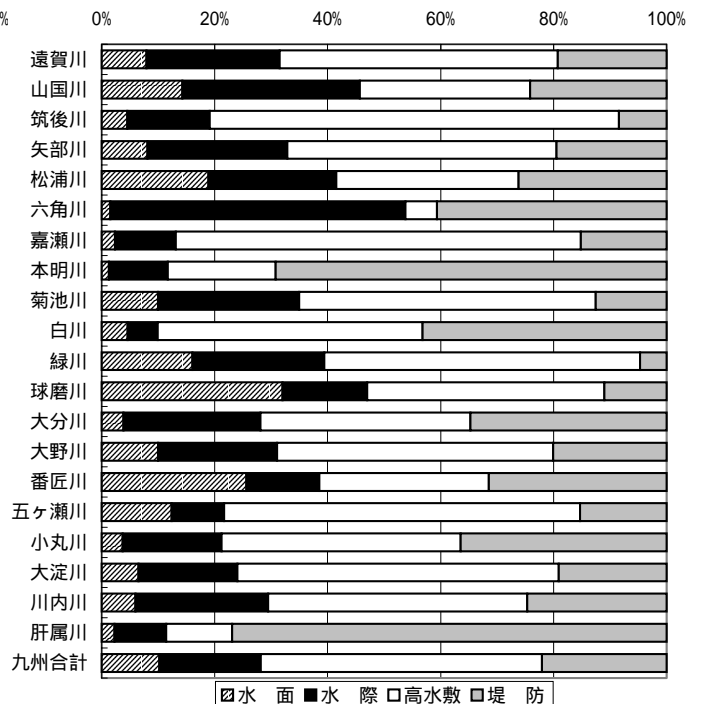
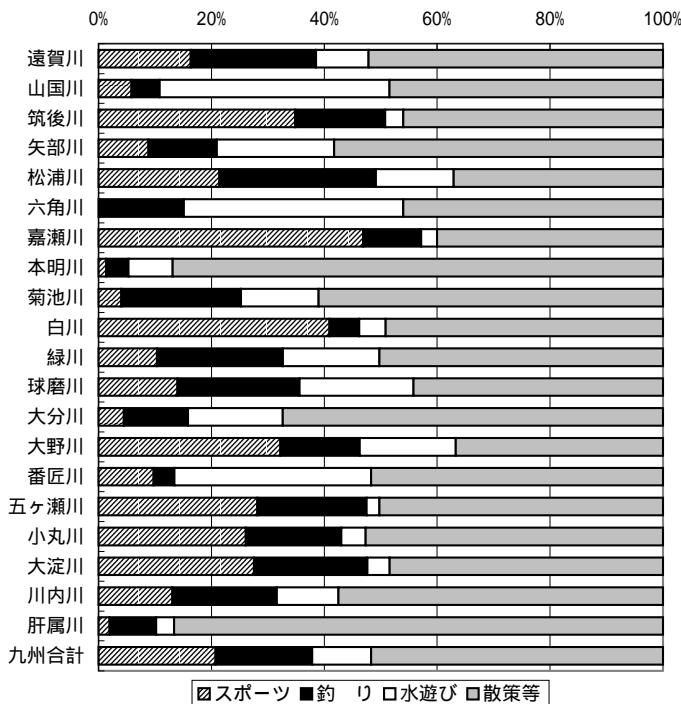
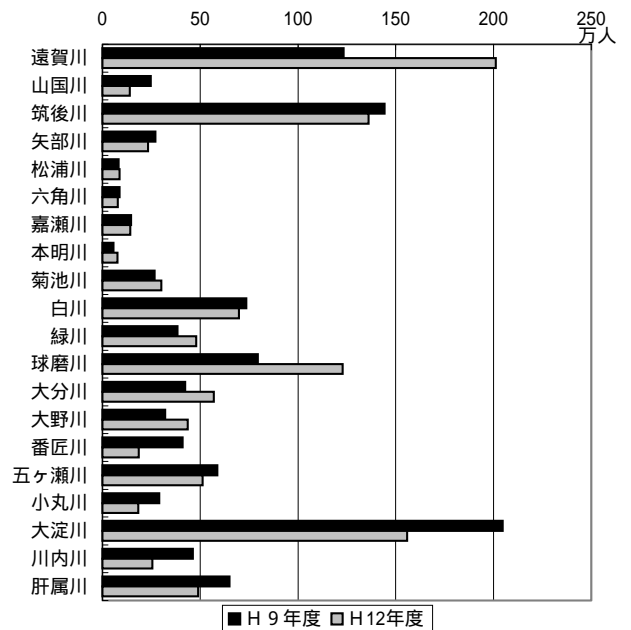
(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況

九州地方における各水系の年間利用者数をみると、平成9年度調査に比較して、20水系のうち、遠賀川、球磨川、大分川、大野川が増加している。特に、遠賀川の増加傾向が高く、九州地方で一番多い利用者数となっている。

九州地方の水系における利用形態別の割合を見ると、各水系それぞれで状況が異なっており、利用者総数の多い遠賀川、球磨川、大淀川における釣り利用の割合の高さが、九州地方の利用形態別の特徴として現れていると思われる。同様の理由から、スポーツ利用の割合も低いと思われる。

各水系の利用形態別の特徴として、山国川、六角川、番匠川では水遊びの占める割合が他の水系に比較して高いことがあげられる。また、本明川、肝属川では散策の割合が高い。

各水系の利用場所別の特徴として、釣り、水遊びの占める割合の高い球磨川、水遊びの占める割合が高い山国川、六角川が、水面、水際利用が盛んであるといえる。



(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態

90. 遠賀川(おんががわ)

遠賀川における各調査日の利用者数は、7月30日の29,676人が最も多く、イカダ大会、高水敷では多くのイベントが開催され、主に高水敷の散策が利用形態の過半数を占め、流域外からの利用者も多く見られた。次ぐ、4月29日も各地でイベントが開催され、高水敷でのイベント利用者が急激に増加している。

利用形態別に見ると年間を通して散策等の利用者が多く、次いで釣り、スポーツとなっている。スポーツは施設利用が多く、年間を通して盛んに行われており、遠賀川右岸のスポーツ施設は特に盛んに利用され、野球やサッカー等の試合が行われている。

遠賀川の年間河川空間利用者数(推定)は約201万人である。沿川市区町村人口から見た1人当たりの年間利用回数は約3.0回となっている。

利用形態別では、散策等が53%で最も多く、次いで釣りが22%と続き両方で75%を占める。スポーツは16%、水遊びは9%にすぎない。利用場所別では、高水敷が49%と最も多く、次いで水際が24%で両方で73%となっている。

平成12年度は、平成9年度と比べると、推定利用者数は777千人増加している。全体的に増加しているが、主な利用形態が、釣りから散策等へ移行している。

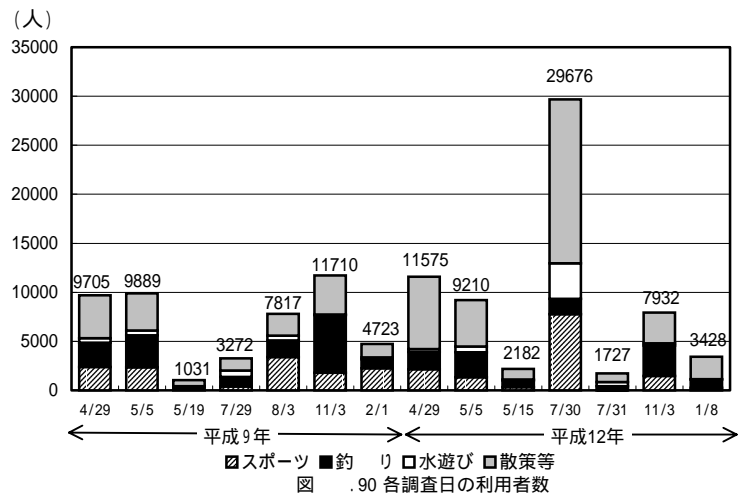


表 .90 遠賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	284	328	散策等(36%)	スポーツ(23%)
	釣り	435	447	水遊び(6%)	釣り(35%)
	水遊び	73	187	水遊び(9%)	釣り(22%)
	散策等	443	1049	水遊び(9%)	釣り(22%)
	合計	1234	2011		
利用場所別	水面	57	159	堤防(5%)	水面(5%)
	水際	450	474	高水敷(54%)	水際(36%)
	高水敷	665	990	高水敷(49%)	水際(24%)
	堤防	62	387	堤防(19%)	水面(8%)
	合計	1234	2011		

91. 山国川（やまくにがわ）

山国川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の5月5日(こどもの日)が3,045人で最も多く、次いで秋季の11月3日(文化の日)の1,112人となっている。

利用形態別にみると5月5日の水遊びが最も多くなっている。これは、大潮と重なったことから、潮干狩り客が河口部に大勢集まったためである。また、山国川は河川沿いに名勝地・景勝地等の観光資源が多く、春季や秋季の行楽シーズン中は観光客で賑わい、水遊びや散策等の利用が行われている。釣りは春季の5月5日と夏季の8月6日に利用者が多くはなっているが、山国川はアコ釣場として人気があり、シーズン中は中流から上流にかけて釣り客が多い。

山国川の年間空間利用者総数（推定）は約14万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.7回となっている。

利用形態別では、散策等が48%と最も多く、次いで水遊びが41%と続き両方で89%を占める。スポーツは6%、釣りは5%であった。利用場所別では、水際が32%と最も多く、次いで高水敷が30%で両方で62%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、夏季と秋季の休日利用者数が出水や天候不順等の影響で減少する一方、冬季の休日利用者数は若干の増加がみられた。

利用形態別にみると、夏季・秋季における散策等と夏季における釣りが減少し、春季休日の水遊びの利用者が増えている。スポーツの総利用者数はほぼ同じである。

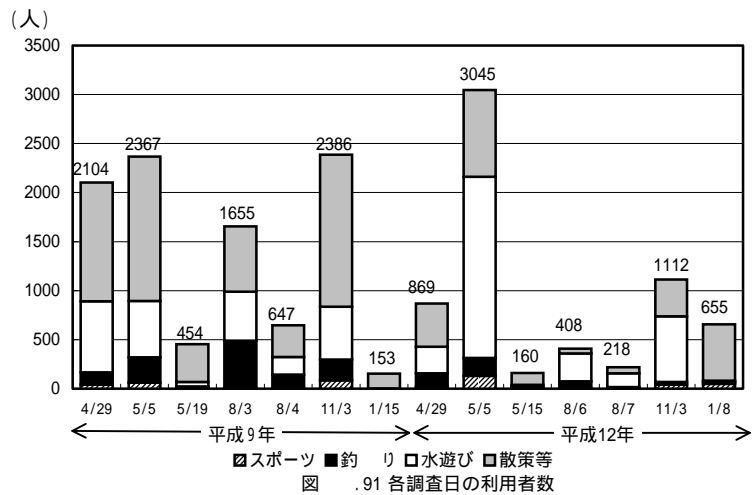


表 .91 山国川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	6	8	散策等(68%)	散策等(48%)
	釣り	28	7	スポーツ(2%)	スポーツ(6%)
	水遊び	48	57	水遊び(19%)	水遊び(41%)
	散策等	165	68	釣り(11%)	釣り(5%)
合計	248	140	水遊び(41%)	釣り(5%)	
利用場所別	水面	17	20	堤防(46%)	堤防(24%)
	水際	59	44	水面(7%)	水面(14%)
	高水敷	58	42	高水敷(23%)	高水敷(30%)
	堤防	114	34	水際(24%)	水際(32%)
合計	248	140	高水敷(30%)	水際(32%)	

92. 筑後川（ちくごがわ）

筑後川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季7月30日に18,450人の人が河川空間を利用しており最も多い。また、7回の調査結果のうちで最も少ないのは、夏季の7月31日悪天候で1,512人であった。ゴールデンウィーク期間中は、4月29日と5月5日の2日間で7回利用者数の45%を占めている。7回利用者数は、66,470人であった。

利用者形態別にみると、7月30日のスポーツが最も多く、5月5日の散策が次に多い。7月31日、1月18日の水遊びは特に少ない。スポーツは、野球とゲートボールが盛んで、ゴルフは冬季以外は年間、ほぼ同じ利用者数である。

筑後川の年間河川利用者総数（推定）は、約136万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約1.4回となっている。

利用形態別では、スポーツが35%、散策が46%で両方で81%を占めている。なお、釣り16%、水遊びは3%にすぎない。

利用場所別には、高水敷が72%と最も多く、水際15%、水面5%、堤防8%となっている。

平成12年度は、平成9年度に比べて利用者数が全体的に減少している。これは、7月30日の休日の調査日がトライアスロン、野球、サッカー等、多くのスポーツイベントと重なった

こともあり、スポーツの利用者数が増加したものの、釣り、水遊びの利用者が減少したことによる。釣りに関しては、休日の利用は多いが、冬季及び平日の利用が少ないことと、秋季調査の前日までの降雨が影響しているものと考えられる。

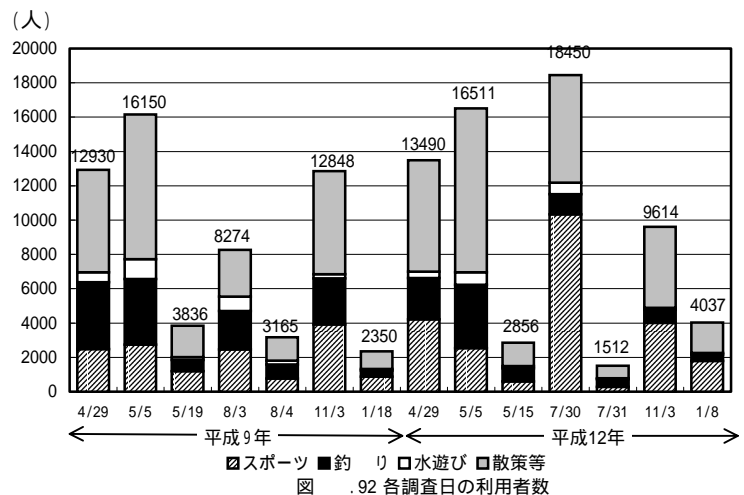


表 .92 筑後川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	409	474	28%	35%
	釣り	315	217	22%	16%
	水遊び	66	44	5%	3%
	散策等	653	626	45%	46%
合計	1,443	1,361			
利用場所別	水面	55	61	4%	5%
	水際	326	199	23%	15%
	高水敷	942	986	65%	72%
	堤防	120	115	8%	8%
合計	1,443	1,361			

93. 矢部川（やべがわ）

矢部川における本年度の利用者数をみると、夏季休日の8月6日(日)に3,162人が河川を利用しており、7回の調査のうち最も多く河川が利用されている。次いで春季休日である5月5日(金)の2,627人となった。また、春季平日の5月15日(月)、夏季平日の8月7日(月)、冬季休日の1月8(月)は利用者数が1,000人未満であり、半数を散策等が占める割合となった。

利用形態別にみると、8月6日(日)の釣りが最も多く、夏季は中流部(左岸15km付近)の中の島公園で水遊びの利用者数の占める割合も多くなっている。春季(4/29)及び秋季(11/3)の調査日には、スポーツでの利用者が多くなっている。

矢部川の年間河川空間利用者総数(推定)は約23万人である。沿江市町村からみた1人当たりの年間利用回数は約1.4回となっている。

利用形態別では散策等が58%と最も多く、次いで水遊びが21%と続き、両方で79%を占める。釣りは12%、スポーツは9%である。

利用場所別では高水敷が47%と最も多く、次いで水際が25%と続き、両方で72%となっている。堤防は20%、水面は8%である。

平成12年度は平成9年度と比べ、散策等が少し増えており、他のスポーツ、釣り、水遊びは全体的に人数は減少しているが、割合としてはほぼ同じである。これは、夏季である8月6日、7日の調査日においてスポーツ、釣りの利用者が減少したことによる。水遊びは減少していないことから、猛暑が原因と思われる。

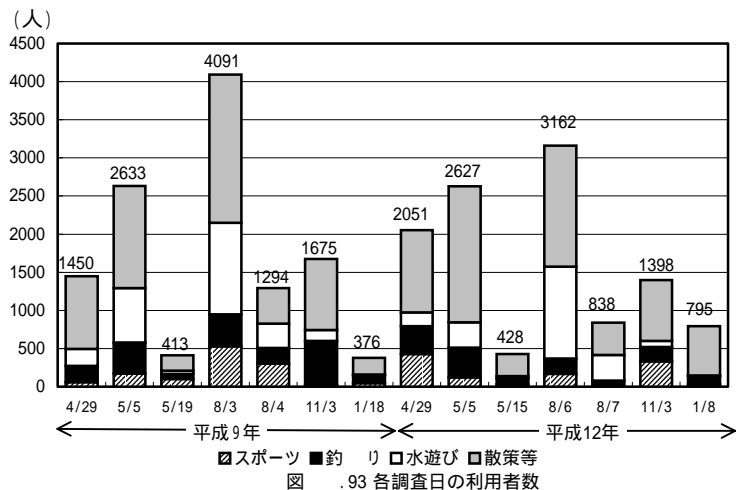


表 .93 矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	35	21	散策等(48%)	散策等(58%)
	釣り	51	28	スポーツ(13%)	スポーツ(9%)
	水遊び	55	48	水遊び(20%)	水遊び(21%)
	合計	271	233	釣り(19%)	釣り(12%)
利用場所別	水面	26	19	堤防(17%)	堤防(20%)
	水際	79	58	水面(10%)	水面(8%)
	高水敷	120	111	高水敷(44%)	高水敷(47%)
	合計	271	233	水際(29%)	水際(25%)

94. 松浦川（まつうらがわ）

松浦川水系における季節毎の河川利用者をみると夏季の8月5日に839人が河川を利用しており、最も多い。利用形態別にみると、6月3日、8月5日のスポーツが最も多く、次いで8月5日の釣りとなっている。これは休日が天候に恵まれた為と考えられる。支川蔵木川は、春季から夏季にかけて鮎釣りが解禁となるため、シーズン中は釣り客が多い。

松浦川水系における河川利用形態は、散策等の利用者数が最も多く次いで、釣りの利用者数が多い。しかしながら、本川松浦川や支川蔵木川では散策等の利用者よりも、スポーツや釣りの利用者が多い。

松浦川水系の年間利用者総数（推定）は、約9万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約0.4回となっている。

利用形態別では、散策等が37%と最も多く、次いで釣りの27%とスポーツの22%で、全体の86%を占め、水遊びは14%となっている。利用場所別では、高水敷が32%、堤防が26%、水際が23%、水面が19%と、ほぼ均等に利用区域が分かれている。

平成13年度も平成9年度に比べ、総利用者数は5000人程度増え増加の傾向を示している。利用形態別にみると、全体的に増加の傾向がみられるが、特にスポーツと水遊び（水上スポーツ等）の利用が以前からもあったが、今回の調査では増加を示している。

これらは、春季及び夏季の休日では天候に恵まれ、本川松浦川の定点右岸（自然的利用区間）の水面利用のレガッタ（水上スポーツ）や、定点右岸（施設的使用区間）の高水敷利用のスポーツが多かった為、前回の調査と比べスポーツや、水遊び等の利用者の増加へとつながった。

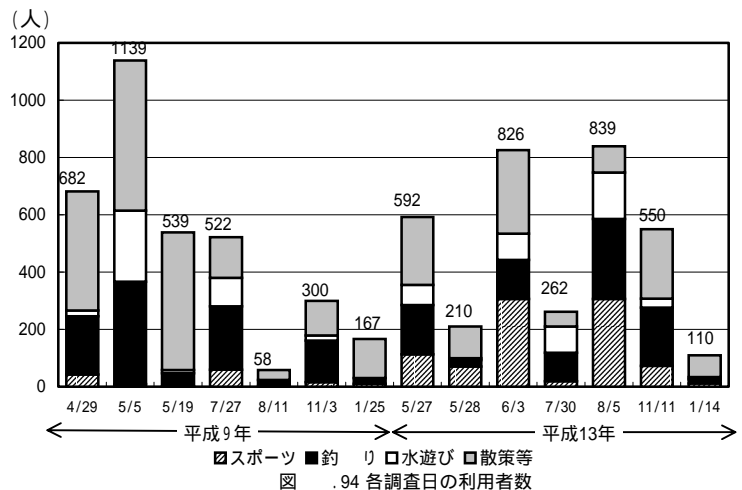


表 .94 松浦川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成13年度	平成9年度	平成13年度
利用形態別	スポーツ	3	19	散策等(63%)	スポーツ(21%)
	釣り	22	24	釣り(27%)	釣り(28%)
	水遊び	6	12	水遊び(7%)	水遊び(14%)
	散策等	52	33	散策等(37%)	散策等(37%)
合計	83	88			
利用場所別	水面	5	17	水面(6%)	水面(19%)
	水際	23	20	水際(27%)	水際(23%)
	高水敷	19	28	高水敷(23%)	高水敷(32%)
	堤防	36	23	堤防(44%)	堤防(26%)
合計	83	88			

95. 六角川(ろっかくがわ)

六角川水系における季節毎の河川利用者をみると、初夏の6月3日に581人が河川を利用しており、最も多い。

利用形態別にみると、6月3日の水遊び等が最も多くなっている。これは休日が天候に恵まれ、家族連れ等の潮干狩りや水遊び(ムツゴロウ等の生物観察)に訪れた為と考えられる。

六角川水系における河川利用形態は、散策と、水遊びが特に多い傾向を示している。

六角川水系の年間利用者総数(推定)は、約8万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.5回となっている。

利用形態別では散策が46%と最も多く、次いで水遊び39%と両方で85%を占め、釣りは15%、スポーツは0.3%にすぎない。

利用場所別では水際が51%と最も多く、次いで堤防の41%となっており、全体の94%を占め、高水敷は6%、水面は2%にすぎない。

平成13年度は平成9年度と比べ春季、夏季ともに利用者数が減少し総利用者数は平成9年度と比較すると1万人の減となった。

総利用者数の減については、今年度は下流付近の利用者が多い本川六角川で、下流から中流にかけて堤防工事が行われ、河川利用者が河川敷に立ち入ることができなかつた為と、夏季の猛暑により利用者の減となったと思われる。

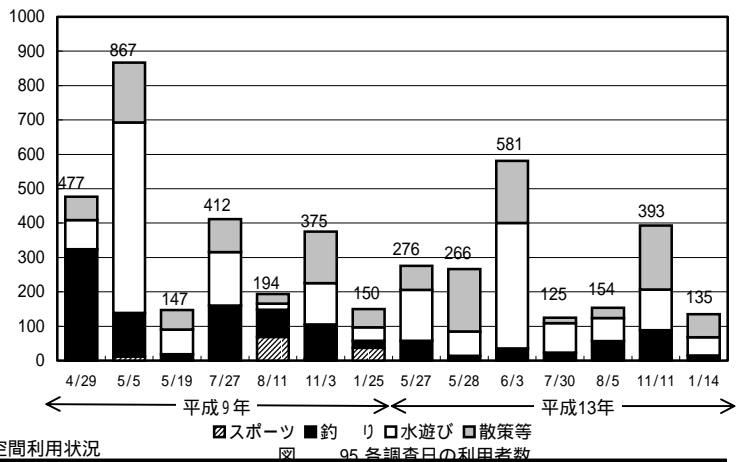


表 95 六角川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成13年度	平成9年度		平成13年度	
利用形態別	スポーツ	13	0	14%	0%	0%	0%
	釣り	27	12	32%	15%	0%	0%
	水遊び	25	31	28%	39%	39%	0%
	散策等	23	36	26%	46%	41%	0%
合計	88	79					
利用場所別	水面	8	1	9%	2%	4%	1%
	水際	44	41	50%	51%	41%	51%
	高水敷	23	4	27%	6%	41%	6%
	堤防	12	32	14%	41%	41%	41%
合計	88	79					

96. 嘉瀬川（かせがわ）

嘉瀬川水系における季節毎の河川利用者数をみると、春季の5月27日に1,554人が河川を利用しており、最も多い。

利用形態別にみると、5月27日の散策等が最も多くなっている。これは休日が天候に恵まれ、家族連れで散策などのレクリエーションに訪れた為と考えられる。

嘉瀬川水系の年間河川空間利用者総数（推定）は、約14万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は、約0.5回となっている。

利用形態別では、スポーツが47%と最も多く、次いで散策等の40%と続き、両方で87%を占め、釣りは10%、水遊びは3%にすぎない。

利用場所別には、高水敷が72%と最も多く次いで堤防の15%と水際の11%となっており、全体の98%を占め、水面は2%にすぎない。

平成13年度は平成9年度と比べ、夏季休日、冬季休日の利用者が減少し、総利用者数は平成9年度と比較すれば、4,000人程度の減となる。

利用形態別にみるとスポーツ、散策及び水遊びが、平成9年度に比べ利用者数が減少しているが、全体的な利用形態は、ほぼ同じ様な利用状況となっている。

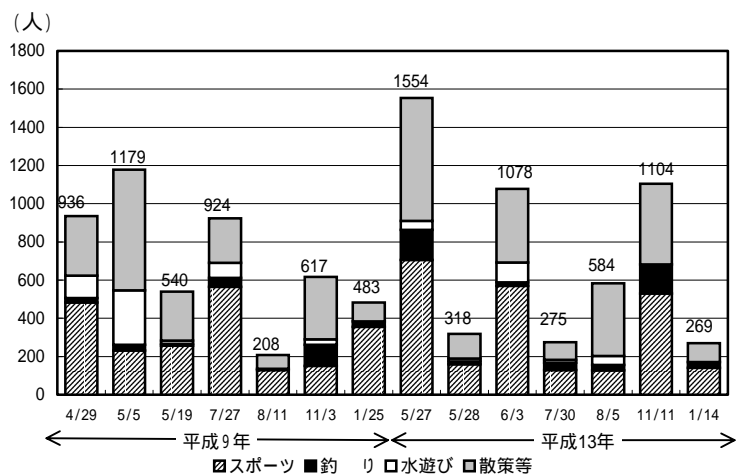


図 .96 各調査日の利用者数

表 .96 嘉瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成13年度	平成9年度		平成13年度	
利用形態別	スポーツ	71	67	スポーツ(48%)		スポーツ(47%)	
	釣り	10	15	釣り(7%)		釣り(10%)	
	水遊び	8	4	水遊び(5%)		水遊び(3%)	
	散策等	58	57	散策等(40%)		散策等(40%)	
	合計	146	142				
利用場所別	水面	2	3	水面(1%)		水面(2%)	
	水際	15	15	水際(10%)		水際(11%)	
	高水敷	112	102	高水敷(77%)		高水敷(72%)	
	堤防	17	22	堤防(12%)		堤防(15%)	
	合計	146	142				

97. 本明川（ほんみょうがわ）

本明川における本年度の利用者数をみると、春季休日の5月5日に433人が河川を利用しており、7回の調査のうち最も多く利用されている。次いで秋季休日である11月3日の354人とされており、また、6月～10月にかけて河川工事が行われ、夏季利用者減少となっている。

利用形態別にみると、5月5日（春季の休日）に散策、水遊び、釣りが多く、年間を通じて、散策等、水遊び、釣り、スポーツの順で河川利用が行われている。

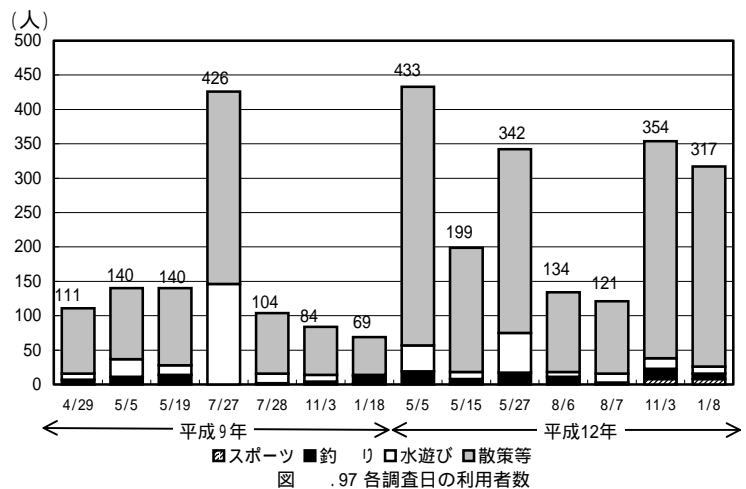
本明川における河川利用形態は上流から下流にかけて全域を通して散策等が最も多く、次いで水遊び、釣り利用となっている。

本明川の年間河川利用者総数（計算式により推定）は約8万人である。沿川の諫早市人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.8回であり、市民は年に1回にもみたくない河川利用になる。

利用形態別では散策等が87%と最も多く、次いで水遊び8%と続き両方で95%を占める。釣りは4%、スポーツは1%とわずかである。

利用場所別では、堤防が70%と最も多く、次いで高水敷が19%と両方で89%となっている。水際は10%、水面の利用はわずか1%となっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、夏季の利用者数が河川工事の為、減少したが、以降においては、多自然型護岸、散策路等の整備及び桜つつみ堤完成により、利用者が増加したものと推測される。



5/27のみ平成13年度実施

表 97 本明川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態	スポーツ	0	1	散策等(76%)	散策等(87%)
	釣り	3	3	スポーツ(0%)	スポーツ(1%)
	水遊び	10	6	水遊び(18%)	水遊び(8%)
	散策等	43	68	釣り(6%)	釣り(4%)
利用形態	合計	57	78	水遊び(18%)	釣り(4%)
利用場所	水面	2	1	堤防(70%)	堤防(70%)
	水際	12	8	水面(3%)	水面(1%)
	高水敷	4	15	高水敷(7%)	高水敷(19%)
	堤防	39	54	水際(20%)	水際(10%)
利用場所	合計	57	78	高水敷(7%)	水際(10%)

98. 菊池川（きくちがわ）

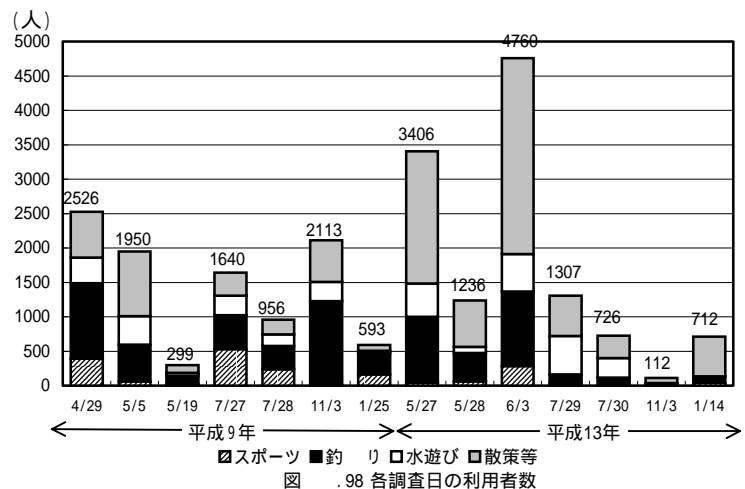
菊池川における季節ごとの河川利用者数を見ると、春季の6月3日（休日）に4,760人が河川を利用しており最も多い。最も利用者が少ないのは、秋季の11月3日（休日）が112人と1/40以下となっており、上内田川の水辺プラザや岩野川下流で散策等の利用がある程度である。これは、調査日が雨天であったことも影響したものと推測される。利用形態別に見ると春季の6月3日の散策等が、2,850人と最も多く、次いで5月27日の散策等、6月3日の釣り、5月27日の釣りと続き、休日に利用者が多くなっているのが伺える。最も少ないのは秋季11月3日のスポーツの0人であった。菊池川における河川利用形態は、全域を通して散策等が最も多く、次いで釣り、水遊びの利用と続いている。

菊池川の年間河川空間利用者数（推定）は約30万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は1.7回となっている。利用形態別では、散策等が61%と半数以上を占め、次いで釣りが21%、水遊びが14%、スポーツが4%と続く。利用場所別には高水敷が52%と最も多く、次いで水際が25%、堤防が13%、水面が10%と続く。

高瀬大橋付近、菊水口マン館附近、水辺プラザなどでは散策等を楽しむ人が多く、これらは、施設も整備されており、多くの人に利用されていることから、利用者は施設が整備されている箇所に集中する傾向がみられる。また、高水敷には畑等も多く、生産の場、生活の場としての利用がされている。

平成13年度は平成9年度に比較して、利用形態別には高水敷の利用人数が増加、水際利用が減少した。高水敷の利用

が増加した要因としては、平成11年に水辺プラザ、平成8年に菊水口マン館が整備されたことにより、散策等の利用が増加したこと、並びに、冬季調査時どんど焼きが行われていたことが考えられる。また、水際利用が減少した要因としては、秋、冬季調査が



雨天時に行われたため、水際利用者が少なかったことが考えられる。これらの増減が利用場所別の割合に反映し、高水敷利用割合が多くなり、水際利用割合が減少したといえる。

表 .98 菊池川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成13年度	平成9年度		平成13年度	
利用形態別	スポーツ	36	12	スポーツ(14%)		スポーツ(4%)	
	釣り	119	64	釣り(44%)		釣り(21%)	
	水遊び	39	42	水遊び(15%)		水遊び(14%)	
	散策等	72	184	散策等(27%)		散策等(61%)	
合計	267	302	堤防(13%)		堤防(13%)		
利用場所別	水面	25	30	水面(9%)		水面(10%)	
	水際	133	75	高水敷(28%)		高水敷(52%)	
	高水敷	75	158	水際(50%)		水際(25%)	
	堤防	34	38	高水敷(28%)		高水敷(52%)	
合計	267	302					

99. 白川（しらかわ）

白川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月4日に、6,028人が河川敷等を利用して最も多く、次いで春季、夏季の順になっている。

利用形態別にみると、白川は11月4日のスポーツが最も多くなっているが、これは、下流部左岸の白川総合運動公園のスポーツ施設や、白川河川敷緑地公園のスポーツ施設が活発に利用され、サッカーの大会等が行われていたためである。

白川の年間河川空間利用者総数（推定）は約70万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.9回となっている。

利用形態別では散策等が49%と最も多く、次いでスポーツ等が41%、釣りが5%、水遊びが5%を占めた。利用場所別では高水敷が47%、次いで堤防の43%、水際5%、水面5%であった。

平成13年度は平成9年度と比較して、総利用者で約5.2%減少しており、利用形態別にみると、散策等での利用者が平成9年度の約半分減少しており、逆にスポーツでの利用者が平成9年度の約8倍増加している。減少した要因としては平成9年度には冬季に伝統行事である「どんどや」が高水敷で行われていたが、今回は行われていなかったこと、またスポーツによる利用が増加したことについては、下流部の高水敷に整備されているグラウンドにおいて、秋季にサッカー大会等の催しが行われるなど一時的な利用によるものである。

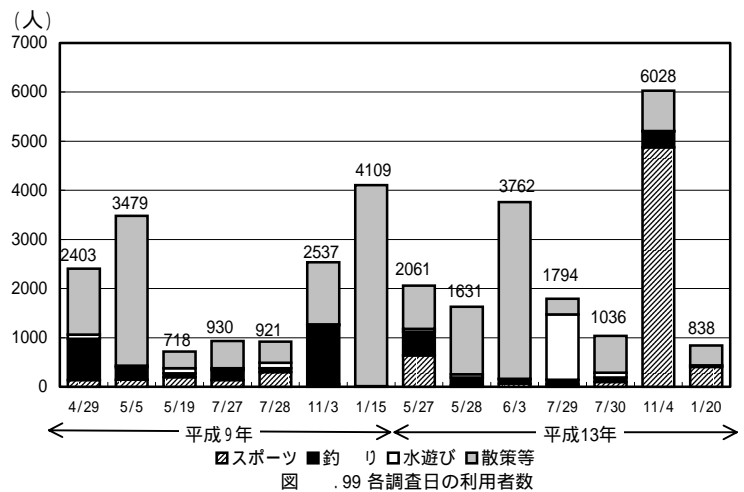


表 99 白川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成13年度	平成9年度	平成13年度
利用形態別	スポーツ	37	286	散策等(84%)	スポーツ(41%)
	釣り	69	37	釣り(9%)	釣り(5%)
	水遊び	15	33	水遊び(2%)	水遊び(5%)
	散策等	616	343	散策等(49%)	散策等(49%)
合計	736	698			
利用場所別	水面	10	32	水面(1%)	水面(5%)
	水際	73	37	堤防(19%)	堤防(43%)
	高水敷	515	327	高水敷(70%)	高水敷(47%)
	堤防	137	301	水際(10%)	水際(5%)
合計	736	698			

100. 緑川（みどりかわ）

緑川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の6月3日に、4,478人が河川空間を利用しており最も多い。5月27日は3,255人と、グラウンドゴルフ大会や釣りの利用者があり、6月3日に次いで河川利用者数が多い。夏季は7月29日に1,980人、秋季は11月4日に1,293人と春季利用者数の半分程度であった。また、冬季の1月20日は伝統的行事である「どんどや」が行われ、河川利用者数は1,101人と秋季と同程度であった。

利用形態別にみると、春季の6月3日の散策が2,236人と最も多くなっており、次いで5月27日の散策、同日の釣りの順になっている。

緑川の年間河川空間利用者総数（推定）は約48万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.5回となっている。

利用形態別では散策等が51%と最も多く、次いで釣りが22%、水遊びが17%を占める。スポーツは10%であった。利用場所別では高水敷が56%、次いで水際の23%、水面16%、堤防5%であった。

平成13年度は平成9年度と比較して、総利用者で約25%増加している。利用形態別にみると、特にスポーツでの利用が増加しており、平成9年度の約17倍増加している他、水遊び、散策での利用も約1.3倍増加している。増加した要因としては中流部乙女橋付近の高水敷に広がる

津志田河川自然公園が整備され、ピクニックや水遊びの行楽者が増えたほか、24k付近にはグラウンドゴルフ場（安津橋健康広場）が開園し、スポーツとしての利用者も増加している。

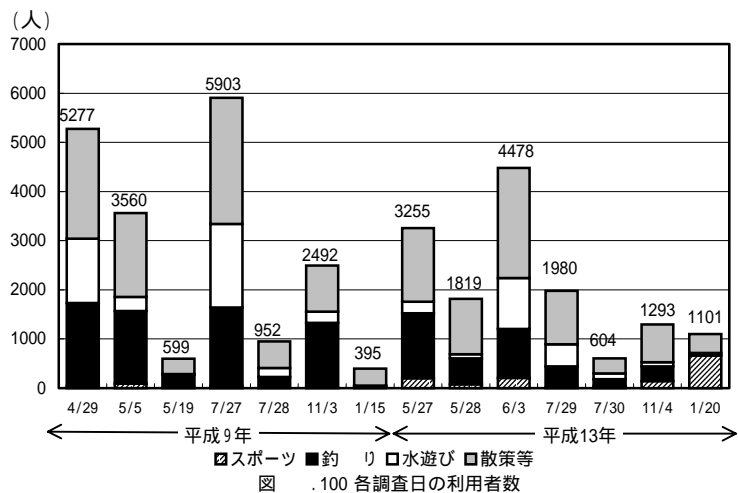


表 .100 緑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成13年度	平成9年度	平成13年度
利用形態別	スポーツ	3	50	スポーツ(1%)	スポーツ(10%)
	釣り	134	107	釣り(35%)	釣り(22%)
	水遊び	61	82	水遊び(16%)	水遊び(17%)
	散策等	186	241	散策等(48%)	散策等(51%)
合計	384	480			
利用場所別	水面	51	77	水面(13%)	水面(16%)
	水際	144	112	水際(37%)	水際(23%)
	高水敷	147	268	高水敷(39%)	高水敷(56%)
	堤防	42	23	堤防(11%)	堤防(5%)
合計	384	480			

101. 球磨川（くまがわ）

現地調査を実施した7回の利用者数合計は30,201人であり、自然的利用が21,245人（70%）、施設の利用が7,070人（23%）、有料施設利用が1,886人（7%）であった。

7月30日は夏休み期間中の日曜日の実施であり、「水面-釣り」および「高水敷-スポーツ」の利用者数が多く、7回の調査の中で最も多い利用者数であった。7月31日は夏休み期間中の平日の実施で、天候も雨天時であった事もあり、利用者数は最も少なかった。

利用形態別にみると年間を通じて散策が多く、春から夏にかけて釣り・水遊びが多かった。

秋季から冬季にかけては水辺での利用者が減少し、散策の割合が高くなった。

球磨川の年間河川空間利用者総数（推定）は約123万人である。沿線市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約4回となっている。

利用形態別では散策等が44%と最も多く、次いで釣りが22%、水遊びが20%を占める。スポーツは14%であった。利用形態別では高水敷が42%、次いで水面の32%、水際15%、堤防11%であった。

平成12年度は平成9年度と比較して、今回は7月の最終日曜日の利用者が多く、釣り・散策等が平成9年度の約4倍、スポーツが約10倍であった。7月の最終日曜日の翌日は利用者数が少ないが、降雨による影響である。また、1月8日は球磨川の左岸において、どんどやきが行われており、散策等の利用者数が多かった。

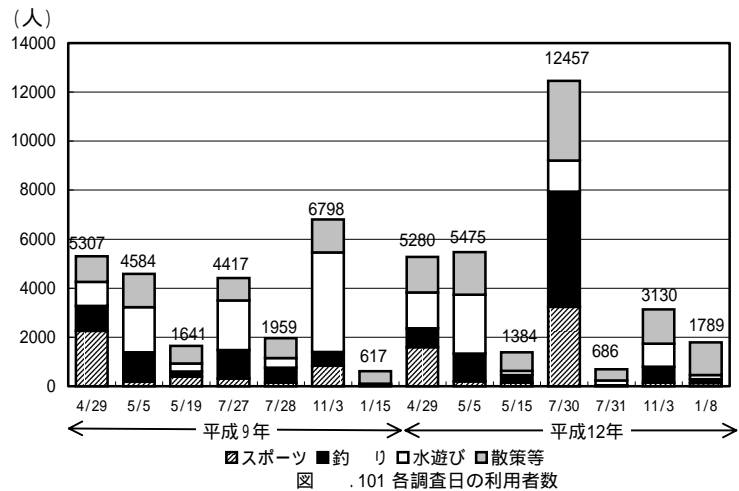


表 .101 球磨川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	95	171	散策等(30%) スポーツ(12%)	散策等(44%) スポーツ(14%)
	釣り	153	266	水遊び(39%) 釣り(19%)	水遊び(20%) 釣り(22%)
	水遊び	305	248		
	散策等	242	543		
利用場所別	合計	795	1228	堤防(5%) 水面(25%)	堤防(11%) 水面(32%)
	水面	202	393	高水敷(38%) 水際(32%)	高水敷(42%) 水際(15%)
	水際	256	184		
	高水敷	295	516		
	堤防	42	135		
合計	795	1228			

102. 大分川（おおいたがわ）

大分川における季節毎の河川利用者数をみると、夏季の8月6日が12,077人で最も多く、次いで春季の5月5日(こどもの日)の3,658人となっている。

利用形態別にみると、夏季の8月6日の散策が最も多くなっているが、これは当日に大分川で花火大会が開催されており、明るいうちから家族連れや見物客が河川利用したことが要因となっている。釣りは、夏季と秋季の休日に多く利用されている。

また、大分川はアユ釣り場として人気がありシーズン中は中流から上流にかけて釣り客が多い。河口部では舞鶴橋下流で水上スキーやカヌーの練習が見られる。春季では、高水敷や堤防で草すべりや、ピクニック等を楽しむ家族連れが多く見られた。

大分川の年間空間利用者数（推定）は約57万人である。沿州市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.9回となっている。

利用形態別では、散策等が68%で最も多く、次いで水遊びが17%と続き、釣りは11%、スポーツは4%であった。利用場所別では、高水敷が37%と最も多く、次いで堤防が35%で両方で72%を占めている。水際は24%で水面は4%である。

平成12年度は平成9年度と比べ、総利用者数が約35%増加しており、季別では夏季が倍の増加率を示した他は春季と冬季が若干増加し、秋季はほぼ同じであった。

利用形態別にみると、夏季における水遊びと散策等、秋季における釣りの利用者が増えている。

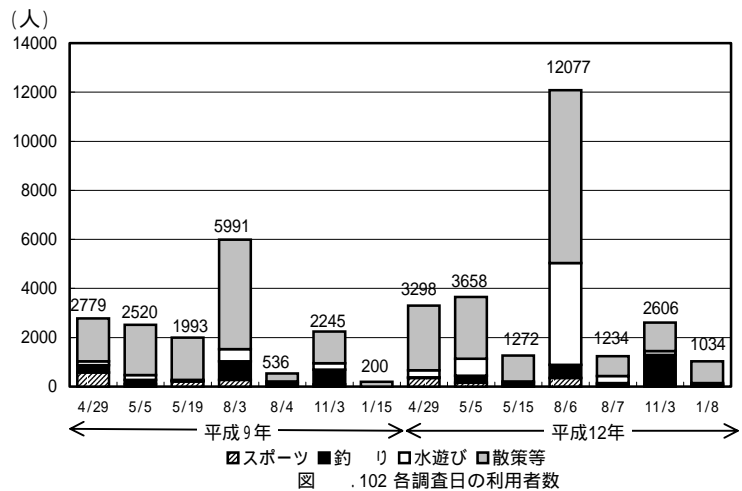


表 .102 大分川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	27	26	散策等(76%)	散策等(68%)
	釣り	45	65	スポーツ(6%)	スポーツ(4%)
	水遊び	29	96	水遊び(7%)	水遊び(17%)
	散策等	321	384	釣り(11%)	釣り(11%)
合計		423	570		
利用場所別	水面	25	22	堤防(38%)	堤防(35%)
	水際	49	138	水面(6%)	水面(4%)
	高水敷	188	212	高水敷(44%)	高水敷(37%)
	堤防	160	198	水際(12%)	水際(24%)
合計		423	570		

103. 大野川（おおのがわ）

大野川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季の4月29日に7,301人が河川を利用しており最も多く、次いで5月5日が3,825人となっている。

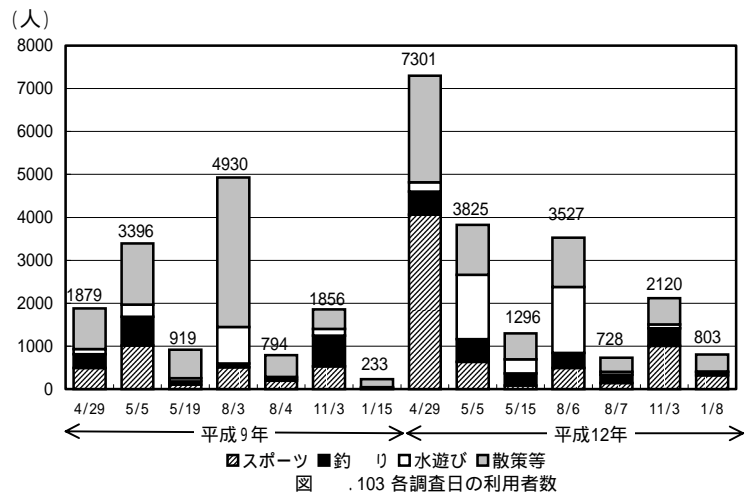
利用形態別にみると、4月29日のスポーツと散策等が多くなっている。大野川は広い高水敷に数々の運動広場があり、休日には少年野球やサッカー等盛んに行われている。夏季の8月6日においては水遊びと散策等が多くなっているが、これは毎年行われている大野川河下り大会の開催日と調査日が重なったため水辺の利用者数が増加している。

大野川における河川利用形態は、散策等とスポーツが多く、釣りは春季から秋季にかけてほぼ一定の利用者がみられる。また、夏季から秋季にかけてはアユ釣りが盛んである。

大野川の年間空間利用者数（推定）は約44万人である。沿江市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約0.8回となっている。

利用形態別では、散策等が37%と最も多く、次いでスポーツが32%と続き両方で69%を占める。水遊びは17%で釣りは14%である。利用場所別には、高水敷が49%と最も多く、次いで水際が21%、堤防は20%、水面は10%であった。

平成12年度は平成9年度と比べ、春季及び秋季休日の利用者数は倍増し、夏季の総利用者数が減少するなど季節変動がみられた。利用形態別にみると、春季・秋季・冬季におけるスポーツは増加しており、高水敷の運動広場が有効利用されていると言える。また、春季と秋季はサッカーの大会と調査日が重なったため、増加していると思われる。



これに対し、夏季の散策等が減っているが、これは前回調査時にカヌー大会等へのイベント参加者が今回調査時よりも多数いたからではないかと思われる。

表 .103 大野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	66	140	スポーツ(21%)		スポーツ(32%)	
	釣り	45	61	釣り(14%)		釣り(14%)	
	水遊び	29	74	水遊び(9%)		水遊び(17%)	
	散策等	180	160	散策等(56%)		散策等(37%)	
合計	320	435					
利用場所別	水面	13	44	水面(4%)		水面(10%)	
	水際	62	92	水際(19%)		水際(21%)	
	高水敷	190	213	高水敷(60%)		高水敷(49%)	
	堤防	56	87	堤防(17%)		堤防(20%)	
合計	320	435					

104. 番匠川（ばんしょうがわ）

番匠川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の8月20日に、3,019人が河川を利用しており最も多い。この季節は、水際などで子供の水遊びや、散歩が行われている。

利用形態別にみると、8月20日は水遊びが最も多くなっている。これは、当日、番匠川 左岸16.0kmおよび17.8km付近において子ども会のレクリエーション等が行われた為である。その他、水遊びが多いのは6.8km付近潮止堰および9.3km付近小田井堰上流が好遊泳場になっており子供の利用が多いためである。年間を通じて、中流より下流にかけて、散歩等で多く利用されている。

番匠川の年間空間利用者総数（推定）は、約19万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は3.0回となっている。

利用形態別では散歩等が51%と最も多く、次いで水遊びが35%と続き両方で86%を占める。スポーツは10%、釣りは4%にすぎない。利用場所別には、堤防が31%と最も多く、次いで高水敷が30%で両方で61%となっている。

平成12年度は、平成9年度と比べ夏季休日の利用者数はほぼ同数であるが年間を通じて利用者数が減少した。利用形態別に見ると夏季における水遊び利用者はほぼ同数であるが、その他は減少している。これは、平成9年度調査では、調査日に河川敷のイベント等が実施されていたためと考えられる。

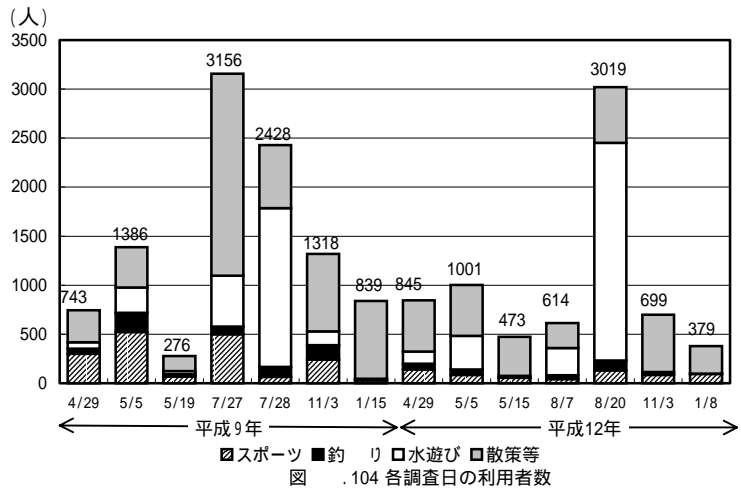


表 .104 番匠川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	42	18	10%	10%
	釣り	21	7	5%	4%
	水遊び	119	65	29%	35%
	散歩等	229	96	56%	51%
利用場所別	水面	68	48	20%	26%
	水際	72	24	17%	13%
	高水敷	189	56	46%	30%
	堤防	82	59	20%	31%
	合計	410	186		

105. 五ヶ瀬川（ごかせがわ）

五ヶ瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季の11月3日が3,526人で最も多い。逆に最も少ないのは春季の5月15日（平日）の585人である。利用形態別にみると、11月3日の散策等が1,914人で最も多い。これは、調査日が天候に恵まれ多くの人々が散策などのレクリエーションに訪れたためである。また、11月3日は落ち鮎の釣りシーズンであり他の季節よりも多くの釣り客が河川を利用している。

五ヶ瀬川の年間利用者数は（推定）は約51万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は7.6回となっている。

利用形態別には、散策等が51%で最も多く、次いでスポーツが28%、釣りが19%、水遊びが2%となっている。利用場所別には、高水敷が64%で最も多く利用されており、他は堤防15%、水面12%、水際9%の順になっている。

平成12年度は平成9年度と比べ、総利用者数は減少している。減少した要因としては、平成9年度には夏季にリバーフェスタ等のイベントが高水敷で行われていたが今回は行われていなかったこと、また平成9年度には高水敷のグラウンドでサッカーや少年野球の試合などが行われていたが、今回は調査日の前日の天候が悪く行われていなかったためと考えられる。しかしながら、近年大瀬川河口付近に設置された水制では、そこを釣りに利用する人が増加している。

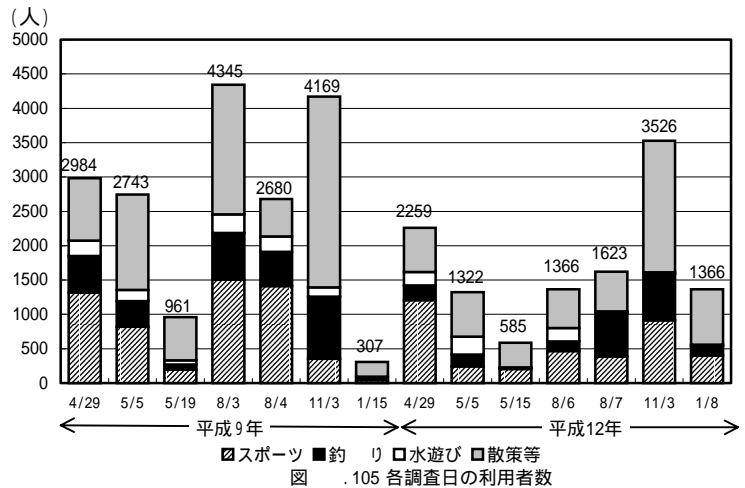


表 105 五ヶ瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	163	144	スポーツ(28%)		スポーツ(28%)	
	釣り	31	99	釣り(5%)		釣り(19%)	
	水遊び	105	12	水遊び(18%)		水遊び(2%)	
	散策等	289	257	散策等(49%)		散策等(51%)	
合計	588	512	水遊び(18%)		水遊び(2%)		
利用場所別	水面	57	63	水面(10%)		水面(12%)	
	水際	79	48	水際(13%)		水際(9%)	
	高水敷	382	323	高水敷(65%)		高水敷(64%)	
	堤防	70	78	堤防(12%)		堤防(15%)	
合計	588	512	高水敷(65%)		高水敷(64%)		

106 . 小丸川 (おまるがわ)

小丸川における季節ごとの河川利用者を見ると、秋季の11月3日(文化の日)が最も多く1,024名が利用しており、次いで夏季8月7日(平日)に749名が利用している。

利用形態別で見ると、散策等が大きな割合を占めている。木城町、高鍋町を流れる小丸川の近くには、小学校、中学校、高等学校があるため、朝夕の登下校時には堤防を通学路として利用され、また高水敷は、放課後のクラブ活動の練習場として利用されている。そして沿川の住民には、ジョギングや朝夕の犬の散歩の場として利用されている。平日の利用者が休日よりも多くなる傾向は、前回、前々回の調査結果などから判断しても小丸川の特徴のようである。

小丸川の年間利用者総数(推定)は、18万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は6.4回となっている。

利用形態別では、散策等が53%と最も多く、次いでスポーツ26%、釣り17%、水遊び4%の順になっている。今年度の傾向を平成9年度と比較すると、10万人程度の利用者数の減少となった。利用場所別では、高水敷の42%、堤防36%、水際18%、水面4%の順となっている。

利用者減少の一因として、車止めの箇所が前回調査よりも増えた事が考えられる。沿川市町村人口から見た1人当たりの年間利用回数が6回以上と多い事は、沿川の人々がこの小丸川をよく利用している事の現れであると思われる。

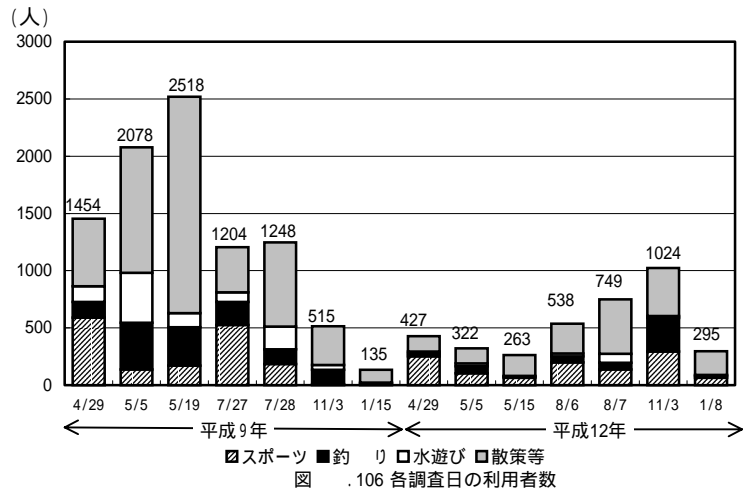


表 .106 小丸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	33	48	11%	26%
	釣り	41	31	14%	17%
	水遊び	26	8	9%	4%
	散策等	191	96	66%	53%
合計	290	183			
利用場所別	水面	18	7	6%	4%
	水際	48	32	17%	18%
	高水敷	130	77	45%	42%
	堤防	94	67	32%	36%
合計	290	183			

107. 大淀川（おおよどがわ）

大淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季が最も多く11月3日に10,387人が河川敷を利用しており、ついで夏季の8月6日が7,721人となっている。

利用形態別にみると、散策等が各調査日、高い割合を示している。11月3日は、スポーツ利用者数が多かった。これは、サッカー、ラグビーなどのイベントに利用されたためと思われる。

大淀川、本庄川では良好な釣場が多く、中流域では夏季から秋季にかけてアユ釣りが盛んであり、上流域では多くの太公望が通年コイ釣りの糸をたらしている。市街地（宮崎市、都城市）付近では、朝夕のジョギングや犬の散歩として、多くの人々に利用されている。

大淀川の年間河川空間利用者総数（推定）は約160万人である。沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約3回となっている。

利用形態別では、散策等が48%と最も多く、次いでスポーツ28%、釣り20%、水遊び4%と続いている。利用場所別では高水敷が56%と最も多く、次いで堤防19%、水際18%、水面7%の順になっている。

平成12年度を平成9年度と比べると、50万人程度の利用者が減少している。これは、数年前までの夏祭りが開催されなくなったためと推測される。しかし、近年の健康・スポーツブームにより河川をジョギングや散策の場所として、多くの人々に利用されていると思われる。

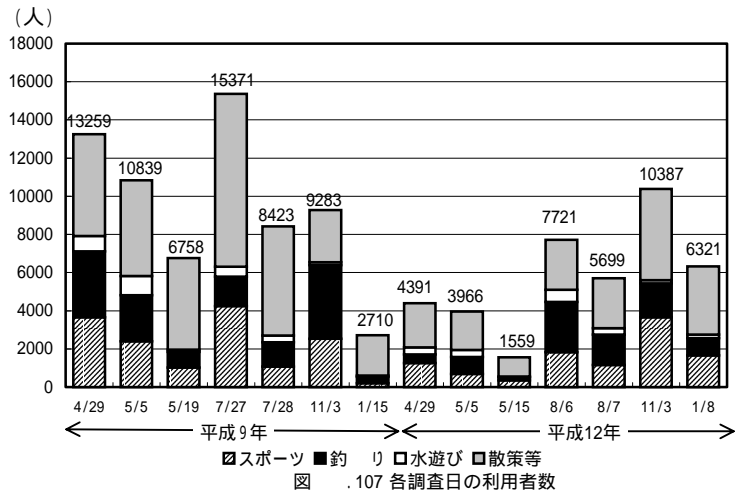


表 .107 大淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	378	430	散策等(59%)	スポーツ(18%)
	釣り	416	313		
	水遊び	66	62		
	散策等	1188	754		
合計	2047	1559	水遊び(3%)	釣り(20%)	
利用場所別	水面	97	102	堤防(31%)	水面(5%)
	水際	385	273		
	高水敷	922	886		
	堤防	643	298		
合計	2047	1559	高水敷(45%)	水際(19%)	

108. 川内川（せんだいがわ）

川内川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季の休日 8月6日は3,940人が河川を利用しており最も多い。夏季の5月15日は、550人と7回の調査のうち最も少なく、8月6日の利用者数の14%であった。

利用形態別にみると、年間を通じて釣りと散策等がほとんどを占めており、特にスポーツの利用者は少なかった。しかし、5月5日のスポーツの利用者は40%と多かった。川内川における河川利用形態は、上流から下流の全流域を通じて散策等が最も多く、次いで釣りの利用となっている。

川内川の年間河川空間利用者総数(推定)は、約26万人である。沿州市町村人口約19万人からみた1人当たりの年間利用回数は約1.3回となっている。平成12年度は平成9年度に比べ、イベント等が少なかったため利用者数が減少した。

利用形態別では散策等は右岸の9.0～13.0Km、77.0～78.0Kmの施設及び公園付近で多く、釣りは全流域に分布し、水遊びは左岸の0.0～3.0Km,10.0～13.0kmが多く、スポーツは107.0～108.0Kmに主に見られ全体の13%を占めており前回と比較すると2%増となった。

利用場所別には高水敷が46%と最も多く、次いで堤防が25%で両者合わせて71%となっている。

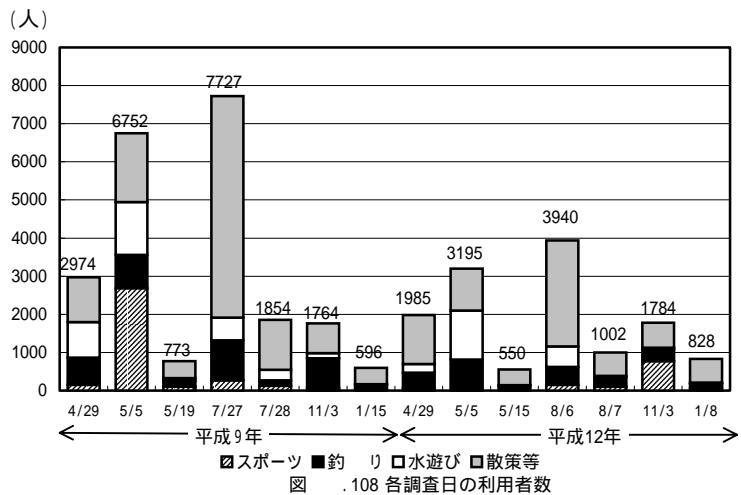


表 108 川内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合	
		平成9年度	平成12年度	平成9年度	平成12年度
利用形態別	スポーツ	49	33	散策等(57%)	スポーツ(11%)
	釣り	86	47		
	水遊び	58	28		
	合計	462	255	水遊び(13%)	釣り(19%)
利用場所別	水面	34	15	堤防(18%)	水面(7%)
	水際	123	60		
	高水敷	219	117		
	合計	462	255	高水敷(48%)	水際(27%)

109. 肝属川（きもつきがわ）

肝属川水系全体で、季節ごとの河川利用者数は、最も多いのが春季の4月29日（休日）の2,469人、次いで夏季の7月23日（休日）の2,368人である。

利用形態別にみると、散策等が最も多く、全体の9割以上を占めている。次いで釣りは、季節に関係なく比較的多く、夏季は水遊びの数が減少したが、その一方でスポーツの利用者数が多くなった。利用場所別にみると、堤防が最も多く、市道、町道兼用道路として散策（通行を含む）の利用場所となっている。

肝属川水系全体の年間河川空間利用者総数（推定）は、約49万人であり、沿川市町村人口からみた1人当たりの年間利用回数は約4回となっている。

利用形態別では、散策等が最も多く86.7%、次いで釣り8.2%、水遊び3.1%で、スポーツは2%となっている。利用場所別では、散策の利用場所となっている堤防が最も多く77%、次いで高水敷11.6%、水際9.2%、水面2.2%となっている。

平成12年度は前回調査に比べ年間河川空間利用者総数は減少している。要因はイベント（スカイフェスタ等）が行われる回数の減少が考えられる。

利用形態別には、スポーツについてはやや増加しているものの、水遊び、釣りの利用者は減っている。利用場所では、高水敷の利用は増えているが、水際、堤防の利用は減っている。これは高水敷のほとんどが畜産用の採草地として利用され、利用者が減少したと考えられていた

前回調査に比べ、健康思考によりスポーツ・散策等をする人が高水敷を利用し、増加した要因と考えられる。

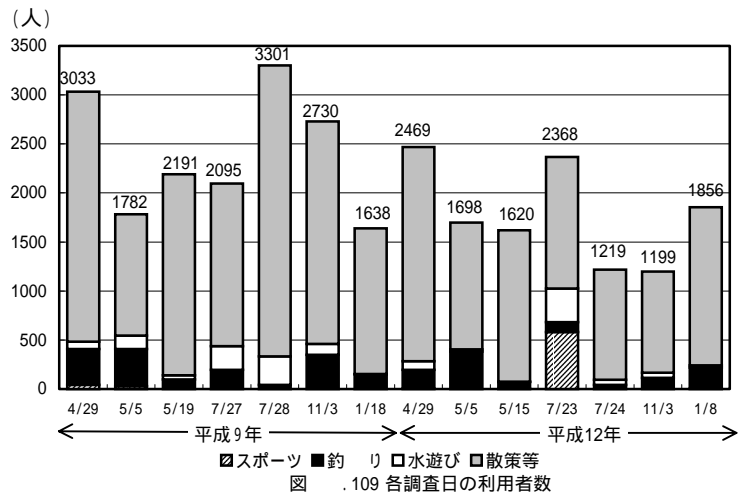


表 109 肝属川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値 (千人)		利用状況の割合			
		平成9年度	平成12年度	平成9年度		平成12年度	
利用形態別	スポーツ	1	10	スポーツ(0%)		スポーツ(2%)	
	釣り	51	40	釣り(8%)		釣り(8%)	
	水遊び	31	15	水遊び(5%)		水遊び(3%)	
	散策等	568	425	散策等(87%)		散策等(87%)	
合計	650	490	水遊び(5%)		水遊び(3%)		
利用場所別	水面	11	11	堤防(82%)		堤防(77%)	
	水際	70	45	水面(2%)		水面(2%)	
	高水敷	34	57	水際(11%)		高水敷(12%)	
	堤防	535	377	高水敷(5%)		水際(9%)	
	合計	650	490	堤防(82%)		堤防(77%)	

・資料編

1 . 各調査実施日の利用者数一覧表	163
2 . 年間の河川利用者数一覧表	177
3 . 109水系年間利用者数順位表	180
4 . 利用者アンケート調査結果	188

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
1 天塩川	4/29 休日	曇のち晴	57	100	4	313	4	100	181	189	474
	5/5 休日	晴時々曇	171	58	34	799	20	72	579	391	1,062
	5/15 平日	曇	23	36	5	249	0	41	126	146	313
	7/30 休日	曇のち晴	637	19	24	8,394	30	13	6,638	2,393	9,074
	7/31 平日	晴	398	2	5	420	5	2	562	256	825
	11/3 休日	晴	68	46	18	216	38	26	109	175	348
	1/8 休日	晴	2	6	2	27	2	6	2	27	37
2 渚滑川	4/30 休日	晴	0	0	0	28	0	0	17	11	28
	5/5 休日	晴	0	4	0	9	4	0	9	0	13
	5/15 平日	雨	0	0	0	3	0	0	3	0	3
	7/30 休日	晴	0	17	4	0	0	21	0	0	21
	7/31 平日	晴	0	17	0	2	6	11	0	2	19
	11/3 休日	曇り	0	2	0	3	2	0	0	3	5
	1/8 休日	晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 湧別川	4/30 休日	晴	0	0	0	209	0	0	51	158	209
	5/5 休日	晴	994	0	0	692	0	0	1,329	357	1,686
	5/15 平日	雨	150	17	0	343	13	4	212	281	510
	7/30 休日	晴	935	24	0	920	13	11	1,614	241	1,879
	7/31 平日	晴	528	9	6	512	5	10	650	390	1,055
	11/3 休日	曇り	643	0	0	171	0	0	705	109	814
	1/8 休日	晴	0	0	0	66	0	0	13	53	66
4 常呂川	4/30 休日	晴	21	34	0	466	5	29	340	147	521
	5/5 休日	晴	5,201	13	99	2,769	0	112	6,477	1,493	8,082
	5/15 平日	雨	34	0	5	421	0	5	249	206	460
	7/30 休日	晴	3,570	802	224	3,313	856	170	5,861	1,022	7,909
	7/31 平日	晴	1,103	129	57	2,425	80	106	2,675	853	3,714
	11/3 休日	曇り	480	26	70	612	24	72	823	269	1,188
	1/8 休日	晴	0	0	17	68	17	0	34	34	85
5 網走川	4/30 休日	晴	1	1	0	16	0	1	1	16	18
	5/5 休日	晴	668	172	66	150	63	175	776	42	1,056
	5/15 平日	雨	0	18	81	60	0	99	9	51	159
	7/30 休日	晴	1,176	7	4,518	51	161	4,364	1,213	14	5,752
	7/31 平日	晴	232	9	189	23	0	198	245	10	453
	11/3 休日	曇り	459	37	0	41	0	37	476	24	537
	1/8 休日	晴	246	504	0	6	504	0	246	6	756
6 留萌川	4/29 休日	曇	1	8	2	197	1	9	19	179	208
	5/5 休日	曇のち晴	0	3	1	94	0	4	14	80	98
	5/15 平日	雨	0	0	0	69	0	0	1	68	69
	7/30 休日	晴	5	3	0	89	0	3	11	83	97
	7/31 平日	曇のち晴	0	1	8	107	0	9	20	87	116
	11/3 休日	曇一時雨	0	0	0	42	0	0	5	37	42
	1/8 休日	晴	0	0	0	14	0	0	2	14	14
7 石狩川	4/29 休日	曇り	7,697	533	318	6,817	219	632	10,552	3,962	15,365
	5/5 休日	晴	10,829	2,338	1,148	18,747	375	3,111	23,903	5,673	33,062
	5/15 平日	曇り	1,665	81	133	5,513	116	98	3,840	3,338	7,392
	7/30 休日	曇りのち晴	8,773	1,407	1,148	18,682	675	1,880	20,896	6,559	30,010
	7/31 平日	晴	5,749	410	823	12,734	366	867	12,372	6,111	19,716
	11/3 休日	曇り	6,235	1,125	177	4,666	51	1,251	8,263	2,638	12,203
	1/8 休日	晴れ	86	1,628	0	533	1,619	9	373	246	2,247
8 尻別川	4/29 休日	曇	2	144	0	54	0	144	41	15	200
	5/5 休日	晴	13	17	0	58	0	17	36	35	88
	5/15 平日	曇	78	4	0	14	0	4	83	9	96
	7/30 休日	晴	261	84	105	1,475	97	92	1,592	144	1,925
	7/31 平日	晴	63	19	29	10	19	29	67	6	121
	11/3 休日	曇	98	16	0	51	13	3	145	4	165
	1/8 休日	晴	3	4	0	2	0	4	5	0	9
9 後志利別川	4/29 休日	曇後晴	259	316	4	119	4	316	298	80	698
	5/5 休日	曇	79	28	8	63	0	36	118	24	178
	5/15 平日	曇	62	81	0	249	0	81	181	130	392
	7/30 休日	晴時々曇	428	58	80	104	8	130	482	50	670
	7/31 平日	晴	90	165	3	123	88	316	298	80	381
	11/3 休日	曇時々晴	145	15	3	147	8	10	220	72	310
	1/8 休日	薄曇後晴	2	0	0	24	0	0	3	23	26
10 鶴川	4/29 休日	晴	0	0	0	44	0	0	27	17	44
	5/5 休日	曇	126	17	1	243	0	18	320	49	387
	5/22 平日	曇	30	6	0	53	0	6	62	21	89
	7/23 休日	曇	10	6	0	66	0	6	67	9	82
	7/24 平日	晴	78	0	0	44	0	0	116	6	122
	11/3 休日	曇	104	9	0	61	9	0	150	15	174
	1/8 休日	晴	20	0	0	40	0	0	40	20	60

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
11 沙流川	4/29 休日	晴	566	20	0	199	0	20	724	41	785
	5/5 休日	晴	116	41	0	170	0	41	260	26	327
	5/22 平日	曇	102	0	0	132	0	0	166	68	234
	7/23 休日	曇	293	2	0	62	0	2	347	8	357
	7/24 平日	晴	105	0	0	179	0	0	257	27	284
	11/3 休日	曇	85	52	2	66	2	52	138	13	205
	1/8 休日	晴	77	0	0	50	0	0	103	24	127
12 釧路川	4/29 休日	晴れ	0	87	2	168	0	89	148	20	257
	5/5 休日	晴れ	271	318	0	284	0	318	503	52	873
	5/15 平日	晴れ	42	13	0	35	0	13	49	28	90
	7/30 休日	晴れ	691	21	0	456	4	17	1,027	120	1,168
	7/31 平日	晴れ	178	3	0	121	0	3	287	12	302
	11/3 休日	晴れ	64	30	0	49	0	30	93	20	143
	1/8 休日	晴れ	96	0	0	39	0	0	103	32	135
13 十勝川	4/29 休日	曇後晴	2,192	47	5	1,336	1	51	2,863	665	3,580
	5/5 休日	曇後晴	5,562	571	252	3,705	26	797	8,208	1,059	10,090
	5/15 平日	雨	504	3	0	676	0	3	823	357	1,183
	7/30 休日	曇後晴	5,728	350	852	5,487	154	1,048	9,064	2,151	12,417
	7/31 平日	曇後晴	1,976	298	2,236	3,187	42	2,492	4,525	638	7,697
	11/3 休日	曇一時雨	3,957	157	25	1,685	38	144	4,934	708	5,824
	1/8 休日	薄曇後晴	140	95	0	699	92	3	460	379	934
	北海道合計	4/29 休日		10,796	1,290	335	9,966	234	1,391	15,262	5,500
5/5 休日			24,030	3,580	1,609	27,783	488	4,701	42,532	9,281	57,002
5/15 平日			2,690	259	224	7,817	129	354	5,804	4,703	10,990
7/30 休日			22,507	2,800	6,955	39,099	1,998	7,757	48,812	12,794	71,361
7/31 平日			10,500	1,062	3,356	19,887	611	4,043	22,074	8,478	34,805
11/3 休日			12,338	1,515	295	7,810	185	1,625	16,061	4,087	21,958
1/8 休日			672	2,237	19	1,568	2,234	22	1,384	858	4,496
14 岩木川	4/29 休日	晴れ	368	24	21	1,255	13	32	1,450	173	1,668
	5/5 休日	晴れ	498	134	58	1,656	48	144	2,018	136	2,346
	5/15 平日	曇り	123	48	7	710	18	37	699	134	888
	7/30 休日	晴れ	2,518	456	1,319	2,469	861	914	4,536	451	6,762
	7/31 平日	晴れ	429	70	301	650	171	200	963	116	1,450
	11/3 休日	晴れ	80	91	38	1,370	34	95	1,279	171	1,579
	1/8 休日	晴れ	14	90	301	132	1	390	114	32	537
15 高瀬川	4/29 休日	曇後晴	0	2	9	4	4	7	-	4	15
	5/5 休日	曇後晴	0	14	21	2	4	31	-	2	37
	5/15 平日	曇後晴	0	6	10	3	5	11	-	3	19
	7/30 休日	晴後曇	0	93	138	12	23	208	-	12	243
	7/31 平日	晴	0	38	53	4	15	76	-	4	95
	11/3 休日	曇後晴	0	68	15	0	3	80	-	0	83
	1/8 休日	雪	0	34	1	0	9	26	-	0	35
16 馬淵川	4/29 休日	晴	252	13	0	499	0	13	379	372	764
	5/5 休日	晴	66	23	0	164	0	23	161	69	253
	5/15 平日	晴	86	15	0	386	0	15	398	74	487
	7/30 休日	晴	599	65	0	109	0	65	665	43	773
	7/31 平日	晴	49	123	0	990	0	123	990	49	1,162
	11/3 休日	晴	364	151	5	340	0	156	518	186	860
	1/8 休日	雨	139	131	0	115	0	131	251	3	385
17 北上川	4/29 休日	晴れ	2,608	443	977	80,978	1,902	81,684	981	439	85,006
	5/5 休日	晴れ	3,392	421	298	40,389	1,496	42,285	628	91	44,500
	5/15 平日	晴れ	1,105	346	183	5,757	923	5,939	523	6	7,391
	7/30 休日	晴れ	1,637	795	4,623	26,306	1,304	26,639	1,305	4,113	33,361
	7/31 平日	雨	621	961	1,222	7,077	2,365	5,333	1,710	473	9,881
	11/3 休日	曇り	2,565	693	322	3,152	883	4,836	940	75	6,732
	1/8,2/11 休日	雪	88	72	290	495	260	323	358	4	945
18 鳴瀬川	4/29 休日	晴	12	90	0	285	0	90	186	111	387
	5/5 休日	晴	66	115	123	310	4	234	269	107	614
	5/15 平日	晴	4	75	601	192	4	672	92	104	872
	7/30 休日	晴	282	475	500	1,851	129	846	1,999	134	3,108
	7/31 平日	晴	19	219	100	301	68	251	208	112	639
	11/3 休日	曇	25	97	31	229	14	114	182	72	382
	2/11 休日	晴	6	25	34	251	4	55	127	130	316
19 名取川	4/29 休日	晴	284	105	140	1,473	34	211	1,449	308	2,002
	5/5 休日	晴	250	72	511	3,393	127	456	2,850	793	4,226
	5/15 平日	晴	197	35	96	1,291	23	108	1,106	382	1,619
	7/30 休日	晴	391	332	1,604	1,721	279	1,657	1,944	168	4,048
	7/31 平日	晴	528	277	417	1,105	217	477	1,359	274	2,327
	11/3 休日	晴	292	55	63	1,145	6	112	1,220	217	1,555
	1/14 休日	晴	6	25	47	491	33	39	200	297	569

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
40 常願寺川	4/29 休日	晴	1,579	48	0	2,378	0	48	3,812	145	4,005
	5/5 休日	晴	815	187	0	4,556	0	187	4,862	509	5,558
	5/15 平日	曇	1,140	10	0	254	0	10	1,349	45	1,404
	7/30 休日	晴	1,463	869	184	1,182	188	865	2,575	70	3,698
	7/31 平日	晴	133	429	203	1,326	577	55	442	1,017	2,091
	11/3 休日	曇	2,296	7	0	629	0	7	2,875	50	2,932
	1/8 休日	雨	0	0	0	15	0	0	6	9	15
41 神通川	4/29 休日	晴	5,518	236	36	825	100	172	6,117	226	6,615
	5/5 休日	晴	252	90	116	1,505	44	162	1,518	239	1,963
	5/15 平日	曇	22	25	6	841	21	10	793	70	894
	7/30 休日	晴	22	1,973	138	1,039	634	1,477	968	93	3,172
	7/31 平日	晴	467	410	26	344	317	119	746	65	1,247
	11/3 休日	曇	16	164	0	454	16	148	395	75	634
	1/8 休日	雨	0	0	1	30	0	1	11	19	31
42 庄川	4/29 休日	晴	1,283	118	197	3,673	16	299	4,862	94	5,271
	5/5 休日	晴	1,792	145	381	3,452	36	490	4,979	265	5,770
	5/15 平日	雨	327	3	29	577	3	29	769	135	936
	7/30 休日	晴	1,770	1,884	467	2,342	1,668	683	3,922	190	6,463
	7/31 平日	晴	723	316	180	422	357	139	1,057	88	1,641
	11/3 休日	晴	1,805	22	180	425	4	198	2,112	118	2,432
	1/8 休日	雨	245	75	9	67	2	82	285	27	396
43 小矢部川	4/29 休日	晴	51	29	7	574	15	21	426	199	661
	5/5 休日	快晴	37	123	27	638	5	145	548	127	825
	5/15 平日	曇後一時雨	0	1	6	369	0	7	172	197	376
	7/30 休日	晴	96	9	8	51	4	13	140	7	164
	7/31 平日	快晴	8	7	0	194	3	4	176	26	209
	11/3 休日	曇後一時晴	74	19	0	144	0	19	198	20	237
	1/8 休日	雨一時曇	0	16	12	54	0	28	29	25	82
44 手取川	4/29 休日	晴	1,022	131	62	920	1,611	0	193	331	2,135
	5/5 休日	晴	85	525	34	1,799	1,336	7	557	543	2,443
	5/15 平日	晴	29	9	10	686	602	4	19	109	734
	7/30 休日	晴	120	246	260	1,913	1,787	206	409	137	2,539
	7/31 平日	晴	0	65	111	478	257	9	167	221	654
	11/3 休日	晴	906	74	119	351	1,168	14	179	89	1,450
	1/8 休日	雨	6	11	30	102	75	0	41	33	149
45 梯川	4/29 休日	晴	6	15	79	110	5	6	94	105	210
	5/5 休日	晴	0	27	355	288	44	75	307	244	670
	5/15 平日	晴	0	0	60	565	7	0	60	558	625
	7/30 休日	晴	12	32	7	134	27	46	5	107	185
	7/31 平日	晴	0	29	42	510	3	3	68	507	581
	11/3 休日	晴	0	5	170	120	15	100	75	105	295
	1/8 休日	雨	0	0	5	24	0	0	5	24	29
北陸合計	4/29 休日		15,570	2,928	1,047	29,321	2,056	3,254	37,262	6,294	48,866
	5/5 休日		11,337	6,724	4,038	67,146	2,136	9,147	61,686	16,276	89,245
	5/15 平日		3,693	1,313	756	13,376	912	1,691	11,868	4,667	19,138
	7/30 休日		9,331	11,116	6,421	31,284	8,449	10,609	34,804	4,290	58,152
	7/31 平日		2,748	4,320	3,811	11,120	3,236	4,920	9,251	4,592	21,999
	11/3 休日		8,171	2,524	1,479	13,721	1,549	3,383	16,947	4,016	25,895
	1/8 休日		293	171	140	1,268	128	212	822	710	1,872
46 狩野川	4/29 休日	晴	1,117	103	399	1,809	199	303	1,915	1,011	3,428
	5/5 休日	晴	818	357	498	4,063	205	650	2,172	2,709	5,736
	5/15 平日	晴	339	157	81	1,232	67	171	988	583	1,809
	7/30 休日	晴	1,231	2,311	2,732	9,352	3,944	1,099	8,459	2,124	15,626
	7/31 平日	晴	278	910	737	1,672	286	1,361	932	1,018	3,597
	11/3 休日	晴	993	108	244	2,408	202	150	1,833	1,568	3,753
	1/8 休日	晴	141	78	77	2,231	0	155	1,049	1,323	2,527
47 安倍川	4/29 休日	晴	6,447	81	2,079	3,965	5	2,155	8,030	2,382	12,572
	5/5 休日	快晴	21,445	327	3,043	10,762	0	3,370	28,616	3,591	35,577
	5/15 平日	晴	200	0	255	7,226	0	255	5,776	1,650	7,681
	7/30 休日	晴	13,778	1,607	1,406	3,841	394	2,619	16,537	1,082	20,632
	7/31 平日	曇後晴	430	1,178	689	4,067	298	1,569	958	3,539	6,364
	11/5 休日	晴	8,349	1,216	309	8,572	74	1,451	14,345	2,576	18,446
	1/8 休日	曇一時晴	882	0	1,352	2,287	0	1,352	1,618	1,551	4,521
48 大井川	4/29 休日	快晴	7,850	102	356	3,745	0	458	10,207	1,388	12,053
	5/5 休日	快晴	4,467	23	629	4,976	0	652	7,577	1,866	10,095
	5/15 平日	晴後曇一時雨	524	6	477	1,117	0	483	1,205	436	2,124
	7/30 休日	晴一時曇	15,401	1,272	546	2,085	232	1,586	16,596	890	19,304
	7/31 平日	晴	506	232	51	1,527	37	246	1,393	640	2,316
	11/5 休日	晴	26,489	42	139	3,398	0	181	28,836	1,051	30,068
	1/8 休日	晴	4,265	0	21	2,351	0	21	6,162	454	6,637

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
49 菊川	4/29 休日	晴	88	242	76	537	54	264	351	274	943
	5/5 休日	晴	19	326	329	739	195	460	205	553	1,413
	5/15 平日	雨	0	32	95	246	26	101	53	193	373
	7/30 休日	雨	0	183	151	389	95	239	201	188	723
	7/31 平日	晴	0	94	98	1,672	33	159	373	1,299	1,864
	11/3 休日	雨	1	33	94	369	31	96	92	278	497
	1/8 休日	晴	23	8	95	417	5	98	80	360	543
50 天竜川	4/29 休日	晴	h m	1,453	8,813	13,097	5,888	4,378	16,114	2,805	23,363
	5/5 休日	晴	2,979	1,617	3,711	9,109	2,658	2,650	10,158	1,930	17,416
	5/15 平日	雨	1,187	259	1,297	3,334	718	838	3,555	966	6,077
	7/30 休日	雨	5,954	2,809	2,916	9,879	3,267	2,458	14,715	1,118	21,558
	7/31 平日	晴	683	679	1,067	1,366	1,059	687	1,720	329	3,795
	11/3 休日	雨	3,648	538	1,629	1,359	1,412	755	4,557	450	7,174
	1/8, 2/11 休日	晴	288	274	501	1,792	372	403	1,782	298	2,855
51 豊川	4/29 休日	晴れ	1,024	73	222	3,309	80	215	4,033	300	4,628
	5/5 休日	晴れ	606	114	2,988	4,426	194	2,908	4,567	465	8,134
	5/15 平日	曇のち雨	26	54	30	473	26	58	338	161	583
	7/30 休日	曇時々雨	1,617	304	1,269	2,580	489	1,084	3,987	210	5,770
	7/31 平日	曇時々雨	28	16	212	983	203	25	745	266	1,239
	11/3 休日	曇時々雨	113	46	1	488	2	45	348	253	648
	1/8 休日	晴れ	338	7	7	179	6	8	428	89	531
52 矢作川	4/29 休日	晴れ	5,291	97	396	7,307	175	318	11,951	647	13,091
	5/5 休日	晴れ	2,574	479	2,644	7,341	198	2,925	8,931	984	13,038
	5/15 平日	曇のち雨	190	41	108	531	14	135	642	79	870
	7/30 休日	曇時々雨	16,915	237	1,802	51,570	396	1,643	46,318	22,167	70,524
	7/31 平日	曇時々雨	1,511	121	898	1,675	800	219	2,394	792	4,205
	11/3 休日	曇時々雨	122	86	42	1,398	43	85	841	679	1,648
	1/8 休日	晴れ	689	22	42	802	7	57	1,154	337	1,555
53 庄内川 H13～14年度実施	4/29 休日	晴	6,513	213	296	9,592	80	429	15,143	962	16,614
	5/5 休日	晴	5,426	200	1,079	16,949	39	1,240	21,530	845	23,654
	5/20 平日	晴	1,538	87	139	3,278	72	154	4,503	313	5,042
	7/29 休日	晴	8,104	367	693	9,186	291	769	15,371	1,919	18,350
	7/30 平日	晴	2,221	108	48	2,507	97	59	4,183	545	4,884
	11/3 休日	雨	2,295	8	183	2,337	4	187	4,475	157	4,823
	1/14 休日	晴	7,143	142	223	3,252	4	361	10,041	354	10,760
54 木曾川	4/29 休日	快晴	13,827	1,577	4,819	24,279	5,293	32,317	5,356	1,536	44,502
	5/5 休日	快晴	7,610	4,771	20,031	52,170	10,694	48,420	22,278	3,190	84,582
	5/15 平日	曇後一時雨	683	939	2,353	4,150	1,366	3,427	2,432	900	8,125
	7/30 休日	曇一時雨	17,800	1,234	18,288	19,302	4,904	29,832	12,616	9,272	56,624
	7/31 平日	曇時々雨	3,763	1,224	4,076	6,863	3,112	7,466	3,984	1,364	15,926
	11/3 休日	曇	7,156	2,854	839	8,062	1,965	13,199	3,249	498	18,911
	1/8 休日	晴	1,694	999	689	6,372	1,332	6,732	1,507	183	9,754
54-1 木曾川本川	4/29 休日	快晴	12,035	647	3,218	17,217	2,621	26,266	3,219	1,011	33,117
	5/5 休日	快晴	5,572	1,673	13,140	36,463	7,006	34,551	12,766	2,525	56,848
	5/15 平日	曇後一時雨	492	414	1,975	2,221	832	1,845	1,838	587	5,102
	7/30 休日	曇一時雨	13,547	814	14,384	7,975	1,467	18,364	9,547	7,342	36,720
	7/31 平日	曇時々雨	3,018	416	2,580	2,220	655	4,549	2,154	876	8,234
	11/3 休日	曇	5,724	1,573	528	4,628	969	9,373	1,772	339	12,453
	1/8 休日	晴	996	587	237	4,472	668	4,800	715	109	6,292
54-2 長良川	4/29 休日	快晴	1,030	547	1,003	4,804	1,728	3,988	1,250	418	7,384
	5/5 休日	快晴	1,087	893	4,057	9,879	1,891	8,932	4,693	400	15,916
	5/15 平日	曇後一時雨	153	126	321	469	145	473	219	232	1,069
	7/30 休日	曇一時雨	3,226	162	2,797	7,048	2,526	7,182	1,761	1,764	13,233
	7/31 平日	曇時々雨	665	652	989	2,432	1,746	1,337	1,256	399	4,738
	11/3 休日	曇	1,204	567	180	2,473	661	2,992	685	86	4,424
	1/8 休日	晴	427	209	104	986	503	908	309	6	1,726
54-3 揖斐川	4/29 休日	快晴	762	383	598	2,258	944	2,063	887	107	4,001
	5/5 休日	快晴	951	2,205	2,834	5,828	1,797	4,937	4,819	265	11,818
	5/15 平日	曇後一時雨	38	399	57	1,460	389	1,109	375	81	1,954
	7/30 休日	曇一時雨	1,027	258	1,107	4,279	911	4,286	1,308	166	6,671
	7/31 平日	曇時々雨	80	156	507	2,211	711	1,580	574	89	2,954
	11/3 休日	曇	228	714	131	961	335	834	792	73	2,034
	1/8 休日	晴	271	203	348	914	161	1,024	483	68	1,736
55 鈴鹿川	4/29 休日	晴	461	2	29	732	0	31	1,189	4	1,224
	5/5 休日	晴	487	27	516	2,188	0	543	2,655	20	3,218
	5/15 平日	雨	24	0	24	178	0	24	196	6	226
	7/30 休日	晴	5,553	7	233	482	15	225	6,035	0	6,275
	7/31 平日	雨	15	0	27	56	0	27	63	8	98
	11/3 休日	晴	395	3	0	202	3	0	576	21	600
	1/8 休日	晴	172	0	0	132	0	0	279	25	304

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
56 雲出川	4/29 休日	晴	45	40	427	801	103	364	564	282	1,313
	5/5 休日	晴	150	129	5,969	3,061	3,201	2,897	1,829	1,382	9,309
	5/15 平日	雨	65	39	125	218	53	111	208	75	447
	7/30 休日	晴	32	19	2,476	336	2,218	277	211	157	2,863
	7/31 平日	雨	6	6	817	272	528	295	76	202	1,101
	11/3 休日	晴	40	131	57	595	75	113	228	407	823
	1/8 休日	晴	11	8	14	126	6	16	69	68	159
57 櫛田川	4/29 休日	晴	13	64	234	617	44	254	134	496	928
	5/5 休日	晴	0	374	2,007	744	98	2,283	190	554	3,125
	5/15 平日	雨	0	126	1,401	2,538	452	1,075	1,120	1,418	4,065
	7/30 休日	晴	0	208	2,373	325	932	1,649	217	108	2,906
	7/31 平日	雨	0	37	1,420	379	824	633	125	254	1,836
	11/3 休日	晴	94	38	35	375	5	68	163	306	542
	1/8 休日	晴	168	192	134	332	0	326	178	322	826
58 宮川	4/29 休日	晴	759	109	256	5,176	138	227	5,163	772	6,300
	5/5 休日	晴	210	402	1,045	2,505	284	1,163	1,900	815	4,162
	5/15 平日	雨	11	89	27	498	102	14	328	181	625
	7/30 休日	晴	239	29	97	318	49	77	477	80	683
	7/31 平日	雨	0	432	347	1,927	648	131	595	1,332	2,706
	11/3 休日	晴	438	53	180	174	205	28	523	89	845
	1/8 休日	晴	120	2	2	211	0	4	241	90	335
中部合計	4/29 休日		43,435	4,156	18,402	74,966	12,059	41,713	80,150	12,859	140,959
	5/5 休日		46,791	9,146	44,489	119,033	17,766	70,161	112,608	18,904	219,459
	5/15 平日		4,787	1,829	6,412	25,019	2,896	6,846	21,344	6,961	38,047
	7/30 休日		86,624	10,587	34,982	109,645	17,226	43,557	141,740	39,315	241,838
	7/31 平日		9,441	5,037	10,487	24,966	7,925	12,877	17,541	11,588	49,931
	11/3 休日		50,133	5,156	3,752	29,737	4,021	16,358	60,066	8,333	88,778
	1/8 休日		15,934	1,732	3,157	20,484	1,732	9,533	24,588	5,454	41,307
59 由良川	4/29 休日	晴	1,529	216	97	1,529	95	305	2,649	322	3,371
	5/5 休日	晴	1,188	796	171	1,967	465	911	2,334	412	4,122
	5/15 平日	晴	69	210	24	504	33	201	518	55	807
	7/30 休日	晴	1,552	339	902	1,029	1,235	262	2,232	93	3,822
	7/31 平日	晴	202	101	16	324	97	54	478	14	643
	11/3 休日	晴	688	282	12	1,047	3	291	1,268	467	2,029
	1/8 休日	雨	8	14	77	113	0	91	109	12	212
60 淀川	4/29 休日	晴	44,428	15,723	6,351	126,297	4,412	17,991	124,018	46,378	192,799
	5/5 休日	晴	30,385	15,581	7,027	189,863	1,097	22,006	163,929	55,824	242,856
	5/15 平日	曇一時雨	5,941	5,058	698	30,207	654	4,952	17,718	18,580	41,904
	7/30 休日	晴時々曇	32,852	6,748	3,523	55,654	2,599	7,666	64,114	24,398	98,777
	7/31 平日	曇後晴	16,452	2,016	1,496	25,157	746	2,765	27,312	14,298	45,121
	11/3 休日	曇後晴	33,492	7,978	313	83,066	180	8,138	80,250	36,281	124,849
	1/8 休日	曇時々晴	14,718	2,443	641	41,045	152	2,932	37,718	18,045	58,847
60-1 淀川本川・桂川	4/29 休日	晴	37,724	14,119	5,640	117,553	112,311	3,750	16,009	42,966	175,036
	5/5 休日	晴	26,524	12,122	5,942	175,118	150,116	227	17,837	51,526	219,706
	5/15 平日	曇一時雨	5,685	4,363	584	26,905	16,198	497	4,450	16,392	37,537
	7/30 休日	晴時々曇	24,012	5,619	1,697	49,809	51,680	2,145	5,171	22,141	81,137
	7/31 平日	曇後晴	6,767	1,726	1,047	22,422	16,368	609	2,164	12,821	31,962
	11/3 休日	曇後晴	29,621	6,861	216	76,631	72,960	117	6,960	33,292	113,329
	1/8 休日	曇時々晴	11,860	1,834	54	35,562	31,749	60	1,828	15,673	49,310
60-2 猪名川・藻川	4/29 休日	晴	5,397	684	436	6,327	46	1,075	9,279	2,444	12,844
	5/5 休日	晴	3,118	1,144	413	12,130	136	1,420	11,880	3,369	16,805
	5/15 平日	曇り	231	350	42	3,134	11	381	1,279	2,086	3,757
	7/30 休日	晴	6,228	440	251	3,936	60	631	8,502	1,662	10,855
	7/31 平日	晴	9,684	140	77	2,456	26	190	10,828	1,313	12,357
	11/3 休日	曇り	2,786	576	61	3,966	0	637	4,484	2,268	7,389
	1/8 休日	晴	2,506	590	525	5,191	65	1,050	5,536	2,161	8,812
60-3 木津川	4/29 休日	晴	3	26	182	127	20	188	29	101	338
	5/5 休日	晴	0	44	454	68	11	487	3	65	566
	5/15 平日	雨	0	8	17	10	0	25	2	8	35
	7/30 休日	晴	0	77	345	450	158	264	425	25	872
	7/31 平日	晴	0	28	9	19	19	18	3	16	56
	11/3 休日	晴	0	6	13	41	8	11	6	35	60
	1/8 休日	晴	0	1	11	7	0	12	0	7	19
60-4 瀬田川	4/29 休日	晴	330	463	87	712	382	496	452	262	1,592
	5/5 休日	晴	543	834	0	918	524	789	463	519	2,295
	5/15 平日	晴	22	107	6	54	109	26	46	8	189
	7/30 休日	晴	0	573	1,160	518	207	1,526	0	518	2,251
	7/31 平日	晴	0	106	304	134	25	385	0	134	544
	11/3 休日	晴	27	414	19	219	46	414	62	157	679
	1/8 休日	曇	0	18	50	178	26	42	27	151	246

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
60-5 野洲川	4/29 休日	晴	974	431	6	1,578	214	223	1,947	605	2,989
	5/5 休日	晴	200	1,437	218	1,629	199	1,473	1,467	345	3,484
	5/15 平日	晴	3	230	49	104	37	70	193	86	386
	7/30 休日	晴	2,612	39	70	941	29	74	3,507	52	3,662
	7/31 平日	晴	1	16	59	126	67	8	113	14	202
	11/3 休日	晴	1,058	121	4	2,209	9	116	2,738	529	3,392
	1/8 休日	曇	352	0	1	107	1	0	406	53	460
61 大和川	4/29 休日	晴	4,708	1,721	534	15,980	114	2,141	10,504	10,184	22,943
	5/5 休日	晴	3,135	2,482	1,273	23,831	395	3,360	18,320	8,646	30,721
	5/15 平日	晴	268	961	204	2,178	198	967	1,045	1,401	3,611
	7/30 休日	晴	1,773	736	173	2,584	138	771	2,644	1,713	5,266
	7/31 平日	晴	433	2,083	68	1,595	824	1,327	1,266	762	4,179
	11/3 休日	晴	3,338	636	14	4,627	21	629	5,647	2,318	8,615
	1/8 休日	晴	1,523	241	64	2,926	3	302	3,242	1,207	4,754
62 円山川	4/29 休日	晴	3,809	373	314	13,858	289	398	4,556	13,111	18,354
	5/5 休日	晴	187	1,122	601	1,619	447	1,276	1,052	754	3,529
	5/15 平日	曇	5	193	158	700	130	221	470	235	1,056
	7/30 休日	曇	162	275	834	997	460	649	534	625	2,268
	7/31 平日	晴	1	87	141	1,149	67	161	113	1,037	1,378
	11/3 休日	曇	14	131	51	836	21	161	548	302	1,032
	1/8 休日	雨	0	13	7	137	0	20	55	82	157
63 加古川	4/29 休日	晴	1,724	501	401	5,800	55	847	7,248	276	8,426
	5/5 休日	晴	3,775	878	825	8,227	231	1,472	11,371	631	13,705
	5/15 平日	曇一時雨	150	127	26	730	35	118	809	71	1,033
	7/30 休日	曇	322	108	349	1,447	183	274	1,365	404	2,226
	7/31 平日	晴	31	39	36	217	27	48	167	81	323
	11/3 休日	曇のち晴	2,450	201	468	1,605	162	507	3,736	319	4,724
	1/14 休日	晴	776	5	12	319	0	17	1,023	72	1,112
64 揖保川	4/29 休日	晴	2,093	92	80	2,996	25	147	4,879	210	5,261
	5/5 休日	晴	337	382	313	1,811	156	539	1,880	268	2,843
	5/15 平日	曇一時雨	584	36	60	961	0	96	1,317	228	1,641
	7/30 休日	曇	418	1,139	634	6,615	1,094	679	6,903	130	8,806
	7/31 平日	曇一時雨	109	457	79	438	315	221	500	47	1,083
	11/3 休日	曇のち晴	2,527	109	4	1,017	0	113	3,287	257	3,657
	1/14 休日	晴のち曇	48	43	21	1,818	0	64	1,745	121	1,930
65 紀の川	4/29 休日	晴	4,214	806	717	2,476	243	1,280	6,153	537	8,213
	5/5 休日	晴	2,537	994	1,903	6,681	390	2,507	8,041	1,177	12,115
	5/15 平日	曇時々雨	1,434	1,151	98	1,205	355	894	2,307	332	3,888
	7/30 休日	晴時々雨	2,059	168	580	2,638	258	490	4,560	137	5,445
	7/31 平日	曇時々雨	373	134	47	371	58	123	663	81	925
	11/3 休日	曇	4,067	177	73	3,022	10	240	6,760	329	7,339
	1/14 休日	晴時々曇	5,075	30	6	1,519	0	36	6,321	273	6,630
66 新宮川	4/29 休日	晴	38	18	45	87	15	54	92	27	188
	5/5 休日	晴	4	5	172	764	8	172	724	41	945
	5/15 平日	晴	0	0	5	67	0	5	51	16	72
	7/30 休日	雨	32	3	269	15	35	269	6	9	319
	7/31 平日	雨	0	2	2	6	2	2	0	6	10
	11/3 休日	雨	0	0	2	36	0	2	28	8	38
	1/8 休日	雨	0	0	0	184	0	0	122	62	184
67 九頭竜川	5/3 休日	曇	209	565	32	2,110	561	1,758	597	0	2,916
	5/5 休日	晴	714	983	1,050	4,653	386	4,981	1,644	389	7,400
	5/15 平日	曇	53	157	0	385	100	338	151	6	595
	7/30 休日	晴	40	1,234	496	809	141	708	403	1,327	2,579
	7/31 平日	晴	29	898	58	513	109	433	89	867	1,498
	11/3 休日	晴	229	359	52	1,782	388	1,623	390	21	2,422
	1/8 休日	雨	1	72	0	80	39	42	72	0	153
68 北川	5/3 休日	曇	0	12	0	16	16	0	12	0	28
	5/5 休日	晴	0	128	4	55	47	8	132	0	187
	5/15 平日	曇	0	5	0	20	20	0	5	0	25
	7/30 休日	晴	0	32	2	69	69	0	16	18	103
	7/31 平日	晴	0	19	2	50	50	0	19	2	71
	11/3 休日	晴	0	0	0	61	60	1	0	0	61
	1/8 休日	雨	0	0	0	71	70	1	0	0	71
近畿合計	5/3 休日		62,752	20,027	8,571	171,149	5,825	24,921	160,708	71,045	262,499
	5/5 休日		42,262	23,351	13,339	239,471	3,622	37,232	209,427	68,142	318,423
	5/15 平日		8,504	7,898	1,273	36,957	1,525	7,792	24,391	20,924	54,632
	7/30 休日		39,210	10,782	7,762	71,857	6,212	11,768	82,777	28,854	129,611
	7/31 平日		17,630	5,836	1,945	29,820	2,295	5,134	30,607	17,195	55,231
	11/3 休日		46,805	9,873	989	97,099	845	11,705	101,914	40,302	154,766
	1/8 休日		22,149	2,861	828	48,212	264	3,505	50,407	19,874	74,050

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
69 千代川	4/29 休日	晴	2,238	230	37	676	68	199	2,550	364	3,181
	5/5 休日	晴	201	136	71	591	109	98	482	310	999
	5/15 平日	晴	3	22	14	188	13	23	136	55	227
	7/30 休日	晴	464	729	84	229	655	158	609	84	1,506
	7/31 平日	晴	5	170	12	166	153	29	112	59	353
	11/5 休日	晴	661	224	43	379	25	242	845	195	1,307
	1/28 休日	晴	12	8	1	96	0	9	66	42	117
70 天神川	4/29 休日	晴	144	40	62	537	11	91	402	279	783
	5/5 休日	晴	128	25	17	470	20	22	356	242	640
	5/15 平日	曇	33	20	1	439	2	19	242	230	493
	7/30 休日	晴	87	75	146	439	154	67	301	225	747
	7/31 平日	晴	65	116	10	361	45	81	215	211	552
	11/5 休日	晴	81	43	47	612	40	50	352	341	783
	1/28 休日	晴	14	22	17	398	0	39	166	246	451
71 日野川	4/29 休日	晴	3,043	29	52	151	3,114	4	77	80	3,275
	5/5 休日	晴	56	60	8	142	173	8	60	25	266
	5/15 平日	曇	52	5	1	97	97	2	4	52	155
	7/30 休日	晴	571	325	477	273	688	340	462	156	1,646
	7/31 平日	曇	74	24	10	75	132	15	19	17	183
	11/3 休日	晴	102	9	22	145	216	4	27	31	278
	1/8 休日	曇	9	0	1	47	43	0	1	13	57
	72 斐伊川	4/29 休日	晴	260	586	465	6,145	152	899	1,364	5,041
5/5 休日		晴	202	1,066	845	3,586	369	1,542	445	3,343	5,699
5/15 平日		晴	126	558	172	1,674	183	547	176	1,624	2,530
8/6 休日		曇	3,263	287	1,265	19,218	1,048	504	3,347	19,134	24,033
8/7 平日		晴	110	139	415	978	263	291	374	714	1,642
11/3 休日		晴	464	1,057	298	1,557	283	1,072	477	1,544	3,376
1/8 休日		曇	52	89	273	1,416	268	94	144	1,324	1,830
73 江の川	4/29 休日	晴	422	342	300	574	435	207	598	398	1,638
	5/5 休日	晴	235	314	2,852	1,449	197	2,969	468	1,216	4,850
	5/15 平日	曇	205	73	184	448	34	223	313	340	910
	7/30 休日	曇	194	1,079	719	562	899	899	429	327	2,554
	7/31 平日	曇	93	243	98	278	176	165	146	225	712
	11/3 休日	曇	323	61	282	987	216	127	950	360	1,653
	1/8 休日	曇	15	52	3	230	2	53	48	197	300
74 高津川	4/29 休日	晴	1	24	155	317	80	99	195	123	497
	5/5 休日	晴	45	14	80	415	44	50	199	261	554
	5/15 平日	曇	0	35	7	206	10	32	34	172	248
	7/30 休日	曇	0	216	651	388	474	393	138	250	1,255
	7/31 平日	曇	29	123	330	228	378	75	145	112	710
	11/3 休日	晴	0	42	5	110	2	45	29	81	157
	1/8 休日	曇	0	8	0	69	0	8	11	58	77
75 吉井川	4/29 休日	晴	587	121	52	372	35	138	844	115	1,132
	5/5 休日	晴	324	644	147	2,100	242	549	2,290	134	3,215
	5/15 平日	曇	47	96	21	139	26	91	167	19	303
	7/30 休日	晴	922	193	657	250	93	757	1,160	12	2,022
	7/31 平日	晴	112	92	59	183	32	119	241	54	446
	11/3 休日	晴	402	382	2	234	160	224	538	98	1,020
	1/8 休日	晴	270	76	118	214	118	76	447	37	678
76 旭川	4/29 休日	晴	3,787	122	282	42,452	206	198	45,472	767	46,643
	5/5 休日	晴	3,539	641	486	7,276	64	1,063	9,226	1,589	11,942
	5/15 平日	曇	376	35	28	740	10	53	862	254	1,179
	7/30 休日	晴	1,589	58	156	1,505	44	170	2,920	174	3,308
	7/31 平日	晴	3,578	22	16	402	9	29	3,912	68	4,018
	11/3 休日	晴	6,311	97	142	2,618	14	225	8,591	338	9,168
	1/8 休日	晴	7,918	27	36	1,273	15	48	8,854	337	9,254
77 高梁川	4/29 休日	晴	1,126	152	225	915	175	202	1,965	76	2,418
	5/5 休日	晴	1,262	867	623	1,316	497	993	2,547	31	4,068
	5/15 平日	曇	158	134	96	192	100	130	350	0	580
	7/30 休日	晴	3,969	184	1,023	843	489	718	4,778	34	6,019
	7/31 平日	晴	76	186	145	281	65	266	348	9	688
	11/3 休日	晴	1,625	81	61	794	51	91	2,393	26	2,561
	1/8 休日	晴	618	225	0	462	131	94	1,058	22	1,305
78 芦田川	4/29 休日	晴	4,902	783	201	2,461	65	919	6,739	624	8,347
	5/5 休日	晴	1,438	840	977	2,841	126	1,691	3,796	483	6,096
	5/15 平日	曇	253	190	44	1,861	7	227	1,942	172	2,348
	7/30 休日	晴	812	220	2,083	2,541	349	1,954	2,884	469	5,656
	7/31 平日	雨	234	136	418	1,167	99	455	1,246	155	1,955
	11/3 休日	晴	719	746	112	1,190	41	817	1,532	377	2,767
	1/8 休日	晴	688	322	4	1,610	0	326	1,981	317	2,624

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
79 太田川	4/29 休日	晴	3,402	592	1,660	12,815	584	1,668	6,008	10,209	18,469
	5/5 休日	晴	6,991	701	2,519	16,864	1,057	2,163	10,629	13,226	27,075
	5/15 平日	曇	378	725	1,448	13,723	610	1,563	1,404	12,697	16,274
	8/6 休日	晴	3,163	2,829	10,430	18,339	4,901	8,358	5,971	15,531	34,761
	8/7 平日	晴	345	1,116	1,861	12,095	1,626	1,351	1,774	10,666	15,417
	11/3 休日	晴	4,169	1,095	936	17,030	190	1,841	13,638	7,561	23,230
	1/8 休日	晴	584	59	793	10,008	73	779	6,705	3,887	11,444
80 小瀬川	4/29 休日	晴	120	37	66	112	10	93	159	73	335
	5/5 休日	晴	0	69	156	193	0	225	16	177	418
	5/15 平日	晴	0	0	276	620	0	276	0	620	896
	8/6 休日	晴	14	227	923	239	602	548	22	231	1,403
	8/7 平日	晴	29	66	7	490	51	22	29	490	592
	11/3 休日	晴	0	64	30	560	0	94	0	560	654
	1/8 休日	晴	1	16	437	230	0	453	1	230	684
81 佐波川	4/29 休日	晴	198	25	127	1,080	4	148	1,022	256	1,430
	5/7 休日	晴	199	65	256	1,005	10	311	848	356	1,525
	5/15 平日	晴	39	13	49	383	23	39	280	142	484
	8/6 休日	晴	31	691	831	1,706	1,031	491	1,618	119	3,259
	8/7 平日	晴	17	134	789	852	291	632	288	581	1,792
	11/3 休日	晴	217	73	156	736	174	55	634	319	1,182
	1/8 休日	晴	30	17	37	270	28	26	266	34	354
中国合計	4/29 休日		20,230	3,083	3,684	68,607	4,939	4,865	67,395	18,405	95,604
	5/5 休日		14,620	5,442	9,037	38,248	2,908	11,684	31,362	21,393	67,347
	5/15 平日		1,670	1,906	2,341	20,710	1,115	3,225	5,910	16,377	26,627
	7/30 休日		15,079	7,113	19,445	46,532	11,427	15,357	24,639	36,746	88,169
	7/31 平日		4,767	2,567	4,170	17,556	3,320	3,530	8,849	13,361	29,060
	11/3 休日		15,074	3,974	2,136	26,952	1,412	4,887	30,006	11,831	48,136
	1/8 休日		10,211	921	1,720	16,323	678	2,005	19,748	6,744	29,175
82 吉野川	4/29 休日	晴	4,346	1,593	945	1,963	684	2,003	5,746	414	8,847
	5/5 休日	晴	2,380	2,480	4,242	2,894	544	6,325	4,335	792	11,996
	5/15 平日	雨	177	296	326	598	70	577	358	392	1,397
	8/20 休日	晴	3,318	2,786	1,043	1,185	1,992	2,114	3,895	331	8,332
	8/21 平日	晴	2,079	777	356	410	571	694	2,226	131	3,622
	11/12 休日	晴	4,331	1,133	147	2,247	222	1,066	6,170	400	7,858
	1/8 休日	晴	1,676	116	60	627	35	141	2,142	161	2,479
83 那賀川	4/29 休日	晴	383	493	1,356	3,016	103	839	2,854	1,452	5,248
	5/14 休日	晴	96	451	448	1,687	79	525	1,249	829	2,682
	5/15 平日	晴	35	94	10	926	57	72	323	613	1,065
	8/6 休日	晴	180	683	610	1,192	570	458	1,230	406	2,664
	8/7 平日	晴	1	77	17	964	18	60	318	662	1,059
	11/3 休日	晴	10	163	86	384	24	155	284	180	643
	1/8 休日	晴	1	292	17	280	13	291	156	130	590
84 土器川	4/29 休日	晴	960	24	128	1,251	0	152	1,977	234	2,363
	5/5 休日	晴	386	34	148	1,740	70	112	1,568	558	2,308
	5/15 平日	曇	66	14	30	524	1	43	590	0	634
	7/30 休日	晴	2,280	10	50	635	14	46	2,747	168	2,975
	7/31 平日	晴	61	5	9	491	0	14	392	160	566
	11/3 休日	晴	1,203	90	18	878	0	108	1,952	129	2,189
	1/8 休日	晴	371	1	0	535	0	1	664	242	907
85 重信川	4/29 休日	晴	1,017	22	117	2,201	10	129	2,316	902	3,357
	5/5 休日	晴	4,798	3	611	2,894	10	604	7,077	615	8,306
	5/15 平日	晴	485	5	59	797	18	46	869	413	1,346
	7/30 休日	晴	606	13	121	662	14	120	921	347	1,402
	7/31 平日	雨	93	4	134	307	79	59	268	132	538
	11/3 休日	晴	3,319	3	47	1,030	2	48	3,887	462	4,399
	1/8 休日	晴	540	12	25	1,200	0	37	1,144	596	1,777
86 肱川	4/29 休日	晴	1,284	3	598	3,112	9	592	3,563	833	4,997
	5/5 休日	晴	126	2	280	626	80	202	616	136	1,034
	5/15 平日	晴	0	6	13	135	3	16	73	62	154
	7/30 休日	雨	65	23	307	1,059	189	141	968	156	1,454
	7/31 平日	雨	7	0	5	115	2	3	71	51	127
	11/3 休日	晴	362	41	384	5,500	132	293	5,002	860	6,287
	1/8 休日	晴	12	22	351	651	53	320	450	213	1,036
87 物部川	4/29 休日	晴	23	8	42	375	2	48	174	224	448
	5/5 休日	晴	32	53	399	545	20	432	422	155	1,029
	5/15 平日	晴	19	1,671	193	319	1,588	276	188	150	2,202
	8/6 休日	晴	8	153	1,302	1,045	363	1,092	708	345	2,508
	8/7 平日	晴	10	100	437	310	173	364	174	146	857
	11/3 休日	晴	5	0	51	240	0	51	149	96	296
	1/8 休日	晴	8	6	24	295	4	26	181	122	333

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
88 仁淀川	4/29 休日	晴	34	92	810	533	34	902	469	67	1,469
	5/5 休日	晴	27	142	3,192	2,158	170	3,191	2,030	128	5,519
	5/15 平日	晴	0	6	130	187	7	129	91	96	323
	8/6 休日	晴	103	67	8,072	3,060	1,429	6,813	2,081	979	11,302
	8/7 平日	晴	9	55	1,326	494	351	1,039	360	134	1,884
	11/3 休日	晴	0	27	119	354	6	140	132	222	500
89 渡川	1/8 休日	晴	0	26	129	237	21	134	109	128	392
	4/29 休日	晴れ	160	92	362	531	321	133	529	162	1,145
	5/5 休日	晴れ	137	86	1,082	673	793	375	666	144	1,978
	5/15 平日	曇り	106	54	446	200	450	50	234	72	806
	8/6 休日	晴れ	278	100	621	456	503	218	683	51	1,455
	8/7 平日	晴れ	85	165	331	315	260	236	332	68	896
四国合計	11/3 休日	曇時々雨	466	199	394	195	532	61	543	118	1,254
	1/8 休日	晴れ	107	14	264	299	40	238	350	56	684
	4/29 休日		8,207	2,327	4,358	12,982	1,163	4,798	17,628	4,288	27,874
	5/5 休日		7,982	3,251	10,402	13,217	1,766	11,766	17,963	3,357	34,852
	5/15 平日		888	2,146	1,207	3,686	2,194	1,209	2,726	1,798	7,927
	8/6 休日		6,838	3,835	12,126	9,294	5,074	11,002	13,233	2,783	32,092
90 遠賀川	8/7 平日		2,345	1,183	2,615	3,406	1,454	2,469	4,141	1,484	9,549
	11/3 休日		9,696	1,656	1,246	10,828	918	1,922	18,119	2,467	23,426
	1/8 休日		2,715	489	870	4,124	166	1,188	5,196	1,648	8,198
	4/29 休日	晴	2,142	1,765	301	7,367	294	1,772	7,716	1,793	11,575
	5/5 休日	晴	1,333	2,563	579	4,735	406	2,736	5,416	652	9,210
	5/15 平日	雨	321	693	102	1,066	132	663	690	697	2,182
91 山国川	7/30 休日	曇	7,770	1,557	3,633	16,716	1,610	3,580	22,221	2,265	29,676
	7/31 平日	雨	30	406	405	886	462	349	273	643	1,727
	11/3 休日	晴	1,457	3,124	204	3,147	103	3,225	3,634	970	7,932
	1/8 休日	曇	268	827	36	2,297	116	747	1,800	765	3,428
	4/29 休日	晴	23	135	270	441	118	287	164	300	869
	5/5 休日	晴	132	182	1,846	885	1,247	781	412	605	3,045
92 筑後川	5/15 平日	晴	11	12	17	120	25	4	94	37	160
	8/6 休日	晴	2	72	285	49	75	282	14	37	408
	8/7 平日	晴	5	10	141	62	33	118	62	5	218
	11/3 休日	晴	41	29	667	375	1	695	171	245	1,112
	1/8 休日	晴	49	18	16	572	2	32	405	216	655
	4/29 休日	晴	4,221	2,400	382	6,487	402	2,380	9,748	960	13,490
93 矢部川	5/5 休日	晴	2,542	3,695	724	9,550	738	3,681	10,693	1,399	16,511
	5/15 平日	曇	602	754	137	1,363	271	620	1,630	335	2,856
	7/30 休日	晴	10,333	1,182	664	6,271	520	1,326	16,231	373	18,450
	7/31 平日	雨	278	443	61	730	158	346	795	213	1,512
	11/3 休日	晴	4,002	771	121	4,720	59	833	8,131	591	9,614
	1/8 休日	曇	1,793	373	95	1,776	99	369	2,867	702	4,037
94 松浦川 H13年度実施	4/29 休日	晴	429	366	178	1,078	74	470	1,280	227	2,051
	5/5 休日	晴	123	391	330	1,783	29	692	1,035	871	2,627
	5/15 平日	曇	29	74	36	289	1	109	154	164	428
	8/6 休日	晴	167	204	1,204	1,587	535	873	1,702	52	3,162
	8/7 平日	晴	0	78	339	421	153	264	336	85	838
	11/3 休日	晴	330	192	78	798	12	258	708	420	1,398
95 六角川 H13年度実施	1/8 休日	曇	28	112	5	650	0	117	412	266	795
	5/27 休日	晴	113	172	70	237	157	85	234	116	592
	5/28 平日	晴	70	23	6	111	5	24	101	80	210
	6/3 休日	晴	306	136	92	292	124	104	401	197	826
	7/30 平日	晴	19	99	92	52	123	68	51	20	262
	8/5 休日	晴	306	279	163	91	232	210	336	61	839
96 嘉瀬川 H13年度実施	11/11 休日	晴	73	203	31	243	20	214	124	192	550
	1/14 休日	雨	11	15	7	77	15	7	26	62	110
	5/27 休日	晴	0	58	148	70	2	204	12	58	276
	5/28 平日	晴	0	14	71	181	0	85	2	179	266
	6/3 休日	晴	0	35	365	181	11	389	2	179	581
	7/30 平日	晴	0	23	86	16	12	97	0	16	125
96 嘉瀬川 H13年度実施	8/5 休日	晴	0	57	67	30	0	124	0	30	154
	11/11 休日	晴	3	85	119	186	7	197	29	160	393
	1/14 休日	雨	0	15	53	67	0	68	15	52	135
	5/27 休日	晴	705	158	47	644	8	197	1,235	114	1,554
	5/28 平日	晴	159	15	15	129	0	30	217	71	318
	6/3 休日	晴	569	19	105	385	83	41	779	175	1,078
96 嘉瀬川 H13年度実施	7/30 平日	晴	129	39	15	92	15	39	218	3	275
	8/5 休日	晴	128	28	47	381	38	37	494	15	584
	11/11 休日	晴	530	152	0	422	22	130	708	244	1,104
	1/14 休日	雨	140	31	0	98	0	31	195	43	269

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
97 本明川 一部H13年度実施	5/5 休日	晴	0	19	38	376	0	57	19	357	433
	5/15 平日	曇	2	6	10	181	0	16	5	178	199
	5/27 休日	曇	0	17	58	267	10	65	101	166	342
	8/6 休日	晴	0	11	7	116	10	8	14	102	134
	8/7 平日	晴	0	3	13	105	5	11	16	89	121
	11/3 休日	晴	8	15	15	316	0	30	11	313	354
	1/8 休日	曇	8	8	10	291	0	18	116	183	317
98 菊池川 H13年度実施	5/27 休日	曇	41	958	486	1,921	576	868	1,171	791	3,406
	5/28 平日	晴	60	415	89	672	192	312	525	207	1,236
	6/3 休日	晴	286	1,083	541	2,850	329	1,295	2,965	171	4,760
	7/29 休日	晴	35	128	557	587	290	395	561	61	1,307
	7/30 平日	晴	3	115	281	327	70	326	247	83	726
	11/3 休日	雨	0	33	4	75	10	27	62	13	112
	1/14 休日	雨のち曇	42	87	7	576	7	87	527	91	712
99 白川 H13年度実施	5/27 休日	曇	640	481	56	884	5	532	1,081	443	2,061
	5/28 平日	晴	25	163	64	1,379	11	216	616	788	1,631
	6/3 休日	晴	66	85	13	3,598	14	84	206	3,458	3,762
	7/29 休日	晴	43	99	1,328	324	1,385	42	251	116	1,794
	7/30 平日	晴	97	93	100	746	90	103	211	632	1,036
	11/4 休日	晴	4,873	330	6	819	5	331	5,034	658	6,028
	1/20 休日	晴	406	28	0	404	0	28	502	308	838
100 緑川 H13年度実施	5/27 休日	曇	203	1,321	234	1,497	277	1,278	1,442	258	3,255
	5/28 平日	晴	79	527	85	1,128	145	467	937	270	1,819
	6/3 休日	晴	210	995	1,037	2,236	935	1,097	2,263	183	4,478
	7/29 休日	晴	14	431	446	1,089	433	444	1,085	18	1,980
	7/30 平日	晴	43	141	115	305	127	129	310	38	604
	11/4 休日	晴	142	300	84	767	64	320	883	26	1,293
	1/20 休日	晴	661	54	0	386	3	51	967	80	1,101
101 球磨川	4/29 休日	晴	1,587	778	1,459	1,456	1,359	878	2,739	304	5,280
	5/5 休日	晴	197	1,137	2,404	1,737	1,548	1,993	1,707	227	5,475
	5/15 平日	晴	150	307	171	756	236	242	597	309	1,384
	7/30 休日	曇	3,242	4,695	1,276	3,244	5,457	514	4,936	1,550	12,457
	7/31 平日	雨	20	23	187	456	120	90	373	103	686
	11/3 休日	曇	146	649	944	1,391	877	716	1,022	515	3,130
	1/8 休日	曇のち晴	137	153	161	1,338	136	178	1,247	228	1,789
102 大分川	4/29 休日	晴	349	35	275	2,639	105	205	1,931	1,057	3,298
	5/5 休日	晴	162	276	703	2,517	120	859	1,513	1,166	3,658
	5/15 平日	晴	60	100	43	1,069	24	119	560	569	1,272
	8/6 休日	晴	350	542	4,140	7,045	757	3,925	3,976	3,419	12,077
	8/7 平日	晴	84	58	287	805	143	202	433	456	1,234
	11/3 休日	晴	103	1,186	155	1,162	49	1,292	805	460	2,606
	1/8 休日	晴	42	39	62	891	4	97	451	482	1,034
103 大野川	4/29 休日	晴	4,060	542	213	2,486	20	735	5,008	1,538	7,301
	5/5 休日	晴	631	532	1,495	1,167	370	1,657	1,484	314	3,825
	5/15 平日	晴	82	283	330	601	81	532	271	412	1,296
	8/6 休日	晴	495	350	1,534	1,148	1,654	230	1,522	121	3,527
	8/7 平日	晴	142	190	73	323	69	194	312	153	728
	11/3 休日	晴	1,006	407	92	615	24	475	1,287	334	2,120
	1/8 休日	晴	320	66	25	392	10	81	517	195	803
104 番匠川	4/29 休日	晴	139	59	124	523	6	177	361	301	845
	5/5 休日	晴	85	56	342	518	19	379	442	161	1,001
	5/15 平日	晴	54	4	18	397	4	18	170	281	473
	8/7 平日	晴	44	37	279	254	197	119	132	166	614
	8/20 休日	晴	130	103	2,220	566	1,840	483	396	300	3,019
	11/3 休日	晴	86	27	2	584	13	16	347	323	699
	1/8 休日	晴	96	0	1	282	0	1	180	198	379
105 五ヶ瀬川	4/29 休日	晴れ	1,209	212	198	640	39	371	1,499	350	2,259
	5/5 休日	晴れ	244	169	263	646	76	356	661	229	1,322
	5/15 平日	晴れ	205	12	12	356	0	24	468	93	585
	8/6 休日	晴れ	468	139	194	565	69	264	761	272	1,366
	8/7 平日	晴れ	388	635	19	581	556	98	781	188	1,623
	11/3 休日	曇り	915	676	21	1,914	413	284	2,496	333	3,526
	1/8 休日	晴れ	403	131	26	806	9	148	770	439	1,366
106 小丸川	4/29 休日	晴	253	22	18	134	1	39	318	69	427
	5/5 休日	晴	104	62	25	131	7	80	138	97	322
	5/15 平日	晴	65	10	6	182	7	9	131	116	263
	8/6 休日	晴	199	52	26	261	25	53	289	171	538
	8/7 平日	晴	137	59	79	474	69	69	309	302	749
	11/3 休日	晴	294	293	16	421	20	289	393	322	1,024
	1/8 休日	晴	63	19	8	205	2	25	127	141	295

水系名	調査日	天候	利用形態別利用者数				利用者場所別利用者				合計
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
107 大淀川	4/29 休日	晴	1,251	457	368	2,315	105	720	2,587	979	4,391
	5/5 休日	晴	683	902	361	2,020	250	1,013	1,918	785	3,966
	5/15 平日	晴	355	147	52	1,005	41	158	879	481	1,559
	8/6 休日	晴	1,822	2,639	635	2,625	906	2,368	3,474	973	7,721
	8/7 平日	晴	1,150	1,597	335	2,617	827	1,105	2,322	1,445	5,699
	11/3 休日	晴	3,664	1,763	171	4,789	441	1,493	6,757	1,696	10,387
	1/8 休日	晴	1,654	907	192	3,568	96	1,003	4,138	1,084	6,321
108 川内川	4/29 休日	晴	63	409	223	1,290	113	519	395	958	1,985
	5/5 休日	晴	7	810	1,280	1,098	368	1,722	315	790	3,195
	5/15 平日	晴	4	102	38	406	29	111	201	209	550
	8/6 休日	晴	151	470	536	2,783	433	573	2,394	540	3,940
	8/7 平日	晴	102	247	41	612	42	246	416	298	1,002
	11/3 休日	晴	770	305	47	662	21	331	1,160	272	1,784
	1/8 休日	晴	64	115	32	617	26	121	464	217	828
109 肝属川	4/29 休日	晴	6	190	88	2,185	38	240	316	1,875	2,469
	5/5 休日	晴	1	381	23	1,293	31	373	132	1,162	1,698
	5/15 平日	曇のち晴	3	69	2	1,546	0	71	230	1,319	1,620
	7/23 休日	曇のち晴	581	102	342	1,343	331	113	833	1,091	2,368
	7/24 平日	曇のち晴	0	42	52	1,125	50	44	144	981	1,219
	11/3 休日	曇	0	115	53	1,031	24	144	122	909	1,199
	1/8 休日	晴	6	213	22	1,615	9	226	102	1,519	1,856
	九州合計	4/29 休日		17,434	10,537	5,176	34,670	3,699	12,014	39,256	12,848
5/5 休日			6,639	12,319	10,715	31,861	5,562	17,472	28,269	10,231	61,534
5/15 平日			3,378	4,937	3,175	18,965	2,357	5,755	12,792	9,551	30,455
8/6 休日			25,864	12,871	17,279	46,167	14,837	15,313	60,665	11,366	102,181
8/7 平日			3,043	4,607	5,025	11,643	5,084	4,548	8,566	6,120	24,318
11/3 休日			18,443	10,655	2,830	24,437	2,185	11,300	33,884	8,996	56,365
1/8 休日			6,191	3,211	758	16,908	534	3,435	15,828	7,271	27,068
全国合計	4/29 休日		400,812	115,801	67,804	773,174	52,135	244,456	812,387	250,065	1,357,590
	5/5 休日		329,067	156,261	139,056	948,688	59,202	317,795	905,647	280,493	1,573,072
	5/15 平日		51,120	40,305	21,946	229,192	16,218	54,255	148,550	124,140	342,563
	7/30 休日		358,265	114,824	163,942	598,466	94,175	205,995	707,227	226,447	1,235,498
	7/31 平日		105,050	46,034	44,471	222,781	34,351	67,140	213,173	111,539	418,336
	11/3 休日		303,206	64,409	26,964	372,090	20,968	85,735	520,046	149,036	766,668
	1/8 休日		110,766	16,597	10,289	170,809	7,163	26,628	206,441	66,988	308,461

2. 年間の河川利用者数一覧表(平成12年度)

(人)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				H12年度 合計	H9年度 合計	H5年度 合計	H4年度 合計	H3年度 合計
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防					
北海道 地方	1 天塩川	108,471	9,120	44,162	5,896	2,521	212,738	3,377	4,952	170,276	86,712	265,317	229,649	415,900	398,031	154,651
	2 清滑川	32,264	800	0	1,263	58	880	415	907	609	274	2,201	6,767	613	325	279
	3 湧別川	36,621	1,290	110,478	3,145	331	109,590	2,226	1,254	142,965	77,104	223,544	316,369	94,297	36,427	62,947
	4 常呂川	143,141	2,850	172,197	19,817	10,683	285,133	18,077	12,422	345,285	112,049	487,830	998,255	306,638	270,801	147,719
	5 網走川	79,889	4,360	60,710	24,316	86,633	13,135	21,383	89,565	64,626	9,221	184,794	777,581	550,168	1,876,434	461,581
	6 留萌川	28,854	330	95	184	445	25,315	7	622	2,505	22,905	26,040	45,191	19,086	25,433	13,098
	7 石狩川	3,773,030	27,123	921,891	134,936	83,467	1,990,388	73,653	144,572	1,900,206	1,012,258	3,130,682	4,447,955	3,437,354	5,655,055	2,751,263
	8 尻別川	6,215	578	29,318	6,103	2,888	30,591	3,984	5,009	55,696	4,211	68,900	33,525	51,117	48,459	66,292
	9 後志利別川	16,321	830	26,927	19,045	1,814	32,397	5,790	15,070	41,365	17,959	80,183	409,352	40,424	26,885	19,267
	10 鶴川	11,469	1,280	20,817	1,819	9	19,806	1,085	743	35,483	5,140	42,451	34,477	96,106	20,461	87,599
	11 沙流川	20,177	1,050	58,407	9,077	324	49,472	324	9,077	91,562	16,317	117,280	22,961	22,473	60,935	31,044
	12 釧路川	245,927	8,570	36,459	6,711	23	26,998	80	6,651	55,943	7,517	70,191	127,797	244,722	279,575	907,963
	13 十勝川	581,697	140.4	628,768	43,758	163,264	606,156	11,541	195,482	1,011,905	223,024	1,441,946	1,031,756	1,074,792	598,932	692,060
	北海道合計	5,084,076	58,321	2,110,229	276,070	352,461	3,402,599	141,942	486,327	3,918,426	1,594,691	6,141,358	8,481,635	6,353,690	9,297,753	5,395,762
東北 地方	14 岩木川	351,002	4,732	88,635	21,956	52,749	197,924	28,763	45,941	254,795	31,765	361,264	384,416	859,496	515,267	735,731
	15 高瀬川	11,853	121	0	13,629	8,213	762	3,356	18,486	-	762	22,604	21,897	34,977	44,829	17,669
	16 馬淵川	245,207	196	73,618	45,058	396	131,419	0	45,454	179,248	25,788	250,491	134,528	224,837	181,217	183,537
	17 北上川	1,196,442	10,979	319,404	162,051	240,935	2,851,518	125,385	277,596	2,807,638	363,286	3,573,908	4,787,891	2,932,968	1,967,747	1,081,643
	18 鳴瀬川	210,554	2,000	10,303	38,584	59,527	111,337	8,595	89,514	87,345	34,294	219,751	150,627	123,265	114,930	207,084
	19 名取川	1,087,576	821	77,274	33,324	77,569	327,652	25,062	85,833	320,795	84,127	515,819	561,063	526,421	735,071	713,669
	20 阿武隈川	1,051,583	5,033	140,436	175,874	165,227	1,959,561	50,443	301,871	817,794	1,270,990	2,441,098	3,096,318	2,216,413	1,425,803	1,774,871
	21 米代川	177,474	2,501	26,315	55,220	13,314	163,560	33,011	35,523	105,787	84,088	258,409	529,674	460,550	341,615	214,101
	22 雄物川	521,421	6,142	107,498	35,056	21,829	543,571	19,524	37,361	424,733	226,336	707,954	781,155	824,438	898,902	1,054,438
	23 子吉川	51,931	341	2,024	5,468	19,699	48,867	13,439	11,728	24,182	26,710	76,059	129,157	56,196	66,659	109,326
	24 最上川	990,588	7,484	255,472	181,947	347,208	540,207	372,062	157,090	654,350	141,322	1,324,834	1,204,196	855,749	824,398	846,025
	25 赤川	247,397	1,133	75,056	4,662	21,834	82,862	493	26,003	145,564	12,354	184,414	216,093	162,159	414,496	217,669
東北合計	6,143,028	41,483	1,176,036	772,829	1,028,500	6,959,240	680,133	1,132,400	5,822,231	2,301,822	9,936,604	11,997,015	9,277,469	7,530,934	7,155,763	
関東 地方	26 久慈川	470,118	1,401	1,020	11,130	15,831	91,387	7,611	19,352	75,180	17,225	119,368	455,529	382,381	602,808	438,512
	27 那珂川	632,010	2,849	88,970	381,298	201,662	324,485	94,063	488,895	359,706	53,748	996,415	1,792,334	1,430,387	2,207,847	2,507,876
	28 利根川	11,584,116	58,977	5,295,095	5,124,192	901,109	10,327,725	1,105,805	4,933,509	10,640,284	4,968,528	21,648,120	27,842,506	29,274,026	29,531,145	26,355,665
	利根川本川	2,766,974	17,914	1,126,451	507,814	260,470	1,981,211	124,904	643,381	2,312,458	795,204	3,875,946	7,621,451	7,539,373	6,966,392	6,508,642
	常陸利根川	682,388	22,410	43,862	3,414,636	244,635	940,380	666,118	2,993,153	156,660	827,585	4,643,513	4,859,209	3,637,446	3,636,921	1,709,078
	小貝川	785,891	2,240	73,572	172,919	13,379	484,524	32,046	168,102	281,795	262,452	744,394	857,678	1,268,181	610,522	912,454
	鬼怒川	1,170,093	5,977	673,254	313,228	101,376	1,120,136	129,268	285,335	1,550,725	242,666	2,207,994	3,382,595	4,128,671	3,244,237	3,650,058
	江戸川	2,955,023	2,860	1,567,702	264,735	116,445	2,703,982	85,568	295,612	2,604,524	1,667,159	4,652,863	5,797,861	5,864,826	8,238,418	8,115,619
	中・綾瀬川	1,859,279	380	141,880	144,291	35,881	882,242	12,009	168,162	396,909	627,213	1,204,294	1,122,670	667,904	938,300	1,092,326
	渡良瀬川	960,325	5,210	1,018,603	259,205	114,578	1,880,426	49,886	323,897	2,478,188	420,841	3,272,812	2,867,114	4,265,795	2,824,391	3,252,478
	烏・神流川	404,143	1,986	649,771	47,364	14,345	334,824	6,005	55,867	859,025	125,408	1,046,304	1,399,230	1,901,830	3,071,964	1,115,009
	29 荒川	6,274,335	10,044	12,865,296	868,564	470,918	11,113,334	320,828	1,018,654	19,040,734	4,937,898	25,318,112	25,884,273	33,657,912	54,580,527	33,489,376
	30 多摩川	5,189,525	3,220	5,092,308	568,083	593,624	10,817,461	171,681	990,026	9,780,711	6,129,057	17,071,475	20,904,395	13,837,312	16,031,688	14,729,442
	31 鶴見川	844,147	320	198,619	79,159	63,371	1,767,314	32,841	109,689	572,320	1,393,613	2,108,463	2,915,366	1,992,423	1,497,876	1,427,245
32 相模川	523,122	410	316,552	104,232	147,325	563,490	84,683	166,874	597,935	282,108	1,131,600	721,355	719,136	1,238,243	785,623	
33 富士川	948,489	5,096	3,331,059	208,795	116,950	1,506,166	111,907	213,839	4,606,382	230,843	5,162,970	1,919,187	2,177,361	2,947,932	2,103,709	
関東合計	26,465,862	82,317	27,188,919	7,345,454	2,510,789	36,511,362	1,929,418	7,940,837	45,673,252	18,013,019	73,556,523	82,434,945	83,470,938	108,638,066	81,837,446	

2. 年間の河川利用者数一覧表(平成12年度)

(人)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				H12年度 合計	H9年度 合計	H5年度 合計	H4年度 合計	H3年度 合計
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防					
北 陸 地 方	34 荒川	30,684	901	17,009	116,073	86,356	64,411	79,776	122,650	68,633	12,790	283,849	268,237	125,611	118,033	151,306
	35 阿賀野川	913,187	4,650	143,623	200,901	155,188	1,010,568	62,112	293,977	969,278	184,912	1,510,280	1,237,633	1,447,919	991,526	1,060,013
	36 信濃川	2,339,372	14,858	315,674	201,439	180,081	1,550,291	80,189	301,330	1,361,632	504,333	2,247,485	3,833,278	3,669,486	2,766,017	1,551,237
	37 関川	143,593	206	1,288	9,238	3,984	78,039	7,133	6,088	19,318	60,009	92,549	132,321	117,376	108,721	12,882
	38 姫川	42,616	406	6,566	3,236	6,214	44,452	550	8,899	34,759	16,257	60,468	78,246	84,872	57,495	41,000
	39 黒部川	72,400	1,081	52,888	5,793	1,594	56,860	508	6,880	101,300	8,447	117,135	74,934	128,369	158,651	152,787
	40 常願寺川	365,530	1,028	224,256	16,730	47,713	219,578	41,121	23,323	364,533	79,300	508,277	1,329,614	565,750	447,928	560,408
	41 神通川	395,150	1,571	88,642	74,638	6,210	127,671	35,856	44,992	198,165	18,148	297,161	801,097	672,887	549,085	384,216
	42 庄川	279,554	1,285	222,606	60,716	34,235	224,021	51,384	43,567	411,119	35,507	541,578	801,139	551,338	492,231	408,071
	43 小矢部川	257,612	666	7,716	5,397	2,875	88,092	412	7,861	60,402	35,405	104,080	174,229	140,696	202,758	101,696
	44 手取川	69,987	793	41,132	19,175	17,465	139,566	5,021	33,842	144,191	34,286	217,338	300,719	142,191	121,514	58,554
	45 梯川	109,482	137	265	21,190	3,101	77,738	8,245	16,316	2,403	75,338	102,294	108,789	128,354	82,612	133,625
	北陸合計	5,019,167	27,582	1,121,665	734,526	545,016	3,681,287	372,307	909,725	3,735,733	1,064,732	6,082,494	9,140,236	7,774,849	6,096,571	4,615,796
	中 部 地 方	46 狩野川	573,002	660	117,359	113,673	116,075	559,696	103,065	126,683	407,531	269,524	906,803	1,522,725	689,922	1,440,352
47 安倍川		469,958	1,602	885,805	142,358	191,513	1,256,914	26,625	307,245	1,619,697	523,026	2,476,590	2,258,651	1,020,976	1,036,249	1,190,368
48 大井川		275,591	2,161	1,647,123	39,803	109,011	622,437	6,241	142,571	2,052,403	217,155	2,418,374	1,035,836	488,930	612,347	626,535
49 菊川		68,840	326	2,871	31,272	56,738	268,036	19,119	68,890	68,192	202,715	358,917	58,754	94,859	124,094	195,835
50 天竜川		1,189,910	4,123	894,485	257,020	564,751	1,409,929	426,893	394,878	2,005,707	298,708	3,126,185	1,963,238	3,173,398	1,684,940	2,555,056
51 豊川		561,308	917	127,577	32,592	136,546	498,430	65,191	103,952	510,986	115,023	795,145	1,511,982	670,705	467,838	796,685
52 矢作川		1,024,474	1,502	1,224,091	51,565	291,491	3,182,898	162,552	180,502	3,093,067	1,313,917	4,750,045	1,463,030	1,207,083	1,121,441	1,240,738
53 庄内川		2,847,446	1,662	968,384	27,732	63,435	1,118,987	16,771	74,395	1,956,350	131,022	2,178,537	3,929,208	2,654,034	2,724,657	2,107,066
54 木曽川		2,139,877	12,440	2,093,540	613,278	2,209,329	3,967,165	878,864	2,085,620	4,688,807	1,230,021	8,883,312	8,113,324	6,726,760	5,588,218	5,066,282
木曽川		1,040,195	5,200	1,616,847	267,108	1,603,422	1,929,710	636,440	1,335,422	2,988,527	456,696	5,417,086	5,291,421	4,177,216	3,541,410	3,309,711
長良川		579,073	2,850	365,961	174,253	403,870	1,073,272	196,644	415,174	903,169	502,368	2,017,355	1,585,848	1,564,418	1,390,140	1,145,495
揖斐川		520,609	4,390	110,733	171,918	202,037	964,183	45,780	335,024	797,111	270,957	1,448,871	1,236,055	985,126	656,668	611,076
55 鈴鹿川		541,769	973	138,957	492	19,111	93,195	379	17,915	231,690	1,770	251,755	305,791	222,200	168,027	1,007,582
56 雲出川		254,906	766	18,856	20,806	287,340	189,671	199,507	131,402	102,754	83,010	516,673	320,061	22,503	36,860	42,103
57 櫛田川		135,203	639	5,425	28,300	256,932	253,155	90,011	240,335	81,297	132,169	543,812	240,636	50,813	46,181	51,847
58 宮川	142,819	914	28,795	104,151	97,358	551,756	71,233	82,122	460,914	167,791	782,060	811,663	259,516	228,634	126,483	
中部合計	10,225,103	28,685	8,153,268	1,463,042	4,399,629	13,972,269	2,066,451	3,956,510	17,279,395	4,685,850	27,988,208	23,534,899	17,281,699	15,279,838	15,885,517	
近 畿 地 方	59 由良川	210,000	1,050	101,638	47,695	30,140	154,793	39,421	51,250	213,204	30,391	334,266	563,335	786,443	261,438	115,277
	60 淀川	5,439,396	69,363	5,621,943	1,810,511	451,435	16,206,621	258,359	2,014,158	14,094,272	7,723,721	24,090,510	17,571,705	30,891,684	25,861,949	18,199,351
	本川・桂川	3,405,457	6,950	4,368,064	1,588,838	321,340	14,858,609	206,493	1,703,685	12,136,073	7,090,600	21,136,851	15,298,393	25,073,879	22,364,462	14,864,958
	猪名川・藻川	1,300,000	366	1,143,122	126,759	56,155	1,154,069	9,214	173,699	1,735,796	561,396	2,480,105	1,728,410	5,136,048	2,121,503	1,660,926
	木津川	168,000	61,320	31	5,566	17,369	14,840	4,766	18,169	9,065	5,806	37,806	58,121	309,956	1,027,238	1,188,405
	瀬田川	292,093	120	11,204	51,648	46,006	50,593	23,437	84,728	14,774	36,512	159,451	173,776	210,637	153,306	218,342
	野洲川	273,846	607	99,522	37,700	10,565	128,510	14,449	33,877	198,564	29,407	276,297	313,005	161,164	195,440	266,720
	61 大和川	4,523,294	890	413,357	303,230	44,786	1,116,234	76,110	271,906	970,181	559,410	1,877,607	1,623,800	1,790,635	1,457,688	1,417,850
	62 円山川	83,495	1,190	46,820	44,204	46,870	344,776	29,417	61,657	130,464	261,132	482,670	1,101,719	978,038	874,713	375,533
	63 加古川	521,871	1,225	178,539	43,959	38,619	349,361	17,914	64,666	484,426	43,472	610,478	1,048,478	654,595	440,046	544,740
	64 揖保川	630,457	1,219	271,679	115,429	39,243	529,868	74,527	80,147	731,961	69,584	956,219	418,099	439,503	235,815	63,828
	65 紀の川	637,359	2,656	931,551	247,595	81,150	707,972	86,659	242,084	1,517,052	122,473	1,968,268	1,040,876	955,882	203,793	228,262
	66 新宮川	46,961	270	2,181	631	14,946	29,978	2,794	15,171	21,612	8,159	47,736	12,740	67,452	31,960	32,015
	67 九頭竜川	375,179	1,540	42,434	130,691	40,413	195,797	90,306	80,798	205,080	33,151	409,335	522,474	400,640	316,118	708,005
68 北川	41,504	190	0	3,760	218	17,314	493	3,485	250	17,064	21,292	11,782	26,152	22,157	21,488	
近畿合計	12,509,516	79,593	7,610,142	2,747,705	787,820	19,652,714	676,000	2,885,322	18,368,502	8,868,557	30,798,381	23,915,008	36,991,024	29,705,677	21,706,349	

2. 年間の河川利用者数一覧表(平成12年度)

(人)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				H12年度 合計	H9年度 合計	H5年度 合計	H4年度 合計	H3年度 合計
				スポーツ	釣 り	水遊び	散策等	水 面	水 際	高水敷	堤 防					
中 国 地 方	69 千代川	171,750	860	56,574	38,855	5,861	54,562	27,276	17,440	87,956	23,180	155,852	191,410	285,049	482,607	161,903
	70 天神川	79,000	634	19,660	16,631	8,081	173,855	8,761	15,951	97,857	95,658	218,227	208,994	229,873	255,774	96,778
	71 日野川	165,096	558	52,447	9,301	11,263	22,643	7,990	12,571	66,009	9,084	95,654	83,156	146,942	234,415	105,353
	72 斐伊川	569,192	19,754	95,938	94,636	87,572	696,920	66,516	115,689	132,175	660,686	975,066	841,309	879,964	773,012	562,568
	73 江の川	114,344	2,431	52,797	78,165	126,059	175,926	69,107	135,117	121,715	107,008	432,947	349,512	585,185	391,696	276,545
	74 高津川	51,241	460	5,989	46,889	103,400	132,318	89,504	60,785	56,225	82,082	288,596	129,970	138,039	85,963	136,891
	75 吉井川	723,880	1,520	50,346	35,090	19,205	63,255	15,432	38,862	102,471	11,131	167,896	630,184	394,702	607,919	269,892
	76 旭 川	627,605	1,030	734,963	16,189	18,151	752,128	5,578	28,762	1,419,970	67,121	1,521,431	968,322	620,327	706,192	385,639
	77 高梁川	523,651	2,520	153,557	42,271	39,732	99,437	29,296	52,707	249,495	3,499	334,997	808,027	936,108	700,053	227,941
	78 芦田川	480,536	1,133	265,225	151,957	140,663	796,977	30,157	262,463	937,568	124,634	1,354,822	753,759	655,530	465,647	835,247
	79 太田川	1,143,358	1,930	448,918	230,594	508,745	3,525,718	247,835	491,505	1,504,109	2,470,526	4,713,975	3,020,652	5,927,884	4,600,295	1,426,554
	80 小瀬川	143,901	180	3,274	16,689	79,914	148,771	13,686	82,918	3,977	148,067	248,648	83,286	134,639	89,191	36,947
81 佐波川	128,757	570	17,934	25,547	76,607	165,026	45,382	56,772	117,221	65,739	285,114	211,952	246,196	351,860	157,704	
	中国合計	4,922,311	33,580	1,957,622	802,814	1,225,253	6,807,536	656,520	1,371,542	4,896,748	3,868,415	10,793,225	8,280,533	11,180,438	9,744,624	4,679,962
四 国 地 方	82 吉野川	629,258	6,578	512,161	224,450	149,191	299,395	98,482	294,782	682,314	109,620	1,185,197	2,254,816	1,237,639	1,199,478	1,140,058
	83 那賀川	81,143	950	64,518	57,854	17,569	185,944	24,283	60,044	144,405	97,137	325,885	315,718	222,881	200,052	275,970
	84 土器川	112,915	424	122,527	5,192	6,986	157,318	1,097	11,081	244,651	35,194	292,023	298,804	570,794	424,698	393,394
	85 重信川	549,199	720	249,172	2,298	42,940	305,310	15,772	29,466	418,893	135,589	599,720	409,435	586,577	852,326	482,077
	86 肱川	49,038	487	27,486	2,792	39,824	254,846	14,059	28,557	228,872	53,460	324,948	559,260	1,144,588	540,231	539,147
	87 物部川	91,161	350	4,022	109,825	74,741	129,165	112,407	72,157	79,436	53,751	317,753	193,016	172,418	88,731	88,551
	88 仁淀川	76,305	940	2,966	9,013	278,531	143,553	49,773	240,738	96,932	46,621	434,063	416,754	273,617	311,634	174,428
	89 渡川	35,383	1,173	93,055	46,903	142,631	94,020	143,189	46,343	154,542	32,535	376,609	285,924	272,691	202,800	154,264
		四国合計	1,624,402	11,622	1,075,907	458,327	752,413	1,569,551	459,062	783,168	2,050,045	563,907	3,856,198	4,733,727	4,481,205	3,819,950
九 州 地 方	90 遠賀川	665,620	3,066	328,073	447,032	186,667	1,049,498	159,387	474,311	990,260	387,311	2,011,270	1,234,180	1,459,727	955,004	758,417
	91 山国川	187,591	371	8,203	7,055	57,129	68,098	20,059	44,125	42,378	33,923	140,485	247,501	304,431	313,175	280,677
	92 筑後川	940,991	5,277	474,218	216,667	44,012	626,406	61,472	199,208	985,955	114,668	1,361,303	1,443,435	2,279,370	1,760,776	2,045,773
	93 矢部川	164,196	537	20,612	28,115	48,368	135,579	18,856	57,628	110,813	45,379	232,674	271,158	363,849	482,603	466,718
	94 松浦川	212,327	702	18,794	24,339	12,099	32,532	16,607	19,831	28,316	23,011	87,764	82,828	73,696	43,964	19,887
	95 六角川	149,988	1,040	186	11,706	30,652	36,268	1,230	41,128	4,399	32,055	78,812	87,746	44,035	48,941	20,641
	96 嘉瀬川	261,442	588	66,733	14,649	4,026	56,931	3,323	15,352	102,074	21,590	142,339	146,319	377,307	108,052	131,556
	97 本明川	95,431	158	1,074	3,034	6,068	67,510	975	8,126	14,817	53,768	77,686	56,670	24,681	14,776	58,978
	98 菊池川	180,582	14,743	12,196	63,856	41,556	183,985	30,107	75,306	158,277	37,904	301,593	267,100	615,319	354,994	537,341
	99 白川	769,287	384	285,680	36,688	32,550	343,150	32,021	37,215	327,352	301,476	698,068	735,784	646,861	451,979	575,196
	100 緑川	952,406	1,753	49,714	106,943	82,127	241,029	76,906	112,162	268,092	22,650	479,813	384,150	461,157	343,014	322,688
	101 球磨川	294,080	2,046	171,495	265,952	247,703	542,781	392,938	184,190	515,731	135,071	1,227,930	795,485	846,351	745,558	542,979
	102 大分川	650,478	565	25,536	64,714	95,569	384,118	22,060	138,223	211,771	197,883	569,937	423,090	357,813	497,095	399,742
	103 大野川	542,262	1,135	140,331	61,195	74,071	159,890	43,515	91,751	212,847	87,374	435,487	320,349	279,119	339,336	382,355
	104 番匠川	62,095	620	18,142	6,906	64,856	96,305	47,711	24,053	55,824	58,621	186,209	410,427	387,395	208,781	268,548
105 五ヶ瀬川	67,000	793	143,922	99,096	11,824	256,963	63,311	47,609	322,576	78,309	511,805	587,738	370,559	237,564	197,892	
106 小丸川	28,402	372	47,654	30,946	7,873	96,331	6,826	31,993	77,361	66,624	182,804	290,408	291,542	274,983	200,613	
107 大淀川	506,277	2,298	429,596	312,988	61,747	754,457	101,903	272,832	886,221	297,832	1,558,788	2,047,428	1,847,254	1,932,874	4,238,247	
108 川内川	189,036	2,300	33,287	47,309	27,800	146,652	15,246	59,862	117,070	62,870	255,048	462,474	420,932	384,522	300,023	
109 肝属川	125,043	535	9,629	40,441	15,455	424,668	11,206	44,690	57,238	377,060	490,193	650,021	261,154	403,296	516,344	
	九州合計	7,044,534	39,281	2,285,075	1,889,631	1,152,152	5,703,151	1,125,659	1,979,595	5,489,372	2,435,379	11,030,009	10,944,291	11,712,552	9,901,287	12,264,613
	109水系合計	79,037,999	402,464	52,678,863	16,490,397	12,754,033	98,259,708	8,107,491	21,445,425	107,233,703	43,396,371	180,183,001	183,462,289	188,523,864	200,014,700	156,789,097
	109水系平均	774,882	3,946	516,459	161,671	125,040	963,330	79,485	210,249	1,051,311	425,455	1,766,500	1,798,650	1,848,273	1,960,928	1,537,148

3. 109水系年間利用者数順位表
年間利用者数順位一覧表(平成12年度)

(人/年)

		利用形態内訳								
総合		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
1	荒川(関東)	25,318,112	荒川(関東)	12,865,296	利根川	5,124,192	木曾川	2,209,329	淀川	16,206,621
2	淀川	24,090,510	淀川	5,621,943	淀川	1,810,511	利根川	901,109	荒川(関東)	11,113,334
3	利根川	21,648,120	利根川	5,295,095	荒川(関東)	868,564	多摩川	593,624	多摩川	10,817,461
4	多摩川	17,071,475	多摩川	5,092,308	木曾川	613,278	天竜川	564,751	利根川	10,327,725
5	木曾川	8,883,312	富士川	3,331,059	多摩川	568,083	太田川	508,745	木曾川	3,967,165
6	富士川	5,162,970	木曾川	2,093,540	遠賀川	447,032	荒川(関東)	470,918	太田川	3,525,718
7	矢作川	4,750,045	大井川	1,647,123	那珂川	381,298	淀川	451,435	矢作川	3,182,898
8	太田川	4,713,975	矢作川	1,224,091	大淀川	312,988	最上川	347,208	北上川	2,851,518
9	北上川	3,573,908	庄内川	968,384	大和川	303,230	矢作川	291,491	石狩川	1,990,388
10	石狩川	3,130,682	紀の川	931,551	球磨川	265,952	雲出川	287,340	阿武隈川	1,959,561
11	天竜川	3,126,185	石狩川	921,891	天竜川	257,020	仁淀川	278,531	鶴見川	1,767,314
12	安倍川	2,476,590	天竜川	894,485	紀の川	247,595	榑田川	256,932	信濃川	1,550,291
13	阿武隈川	2,441,098	安倍川	885,805	太田川	230,594	球磨川	247,703	富士川	1,506,166
14	大井川	2,418,374	旭川	734,963	吉野川	224,450	北上川	240,935	天竜川	1,409,929
15	信濃川	2,247,485	十勝川	628,768	筑後川	216,667	那珂川	201,662	安倍川	1,256,914
16	庄内川	2,178,537	吉野川	512,161	富士川	208,795	安倍川	191,513	庄内川	1,118,987
17	鶴見川	2,108,463	筑後川	474,218	信濃川	201,439	遠賀川	186,667	大和川	1,116,234
18	遠賀川	2,011,270	太田川	448,918	阿賀野川	200,901	信濃川	180,081	遠賀川	1,049,498
19	紀の川	1,968,268	大淀川	429,596	最上川	181,947	阿武隈川	165,227	阿賀野川	1,010,568
20	大和川	1,877,607	大和川	413,357	阿武隈川	175,874	十勝川	163,264	芦田川	796,977
21	大淀川	1,558,788	遠賀川	328,073	北上川	162,051	阿賀野川	155,188	大淀川	754,457
22	旭川	1,521,431	北上川	319,404	芦田川	151,957	吉野川	149,191	旭川	752,128
23	阿賀野川	1,510,280	相模川	316,552	安倍川	142,358	相模川	147,325	紀の川	707,972
24	十勝川	1,441,946	信濃川	315,674	石狩川	134,936	渡川	142,631	斐伊川	696,920
25	筑後川	1,361,303	白川	285,680	九頭竜川	130,691	芦田川	140,663	筑後川	626,406
26	芦田川	1,354,822	摺保川	271,679	荒川(北陸)	116,073	豊川	136,546	大井川	622,437
27	最上川	1,324,834	芦田川	265,225	摺保川	115,429	江の川	126,059	十勝川	606,156
28	球磨川	1,227,930	最上川	255,472	狩野川	113,673	富士川	116,950	相模川	563,490
29	吉野川	1,185,197	重信川	249,172	物部川	109,825	狩野川	116,075	狩野川	559,696
30	相模川	1,131,600	常願寺川	224,256	緑川	106,943	大井川	109,011	宮川	551,756
31	那珂川	996,415	庄川	222,606	相模川	104,232	高津川	103,400	雄物川	543,571
32	斐伊川	975,066	鶴見川	198,619	宮川	104,151	宮川	97,358	球磨川	542,781
33	摺保川	956,219	加古川	178,539	五ヶ瀬川	99,096	大分川	95,569	最上川	540,207
34	狩野川	906,803	常呂川	172,197	斐伊川	94,636	斐伊川	87,572	摺保川	529,868
35	豊川	795,145	球磨川	171,495	鶴見川	79,159	網走川	86,633	豊川	498,430
36	宮川	782,060	高梁川	153,557	江の川	78,165	荒川(北陸)	86,356	肝属川	424,668
37	雄物川	707,954	五ヶ瀬川	143,922	神通川	74,638	石狩川	83,467	大分川	384,118
38	白川	698,068	阿賀野川	143,623	大分川	64,714	緑川	82,127	加古川	349,361
39	加古川	610,478	阿武隈川	140,436	菊池川	63,856	紀の川	81,150	円山川	344,776
40	重信川	599,720	大野川	140,331	大野川	61,195	小瀬川	79,914	白川	343,150
41	大分川	569,937	鈴鹿川	138,957	庄川	60,716	名取川	77,569	名取川	327,652
42	榑田川	543,812	豊川	127,577	那賀川	57,854	佐波川	76,607	那珂川	324,485
43	庄川	541,578	土器川	122,527	米代川	55,220	物部川	74,741	重信川	305,310
44	雲出川	516,673	狩野川	117,359	矢作川	51,565	大野川	74,071	吉野川	299,395
45	名取川	515,819	湧別川	110,478	由良川	47,695	番匠川	64,856	常呂川	285,133
46	五ヶ瀬川	511,805	雄物川	107,498	川内川	47,309	庄内川	63,435	菊川	268,036
47	常願寺川	508,277	由良川	101,638	渡川	46,903	鶴見川	63,371	五ヶ瀬川	256,963
48	肝属川	490,193	斐伊川	95,938	高津川	46,889	大淀川	61,747	肱川	254,846
49	常呂川	487,830	渡川	93,055	馬淵川	45,058	鳴瀬川	59,527	榑田川	253,155
50	円山川	482,670	那珂川	88,970	円山川	44,204	山国川	57,129	緑川	241,029
51	緑川	479,813	神通川	88,642	加古川	43,959	菊川	56,738	庄川	224,021
52	大野川	435,487	岩木川	88,635	十勝川	43,758	岩木川	52,749	常願寺川	219,578
53	仁淀川	434,063	名取川	77,274	高梁川	42,271	矢部川	48,368	天塩川	212,738
54	江の川	432,947	赤川	75,056	肝属川	40,441	常願寺川	47,713	岩木川	197,924
55	九頭竜川	409,335	馬淵川	73,618	大井川	39,803	円山川	46,870	九頭竜川	195,797
56	渡川	376,609	嘉瀬川	66,733	千代川	38,855	大和川	44,786	雲出川	189,671
57	岩木川	361,264	那賀川	64,518	鳴瀬川	38,584	筑後川	44,012	那賀川	185,944
58	菊川	358,917	網走川	60,710	白川	36,688	重信川	42,940	菊池川	183,985
59	高梁川	334,997	沙流川	58,407	吉井川	35,090	菊池川	41,556	江の川	175,926
60	由良川	334,266	千代川	56,574	雄物川	35,056	九頭竜川	40,413	天神川	173,855
61	那賀川	325,885	黒部川	52,888	名取川	33,324	肱川	39,824	佐波川	165,026
62	肱川	324,948	江の川	52,797	豊川	32,592	高梁川	39,732	米代川	163,560
63	物部川	317,753	日野川	52,447	菊川	31,272	摺保川	39,243	大野川	159,890
64	菊池川	301,593	吉井川	50,346	小丸川	30,946	加古川	38,619	土器川	157,318
65	神通川	297,161	緑川	49,714	榑田川	28,300	庄川	34,235	由良川	154,793
66	土器川	292,023	小丸川	47,654	矢部川	28,115	白川	32,550	小瀬川	148,771
67	高津川	288,596	円山川	46,820	庄内川	27,732	六角川	30,652	川内川	146,652

(人/年)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
68	佐波川	285,114	天塩川	44,162	佐波川	25,547	由良川	30,140	仁淀川	143,553
69	荒川(北陸)	283,849	九頭竜川	42,434	松浦川	24,339	川内川	27,800	手取川	139,566
70	天塩川	265,317	手取川	41,132	網走川	24,316	赤川	21,834	矢部川	135,579
71	米代川	258,409	釧路川	36,459	岩木川	21,956	雄物川	21,829	高津川	132,318
72	川内川	255,048	川内川	33,287	梯川	21,190	子吉川	19,699	馬淵川	131,419
73	鈴鹿川	251,755	尻別川	29,318	雲出川	20,806	吉井川	19,205	物部川	129,165
74	馬淵川	250,491	宮川	28,795	常呂川	19,817	鈴鹿川	19,111	神通川	127,671
75	小瀬川	248,648	肱川	27,486	手取川	19,175	旭川	18,151	鳴瀬川	111,337
76	矢部川	232,674	後志利別川	26,927	後志利別川	19,045	那賀川	17,569	湧別川	109,590
77	湧別川	223,544	米代川	26,315	常願寺川	16,730	手取川	17,465	高梁川	99,437
78	鳴瀬川	219,751	大分川	25,536	小瀬川	16,689	久慈川	15,831	小丸川	96,331
79	天神川	218,227	鶴川	20,817	天神川	16,631	肝属川	15,455	番匠川	96,305
80	手取川	217,338	矢部川	20,612	旭川	16,189	新宮川	14,946	渡川	94,020
81	番匠川	186,209	天神川	19,660	嘉瀬川	14,649	米代川	13,314	鈴鹿川	93,195
82	網走川	184,794	雲出川	18,856	高瀬川	13,629	松浦川	12,099	久慈川	91,387
83	赤川	184,414	松浦川	18,794	六角川	11,706	五ヶ瀬川	11,824	小矢部川	88,092
84	小丸川	182,804	番匠川	18,142	久慈川	11,130	日野川	11,263	赤川	82,862
85	吉井川	167,896	佐波川	17,934	日野川	9,301	常呂川	10,683	関川	78,039
86	千代川	155,852	荒川(北陸)	17,009	関川	9,238	高瀬川	8,213	梯川	77,738
87	嘉瀬川	142,339	菊池川	12,196	沙流川	9,077	天神川	8,081	山国川	68,098
88	山国川	140,485	鳴瀬川	10,303	仁淀川	9,013	小丸川	7,873	本明川	67,510
89	久慈川	119,368	肝属川	9,629	山国川	7,055	土器川	6,986	荒川(北陸)	64,411
90	沙流川	117,280	山国川	8,203	番匠川	6,906	姫川	6,214	吉井川	63,255
91	黒部川	117,135	小矢部川	7,716	釧路川	6,711	神通川	6,210	嘉瀬川	56,931
92	小矢部川	104,080	姫川	6,566	尻別川	6,103	本明川	6,068	黒部川	56,860
93	梯川	102,294	高津川	5,989	天塩川	5,896	千代川	5,861	千代川	54,562
94	日野川	95,654	櫛田川	5,425	黒部川	5,793	嘉瀬川	4,026	沙流川	49,472
95	関川	92,549	物部川	4,022	子吉川	5,468	関川	3,984	子吉川	48,867
96	松浦川	87,764	小瀬川	3,274	小矢部川	5,397	梯川	3,101	姫川	44,452
97	後志利別川	80,183	仁淀川	2,966	土器川	5,192	尻別川	2,888	六角川	36,268
98	六角川	78,812	菊川	2,871	赤川	4,662	小矢部川	2,875	松浦川	32,532
99	本明川	77,686	新宮川	2,181	北川	3,760	天塩川	2,521	後志利別川	32,397
100	子吉川	76,059	子吉川	2,024	姫川	3,236	後志利別川	1,814	尻別川	30,591
101	釧路川	70,191	関川	1,288	湧別川	3,145	黒部川	1,594	新宮川	29,978
102	尻別川	68,900	本明川	1,074	本明川	3,034	留萌川	445	釧路川	26,998
103	姫川	60,468	久慈川	1,020	肱川	2,792	馬淵川	396	留萌川	25,315
104	新宮川	47,736	梯川	265	重信川	2,298	湧別川	331	日野川	22,643
105	鶴川	42,451	六角川	186	鶴川	1,819	沙流川	324	鶴川	19,806
106	留萌川	26,040	留萌川	95	渚滑川	1,263	北川	218	北川	17,314
107	高瀬川	22,604	渚滑川	0	新宮川	631	渚滑川	58	網走川	13,135
108	北川	21,292	高瀬川	0	鈴鹿川	492	釧路川	23	渚滑川	880
109	渚滑川	2,201	北川	0	留萌川	184	鶴川	9	高瀬川	762
	水系合計	180,183,001		52,678,863		16,490,397		12,754,033		98,259,708
	水系平均	1,653,055		483,292		151,288		117,009		901,465

沿川市区町村人口あたりの利用者数順位表(平成12年度)

(人/年・万人)

順位	総合		利用形態内訳							
	利用者数	人口	スポーツ	釣り	水遊び	散策等				
1	尻別川	110,861	大井川	59,767	荒川(北陸)	37,829	渡川	40,311	肱川	51,969
2	渡川	106,438	尻別川	47,173	五ヶ瀬川	14,790	仁淀川	36,502	尻別川	49,221
3	荒川(北陸)	92,507	富士川	35,120	渡川	13,256	荒川(北陸)	28,144	円山川	41,293
4	大井川	87,752	湧別川	30,168	物部川	12,047	高津川	20,179	菊川	38,936
5	五ヶ瀬川	76,389	沙流川	28,947	後志利別川	11,669	櫛田川	19,003	宮川	38,633
6	肱川	66,265	渡川	26,299	高瀬川	11,498	雲出川	11,272	五ヶ瀬川	38,353
7	小丸川	64,363	五ヶ瀬川	21,481	小丸川	10,896	江の川	11,025	肝屬川	33,962
8	湧別川	61,043	荒川(関東)	20,505	尻別川	9,820	網走川	10,844	小丸川	33,917
9	沙流川	58,126	安倍川	18,849	高津川	9,151	番匠川	10,445	矢作川	31,069
10	円山川	57,808	鷗川	18,151	球磨川	9,044	木曾川	10,325	太田川	30,837
11	仁淀川	56,885	小丸川	16,778	宮川	7,293	球磨川	8,423	湧別川	29,925
12	高津川	56,321	後志利別川	16,498	那賀川	7,130	菊川	8,242	淀川	29,795
13	宮川	54,759	紀の川	14,616	江の川	6,836	物部川	8,199	安倍川	26,745
14	富士川	54,434	常呂川	12,030	遠賀川	6,716	肱川	8,121	渡川	26,572
15	安倍川	52,698	矢作川	11,948	大淀川	6,182	高瀬川	6,929	高津川	25,823
16	菊川	52,138	旭川	11,711	那珂川	6,033	宮川	6,817	沙流川	24,519
17	後志利別川	49,129	土器川	10,851	円山川	5,294	佐波川	5,950	北上川	23,833
18	矢作川	46,366	十勝川	10,809	菊川	4,543	円山川	5,614	那賀川	22,916
19	淀川	44,289	淀川	10,336	沙流川	4,499	小瀬川	5,553	大井川	22,586
20	球磨川	41,755	多摩川	9,813	利根川	4,423	天竜川	4,746	天神川	22,007
21	木曾川	41,513	木曾川	9,783	紀の川	3,885	尻別川	4,647	荒川(北陸)	20,992
22	太田川	41,229	大淀川	8,485	吉野川	3,567	太田川	4,450	鶴見川	20,936
23	荒川(関東)	40,352	吉野川	8,139	菊池川	3,536	安倍川	4,075	多摩川	20,845
24	櫛田川	40,222	庄川	7,963	九頭竜川	3,483	大井川	3,956	手取川	19,942
25	那賀川	40,162	那賀川	7,951	淀川	3,329	子吉川	3,793	常呂川	19,920
26	肝屬川	39,202	網走川	7,599	肝屬川	3,234	最上川	3,505	後志利別川	19,850
27	江の川	37,864	天竜川	7,517	芦田川	3,162	那珂川	3,191	天塩川	19,612
28	鷗川	37,014	黒部川	7,305	米代川	3,111	新宮川	3,183	仁淀川	18,813
29	物部川	34,856	常願寺川	6,135	網走川	3,044	山国川	3,045	櫛田川	18,724
30	常呂川	34,080	相模川	6,051	安倍川	3,029	矢部川	2,946	阿武隈川	18,634
31	多摩川	32,896	手取川	5,877	木曾川	2,866	芦田川	2,927	木曾川	18,539
32	手取川	31,054	球磨川	5,832	手取川	2,740	矢作川	2,845	球磨川	18,457
33	紀の川	30,882	円山川	5,608	川内川	2,503	鳴瀬川	2,827	荒川(関東)	17,712
34	大淀川	30,789	肱川	5,605	筑後川	2,303	相模川	2,816	鷗川	17,269
35	遠賀川	30,216	荒川(北陸)	5,543	由良川	2,271	十勝川	2,807	芦田川	16,585
36	番匠川	29,988	芦田川	5,519	千代川	2,262	遠賀川	2,804	富士川	15,880
37	北上川	29,871	筑後川	5,040	富士川	2,201	小丸川	2,772	遠賀川	15,767
38	芦田川	28,194	遠賀川	4,929	阿賀野川	2,200	手取川	2,495	番匠川	15,509
39	天神川	27,624	由良川	4,840	庄川	2,172	豊川	2,433	江の川	15,386
40	天竜川	26,272	江の川	4,617	天竜川	2,160	吉野川	2,371	大淀川	14,902
41	土器川	25,862	利根川	4,571	天神川	2,105	菊池川	2,301	物部川	14,169
42	鶴見川	24,977	重信川	4,537	櫛田川	2,093	那賀川	2,165	土器川	13,932
43	十勝川	24,789	摺保川	4,309	太田川	2,017	六角川	2,044	佐波川	12,817
44	天塩川	24,460	天塩川	4,071	相模川	1,993	狩野川	2,026	斐伊川	12,244
45	旭川	24,242	太田川	3,926	佐波川	1,984	北上川	2,014	旭川	11,984
46	阿武隈川	23,214	白川	3,714	狩野川	1,984	五ヶ瀬川	1,765	天竜川	11,849
47	網走川	23,131	加古川	3,421	梯川	1,935	阿賀野川	1,699	紀の川	11,108
48	佐波川	22,144	庄内川	3,401	神通川	1,889	阿武隈川	1,571	阿賀野川	11,066
49	相模川	21,632	千代川	3,294	馬淵川	1,838	斐伊川	1,539	相模川	10,772
50	雲出川	20,269	日野川	3,177	最上川	1,837	岩木川	1,503	姫川	10,431
51	庄川	19,373	赤川	3,034	鳴瀬川	1,832	川内川	1,471	雄物川	10,425
52	高瀬川	19,070	馬淵川	3,002	摺保川	1,831	大分川	1,469	十勝川	10,420
53	吉野川	18,835	高梁川	2,932	矢部川	1,712	姫川	1,458	小瀬川	10,338
54	利根川	18,688	番匠川	2,922	阿武隈川	1,672	由良川	1,435	菊池川	10,188
55	小瀬川	17,279	北上川	2,670	斐伊川	1,663	大野川	1,366	狩野川	9,768
56	斐伊川	17,131	大野川	2,588	鷗川	1,586	常願寺川	1,305	子吉川	9,410
57	菊池川	16,701	最上川	2,579	大井川	1,444	紀の川	1,273	米代川	9,216
58	阿賀野川	16,539	鈴鹿川	2,565	常呂川	1,384	肝屬川	1,236	利根川	8,915
59	黒部川	16,179	嘉瀬川	2,552	荒川(関東)	1,384	富士川	1,233	豊川	8,880
60	由良川	15,917	岩木川	2,525	北上川	1,354	庄川	1,225	留萌川	8,773
61	狩野川	15,825	天神川	2,489	仁淀川	1,181	大淀川	1,220	摺保川	8,405
62	那珂川	15,766	石狩川	2,443	小瀬川	1,160	多摩川	1,144	矢部川	8,257
63	摺保川	15,167	鶴見川	2,353	松浦川	1,146	後志利別川	1,111	庄川	8,014
64	子吉川	14,646	豊川	2,273	大野川	1,129	九頭竜川	1,077	黒部川	7,854
65	米代川	14,560	神通川	2,243	緑川	1,123	天神川	1,023	川内川	7,758
66	筑後川	14,467	雄物川	2,062	番匠川	1,112	赤川	883	雲出川	7,441
67	姫川	14,189	狩野川	2,048	多摩川	1,095	緑川	862	由良川	7,371

(人/年・万人)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
68	矢部川	14,171	宮川	2,016	子吉川	1,053	淀川	830	梯川	7,101
69	豊川	14,166	川内川	1,761	大分川	995	重信川	782	本明川	7,074
70	常願寺川	13,905	斐伊川	1,686	鶴見川	938	利根川	778	加古川	6,694
71	雄物川	13,577	阿賀野川	1,573	北川	906	信濃川	770	筑後川	6,657
72	川内川	13,492	姫川	1,541	信濃川	861	高梁川	759	信濃川	6,627
73	最上川	13,374	米代川	1,483	湧別川	859	鶴見川	751	新宮川	6,384
74	加古川	11,698	釧路川	1,483	加古川	842	荒川(関東)	751	常願寺川	6,007
75	重信川	10,920	那珂川	1,408	雲出川	816	米代川	750	大分川	5,905
76	九頭竜川	10,910	佐波川	1,393	高梁川	807	常呂川	746	岩木川	5,639
77	鳴瀬川	10,437	信濃川	1,349	黒部川	800	加古川	740	重信川	5,559
78	岩木川	10,292	阿武隈川	1,335	六角川	780	名取川	713	最上川	5,453
79	馬淵川	10,215	矢部川	1,255	姫川	759	日野川	682	関川	5,435
80	新宮川	10,165	高津川	1,169	十勝川	752	本明川	636	馬淵川	5,360
81	信濃川	9,607	九頭竜川	1,131	雄物川	672	揖保川	622	鳴瀬川	5,288
82	梯川	9,343	大和川	914	大和川	670	土器川	619	石狩川	5,275
83	千代川	9,074	松浦川	885	関川	643	松浦川	570	九頭竜川	5,219
84	白川	9,074	肝属川	770	岩木川	626	筑後川	468	那珂川	5,134
85	留萌川	9,025	雲出川	740	豊川	581	白川	423	吉野川	4,758
86	大分川	8,762	名取川	711	肱川	569	雄物川	419	白川	4,461
87	石狩川	8,298	吉井川	696	日野川	563	鈴鹿川	353	北川	4,172
88	本明川	8,141	菊池川	675	嘉瀬川	560	千代川	341	庄内川	3,930
89	大野川	8,031	緑川	522	天塩川	544	久慈川	337	山国川	3,630
90	庄内川	7,651	鳴瀬川	489	矢作川	503	旭川	289	小矢部川	3,420
91	神通川	7,520	新宮川	464	吉井川	485	梯川	283	赤川	3,349
92	山国川	7,489	物部川	441	白川	477	関川	277	神通川	3,231
93	赤川	7,454	山国川	437	土器川	460	吉井川	265	千代川	3,177
94	関川	6,445	菊川	417	常願寺川	458	天塩川	232	名取川	3,013
95	高梁川	6,397	櫛田川	401	渚滑川	391	庄内川	223	大野川	2,949
96	日野川	5,794	大分川	393	山国川	376	石狩川	221	緑川	2,531
97	嘉瀬川	5,444	子吉川	390	石狩川	358	黒部川	220	大和川	2,468
98	六角川	5,255	仁淀川	389	本明川	318	沙流川	161	六角川	2,418
99	北川	5,130	小矢部川	300	名取川	306	神通川	157	嘉瀬川	2,178
100	緑川	5,038	小瀬川	228	釧路川	273	留萌川	154	久慈川	1,944
101	名取川	4,743	本明川	113	旭川	258	嘉瀬川	154	高梁川	1,899
102	鈴鹿川	4,647	関川	90	久慈川	237	小矢部川	112	鈴鹿川	1,720
103	大和川	4,151	留萌川	33	小矢部川	210	大和川	99	網走川	1,644
104	松浦川	4,133	梯川	24	赤川	188	湧別川	90	松浦川	1,532
105	小矢部川	4,040	久慈川	22	新宮川	134	北川	53	日野川	1,372
106	釧路川	2,854	六角川	12	庄内川	97	渚滑川	18	釧路川	1,098
107	久慈川	2,539	渚滑川	0	留萌川	64	馬淵川	16	吉井川	874
108	吉井川	2,319	高瀬川	0	重信川	42	鶴川	8	高瀬川	643
109	渚滑川	682	北川	0	鈴鹿川	9	釧路川	1	渚滑川	273
	水系合計	2,826,060		675,026		321,732		386,821		1,442,481
	水系平均	25.927		6.193		2.952		3.549		13.234

調査対象河川区域面積あたりの利用者数順位表(平成12年度)

(人/年・km²)

順位	河川名	総合	利用形態内訳			
			スポーツ	釣り	水遊び	散策等
1	千勝川	1,027,027	千勝川 447,840	大和川 34,071	千勝川 116,285	鶴見川 552,286
2	鶴見川	658,895	多摩川 158,146	物部川 31,379	小瀬川 44,397	千勝川 431,735
3	多摩川	530,170	荒川(関東) 128,089	十勝川 31,167	櫛田川 40,240	多摩川 335,946
4	矢作川	316,248	矢作川 81,497	相模川 25,422	雲出川 37,492	矢作川 211,911
5	相模川	276,000	相模川 77,208	鶴見川 24,737	相模川 35,933	太田川 182,680
6	荒川(関東)	252,072	大井川 76,211	馬淵川 22,989	仁淀川 29,631	相模川 137,437
7	太田川	244,247	白川 74,473	多摩川 17,642	太田川 26,360	大和川 125,420
8	大和川	210,967	旭川 71,356	狩野川 17,223	高津川 22,478	荒川(関東) 110,646
9	白川	181,978	富士川 65,366	梯川 15,467	物部川 21,355	白川 89,455
10	安倍川	154,623	鶴見川 62,068	遠賀川 14,581	鶴見川 19,803	狩野川 84,802
11	旭川	147,712	庄内川 58,266	大淀川 13,620	矢作川 19,407	小瀬川 82,651
12	小瀬川	138,138	安倍川 55,304	芦田川 13,412	多摩川 18,436	菊川 82,220
13	狩野川	137,394	大和川 46,445	那珂川 13,384	木曽川 17,760	肝属川 79,377
14	庄内川	131,079	馬淵川 37,560	球磨川 13,000	狩野川 17,587	安倍川 78,474
15	馬淵川	127,804	紀の川 35,073	荒川(北陸) 12,883	菊川 17,404	旭川 73,022
16	芦田川	119,578	重信川 34,607	五ヶ瀬川 12,496	大分川 16,924	芦田川 70,342
17	大井川	111,897	土器川 28,898	太田川 11,948	山国川 15,390	大分川 68,022
18	菊川	110,097	芦田川 23,409	大分川 11,460	豊川 14,891	庄内川 67,328
19	富士川	101,314	太田川 23,260	宮川 11,398	天竜川 13,698	馬淵川 67,051
20	大分川	100,927	揖保川 22,287	高瀬川 11,264	佐波川 13,440	宮川 60,380
21	肝属川	91,625	常願寺川 21,815	高津川 10,193	芦田川 12,415	梯川 56,743
22	物部川	90,787	天竜川 21,695	菊川 9,593	渡川 12,160	豊川 54,354
23	豊川	86,712	大淀川 18,694	白川 9,564	球磨川 12,108	肱川 52,287
24	宮川	85,583	五ヶ瀬川 18,149	揖保川 9,469	安倍川 11,957	揖保川 43,467
25	櫛田川	85,170	狩野川 17,782	紀の川 9,322	宮川 10,654	本明川 42,836
26	重信川	83,294	庄川 17,323	小瀬川 9,272	番匠川 10,461	重信川 42,404
27	揖保川	78,443	木曽川 16,829	安倍川 8,888	荒川(北陸) 9,584	名取川 39,909
28	天竜川	75,823	加古川 14,575	利根川 8,689	名取川 9,448	櫛田川 39,648
29	梯川	74,667	鈴鹿川 14,280	荒川(関東) 8,648	矢部川 9,005	阿武隈川 38,934
30	紀の川	74,106	豊川 13,912	九頭竜川 8,486	白川 8,485	関川 37,883
31	木曽川	71,409	小丸川 12,810	小丸川 8,319	肱川 8,171	土器川 37,103
32	土器川	68,873	大野川 12,364	肝属川 7,559	那珂川 7,078	物部川 36,904
33	大淀川	67,832	嘉瀬川 11,343	天竜川 6,234	高瀬川 6,788	遠賀川 34,232
34	雲出川	67,416	遠賀川 10,701	緑川 6,101	大野川 6,526	天竜川 34,197
35	肱川	66,670	由良川 9,680	那賀川 6,090	遠賀川 6,089	大淀川 32,831
36	遠賀川	65,603	名取川 9,412	大野川 5,392	重信川 5,964	五ヶ瀬川 32,404
37	五ヶ瀬川	64,540	日野川 9,399	矢部川 5,235	子吉川 5,774	木曽川 31,890
38	名取川	62,828	筑後川 8,987	木曽川 4,930	新宮川 5,536	富士川 29,556
39	高津川	62,738	利根川 8,978	神通川 4,751	江の川 5,185	円山川 28,973
40	球磨川	60,022	湧別川 8,564	庄川 4,725	大井川 5,044	佐波川 28,952
41	佐波川	50,020	球磨川 8,383	由良川 4,542	大和川 5,032	大井川 28,800
42	加古川	49,835	淀川 8,105	千代川 4,518	荒川(関東) 4,689	高津川 28,765
43	常願寺川	49,443	渡川 7,933	関川 4,484	緑川 4,685	加古川 28,519
44	本明川	49,293	吉野川 7,786	仁淀川 4,482	常願寺川 4,641	天神川 27,422
45	小丸川	49,141	那賀川 6,791	櫛田川 4,432	最上川 4,639	紀の川 26,656
46	阿武隈川	48,502	赤川 6,625	阿賀野川 4,320	円山川 3,939	球磨川 26,531
47	仁淀川	46,177	千代川 6,578	筑後川 4,106	本明川 3,850	北上川 25,972
48	関川	44,927	高梁川 6,094	富士川 4,097	庄内川 3,817	小丸川 25,895
49	矢部川	43,320	常呂川 6,042	名取川 4,059	阿賀野川 3,337	矢部川 25,243
50	庄川	42,146	神通川 5,642	渡川 3,999	阿武隈川 3,283	雲出川 24,748
51	円山川	40,561	肱川 5,639	円山川 3,715	揖保川 3,219	淀川 23,365
52	大野川	38,369	沙流川 5,563	加古川 3,588	加古川 3,153	阿賀野川 21,733
53	山国川	37,846	手取川 5,187	豊川 3,554	紀の川 3,055	常願寺川 21,360
54	利根川	36,706	尻別川 5,072	阿武隈川 3,494	鳴瀬川 2,976	那賀川 19,573
55	那珂川	34,974	黒部川 4,893	松浦川 3,470	六角川 2,949	山国川 18,345
56	淀川	34,731	大分川 4,522	矢作川 3,433	肝属川 2,889	手取川 17,600
57	天神川	34,421	円山川 3,934	吉野川 3,412	由良川 2,870	利根川 17,512
58	那賀川	34,304	矢部川 3,838	江の川 3,215	大淀川 2,687	庄川 17,434
59	北上川	32,552	最上川 3,414	雲出川 2,715	庄川 2,664	番匠川 15,533
60	阿賀野川	32,479	石狩川 3,399	天神川 2,623	九頭竜川 2,624	仁淀川 15,272
61	渡川	32,106	吉井川 3,312	淀川 2,610	富士川 2,295	由良川 14,742
62	由良川	31,835	後志利別川 3,244	嘉瀬川 2,490	吉野川 2,268	子吉川 14,322
63	荒川(北陸)	31,504	宮川 3,151	最上川 2,431	梯川 2,264	大野川 14,087
64	番匠川	30,034	佐波川 3,146	手取川 2,418	手取川 2,202	緑川 13,750
65	手取川	27,407	那珂川 3,123	吉井川 2,309	北上川 2,195	小矢部川 13,227
66	緑川	27,371	天神川 3,101	後志利別川 2,295	小丸川 2,116	九頭竜川 12,714
67	九頭竜川	26,580	阿賀野川 3,089	米代川 2,208	日野川 2,018	筑後川 11,870

(人/年・km²)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
68	鈴鹿川	25,871	番匠川	2,926	川内川	2,057	網走川	1,987	那珂川	11,389
69	筑後川	25,797	北上川	2,909	北川	1,979	鈴鹿川	1,964	新宮川	11,103
70	嘉瀬川	24,195	緑川	2,836	鳴瀬川	1,929	関川	1,934	姫川	10,949
71	子吉川	22,292	阿武隈川	2,790	本明川	1,925	赤川	1,927	信濃川	10,434
72	神通川	18,915	九頭竜川	2,755	山国川	1,901	那賀川	1,849	常呂川	10,005
73	高瀬川	18,681	松浦川	2,679	大井川	1,842	旭川	1,762	嘉瀬川	9,677
74	千代川	18,122	雲出川	2,460	高梁川	1,677	松浦川	1,725	鈴鹿川	9,577
75	吉野川	18,018	山国川	2,210	庄内川	1,669	土器川	1,648	北川	9,113
76	江の川	17,809	江の川	2,172	日野川	1,667	高梁川	1,577	雄物川	8,850
77	最上川	17,702	信濃川	2,125	常願寺川	1,627	姫川	1,531	湧別川	8,495
78	新宮川	17,680	荒川(北陸)	1,888	子吉川	1,603	利根川	1,528	神通川	8,127
79	湧別川	17,329	岩木川	1,873	旭川	1,572	五ヶ瀬川	1,491	渡川	8,015
80	日野川	17,142	小瀬川	1,819	北上川	1,476	天神川	1,275	留萌川	7,671
81	常呂川	17,117	肝属川	1,800	信濃川	1,356	吉井川	1,263	石狩川	7,338
82	赤川	16,277	雄物川	1,750	土器川	1,225	信濃川	1,212	赤川	7,314
83	小矢部川	15,628	鶴川	1,626	六角川	1,126	川内川	1,209	江の川	7,237
84	信濃川	15,126	姫川	1,617	番匠川	1,114	久慈川	1,130	最上川	7,218
85	姫川	14,894	川内川	1,447	尻別川	1,056	岩木川	1,115	荒川(北陸)	7,149
86	高梁川	13,294	網走川	1,392	仁淀川	959	筑後川	834	米代川	6,540
87	松浦川	12,511	高津川	1,302	沙流川	864	嘉瀬川	684	久慈川	6,523
88	尻別川	11,920	小矢部川	1,159	小矢部川	810	千代川	682	川内川	6,376
89	石狩川	11,543	物部川	1,149	旭川	797	淀川	651	千代川	6,344
90	雄物川	11,526	米代川	1,052	久慈川	794	米代川	532	鳴瀬川	5,567
91	北川	11,206	菊川	881	常呂川	695	尻別川	500	尻別川	5,293
92	沙流川	11,170	榑田川	850	肱川	573	斐伊川	443	黒部川	5,260
93	川内川	11,089	新宮川	808	雄物川	571	小矢部川	432	沙流川	4,712
94	吉井川	11,046	本明川	681	網走川	558	神通川	395	松浦川	4,637
95	鳴瀬川	10,988	関川	625	黒部川	536	常呂川	375	吉野川	4,551
96	黒部川	10,836	子吉川	593	石狩川	498	雄物川	355	岩木川	4,183
97	米代川	10,333	鳴瀬川	515	斐伊川	479	石狩川	308	吉井川	4,162
98	後志利別川	9,661	斐伊川	486	岩木川	464	菊池川	282	日野川	4,058
99	久慈川	8,520	天塩川	484	菊池川	433	後志利別川	219	高梁川	3,946
100	留萌川	7,891	釧路川	425	赤川	411	馬淵川	202	後志利別川	3,903
101	岩木川	7,634	仁淀川	316	重信川	319	黒部川	147	斐伊川	3,528
102	六角川	7,582	梯川	193	湧別川	244	留萌川	135	六角川	3,489
103	斐伊川	4,936	菊池川	83	新宮川	234	北川	115	天塩川	2,333
104	網走川	4,238	久慈川	73	渚滑川	158	沙流川	31	鶴川	1,547
105	鶴川	3,316	留萌川	29	鶴川	142	天塩川	28	菊池川	1,248
106	天塩川	2,909	六角川	18	釧路川	78	湧別川	26	高瀬川	630
107	菊池川	2,046	渚滑川	0	天塩川	65	渚滑川	7	釧路川	315
108	釧路川	819	高瀬川	0	留萌川	56	鶴川	1	網走川	301
109	渚滑川	275	北川	0	鈴鹿川	51	釧路川	0	渚滑川	110
	水系合計	8,134,776		2,075,062		643,608		849,207		4,566,899
	水系平均	74.631		19.037		5.905		7.791		41.898

直轄管理区間延長あたりの利用者数順位表(平成12年度)

(人/年・km)

順位	総合	利用形態内訳								
		スポーツ		釣り		水遊び		散策等		
1	多摩川	217,194	荒川(関東)	89,157	相模川	15,793	相模川	22,322	多摩川	137,627
2	荒川(関東)	175,455	大井川	66,416	物部川	10,460	仁淀川	10,754	相模川	85,377
3	相模川	171,454	多摩川	64,788	淀川	7,777	櫛田川	10,530	鶴見川	77,855
4	矢作川	109,955	相模川	47,962	多摩川	7,228	雲出川	10,082	荒川(関東)	77,015
5	淀川	103,482	矢作川	28,335	利根川	6,740	木曾川	8,901	矢作川	73,678
6	大井川	97,515	安倍川	28,032	大和川	6,278	多摩川	7,552	淀川	69,616
7	鶴見川	92,884	富士川	27,281	荒川(北陸)	6,045	物部川	7,118	安倍川	39,776
8	安倍川	78,373	旭川	24,176	荒川(関東)	6,019	矢作川	6,747	太田川	29,042
9	旭川	50,047	淀川	24,149	宮川	4,608	安倍川	6,061	大井川	25,098
10	富士川	42,285	白川	16,513	馬淵川	4,506	小瀬川	5,964	旭川	24,741
11	白川	40,351	紀の川	13,619	安倍川	4,505	高津川	5,170	宮川	24,414
12	大和川	38,874	庄内川	13,086	那珂川	3,832	荒川(北陸)	4,498	大和川	23,110
13	太田川	38,830	重信川	12,155	大淀川	3,635	大井川	4,396	白川	19,835
14	木曾川	35,791	常願寺川	10,431	紀の川	3,620	宮川	4,308	名取川	17,336
15	宮川	34,604	鶴見川	8,750	鶴見川	3,487	太田川	4,191	芦田川	16,298
16	物部川	30,262	大和川	8,558	五ヶ瀬川	3,477	名取川	4,104	木曾川	15,984
17	庄内川	29,440	庄川	8,529	高瀬川	3,407	豊川	3,700	狩野川	15,209
18	重信川	29,255	木曾川	8,435	遠賀川	3,341	渡川	3,593	庄内川	15,121
19	紀の川	28,776	馬淵川	7,362	芦田川	3,108	大分川	3,566	重信川	14,893
20	利根川	28,473	利根川	6,964	九頭竜川	3,097	荒川(関東)	3,263	大分川	14,333
21	芦田川	27,706	土器川	6,483	狩野川	3,089	狩野川	3,154	利根川	13,584
22	名取川	27,292	芦田川	5,424	球磨川	2,652	芦田川	2,877	豊川	13,508
23	馬淵川	25,049	五ヶ瀬川	5,050	阿賀野川	2,524	鶴見川	2,792	馬淵川	13,142
24	狩野川	24,641	大淀川	4,990	木曾川	2,471	佐波川	2,746	阿賀野川	12,696
25	常願寺川	23,641	吉野川	4,400	小丸川	2,437	天竜川	2,546	富士川	12,336
26	櫛田川	22,287	大野川	4,345	大分川	2,415	球磨川	2,470	物部川	12,301
27	豊川	21,549	高梁川	4,338	高津川	2,344	大野川	2,293	小瀬川	11,102
28	大分川	21,266	加古川	4,313	庄川	2,326	常願寺川	2,219	阿武隈川	10,667
29	庄川	20,750	名取川	4,089	白川	2,121	重信川	2,095	脇川	10,402
30	阿賀野川	18,973	揖保川	4,073	那賀川	2,016	矢部川	2,085	櫛田川	10,375
31	小瀬川	18,556	天竜川	4,033	緑川	1,937	高瀬川	2,053	紀の川	10,350
32	雲出川	18,129	小丸川	3,752	吉野川	1,928	那珂川	2,027	常願寺川	10,213
33	大淀川	18,104	太田川	3,698	太田川	1,899	山国川	1,970	五ヶ瀬川	9,016
34	五ヶ瀬川	17,958	嘉瀬川	3,569	大野川	1,895	阿賀野川	1,950	大淀川	8,763
35	仁淀川	16,759	湧別川	3,507	梯川	1,892	淀川	1,939	淀川	8,583
36	土器川	15,451	豊川	3,457	名取川	1,763	番匠川	1,919	円山川	8,513
37	遠賀川	15,032	鈴鹿川	3,373	揖保川	1,731	白川	1,882	北上川	8,474
38	荒川(北陸)	14,784	狩野川	3,189	富士川	1,710	脇川	1,625	加古川	8,439
39	加古川	14,746	筑後川	2,718	大井川	1,605	菊川	1,521	土器川	8,324
40	高津川	14,430	黒部川	2,555	神通川	1,552	緑川	1,488	肝属川	8,311
41	小丸川	14,394	遠賀川	2,452	小瀬川	1,245	遠賀川	1,395	手取川	8,067
42	揖保川	14,336	手取川	2,378	筑後川	1,242	網走川	1,319	揖保川	7,944
43	天竜川	14,095	渡川	2,344	矢部川	1,212	庄川	1,312	遠賀川	7,844
44	大野川	13,483	十勝川	2,343	高梁川	1,194	吉野川	1,282	小丸川	7,585
45	阿武隈川	13,289	那賀川	2,248	矢作川	1,194	最上川	1,220	菊川	7,186
46	脇川	13,263	赤川	2,001	渡川	1,181	紀の川	1,186	梯川	6,941
47	手取川	12,563	沙流川	1,896	櫛田川	1,160	利根川	1,185	雲出川	6,655
48	球磨川	12,243	日野川	1,880	天竜川	1,159	新宮川	1,177	高津川	6,616
49	円山川	11,918	神通川	1,843	手取川	1,108	円山川	1,157	那賀川	6,479
50	那賀川	11,355	常呂川	1,840	円山川	1,091	高梁川	1,122	天竜川	6,357
51	北上川	10,621	阿賀野川	1,804	加古川	1,062	手取川	1,010	斐伊川	6,234
52	佐波川	10,219	由良川	1,802	千代川	962	富士川	958	関川	6,194
53	吉野川	10,182	球磨川	1,710	吉井川	959	九頭竜川	958	本明川	5,922
54	矢部川	10,029	千代川	1,400	阿武隈川	957	加古川	933	佐波川	5,915
55	那珂川	10,014	吉井川	1,376	佐波川	916	大和川	927	矢部川	5,844
56	九頭竜川	9,700	宮川	1,274	豊川	883	阿武隈川	899	仁淀川	5,543
57	菊川	9,622	尻別川	1,211	斐伊川	846	庄内川	857	球磨川	5,412
58	肝属川	9,593	円山川	1,156	由良川	846	斐伊川	783	信濃川	4,998
59	渡川	9,486	石狩川	1,131	菊川	838	江の川	768	大野川	4,950
60	高梁川	9,463	脇川	1,122	菊池川	807	子吉川	746	九頭竜川	4,640
61	梯川	9,133	岩木川	1,100	肝属川	791	鳴瀬川	722	緑川	4,366
62	斐伊川	8,722	信濃川	1,018	嘉瀬川	783	大淀川	717	天神川	4,149
63	緑川	8,692	九頭竜川	1,006	常願寺川	778	北上川	716	姫川	4,041
64	筑後川	7,801	大分川	953	関川	733	岩木川	654	雄物川	3,713
65	嘉瀬川	7,612	北上川	949	米代川	730	小丸川	620	筑後川	3,590
66	関川	7,345	網走川	924	雲出川	730	那賀川	612	湧別川	3,479
67	信濃川	7,245	緑川	901	信濃川	649	十勝川	608	荒川(北陸)	3,355

(人/年・km)

	総合	利用形態内訳								
		スポーツ	釣り	水遊び	散策等					
68	湧別川	7,097	最上川	898	最上川	640	旭川	597	那珂川	3,261
69	本明川	6,815	那珂川	894	旭川	533	揖保川	588	常呂川	3,046
70	神通川	6,178	矢部川	888	北上川	482	赤川	582	嘉瀬川	3,044
71	鈴鹿川	6,111	荒川(北陸)	886	江の川	476	信濃川	581	番匠川	2,849
72	由良川	5,927	斐伊川	858	鳴瀬川	468	姫川	565	高梁川	2,809
73	黒部川	5,659	阿武隈川	764	川内川	418	六角川	536	黒部川	2,747
74	高瀬川	5,651	雄物川	734	松浦川	402	由良川	534	石良川	2,745
75	番匠川	5,509	雲出川	662	天神川	397	本明川	532	神通川	2,654
76	姫川	5,497	佐波川	643	庄内川	375	菊池川	525	吉野川	2,572
77	十勝川	5,372	姫川	597	後志利別川	373	吉井川	525	岩木川	2,456
78	常呂川	5,212	番匠川	537	網走川	370	鈴鹿川	464	石狩川	2,442
79	天神川	5,208	後志利別川	528	仁淀川	348	五ヶ瀬川	415	渡川	2,368
80	赤川	4,918	鶴川	485	日野川	333	日野川	404	新宮川	2,360
81	山国川	4,844	天神川	469	沙流川	295	土器川	370	小矢部川	2,355
82	雄物川	4,836	物部川	383	姫川	294	久慈川	331	山国川	2,348
83	最上川	4,657	釧路川	355	黒部川	280	関川	316	菊池川	2,326
84	吉井川	4,587	米代川	348	土器川	275	肝属川	302	鈴鹿川	2,262
85	岩木川	4,482	江の川	322	岩木川	272	梯川	277	十勝川	2,258
86	千代川	3,858	松浦川	311	本明川	266	筑後川	252	赤川	2,210
87	石狩川	3,841	高津川	299	尻別川	252	川内川	246	米代川	2,163
88	菊池川	3,813	川内川	294	山国川	243	嘉瀬川	215	久慈川	1,912
89	沙流川	3,808	山国川	283	雄物川	239	松浦川	200	最上川	1,899
90	新宮川	3,759	小瀬川	244	久慈川	233	天神川	193	子吉川	1,851
91	日野川	3,428	榎田川	222	北川	228	米代川	176	吉井川	1,728
92	米代川	3,418	小矢部川	206	常呂川	212	雄物川	149	沙流川	1,606
93	子吉川	2,881	肝属川	188	子吉川	207	千代川	145	鳴瀬川	1,351
94	尻別川	2,847	新宮川	172	六角川	205	神通川	129	千代川	1,351
95	網走川	2,813	天塩川	156	番匠川	204	尻別川	119	川内川	1,296
96	小矢部川	2,783	菊池川	154	石狩川	166	常呂川	114	尻別川	1,264
97	鳴瀬川	2,667	鳴瀬川	125	十勝川	163	石狩川	102	江の川	1,071
98	江の川	2,637	仁淀川	115	小矢部川	144	黒部川	77	北川	1,049
99	久慈川	2,497	関川	102	赤川	124	小矢部川	77	日野川	812
100	川内川	2,253	本明川	94	肱川	114	馬淵川	40	留萌川	809
101	後志利別川	1,572	菊川	77	重信川	112	後志利別川	36	天塩川	749
102	松浦川	1,451	子吉川	77	湧別川	100	留萌川	14	後志利別川	635
103	六角川	1,378	梯川	24	釧路川	65	北川	13	六角川	634
104	北川	1,290	久慈川	21	渚滑川	52	沙流川	11	松浦川	538
105	鶴川	990	六角川	3	新宮川	50	湧別川	11	鶴川	462
106	天塩川	935	留萌川	3	鶴川	42	天塩川	9	釧路川	263
107	留萌川	832	渚滑川	0	天塩川	21	渚滑川	2	網走川	200
108	釧路川	683	高瀬川	0	鈴鹿川	12	釧路川	0	高瀬川	191
109	渚滑川	90	北川	0	留萌川	6	鶴川	0	渚滑川	36
	水系合計	2,311,902		652,535		189,818		217,090		1,252,458
	水系平均	21,210		5,987		1,741		1,992		11,490

4. 利用者アンケート調査結果

河川に対する満足度 【平成5年度調査】

平成5年度調査	満足して る	まあ満足 してる	どちらとも いえない	やや不満 である	不満であ る	合計	その他	無回答	アンケ ート数	満足%
1 天塩川	19	38	7	9	3	76		5	81	75.0
2 渚滑川			1			1			1	
3 湧別川	1	2	4			7			7	42.9
4 常呂川	10	3				13		3	16	100.0
5 網走川	1	5		2	2	10			10	60.0
6 留萌川	5	4				9			9	100.0
7 石狩川	46	50	19	6	5	126		10	136	76.2
8 尻別川	5	3	2	2	1	13		1	14	61.5
9 後志利別川	3	2	2	1	1	9			9	55.6
10 鶴川		8	1	3	1	13			13	61.5
11 沙流川	1	2		1		4			4	75.0
12 釧路川		6	6	6	2	20			20	30.0
13 十勝川	25	27	21	5	2	80		24	104	65.0
14 岩木川	8	28	10	6	1	53		6	59	67.9
15 高瀬川	1	5				6		1	7	100.0
16 馬淵川		5		1		6			6	83.3
17 北上川	20	23	22	10	6	81		2	83	53.1
18 鳴瀬川		3	7	5		15			15	20.0
19 名取川	2	10			4	16		2	18	75.0
20 阿武隈川	24	24	9	14	9	80			80	60.0
21 米代川	8	14	6	6	2	36		2	38	61.1
22 雄物川	23	62	23	13	4	125			125	68.0
23 子吉川	4	3		4	2	13		1	14	53.8
24 最上川	42	71	28	20	7	168	1	3	172	67.3
25 赤川	5	9	4	1	1	20			20	70.0
26 久慈川	6	28	5	29	4	72			72	47.2
27 那珂川	13	22	14	9	1	59		1	60	59.3
28 利根川	121	269	122	87	30	629	0	20	649	62.0
29 荒川	36	77	26	28	18	185		4	189	61.1
30 多摩川	17	38	18	13	6	92			92	59.8
31 鶴見川	3	6	5	2	4	20			20	45.0
32 相模川	15	16	4	3	2	40			40	77.5
33 富士川	11	16	10	2	1	40			40	67.5
34 荒川	2	1	4	2	3	12		2	14	25.0
35 阿賀野川	14	30	13	5	2	64		19	83	68.8
36 信濃川	23	35	11	6	4	79	1	1	81	73.4
37 関川	4	4	3	9	1	21	2		23	38.1
38 姫川	9	10	1	1		21		5	26	90.5
39 黒部川	3	27	6	1		37		3	40	81.1
40 常願寺川	2	9	3	4	2	20		2	22	55.0
41 神通川		7	3	7	3	20			20	35.0
42 庄川	3	4		1	2	10		4	14	70.0
43 小矢部川	4		2	3	1	10		1	11	40.0
44 手取川	4	5	6			15		2	17	60.0
45 梯川		2	2			4		1	5	50.0
46 狩野川	7	25	8	10		50		1	51	64.0
47 安倍川										
48 大井川										
49 菊川	7	7	1			15	1	4	20	93.3
50 天竜川	8	39	9	11	19	86		2	88	54.7
51 豊川	22	29	14	7	7	79	1		80	64.6
52 矢作川	15	33	10	10	7	75	2	3	80	64.0
53 庄内川	19	34	30	11	3	97		1	98	54.6
54 木曽川	106	157	61	34	12	370		5	375	71.1

平成5年度調査	満足して る	まあ満足 してる	どちらとも いえない	やや不満 である	不満であ る	合計	その他	無回答	アンケー ト数	満足%
55 鈴鹿川	2	14	6	4		26		3	29	61.5
56 雲出川		10	2	4		16			16	62.5
57 櫛田川	2	7	4	5	1	19			19	47.4
58 宮川	6	13	5	5	1	30			30	63.3
59 由良川	11	16	3	4	1	35			35	77.1
60 淀川	32	49	31	31	18	161	4	5	170	50.3
61 大和川	2	12	6			20			20	70.0
62 円山川	1	5	3	4	1	14			14	42.9
63 加古川	4	5	1	2		12		12	24	75.0
64 揖保川	2	4	6	4	1	17			17	35.3
65 紀の川										
66 新宮川	1	8	5	13		27			27	33.3
67 九頭竜川	2	15	12	4		33			33	51.5
68 北川		6	1	3	2	12			12	50.0
69 千代川		3	6	8	3	20		3	23	15.0
70 天神川	10	19	9	14	8	60			60	48.3
71 日野川		10	2	5	2	19			19	52.6
72 斐伊川	10	14	16	10	3	53			53	45.3
73 江の川	11	10	5	12	5	43		1	44	48.8
74 高津川	1	4	2			7			7	71.4
75 吉井川	3	5	6	7	4	25		1	26	32.0
76 旭川	3		2	4	6	15		1	16	20.0
77 高梁川	3	5	1	5		14		1	15	57.1
78 芦田川										
79 太田川	7	34	21	7	1	70			70	58.6
80 小瀬川		1		1	1	3			3	33.3
81 佐波川	6	4	5	1		16			16	62.5
82 吉野川	13	27	18	11	4	73	2		75	54.8
83 那賀川	12	16	6	6	8	48		1	49	58.3
84 土器川	3	20	5	13	2	43			43	53.5
85 重信川	6	9	6		2	23		1	24	65.2
86 肱川	10	11	1	1		23			23	91.3
87 物部川	9	13	17	4	7	50	1	6	57	44.0
88 仁淀川	8	19	4	2	1	34			34	79.4
89 渡川	9	4	5	2	1	21		1	22	61.9
90 遠賀川	9	36	24	28	7	104			104	43.3
91 山国川	5	12	9	4		30			30	56.7
92 筑後川	25	58	26	13	7	129			129	64.3
93 矢部川	4	12		3	1	20			20	80.0
94 松浦川	4	5	2	3		14			14	64.3
95 六角川		5	2			7			7	71.4
96 嘉瀬川	2	10	2	2		16			16	75.0
97 本明川	9	11	11	9	2	42			42	47.6
98 菊池川	10	9	8	2		29			29	65.5
99 白川	3	12	2			17			17	88.2
100 緑川	7	14	2	9	8	40			40	52.5
101 球磨川	10	14	5	6	5	40			40	60.0
102 大分川	5	22	5			32			32	84.4
103 大野川	5	1	2	2		10			10	60.0
104 番匠川	16	23	21			60			60	65.0
105 五ヶ瀬川	16	29	13	4	1	63			63	71.4
106 小丸川	5	11	16	8		40			40	40.0
107 大淀川	38	57	15	23	8	141			141	67.4
108 川内川	18	35	11	15	11	90			90	58.9
109 肝属川	4	14	15	9	6	48			48	37.5
合計	1111	2119	976	746	324	5276	15	177	5468	61.0

河川に対する満足度 【平成9年度調査】

平成9年度調査	満足して る	まあ満足 してる	どちらとも いえない	やや不満 である	不満であ る	合計	その他	無回答	アンケー ト数	満足%
1 天塩川	19	21	9	4	4	57	5	2	64	70.2
2 渚滑川			4			4			4	
3 湧別川	1	3	3	1		8			8	50.0
4 常呂川	6	4	2			12			12	83.3
5 網走川	2	3	4	1		10			10	50.0
6 留萌川	9	12	2	1		24			24	87.5
7 石狩川	62	77	29	16	7	191	7	11	209	72.8
8 尻別川	5	3		1	4	13			13	61.5
9 後志利別川	5	3	1	3	1	13		1	14	61.5
10 鶴川	13	13	1			27			27	96.3
11 沙流川	2	3	3	1	1	10	2		12	50.0
12 釧路川	5	15	16	7	6	49			49	40.8
13 十勝川	20	42	9	2		73	1	6	80	84.9
14 岩木川	14	33	9	3	1	60	1	2	63	78.3
15 高瀬川		3	3	3	1	10			10	30.0
16 馬淵川	6	8	11	5	1	31	5		36	45.2
17 北上川	14	43	19	15	7	98	2	3	103	58.2
18 鳴瀬川	10	21	6	4	3	44			44	70.5
19 名取川	2	6	3	5	5	21			21	38.1
20 阿武隈川	11	14	19	10	15	69			69	36.2
21 米代川	27	13	6	4	1	51		8	59	78.4
22 雄物川	30	60	22	16	7	135		2	137	66.7
23 子吉川	2	10	6	2		20			20	60.0
24 最上川	30	86	31	15	8	170		5	175	68.2
25 赤川	1	5	6	7	1	20			20	30.0
26 久慈川	10	23	9	11	9	62			62	53.2
27 那珂川	10	22	16	7	1	56			56	57.1
28 利根川	206	366	164	123	52	911	15	11	937	62.8
29 荒川	26	51	35	15	7	134	3	1	138	57.5
30 多摩川	17	38	25	14	6	100			100	55.0
31 鶴見川	5	2	7	4	2	20			20	35.0
32 相模川	5	15	8	1		29		1	30	69.0
33 富士川	5	23	5	5	2	40			40	70.0
34 荒川	5	11	1	2	2	21			21	76.2
35 阿賀野川	22	32	5	16	7	82		1	83	65.9
36 信濃川	13	39	14	9	5	80			80	65.0
37 関川	6	9	12	19	2	48			48	31.3
38 姫川	4	5	3	1	4	17	1		18	52.9
39 黒部川	2	20		3		25	3		28	88.0
40 常願寺川	5	10	4			19		2	21	78.9
41 神通川	3	8	2	2	1	16			16	68.8
42 庄川	19	12	5	10	2	48	3		51	64.6
43 小矢部川	8	11	4	4	4	31			31	61.3
44 手取川	18	13	2	1	4	38		1	39	81.6
45 梯川	3	2		5	2	12			12	41.7
46 狩野川	20	21	6	9	2	58			58	70.7
47 安倍川	3	8	4	8	3	26		3	29	42.3
48 大井川	9	10		2	3	24			24	79.2
49 菊川	3	12	1	1		17			17	88.2
50 天竜川	52	97	24	35	2	210		9	219	71.0
51 豊川	24	49	13	12	3	101			101	72.3
52 矢作川	19	52	29	21	4	125			125	56.8
53 庄内川	21	16	20	22	5	84			84	44.0
54 木曾川	54	119	75	70	17	335			335	51.6

平成9年度調査	満足して る	まあ満足 してる	どちらとも いえない	やや不満 である	不満であ る	合計	その他	無回答	アンケー ト数	満足%
55 鈴鹿川	6	15	7	10		38		1	39	55.3
56 雲出川	3	4	8	4		19	1		20	36.8
57 櫛田川	7	7	5	3	5	27			27	51.9
58 宮川	10	22	3	2	1	38		2	40	84.2
59 由良川	4	28	7	5	1	45			45	71.1
60 淀川	43	52	22	16	12	145	1	1	147	65.5
61 大和川	3	11	7	12	6	39			39	35.9
62 円山川	14	19	1	1		35		4	39	94.3
63 加古川	7	35	1	10	5	58			58	72.4
64 揖保川	5	30	13	14		62		1	63	56.5
65 紀の川	13	32	6	7	2	60			60	75.0
66 新宮川	1	17	12	2		32			32	56.3
67 九頭竜川	11	26				37			37	100.0
68 北川	5	1		1	1	8			8	75.0
69 千代川	3	7	4	6		20		2	22	50.0
70 天神川	11	15	11	7	5	49		1	50	53.1
71 日野川	3	3	3	2		11			11	54.5
72 斐伊川	11	29	15	17	3	75			75	53.3
73 江の川	10	18	14	12	8	62	1	5	68	45.2
74 高津川	1	5	7	6	2	21			21	28.6
75 吉井川	5	18	7	4	3	37			37	62.2
76 旭川	8	18	4	2		32			32	81.3
77 高梁川	2	8	2	5		17		1	18	58.8
78 芦田川	15	42	4	10	4	75			75	76.0
79 太田川	27	22	10	7	7	73	1	1	75	67.1
80 小瀬川	3	4	2	1	2	12			12	58.3
81 佐波川	17	17	5	4	1	44			44	77.3
82 吉野川	13	36	9	9	2	69			69	71.0
83 那賀川	1	11	2	3		17	1		18	70.6
84 土器川	14	35	26	23	13	111			111	44.1
85 重信川	10	21	14	14	1	60			60	51.7
86 肱川	4	4	3	2	8	21			21	38.1
87 物部川	13	26	5	19	5	68		1	69	57.4
88 仁淀川	23	21	13	14	1	72			72	61.1
89 渡川	16	12	7	7		42			42	66.7
90 遠賀川	29	52	29	16	8	134		1	135	60.4
91 山国川	8	9	12	8	3	40			40	42.5
92 筑後川	32	38	33	14	4	121			121	57.9
93 矢部川	5	26	5	5		41		1	42	75.6
94 松浦川	1	16	11	3		31			31	54.8
95 六角川	4	10	4	2	1	21	4		25	66.7
96 嘉瀬川	2	5	1	4	1	13	2		15	53.8
97 本明川	5	9	14	13	4	45			45	31.1
98 菊池川	12	12	6	4	2	36		5	41	66.7
99 白川	5	7	3	3	2	20			20	60.0
100 緑川	7	15	7	3	3	35			35	62.9
101 球磨川	9	25	8	5		47			47	72.3
102 大分川	6	17	8	3	5	39			39	59.0
103 大野川	9	6	5	7	9	36		4	40	41.7
104 番匠川	7	38	11	4		60			60	75.0
105 五ヶ瀬川	16	41	3	4	1	65		2	67	87.7
106 小丸川	14	13	7	6	1	41			41	65.9
107 大淀川	43	50	23	24	14	154	3	16	173	60.4
108 川内川	7	33	26	15	9	90			90	44.4
109 肝属川	24	32	27	14	9	106		5	111	52.8
合計	1480	2722	1219	976	398	6795	62	123	6980	61.8

河川に対する満足度 【平成12年度調査】

平成12年度調査	満足して る	まあ満足 してる	どちらとも いえない	やや不満 である	不満であ る	合計	その他	無回答	アンケー ト数	満足%
1 天塩川	12	24	10	6	1	53			53	67.9
2 渚滑川		2	2	1		5			5	40.0
3 湧別川	4	1	1			6			6	83.3
4 常呂川	9	5	3	6	2	25			25	56.0
5 網走川	1	2	5	1		9		1	10	33.3
6 留萌川	5	11	4	1	1	22			22	72.7
7 石狩川	87	128	39	36	12	302	22	6	330	71.2
8 尻別川	2	8	1	4		15		5	20	66.7
9 後志利別川	5	9	2	3	1	20			20	70.0
10 鶴川	2	4	3	1		10	1		11	60.0
11 沙流川	4					4			4	100.0
12 釧路川	1	8	9	4	2	24			24	37.5
13 十勝川	33	42	18	12	1	106		3	109	70.8
14 岩木川	22	22	26	6	2	78			78	56.4
15 高瀬川	2	6	1	1		10			10	80.0
16 馬淵川	3	5	3	4	5	20			20	40.0
17 北上川	48	54	36	29	5	172		41	213	59.3
18 鳴瀬川	15	20	11	8	1	55			55	63.6
19 名取川		10	5	4	2	21			21	47.6
20 阿武隈川	26	26	29	15	3	99			99	52.5
21 米代川	15	20	1	2	2	40			40	87.5
22 雄物川	34	62	24	13	16	149	9		158	64.4
23 子吉川	13	6		1		20		1	21	95.0
24 最上川	44	67	21	16	7	155		1	156	71.6
25 赤川	3	7	2	5	3	20			20	50.0
26 久慈川	15	18	17	6	4	60			60	55.0
27 那珂川	45	58	19	17	16	155		3	158	66.5
28 利根川	258	476	357	188	100	1379	17	16	1412	53.2
29 荒川	21	50	30	7	5	113	1		114	62.8
30 多摩川	39	33	21	4		97		10	107	74.2
31 鶴見川		5	7	3	5	20			20	25.0
32 相模川	6	15	8	5	3	37	1		38	56.8
33 富士川	9	14	7	4	1	35	1	1	37	65.7
34 荒川	7	6	4			17			17	76.5
35 阿賀野川	28	47	8	11	8	102	5		107	73.5
36 信濃川	45	52	30	21	9	157		4	161	61.8
37 関川	3	4	3	1	1	12			12	58.3
38 姫川	2	4	8	5		19		1	20	31.6
39 黒部川	6	7	17	2		32			32	40.6
40 常願寺川	6	7	7			20			20	65.0
41 神通川	3	8	3	5	1	20			20	55.0
42 庄川	8	3		3	3	17			17	64.7
43 小矢部川	8	5	2	2		17			17	76.5
44 手取川	13	19	5	2	1	40			40	80.0
45 梯川	3	3	3	4	2	15			15	40.0
46 狩野川	11	26	10	1		48			48	77.1
47 安倍川	4	9	2	4	2	21			21	61.9
48 大井川	2	9	3	7	2	23			23	47.8
49 菊川	8	5	1	4	4	22			22	59.1
50 天竜川	54	52	31	32	22	191	15	3	209	55.5
51 豊川	5	19	7	6	3	40			40	60.0
52 矢作川	13	24	18	7	1	63	5	4	72	58.7
53 庄内川	27	51	26	13	3	120			120	65.0
54 木曾川	131	197	99	50	36	513		4	517	63.9

平成12年度調査	満足して る	まあ満足 してる	どちらとも いえない	やや不満 である	不満であ る	合計	その他	無回答	アンケー ト数	満足%
55 鈴鹿川	19	17	6	3	4	49		1	50	73.5
56 雲出川	9	9	8	7	7	40			40	45.0
57 櫛田川	5	5	7	7	8	32			32	31.3
58 宮川	9	14	6	1		30		1	31	76.7
59 由良川	4	9	13	12	3	41			41	31.7
60 淀川	29	64	28	31	15	167			167	55.7
61 大和川	3	7	7	21	9	47		3	50	21.3
62 円山川	15	9	5	5	1	35	1		36	68.6
63 加古川	4	10	3	3		20	1		21	70.0
64 揖保川	12	5	8	1	4	30			30	56.7
65 紀の川	23	28	18	13	2	84	1	4	89	60.7
66 新宮川	2	13	11	8		34			34	44.1
67 九頭竜川	2	9	13	6	4	34			34	32.4
68 北川		5	3	2	1	11			11	45.5
69 千代川	7	10	9	8	12	46			46	37.0
70 天神川	25	33	15	7	6	86			86	67.4
71 日野川	12	13	3	1	3	32			32	78.1
72 斐伊川	18	13	6	6	2	45			45	68.9
73 江の川	10	10	19	15	12	66			66	30.3
74 高津川	3	7	2	5		17			17	58.8
75 吉井川	3	9	2	2		16			16	75.0
76 旭川	13	12	3	2	1	31		1	32	80.6
77 高梁川	4	7	1	4		16			16	68.8
78 芦田川	22	34	15	12	7	90			90	62.2
79 太田川	17	28	15	10	4	74			74	60.8
80 小瀬川	1	6	2	0	1	10			10	70.0
81 佐波川	27	56	6	28	6	123			123	67.5
82 吉野川	14	53	16	18	11	112			112	59.8
83 那賀川	11	17	25	9	6	68			68	41.2
84 土器川	8	20	2	7	3	40			40	70.0
85 重信川	12	15	15	7	2	51			51	52.9
86 肱川	2	7	6	2	2	19			19	47.4
87 物部川	11	19	10	14	5	59			59	50.8
88 仁淀川	20	36	12	4	6	78			78	71.8
89 渡川	11	21	4	4	1	41			41	78.0
90 遠賀川	31	20	9	17	17	94			94	54.3
91 山国川		4		1	1	6		1	7	66.7
92 筑後川	32	41	21	14	5	113			113	64.6
93 矢部川	7	19	6	7	1	40			40	65.0
94 松浦川	10	10	1	1	1	23			23	87.0
95 六角川		5	2	2		9			9	55.6
96 嘉瀬川	1	6	2			9			9	77.8
97 本明川	17	20	14	6	13	70			70	52.9
98 菊池川	14	12	10	6	1	43			43	60.5
99 白川	3	12	13	1	1	30			30	50.0
100 緑川	17	35	1	1		54	1		55	96.3
101 球磨川	25	21	12	7	1	66			66	69.7
102 大分川	13	12	9	8	7	49		1	50	51.0
103 大野川	8	12	7	7	4	38		3	41	52.6
104 番匠川	20	29	17	2		68			68	72.1
105 五ヶ瀬川	8	25	14	6	5	58			58	56.9
106 小丸川	14	9	6	5	2	36	4	2	42	63.9
107 大淀川	38	47	25	18	4	132		6	138	64.4
108 川内川	20	47	21	9	3	100			100	67.0
109 肝属川	29	22	20	12	10	93			93	54.8
合計	1864	2813	1543	1008	522	7750	85	127	7962	60.4

河川に対する満足度 経年変化 【H 5 年度、9 年度、12 年度】

水系名	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
	満足度(%)	回答数合計	満足度(%)	回答数合計	満足度(%)	回答数合計
1 天塩川	75.0	76	70.2	57	67.9	53
2 渚滑川	0.0	1	0.0	4	40.0	5
3 湧別川	42.9	7	50.0	8	83.3	6
4 常呂川	100.0	13	83.3	12	56.0	25
5 網走川	60.0	10	50.0	10	33.3	9
6 留萌川	100.0	9	87.5	24	72.7	22
7 石狩川	76.2	126	72.8	191	71.2	302
8 尻別川	61.5	13	61.5	13	66.7	15
9 後志利別川	55.6	9	61.5	13	70.0	20
10 鶴川	61.5	13	96.3	27	60.0	10
11 沙流川	75.0	4	50.0	10	100.0	4
12 釧路川	30.0	20	40.8	49	37.5	24
13 十勝川	65.0	80	84.9	73	70.8	106
14 岩木川	67.9	53	78.3	60	56.4	78
15 高瀬川	100.0	6	30.0	10	80.0	10
16 馬淵川	83.3	6	45.2	31	40.0	20
17 北上川	53.1	81	58.2	98	59.3	172
18 鳴瀬川	20.0	15	70.5	44	63.6	55
19 名取川	75.0	16	38.1	21	47.6	21
20 阿武隈川	60.0	80	36.2	69	52.5	99
21 米代川	61.1	36	78.4	51	87.5	40
22 雄物川	68.0	125	66.7	135	64.4	149
23 子吉川	53.8	13	60.0	20	95.0	20
24 最上川	67.3	168	68.2	170	71.6	155
25 赤川	70.0	20	30.0	20	50.0	20
26 久慈川	47.2	72	53.2	62	55.0	60
27 那珂川	59.3	59	57.1	56	66.5	155
28 利根川	62.0	629	62.8	911	53.2	1379
29 荒川	61.1	185	57.5	134	62.8	113
30 多摩川	59.8	92	55.0	100	74.2	97
31 鶴見川	45.0	20	35.0	20	25.0	20
32 相模川	77.5	40	69.0	29	56.8	37
33 富士川	67.5	40	70.0	40	65.7	35
34 荒川	25.0	12	76.2	21	76.5	17
35 阿賀野川	68.8	64	65.9	82	73.5	102
36 信濃川	73.4	79	65.0	80	61.8	157
37 関川	38.1	21	31.3	48	58.3	12
38 姫川	90.5	21	52.9	17	31.6	19
39 黒部川	81.1	37	88.0	25	40.6	32
40 常願寺川	55.0	20	78.9	19	65.0	20
41 神通川	35.0	20	68.8	16	55.0	20
42 庄川	70.0	10	64.6	48	64.7	17
43 小矢部川	40.0	10	61.3	31	76.5	17
44 手取川	60.0	15	81.6	38	80.0	40
45 梯川	50.0	4	41.7	12	40.0	15
46 狩野川	64.0	50	70.7	58	77.1	48

水系名	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
	満足度(%)	回答数合計	満足度(%)	回答数合計	満足度(%)	回答数合計
47 安倍川	0.0	0	42.3	26	61.9	21
48 大井川	0.0	0	79.2	24	47.8	23
49 菊川	93.3	15	88.2	17	59.1	22
50 天竜川	54.7	86	71.0	210	55.5	191
51 豊川	64.6	79	72.3	101	60.0	40
52 矢作川	64.0	75	56.8	125	58.7	63
53 庄内川	54.6	97	44.0	84	65.0	120
54 木曽川	71.1	370	51.6	335	63.9	513
55 鈴鹿川	61.5	26	55.3	38	73.5	49
56 雲出川	62.5	16	36.8	19	45.0	40
57 櫛田川	47.4	19	51.9	27	31.3	32
58 宮川	63.3	30	84.2	38	76.7	30
59 由良川	77.1	35	71.1	45	31.7	41
60 淀川	50.3	161	65.5	145	55.7	167
61 大和川	70.0	20	35.9	39	21.3	47
62 円山川	42.9	14	94.3	35	68.6	35
63 加古川	75.0	12	72.4	58	70.0	20
64 揖保川	35.3	17	56.5	62	56.7	30
65 紀の川	0.0	0	75.0	60	60.7	84
66 新宮川	33.3	27	56.3	32	44.1	34
67 九頭竜川	51.5	33	100.0	37	32.4	34
68 北川	50.0	12	75.0	8	45.5	11
69 千代川	15.0	20	50.0	20	37.0	46
70 天神川	48.3	60	53.1	49	67.4	86
71 日野川	52.6	19	54.5	11	78.1	32
72 斐伊川	45.3	53	53.3	75	68.9	45
73 江の川	48.8	43	45.2	62	30.3	66
74 高津川	71.4	7	28.6	21	58.8	17
75 吉井川	32.0	25	62.2	37	75.0	16
76 旭川	20.0	15	81.3	32	80.6	31
77 高梁川	57.1	14	58.8	17	68.8	16
78 芦田川	0.0	0	76.0	75	62.2	90
79 太田川	58.6	70	67.1	73	60.8	74
80 小瀬川	33.3	3	58.3	12	70.0	10
81 佐波川	62.5	16	77.3	44	67.5	123
82 吉野川	54.8	73	71.0	69	59.8	112
83 那賀川	58.3	48	70.6	17	41.2	68
84 土器川	53.5	43	44.1	111	70.0	40
85 重信川	65.2	23	51.7	60	52.9	51
86 肱川	91.3	23	38.1	21	47.4	19
87 物部川	44.0	50	57.4	68	50.8	59
88 仁淀川	79.4	34	61.1	72	71.8	78
89 渡川	61.9	21	66.7	42	78.0	41
90 遠賀川	43.3	104	60.4	134	54.3	94
91 山国川	56.7	30	42.5	40	66.7	6
92 筑後川	64.3	129	57.9	121	64.6	113
93 矢部川	80.0	20	75.6	41	65.0	40

水系名	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
	満足度(%)	回答数合計	満足度(%)	回答数合計	満足度(%)	回答数合計
94 松浦川	64.3	14	54.8	31	87.0	23
95 六角川	71.4	7	66.7	21	55.6	9
96 嘉瀬川	75.0	16	53.8	13	77.8	9
97 本明川	47.6	42	31.1	45	52.9	70
98 菊池川	65.5	29	66.7	36	60.5	43
99 白川	88.2	17	60.0	20	50.0	30
100 緑川	52.5	40	62.9	35	96.3	54
101 球磨川	60.0	40	72.3	47	69.7	66
102 大分川	84.4	32	59.0	39	51.0	49
103 大野川	60.0	10	41.7	36	52.6	38
104 番匠川	65.0	60	75.0	60	72.1	68
105 五ヶ瀬川	71.4	63	87.7	65	56.9	58
106 小丸川	40.0	40	65.9	41	63.9	36
107 大淀川	67.4	141	60.4	154	64.4	132
108 川内川	58.9	90	44.4	90	67.0	100
109 肝属川	37.5	48	52.8	106	54.8	93
合計	61.0	5276	61.8	6795	60.4	7750

今後水辺でやりたいことランキング

109水系のアンケート結果を全て横並びで集計し、水系にかかわらず全国でのアンケート数に対する多く占める割合の高い順をやりたいことランキングとして整理した。

・平成5年度調査

順位	項目		割合
1	11 散歩、休息、その他(写真撮影、楽器の演奏等)	1,778	19.5%
2	6 ピクニック、キャンプ	1,606	17.6%
3	7 スポーツ(軽い運動等を含む)	1,428	15.6%
4	3 釣り・魚とり	1,407	15.4%
5	9 祭り・伝統行事・花火・花見	705	7.7%
6	2 水遊び	601	6.6%
7	4 水上スポーツ(ウインドサーフィン、カヌー、ボート等)	453	5.0%
8	5 生物観察(昆虫、水生生物、植物、鳥)	370	4.1%
9	1 水泳	248	2.7%
10	8 ジョギング	231	2.5%
11	10 観光(探勝、遊覧船を含む)	158	1.7%
12	12 その他(親水活動以外、農作業等)	142	1.6%
	合計	9,127	100.0%

・平成9年度調査

順位	項目		割合
1	6 ピクニック、キャンプ	2,337	20.4%
2	11 散歩、休息、その他(写真撮影、楽器の演奏等)	2,113	18.4%
3	3 釣り・魚とり	1,861	16.2%
4	7 スポーツ(軽い運動等を含む)	1,498	13.1%
5	2 水遊び	871	7.6%
6	9 祭り・伝統行事・花火・花見	718	6.3%
7	4 水上スポーツ(ウインドサーフィン、カヌー、ボート等)	575	5.0%
8	5 生物観察(昆虫、水生生物、植物、鳥)	486	4.2%
9	8 ジョギング	409	3.6%
10	1 水泳	293	2.6%
11	10 観光(探勝、遊覧船を含む)	169	1.5%
12	12 その他(親水活動以外、農作業等)	146	1.3%
	合計	11,476	100.0%

・平成12年度調査

順位	項目		割合
1	11 散歩、休息、その他(写真撮影、楽器の演奏等)	2,516	20.6%
2	6 ピクニック、キャンプ	2,396	19.6%
3	3 釣り・魚とり	1,782	14.6%
4	7 スポーツ(軽い運動等を含む)	1,543	12.6%
5	2 水遊び	903	7.4%
6	9 祭り・伝統行事・花火・花見	866	7.1%
7	4 水上スポーツ(ウインドサーフィン、カヌー、ボート等)	537	4.4%
8	5 生物観察(昆虫、水生生物、植物、鳥)	518	4.2%
9	8 ジョギング	445	3.6%
10	1 水泳	279	2.3%
11	12 その他(親水活動以外、農作業等)	215	1.8%
12	10 観光(探勝、遊覧船を含む)	202	1.7%
	合計	12,202	100.0%

今後水辺でやりたいこと 【平成5年度調査】

平成5年度調査	1 水泳	2 水遊び	3 釣り・魚と	4 水上スポー	5 生物観察	6 ピクニック、 キャンプ	7 スポーツ	8 ジョギング	9 行事・花火・ 祭り・伝統 花見	10 観光	11 散歩、休 息、その他	12 その他	合 計	無 回 答
1 天塩川	6	19	35	13	14	17	18	4	15	2	31		174	8
2 渚滑川			1	1									2	
3 湧別川		3	4		1	1	1		2		4		16	
4 常呂川		1		2		2	3		5		3		16	6
5 網走川				1	5	1	6	4	8		9		34	
6 留萌川			1				6	1			17	1	26	
7 石狩川	3	16	15	18	19	31	35	4	16	4	51		212	18
8 尻別川		2	5	1	1	7	2				5		23	3
9 後志利別川			6				1				2		9	1
10 鶴川		3	2	1		4	2		11		8	1	32	
11 沙流川			3			2	2				2		9	
12 釧路川		2	3	5		9	10		3		5		37	
13 十勝川	1	4	8	5	1	7	29		2	2	18		77	27
14 岩木川			1	4	3	16	16	2	16	6	14	1	79	2
15 高瀬川			4			2			1				7	
16 馬淵川		1	2			4	3		3		2		15	1
17 北上川		4	21	2	4	15	14	6	10	1	31		108	8
18 鳴瀬川	2		8	2		4	3				1	1	21	2
19 名取川		1	4	1	1	5	4	1	1		2		20	3
20 阿武隈川		5	18		4	14	27	3	4	2	32	3	112	11
21 米代川	1	5	16	1	2	14	12	2	9	1	7	2	72	
22 雄物川	1	10	27	2	9	28	41	4	25	3	53	23	226	2
23 子吉川			2		1	2	1		3		7		16	
24 最上川	2	5	50	11	10	23	36	10	13	5	46	15	226	22
25 赤川			1			7	1		1		1	1	12	9
26 久慈川	3	9	42	6	3	21	9		2	2	17	3	117	1
27 那珂川	5	7	22	11	6	24	16		7	1	15		114	1
28 利根川	17	42	199	68	37	181	153	7	85	23	184	7	1003	20
29 荒川	9	26	35	24	28	42	90	21	43	13	105	3	439	4
30 多摩川	1	10	17	1	7	30	17	2	12	1	39	1	138	
31 鶴見川			4	5		4	9	1	4		10		37	
32 相模川		4	7	1	6	16	4	1	4	2	10		55	
33 富士川	6	8	12	5	5	30	17	2	15	1	23	1	125	
34 荒川		1	5			3			1		2		12	2
35 阿賀野川	4	15	17	2	3	28	19		3	1	15		107	18
36 信濃川	2	11	10	2	2	8	28	8	11	3	27		112	20
37 関川	7	9	12	3		8	5	2		3	5	1	55	
38 姫川	2	9	4			12	11		1		23		62	5
39 黒部川			2	2	7	15	21				21	1	69	5
40 常願寺川		2	4	1	4	5	10		3	1	7		37	6
41 神通川		1	7	1	4	13	5		1		3		35	3
42 庄川		2	1			2	3			1	4		13	8
43 小矢部川	1	1	4		1	1	5		1	3	2		19	
44 手取川		1	3		9	3	5		2		7		30	1
45 梯川						1			1				2	3
46 狩野川	1	2	5	1	4	24	10	2	14		12		75	
47 安倍川														
48 大井川														
49 菊川	4	6	14	2	1	7					3	1	38	
50 天竜川	2	20	44	6	2	31	22	3	15		11		156	3
51 豊川	6	20	13	15	10	64	11	7	8	3	27	1	185	2
52 矢作川	3	10	12	4	2	26	15	7	9		9	1	98	18
53 庄内川	2	4	14	2	6	20	12	3	11	3	24	27	128	7
54 木曾川	16	29	85	44	21	179	110	21	25	3	67	2	602	21

平成5年度調査	1 水泳	2 水遊び	3 釣り・魚と	4 水上スポー	5 生物観察	6 ピクニック、キャンプ	7 スポーツ	8 ジョギング	9 行事・花火・花見	10 観光	11 散歩、他	12 その他	合計	無回答
55 鈴鹿川		2			3	9	6	3	4	2	7		36	3
56 雲出川			1			8	9	1		1	2		22	
57 櫛田川	6	1	5	4	3	8	2			2	4		35	
58 宮川		2	5	4	1	22	6	1	4		4	1	50	2
59 由良川	3	5	9	13		2	8	1	2		2	1	46	
60 淀川	13	26	32	14	4	45	56	5	15	3	33	1	247	4
61 大和川	1	2	3	3	2	12	5	2	5	1	9		45	
62 円山川		4	7	5	1	2	4		3		12		38	
63 加古川			3			1	6				2		12	12
64 揖保川					1	2	10				4		17	
65 紀の川														
66 新宮川	14	2	4	2	1	3	17		4		12		59	
67 九頭竜川		1	5	1		10	1	4	6		19		47	4
68 北川	1		4			2	6	4	1				18	
69 千代川		1	4	1	3	6	8	1	1	1	9	1	36	3
70 天神川	4	8	16		4	7	31	2	3	1	32		108	
71 日野川			5			2	8	1	1		1		18	5
72 斐伊川	1	4	15	2	4	22	9	3	6	2	23		91	
73 江の川	3	4	16		4	15	9		10		21		82	6
74 高津川	4	4	2			2	2				3		17	
75 吉井川		1	8		1	4	7				11		32	1
76 旭川		1	9		1	3				1	8		23	1
77 高梁川	1	2	1	3	2	15	3	1	6		4		38	2
78 芦田川														
79 太田川		2	16	1	2	7	18	7	13	4	27	9	106	4
80 小瀬川							2				1		3	
81 佐波川		1	8			5	3				8		25	1
82 吉野川	7	7	13	7	4	19	19		5	1	22	7	111	
83 那賀川	6	20	13	15	10	64	11	7	8	3	27	1	185	2
84 土器川	3	14	9	2	11	27	18	1	23	1	10		118	
85 重信川		3	2	1	1	10	3	2	1		11		34	3
86 肱川	3	5	6	2	1	5	2		2	1	16		43	
87 物部川	2	4	8	1		6	9	2	4		19	3	58	1
88 仁淀川	5	8	4	5	1	17	1		6		4		51	4
89 渡川	2	5	5	1	1	13	4			1	7		39	1
90 遠賀川	8	19	31	8	10	38	29	7	28	3	34		215	
91 山国川		1	6	2	2	17	7	3	4	1	4		47	
92 筑後川	8	9	47	11	7	33	40	12	10	5	35		217	
93 矢部川	4	5	6	2	2	9	3		5	3	7		46	
94 松浦川	1	5	9	1		1	3	1	2		9		32	
95 六角川	1	4	6	2	3	2	1		1	1	2		23	
96 嘉瀬川	7	11	9	6	2	9	12	1	3		7		67	
97 本明川		2	7	1	2	1	3	1	2	2	36	1	58	
98 菊池川	1	3	11			10	5	3	1		8		42	
99 白川			2	2		12	4	1	6		2		29	
100 緑川	3	10	18	4		13	5	1	1		15		70	
101 球磨川	7	13	18	9	4	25	7	2	6	1	18	4	114	
102 大分川	1		12	2	2	8	11	2	1	1	9		49	
103 大野川			2			6	2		7		5		22	
104 番匠川		16	6	6	6	18	20	2	5	2	23		104	1
105 五ヶ瀬川	1	7	16	4	4	4	17	2	12	6	32	1	106	13
106 小丸川	9	6	12	3	3	6	10	3	4		22	5	83	2
107 大淀川	7	20	49	19	15	24	43	14	29	7	57	10	294	3
108 川内川	10	15	47	16	6	31	5	2	15	10	35	1	193	
109 肝属川	1	5	19		3	6	16	4	7	4	30		95	2

今後水辺でやりたいこと 【平成9年度調査】

平成9年度調査	1 水泳	2 水遊び	3 釣り・魚と	4 水上スポー	5 生物観察	6 ピクニック、 キャンプ	7 スポーツ	8 ジョギング	9 行事・花火・ 祭り・伝統 花見	10 観光	11 散歩、休 息、その他	12 その他	合 計	無 回 答
1 天塩川	4	10	20	5	9	16	7	1	11	1	18		102	2
2 渚滑川						3			1				4	
3 湧別川	2	5	1	1		1		1	3	1	8		23	1
4 常呂川	1		1	1		4	4		2		5		18	1
5 網走川		2				5	5		3		8		23	
6 留萌川		1			3	1	6		13		6		30	6
7 石狩川	4	25	37	11	15	63	50	7	24	6	87	7	336	9
8 尻別川			3	2		1	1		1		4		12	6
9 後志利別川	3		3	1	1	6	3		5	1	3		26	
10 鶴川	1	6	4	2	7	17	16	1	3		17		74	
11 沙流川				1	1	4	6	1	3		4		20	
12 釧路川		1	4	4	3	21	18	1	9		15		76	3
13 十勝川	5	7	14	9	7	23	24	2	7	3	9		110	14
14 岩木川	5	3	10	1	4	16	25	5	9	3	24	1	106	3
15 高瀬川		4	6			3	1				2		16	
16 馬淵川			2	1		4	6	1	3	2	7	1	27	8
17 北上川		12	25	2	3	31	18	11	21		36	3	162	5
18 鳴瀬川		6	22	3		7	8	3	1	1	10		61	7
19 名取川		3	6		2	4	6		3		2		26	
20 阿武隈川		5	16	3	5	20	11	7	4	3	32		106	7
21 米代川		3	6	3	2	15	16	4	2		6		57	10
22 雄物川	5	13	26	9	6	37	37	7	10	1	50	23	224	14
23 子吉川	1	3	3	2	1	3	5	3	9		7	1	38	1
24 最上川	5	24	65	12	12	43	43	8	10	2	42	12	278	14
25 赤川	1		6	1		5	3		2	1	4	2	25	
26 久慈川	3	7	42	4	3	22	10	2	2	4	17	2	118	
27 那珂川	6	10	28	3	2	29	9	6	10		23	1	127	1
28 利根川	19	102	375	137	64	354	171	77	108	22	239	5	1673	30
29 荒川	1	17	17	2	3	38	42	7	8	2	47	1	185	15
30 多摩川	1	12	15	11	9	25	19	7	12	2	38	3	154	21
31 鶴見川		1	4			1	4	10			4	1	25	
32 相模川	1	5	13	2	2	16	13	5	1	2	7		67	
33 富士川	2	7	12	3	9	27	13	3	12		22		110	
34 荒川	1	1	8		3	10	3	1	2		1		30	3
35 阿賀野川	1	12	25	9	10	46	11	5	10		17	1	147	1
36 信濃川		2	14	6	12	23	18	5	12	3	31	7	133	10
37 関川	2	4	12	4	3	19	13	12	1	1	20	5	96	3
38 姫川		2	4	1		5	1			9	5		27	
39 黒部川		1	2	4		9	16	1	2	2	13	1	51	
40 常願寺川	4	9	4	1	3	18	1		2	1	4		47	3
41 神通川		3	3	1	2	2	4	3	4		8	1	31	1
42 庄川	2	9	14	1	2	22	8		1		8	2	69	6
43 小矢部川	3	5	5	2		7	8	1	1		7	2	41	1
44 手取川	1	7	9	3	1	16	11	3	4		9		64	3
45 梯川		2	6			3	2		3		3	1	20	
46 狩野川		12	6	1	19	10	6	1	6		13		74	14
47 安倍川		8	5		1	10	22	1	2	2	9	8	68	1
48 大井川						3	11	2			10		26	8
49 菊川	1		1			18	1						21	
50 天竜川	6	72	96	16	31	66	46	6	23	8	54	2	426	4
51 豊川	4	16	19	10	2	52	13	4	8	1	13	1	143	18
52 矢作川	6	21	13	12	3	46	47	16	4	2	33	1	204	9
53 庄内川		8	15	9	7	28	15	4	14	2	39		141	7
54 木曽川	28	40	88	49	35	159	92	17	28	15	107	5	663	9

平成9年度調査	1 水泳	2 水遊び	3 釣り・魚と	4 水上スポー	5 生物観察	6 ピクニック ク、キャンプ	7 スポーツ	8 ジョギング	9 祭り・伝統 行事・花火・ 花見	10 観光	11 散歩、休 息、その他	12 その他	合 計	無 回 答
55 鈴鹿川		6	6	3		16	8	2	2		11		54	5
56 雲出川	1	2	3		1	7	10	1	2		8	1	36	
57 櫛田川	2	2	3			6	1		1		4		19	10
58 宮川	2	5	2	4	1	11	9	1	3		4	1	43	18
59 由良川	2	8	12	18		7	2	1	3	1	19		73	10
60 淀川	11	20	36	12	15	59	27	15	16	5	50	2	268	5
61 大和川	1	2	13	1	4	9	6	1	1		9	2	49	11
62 円山川			6	4	1	7	3	1		1	4	1	28	21
63 加古川	1	11	21	5	3	30	17	8	16	1	19		132	
64 揖保川			20		1	1	21	1			19		63	2
65 紀の川	5	12	16	9	2	30	8	4	6	3	16	1	112	1
66 新宮川	4	3	7	6		5	1		16	1	18		61	
67 九頭竜川			3	2	1	6	8	1	4	1	12	2	40	9
68 北川					1		1	3			7		12	
69 千代川			1	1	3	14	7		1		13	1	41	2
70 天神川	1	5	14	2	3	13	17	1	5	1	17		79	6
71 日野川			2				4	2	1		2		11	
72 斐伊川	3	15	20	5	6	17	15		9	1	34	3	128	
73 江の川	2	5	13	5	2	3	12		2		22	2	68	11
74 高津川	4	5	6		2	7	3		1	2	5		35	2
75 吉井川	1	3	15	2	4	2	21		3		13		64	
76 旭川		7	5	4	3	16	3	1	5		13	1	58	1
77 高梁川		1	5	5	1	10	3	1	1		6		33	
78 芦田川	7	14	12	5	5	13	18	3	1	1	21		100	
79 太田川	1	3	18	3	2	17	13	3	2	1	41	2	106	9
80 小瀬川		1	6			4				1		1	13	4
81 佐波川	1	9	10	2	3	12	11	3		2	12	1	66	9
82 吉野川	2	1	12	10	7	13	16	3	7	1	10	6	88	12
83 那賀川	2	2	7		1	5	2		1		7		27	4
84 土器川	6	17	9	1	17	36	25	8	5		15	1	140	
85 重信川	2	15	11	1	10	18	7	1	6		26	2	99	2
86 肱川			3				1			1	16		21	1
87 物部川	9	14	14	4	6	39	15	4	16		17		138	7
88 仁淀川	15	19	10	9	3	75	4		4	1	7		147	
89 渡川	2	1	9	7		2	3		2		16		42	
90 遠賀川	5	21	56	12	12	87	32	19	20	4	50	1	319	4
91 山国川	1	2	8	2	7	15	7	3	6	3	4		58	
92 筑後川	5	4	53	8	6	49	34	5	13	1	41		219	
93 矢部川	1	3	14	1	4	8	4	1		1	6	3	46	6
94 松浦川	9	6	21	3		10	5	3	6	3	12	1	79	2
95 六角川	4	6	12		3	4		1	2		3	1	36	1
96 嘉瀬川		3	2	2		13	1		1	1	2		25	
97 本明川		3	7		1	1	4		13	1	29		59	
98 菊池川	2	4	13	3		22	4		4		11		63	2
99 白川			1			3	4	1	1	2	10	1	23	
100 緑川		7	13			14	2		2	3	5		46	
101 球磨川	7	8	23	6	1	15	14	3	5	4	11		97	
102 大分川	1	3	9	1	6	14	16	4	14		13		81	
103 大野川	3	9	13		2	15	8	2	2		15		69	
104 番匠川	13	15	22	8	1	20	13	6	3		21		122	1
105 五ヶ瀬川	4	2	8	1	7	9	16	6	5	1	35	1	95	11
106 小丸川			4			2	12	1	3		23		45	
107 大淀川	13	16	34	7	12	45	29	10	25	7	55	6	259	4
108 川内川	4	9	42	14	3	30	11	3	9	10	19		154	2
109 肝属川	5	14	21	12	6	14	11	10	3		28	2	126	28

今後水辺でやりたいこと 【平成12年度調査】

平成12年度調査	1 水泳	2 水遊び	3 釣り・魚と	4 水上スポー	5 生物観察	6 ピクニック、キャンプ	7 スポーツ	8 ジョギング	9 行事・花火・祭り・伝統	10 観光	11 散歩、休憩、その他	12 その他	合計	無回答
1 天塩川		4	13	9	2	10	10	5	10	1	13		77	8
2 渚滑川			3							2		1	6	
3 湧別川					1	1	4		1	1	5		13	
4 常呂川		2	3	1		4	9	1	3	1	13		37	3
5 網走川				2	1	4	5		2		6	1	21	
6 留萌川	1	2	2	1	5	2	6	4			17	1	41	
7 石狩川	5	32	54	37	34	123	74	3	37	6	98	2	505	36
8 尻別川	1		6	3	2	3	1		1		9		26	7
9 後志利別川		4	7	1	2	6	5	1	1		5		32	
10 鶴川		1	4		2	3	3		2	1	5		21	
11 沙流川						2			1				3	1
12 釧路川			3	1	1	4	17	1	3		22	2	54	3
13 十勝川	6	16	27	2	6	18	49	16	14	4	53		211	9
14 岩木川	1	7	6	5		18	30	1	1		21	1	91	6
15 高瀬川	1	2	6			4					1	1	15	
16 馬淵川	1		4	1		9	8	3	6	1	7	1	41	
17 北上川	2	26	52	8	12	37	29	5	16	4	95	3	289	11
18 鳴瀬川	3	5	20	4	3	25	8	5	6		40		119	1
19 名取川		1	8		2	10		1			3		25	3
20 阿武隈川	3	7	36	8	11	27	24	9	18	5	32	4	184	8
21 米代川			9	4	1	15	16	2	10		15		72	
22 雄物川	2	10	33	9	5	79	24	5	16	1	30	9	223	12
23 子吉川		1	4	1	5	8	4	5	10	1	4	3	46	1
24 最上川	2	14	44	4	14	56	46	15	24	4	71	11	305	9
25 赤川		1				1	4		4	1	2	8	21	2
26 久慈川	2	10	14	15	8	39	5	3	10	1	5		112	
27 那珂川	10	20	44	16	4	56	17	3	29	1	21	5	226	5
28 利根川	31	84	367	132	83	349	196	95	156	29	383	17	1922	131
29 荒川	2	8	12	2	13	24	24	8	39	8	36	2	178	15
30 多摩川	1	5	10	8	9	31	29	10	23	3	26	3	158	10
31 鶴見川		1	1			1	8	6	1	1	8		27	4
32 相模川	1	1	12	2	2	14	3	1	4	2	9		51	10
33 富士川	1	7	10	3	2	16	3		3	1	14	3	63	
34 荒川	2	3	6		1	5	2		3		1		23	2
35 阿賀野川	3	24	25	8	4	53	11	4	7	2	30	1	172	11
36 信濃川	3	19	22	9	9	34	46	12	12	9	44	6	225	31
37 関川		1	1		2	4	7		2		6		23	1
38 姫川	1	6	11	1		1	4		1		5	1	31	
39 黒部川		6	5		2	15	5		5		1		39	1
40 常願寺川		3	1			11	3			1	5	2	26	
41 神通川			11				8				9		28	
42 庄川	1	3	4			4	1		1		5		19	5
43 小矢部川	1		2	1		9	7	1	1		4		26	1
44 手取川	1	4	15			22	7	1	1		9		60	1
45 梯川			5	2		1	1	4			4	2	19	2
46 狩野川		8	6	4	4	13	10	4	2	4	25		80	2
47 安倍川		1	2			6	3	1			2		15	9
48 大井川	1	1	2		1	15	14	3	2		5		44	1
49 菊川		4	6	2		5	1	1	2		8		29	1
50 天竜川	6	34	58	9	17	62	32	8	5	7	56	2	296	24
51 豊川		7	5	3	3	27	1	2	4		8	1	61	3
52 矢作川	1	8	10	10	6	19	13	3	10	1	13		94	13
53 庄内川		8	7	1	13	20	19	8	3		38	8	125	17
54 木曽川	16	61	97	40	40	199	99	26	68	20	151	25	842	21

平成12年度調査	1 水泳	2 水遊び	3 釣り・魚と	4 水上スポー	5 生物観察	6 ピクニック、キャンプ	7 スポーツ	8 ジョギング	9 祭り・伝統行事・花火・花見	10 観光	11 散歩、その他	12 その他	合計	無回答
55 鈴鹿川	5	14	10	6	10	21	16	4	16	1	12		115	3
56 雲出川	1	7	4	1		13	5	2	3		14	17	67	
57 櫛田川	2	8	4		2	12	4	1	2		13	1	49	8
58 宮川	2	7	6	7	1	15	7	1	7	1	13	4	71	
59 由良川	2	9	19	9	1	22	13		1		5	3	84	
60 淀川	3	16	21	10	24	67	54	18	9	8	60	2	292	9
61 大和川	2	3	15	1	4	9	2	1	5	2	19	11	74	
62 円山川	1		11	3		3	16	2			4	2	42	4
63 加古川		5	7	2	3	6	1	1	1	1	5		32	7
64 揖保川	3		5	2	2	9	12		1		5	2	41	1
65 紀の川	5	13	23	1	5	13	2	1	10	1	10	4	88	23
66 新宮川	7	1	10	9	1	5	8	1	7		22		71	
67 九頭竜川		6	7	5		5	11	2	6	1	7		50	
68 北川		3	2		1	1	4	1			5		17	
69 千代川	1	2	6	3	3	16	11	8	4	2	8		64	6
70 天神川	3	23	18	6	4	19	13	2	2	1	26		117	19
71 日野川		1	6			5	20	2		2	12		48	
72 斐伊川	1	4	12	3		7	4	1	9	2	24		67	
73 江の川	3	4	25	7	1	16	14	2	5	2	21	1	101	5
74 高津川	2	3	7	1		4	4		2	1	1		25	
75 吉井川			4	1		3	9	1	4		9		31	
76 旭川	1	5	8	4	7	7	9	1	8	1	17	4	72	
77 高梁川		4	2			6	5	1			4		22	
78 芦田川	2	9	16	7	1	31	33	4	2	1	26		132	
79 太田川	2	8	16		2	24	16	4	7	2	27	1	109	5
80 小瀬川	5	3	2			6	1				1		18	
81 佐波川	3	12	7	6	3	53	7	2	15	8	24		140	14
82 吉野川	5	14	33	8	8	44	21	5	6		45	3	192	7
83 那賀川	3	8	16	3	5	11	16	1	16	1	21	2	103	11
84 土器川		4	5	2	2	16	5	5	1		13	1	54	2
85 重信川	4	7	1		1	11	14	1	4		27		70	3
86 肱川		2	2		4	2	6		4		10	1	31	1
87 物部川	5	18	8	1	3	18	1		4	1	9	2	70	6
88 仁淀川	11	17	7	10	11	52	5	4	12	3	23	3	158	15
89 渡川	8	8	8	5	2	31	9		4	2	7		84	1
90 遠賀川	3	20	21	3	2	43	18	8	6	2	33	1	160	5
91 山国川	3	2	1		1	2		1	2		5		17	1
92 筑後川	7	7	30	8	8	34	36	12	9		37	4	192	9
93 矢部川	3	5	18		4	9	2	7	2		9	3	62	2
94 松浦川	2	4	9	2	2	6	6	1	2	2	7		43	2
95 六角川	1	5	5	2	4	6	2		2	3	3		33	
96 嘉瀬川		1	3		1	2	2	1			3		13	1
97 本明川	2	14	12	1	9	7	9	5	2	1	38	1	101	1
98 菊池川	1	18	10	2	1	7	2		4		17		62	4
99 白川		1	7	1		8	7		1		6		31	6
100 緑川	5	8	23	4	1	29	3			1	11		85	2
101 球磨川	5	15	14	2	3	5	9	5	2		29	1	90	
102 大分川	2	7	8	1	4	15	13	5	3		42		100	6
103 大野川	1	12	9	2	4	3	5	1	3		15		55	1
104 番匠川	17	12	7	1	5	13	14	5	7	7	38	1	127	
105 五ヶ瀬川	2		16	2	1	8	13	3	3	1	24	1	74	7
106 小丸川	2	3	10	1		8	8	4	8	1	10	1	56	4
107 大淀川	7	16	38	3	12	49	23	8	22	1	67	3	249	6
108 川内川	4	12	41	3	5	16	16	6	9	3	30	3	148	
109 肝属川	8	21	32	7	8	19	22	8	22	13	45	6	211	